



HP DesignJet T730 プリンタ
HP DesignJet T830 マルチファンクション プリ
ンタ シリーズ
ユーザー ガイド

概要

プリンタのハードウェアおよびソフトウェアのインストール、使用、およびトラブルシューティングについて説明します。

法律に関する情報

© Copyright 2017-2021 HP Development Company, L.P.

版 5

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する保証書の明示的な記載内容に限られます。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。



Wi-Fi 認定

商標

AdobeR、AcrobatR、および Adobe PhotoshopR は Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple、iPad®、および iPhone®は Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国/地域の登録商標です。

Corel®は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標および登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における商標です。

Microsoft®および Windows®は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

1 はじめに	1
安全に関する注意事項.....	1
一般的な安全に関するガイドライン.....	1
感電の危険.....	2
発火の危険.....	2
機械的危険.....	3
重量のある用紙による危険.....	3
インクの取り扱い.....	3
警告および注意.....	3
このガイドの使用方法.....	4
使用方法と保守.....	4
トラブルシューティング.....	4
アクセサリ、サポート、および仕様.....	5
用語集.....	5
索引.....	5
警告および注意.....	5
プリンタ モデル.....	5
プリンタの主な機能.....	6
プリンタの主なコンポーネント.....	6
HP DesignJet T830 マルチファンクション プリンタの前面図.....	6
HP DesignJet T730 プリンタ前面図.....	7
HP DesignJet T830 マルチファンクション プリンタ背面図.....	8
HP DesignJet T730 プリンタ背面図.....	9
通信.....	10
フロントパネル.....	11
プリンタソフトウェア.....	12
モバイル印刷と Web サービス.....	13
モバイル印刷.....	13
電子メール印刷の有効化.....	14
プリンタをオン・オフする.....	14
レポート.....	15
2 プリンタの接続	17
使用する接続方法を選択する.....	17
ネットワークにプリンタを接続する.....	18
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Windows の場合).....	18
プリンタソフトウェアをアンインストールする(Windows の場合).....	19
ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Mac OS X の場合).....	19
Bonjour 接続.....	19
TCP/IP 接続.....	20
プリンタの共有.....	21
プリンタソフトウェアをアンインストールする(Mac OS X の場合).....	21
3 プリンタを設定する	22
はじめに.....	22
自動ファームウェアのアップデート.....	22
電子メール通知をオン/オフにする.....	22
アラートをオン/オフにする.....	22

内蔵 Web サーバへのアクセス制御	24
Windows ドライバの環境設定を設定する	24
Web サービスのセットアップ	25
4 プリンタのカスタマイズ	26
フロントパネルの表示の言語を変更する	26
内蔵 Web サーバにアクセスする	26
内蔵 Web サーバの言語を変更する	26
HP Utility へのアクセス	27
HP Utility の言語を変更する	27
測定単位を変更する	27
スリープモード設定を変更する	28
自動オフ設定を変更する	28
フロントパネルの表示の明るさを変更する	28
ネットワーク設定を構成する	29
ファイアウォール設定	29
ファイアウォールルールを作成して使用する	30
ファイアウォールルールの作成	30
ファイアウォールルールの優先順位の変更	30
ファイアウォールオプションの変更	30
ファイアウォール設定のリセット	31
ルール、テンプレート、およびサービスに対する制限事項	31
ネットワーク設定をリセット	31
プリンタセキュリティを管理する	31
プリンタの電子メールアドレスを変更する	32
5 用紙の取り扱い	33
用紙の取り付けに関する一般的なヒント	33
ロールをスピンドルに取り付ける	33
ロールをプリンタに取り付ける	35
ロール紙を取り外す	38
カット紙を取り付ける	38
カット紙を取り外す	39
マルチシートトレイを使用する	40
用紙に関する情報を表示する	41
用紙を保守する	41
乾燥時間を変更する	41
自動カッターのオン/オフを切り替える	42
切断ありまたは切断なしの用紙送り	42
6 プリント中	44
USB フラッシュ ドライブから印刷する	44
印刷設定	45
モバイル印刷	46
HP Click を使用して印刷	46
プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷	46
詳細印刷設定	47
印刷品質を選択します	47
用紙サイズの選択	47
カスタム用紙サイズ	48
Windows のプリンタ ドライバを使用する	48
Windows の用紙を使用する	48
Mac OS X のプリンタ ドライバを使用する	48
マージン オプションを選択する	49
取り付けられている用紙への印刷	49

印刷を拡大縮小する	50
試し印刷をする	50
高品質で印刷する	51
高解像度のイメージがある場合	51
用紙を節約する	51
インクを節約する	51
カラー マネジメント	52
カラーマネジメント オプション	52
グレースケールまたは白黒で印刷する	52
7 スキャニング	54
スキャンに適した用紙の種類	54
ファイルへのスキャン	55
スキャン設定	61
スキャン オプションのセットアップ処理	62
スキャンしてメールのセットアップの処理	62
ネットワークにスキャン セットアップの処理	63
コンピュータにスキャン	68
Webscan	69
サーバ/プリンタから	69
例: Windows で、スキャン先のネットワーク フォルダを作成する	70
例: Mac OS X で、スキャン先ネットワーク フォルダを作成する	71
HP Smart アプリからのスキャン	73
8 コピー中	74
コピー	74
コピー設定	76
9 モバイル印刷	77
モバイルの仕様	77
モバイル印刷	77
OS 内から印刷	77
AirPrint を搭載した iOS (iPhone、iPad)	78
HP プリント サービス プラグインを搭載した Android	78
HP Print for Chrome を搭載した Chromebook	78
HP Smart アプリから印刷、スキャン、共有	78
HP Smart アプリを使用した iOS および Android での印刷	79
HP Smart アプリを使用した iOS および Android での印刷 (T830 のみ)	79
電子メールで印刷 (HP ePrint)	79
10 実際の印刷の例	80
Adobe Acrobat からの印刷	80
Autodesk AutoCAD からの印刷	83
プリント中	83
プリンタ エミュレーションを使用する	88
内容をマージンでクリップする	88
Adobe Photoshop からの印刷	88
Microsoft Office からの印刷および拡大縮小	91
PowerPoint を使用する	91
Project を使用する	93
Excel を使用する	96
11 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	99
インクカートリッジについて	99
匿名の使用状況に関する情報の格納	99
インクカートリッジのステータスの確認	100
インクカートリッジを交換する	100

プリントヘッドについて	102
12 プリンタを保守する	103
プリンタ ステータスを確認する	103
プリンタの取り扱い	103
プリンタ外観のクリーニング	103
印刷品質レポート	103
レポートのプリント	104
修正措置	104
プリントヘッドをクリーニングする	105
フロントパネルを使用してプリントヘッドをクリーニングする	105
内蔵 Web サーバからプリントヘッドをクリーニングする	105
HP Utility を使用してプリントヘッドをクリーニングする	105
プリントヘッドの軸合わせ	106
プリントヘッドを交換する	106
用紙送りのキャリブレーションを行う	112
拡張精度のキャリブレーションを再度行う	112
デフォルトのキャリブレーションに戻す	113
プリンタを移動または保管する	113
ファームウェア アップデート	114
ソフトウェアの更新	115
プリンタ保守キット	115
スキャナのスクランバーをクリーニングする	115
スキャナのキャリブレーションを行う	118
スキャナのキャリブレーションを実行するには	118
キャリブレーションが失敗する場合	118
13 アクセサリ	120
サプライ品およびアクセサリ	120
インク サプライの注文	120
用紙の注文	121
アクセサリの注文	121
アクセサリ	121
HP DesignJet 36 インチ スピンドル (36 インチ プリンタの場合)	121
HP DesignJet 24 インチ スピンドル (24 インチ プリンタの場合)	121
HP USB 3.0 - ギガビット アダプタ	121
HP DesignJet 防塵・防滴ケース	121
14 用紙に関するトラブルシューティング	122
用紙が正しく取り付けられない	122
ロール紙の取り付けに失敗する	122
カット紙の取り付けに失敗する	123
マルチシートトレイの取り付けに失敗する	123
用紙の取り付けのエラー メッセージ	124
用紙の種類がドライバに含まれていない	124
透明または半透明のフィルム	124
フォト用紙	125
普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙	125
触ると、黒インクが簡単に落ちる	125
印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる	125
プリンタが間違っただ用紙の種類に印刷した	125
用紙が一致していません	126
ロール紙が詰まっている	126
プリンタが T830 の場合	126
プリンタが T730 の場合	130

カット紙が詰まっている	134
プリンタが T830 の場合	134
プリンタが T730 の場合	135
マルチシートトレイが詰まっている	136
帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する	138
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	139
印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない	139
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる	139
印刷が完了すると用紙がカットされる	139
カッターで正しくカットされない	139
ロール紙がスピンドルでたるむ	139
スキャナに原稿をセットできない	140
スキャナ用の紙詰まりの除去	140
15 印刷品質に関するトラブルシューティング	143
印刷に関する一般的なアドバイス	143
イメージに横線 (バンディング) が見られる	143
描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない	144
線画が段状またはギザギザに表示される	145
線画が二重または間違った色で印刷される	145
線が不連続になる	146
線がぼやけている	146
線の長さが不正確	147
イメージ全体がぼやけているかざらついている	147
用紙が平らになっていない	148
印刷が擦り切れる、または傷がつく	149
用紙にインクが残る	149
コート紙の表面に水平方向の汚れがある	149
用紙の裏にインクが付着する	150
印刷部に触れると黒インクが擦れる	150
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない	150
オブジェクトの端が予期したよりも暗い	151
異なる色の縦線が印刷される	151
印刷物に白色の点がある	151
色が正確に再現されない	151
カラーの色あせ	152
イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)	152
イメージの一部が印刷されない	153
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない	153
16 スキャナに関するトラブルシューティング	154
ネットワークフォルダにアクセスできない	154
スキャンしてファイルに保存する処理が遅い	154
スキャン中に原稿ドキュメントを取り付け直される	155
17 コピー品質およびスキャン品質に関するトラブルシューティング	156
不規則な縦線	156
しわや折れ	157
線が不連続になる	157
スキャンまたはコピーに明るい色の領域の塗りつぶしがない	159
普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる	159
隣接するスキャンバー間のわずかな色の差異	160
スキャナのスキャンバー間の接合部に明るい縦線が現れる	161
線の太さがまちまちである、または線が印刷されない	162
色が正確に再現されない	163

色ぶち	163
暗い領域または明るい領域のクリッピング	164
光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア	165
モノクロ背景に現れる赤および緑の縦線	165
振動	166
ピンぼけ、ぶれ、退色	166
不適切な用紙送り、スキャン中のスキュー、横のしわ	168
30cm 幅の縦方向の黒いバンディング	169
スキャナが原稿に損傷を与える	169
完全に間違っただ色	170
縦のゆがみ	171
二重になったオブジェクト(ゴースト)	171
コピーまたは印刷で縮小する際に発生するクリッピングまたは不適切な倍率	172
トレーシングペーパーのスキャン時の正しくないエッジ検出	172
コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている	173
18 スキャナ診断プロット	174
プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する	174
診断シート印刷後のエラーのビジュアルチェック	174
解像度	175
位置調整	175
シャドウ部分またはハイライト部分のディテールの損失	176
プリンタバンディング	177
線	177
粒状感	178
診断プロットのスキャンまたはコピー	178
モニタのキャリブレーション	179
今後使用するために診断プロットを保存する	179
19 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング	180
インクカートリッジを挿入できない	180
インクカートリッジのステータスメッセージ	180
プリントヘッドを取り付けられない	180
チューブをプリントヘッドに接続できない	181
20 データ通信に関するトラブルシューティング	183
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	183
固定 IP アドレスの使用	184
ホスト名を代わりに使用する	184
有線ネットワークの問題	184
作成されたネットワークポートがプリンタの IP アドレスと一致しない (Windows)	184
ワイヤレスネットワークの問題	185
トラブルシューティング方法	185
高度なワイヤレスネットワークのトラブルシューティング	186
ハードウェアアドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する	188
モバイル印刷および Web サービスの問題	188
ネットワーク設定ページ	189
21 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	191
プリンタが起動しない	191
プリンタで印刷ができない	191
プリンタの印刷が遅い	191
フロントパネルがフリーズする	192
内蔵 Web サーバにアクセスできない	192
アラート	192
22 フロントパネルのエラーメッセージ	194

23 HP カスタマー・ケア	196
はじめに.....	196
HP プロフェッショナル サービス.....	196
HP サポートセンター.....	196
HP Care Pack および保証期間の延長.....	197
インストールサービスとネットワークセットアップ.....	197
カスタマーセルフリペア	197
HP のサポートに問い合わせる.....	197
電話番号.....	199
24 プリンタの仕様	200
機能の仕様	200
モバイル印刷の仕様	201
物理的仕様	202
メモリの仕様.....	203
電源の仕様	203
エコロジーに関する仕様	203
動作環境の仕様	203
動作音に関する仕様	204
ワイヤレス周波数帯	204
用語集	205
索引	208

1 はじめに

ユーザーガイドには、HP プリンタの安全な使用、メンテナンス、およびトラブルシューティングに必要なすべての情報が記載されています。また、アクセサリ、サポート、および仕様に関する情報も記載されています。

安全に関する注意事項

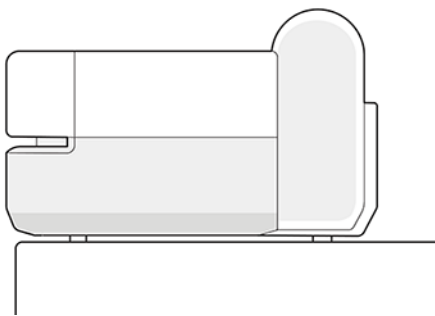
装置を使用する前に、安全に関する注意事項と、地域の環境、健康、および安全規定を読んで理解し、従ってください。

この装置は、子供が立ち入る可能性がある場所での使用に適していません。

保守または部品交換を行う場合は、安全上のリスクを抑え、装置の損傷を防ぐために HP のマニュアルに記載されている手順に従ってください。

スタンドなしのプリンタの場合

- プリンタ、サプライ品、アクセサリの合計重量以上の耐荷重力を備えたサポートを使用してください。
- プリンタがサポートの表面に完全に収まっていることを確認してください。
- サポートはプリンタ専用とする必要があります。
- プリンタのラバーベアリングのすべてが、サポートの表面内に完全に収まっていることを確認します。
- プリンタに同梱の組み立て手順の指示に従い、安全に使用できるよう組み立て手順は手近な場所に保管してください。



一般的な安全に関するガイドライン

装置内部には、HP のカスタマーセルフリペアプログラムで取り扱う部品はありますが、オペレータが操作可能な部品はありません。

セルフリペアの詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/selfrepair>)。必ず、セルフリペア部品に固有の安全に関する推奨事項に従ってください。

安全のため、上記以外の部品の保守作業は、資格を有するサービス担当者に依頼してください。

以下のいずれかの場合は、装置の電源をオフにして、サービス担当者に連絡してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷した。
- 装置がなんらかの衝撃によって破損した。
- 機械的な破損またはエンクロージャの破損が発生している。
- 装置に液体が入った。
- 装置から煙が出たり、異様な臭いがする。
- 装置を落とした。
- 装置が正常に動作しない。

以下の場合、装置の電源をオフにしてください。

- 雷雨時
- 停電時

警告ラベルが付いている部分には特に注意してください。

オフィス、コピー室、装置室のいずれであっても、換気方法は地域の環境衛生安全 (EHS) ガイドラインおよび規定を満たしている必要があります。

感電の危険

装置には建物に設置されたブレーカーが必要です。このブレーカーは、装置の要件を満たしている必要があり、装置を設置する国の地域管轄の電気工事規定に従っている必要があります。

⚠ 警告！ 内蔵電源および電源インレットの内部回路は、死亡または重大な人身事故につながる可能性のある危険な電圧で動作します。

🔧 重要： 装置の保守作業前に装置の電源コードを抜いてください。

感電の恐れを防止するため、以下の点を守ってください。

- 装置は、接地された電源コンセントのみに接続する必要があります。
- 装置の電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物を装置のスロットに差し込まないでください。
- 装置の後ろを歩く際にケーブルにつまづかないように注意してください。
- 壁のコンセントと装置のソケットに、電源コードをしっかりと奥まで差し込みます。
- 濡れた手で電源コードを触らないでください。

発火の危険

装置がインストールされる国の法律に準拠した装置の要件および電気規則の要件を満たす責任は、顧客にあります。

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- 製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- 装置付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物を装置のスロットに差し込まないでください。
- 装置に液体がこぼれないように注意してください。清掃後、すべてのコンポーネントが乾いていることを確認してから装置の使用を再開してください。
- 可燃性ガスを含むエアロゾル製品を、装置の内部または周囲で使用しないでください。爆発性ガスが大気中に存在する場合は装置を使用しないでください。
- 装置の開口部を遮断したり、覆わないでください。

機械的危険

装置には人身事故の原因になる可能性のある可動部分があります。

怪我の防止のため、装置の近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体を可動部分に近づけないようにしてください。
- ネックレス、ブレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 長髪の場合は、頭髮が装置内に落下しないように留めてください。
- 袖や手袋が可動部分に巻き込まれないように注意してください。
- カバーがかかっている状態で装置を動作させないでください。
- 内部のファン ブレードは動く部品で危険です。保守の前に装置の接続を解除してください。
- 内部に可動部品が含まれるため、印刷中の装置の内部に手を入れないようにしてください。

重量のある用紙による危険

怪我を避けるため、重量のある用紙を扱う場合は特に注意が必要です。

- 重いロール紙を扱う際は、2人以上の人手が必要なことがあります。背中に負担をかけたり痛めたりしないように注意してください。
- 重いロール紙を扱うときは、長靴や手袋などの保護用具を着用してください。
- 重いロール紙を扱う場合は、地域の環境、衛生、安全に関する規則に従ってください。

インクの取り扱い

インクサプライを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

警告および注意

ユーザー ガイドでは、装置を適切に使用して破損を防ぐために、記号が使用されています。これらの記号の付いた指示に従ってください。

-
- ⚠ **警告!** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。
- ⚠ **注意:** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故または装置の破損につながる恐れがあります。
-

このガイドの使用方法

ユーザー ガイドは、www.hp.com からダウンロードできます。

プリンタのユーザー ガイドは、以下の該当するリンクをクリックして HP の Web サイトからダウンロードできます。

- HP DesignJet T730 プリンタ : <http://www.hp.com/go/T730/manuals>
- HP DesignJet T830 マルチファンクション プリンタ : <http://www.hp.com/go/T830/manuals>

使用方法と保守

プリンタ ステータスとメンテナンスのチェックは、機器を常に最適な状態に保つために欠かせません。プリンタの定期的なクリーニング、問題の診断、キャリブレーションを行ったり、必要に応じてカートリッジやプリントヘッドを交換したり、ソフトウェアを最新の状態に保ったりします。

- [17 ページの「プリンタの接続」](#)
- [22 ページの「プリンタを設定する」](#)
- [26 ページの「プリンタのカスタマイズ」](#)
- [33 ページの「用紙の取り扱い」](#)
- [44 ページの「プリント中」](#)
- [13 ページの「モバイル印刷と Web サービス」](#)
- [80 ページの「実際の印刷の例」](#)
- [99 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)
- [103 ページの「プリンタを保守する」](#)

トラブルシューティング

プリント中に生じる可能性のある問題を特定して解決するための手順について説明します。

以下から選択してください。

- [122 ページの「用紙に関するトラブルシューティング」](#)
- [143 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)
- [180 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング」](#)
- [183 ページの「データ通信に関するトラブルシューティング」](#)
- [191 ページの「一般的なプリンタに関するトラブルシューティング」](#)

- [194 ページの「フロントパネルのエラーメッセージ」](#)

アクセサリ、サポート、および仕様

Customer Care、プリンタの仕様、および各種用紙、インク サプライ品、アクセサリの製品番号などに関する参考情報です。

以下から選択してください。

- [120 ページの「アクセサリ」](#)
- [196 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)
- [200 ページの「プリンタの仕様」](#)

用語集

ユーザーガイドの最後には、使用されるキーワード、用語、概念に関する用語集があります。


サポートが必要な場合は、[205 ページの「用語集」](#)に移動してください。


索引


目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、記号が使用されています。

 **重要**：これらの記号の付いた指示に従ってください。

 **警告**！この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。

 **注意**：この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

プリンタ モデル

ユーザーガイドでは、2つのプリンタモデルについて説明しています。通常は、それらのモデルを略して短縮名称で呼びます。

表 1-1 プリンタ モデル

正式名称	短縮名称
HP DesignJet T730 プリンタ	T730
HP DesignJet T830 マルチファンクションプリンタ シリーズ	T830

プリンタの主な機能

これは、最大 610 mm または 914 mm の用紙に高品質イメージをプリントするために設計されたカラー インクジェット プリンタです。T830 マルチファンクション プリンタをお使いの場合、同じ幅のイメージのスキャンに対応した統合カラー スキャナも搭載されています。

主な機能を以下に示します。

- 最大 2400×1200dpi の解像度で印刷 (**[高品質]** 印刷品質オプション、**[高精細]** オプションおよびフォト用紙を使用した場合)
- スキャン解像度最大 600dpi、RGB カラー 24 ビット/ピクセル、グレースケール 8 ビット/ピクセル、または白黒 1 ビット/ピクセル
- 内蔵 Web サーバまたは HP Utility を使用して、フロントパネルまたはリモート コンピュータからプリンタを管理可能

 **注記：** このマニュアル全体を通して、「HP Utility」とは、Mac OS X 用 HP Utility および Windows 用 HP DesignJet Utility を指します。

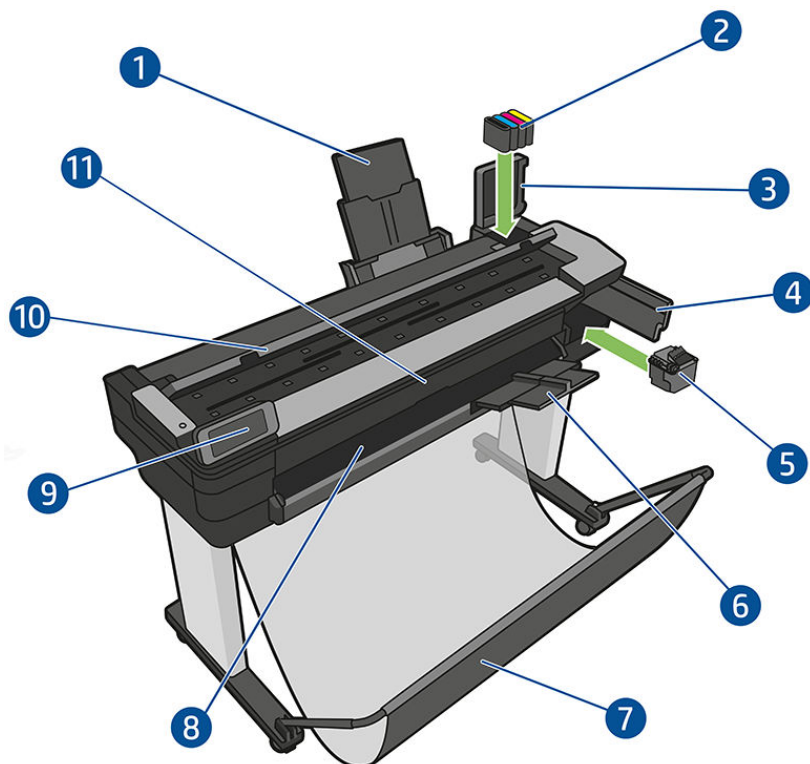
- 直観的なグラフィカルユーザ インタフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式フロントパネル
- イーサネットまたは Wi-Fi 接続をサポート
- 高速 USB ホスト ポート (USB フラッシュドライブ接続用)
- モバイル印刷とスキャンには、自動ファームウェア アップグレードや HP ePrint などの Web コネクテッド機能が含まれています。
- マルチシートトレイを使用してロール紙およびカット紙を処理
- 節約して印刷するためのエコノモード
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 (を参照) [26 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)
- サプライ品情報、トラブルシューティング、およびファームウェア アップデートを、HP Utility から入手可能 (を参照) [27 ページの「HP Utility へのアクセス」](#)
- オンラインの HP サポートセンターへのアクセス ([196 ページの「HP サポートセンター」](#) を参照)

プリンタの主なコンポーネント

ハードウェアの機能は、プリンタ モデルによって異なります。

HP DesignJet T830 マルチファンクション プリンタの前面図

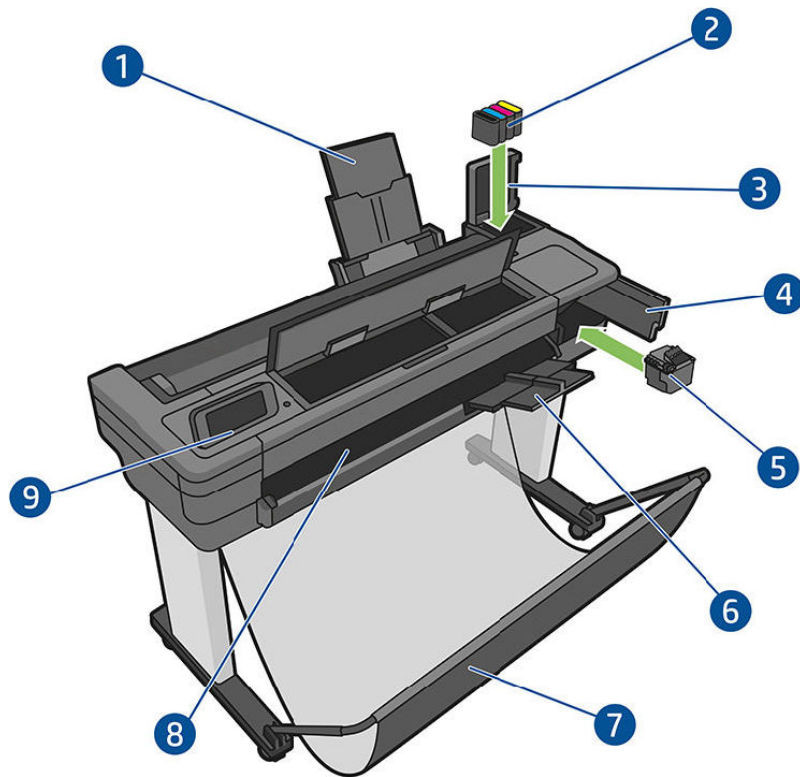
前面から見た T830 プリンタのコンポーネント。



1. 延長マルチシートトレイ
2. インクカートリッジ
3. インクカートリッジカバー
4. プリントヘッドドア
5. プリントヘッド
6. 延長排紙トレイ
7. トレイ
8. 出力プラテン
9. フロントパネル
10. スキャナカバー
11. フロントウィンドウ

HP DesignJet T730 プリンタ前面図

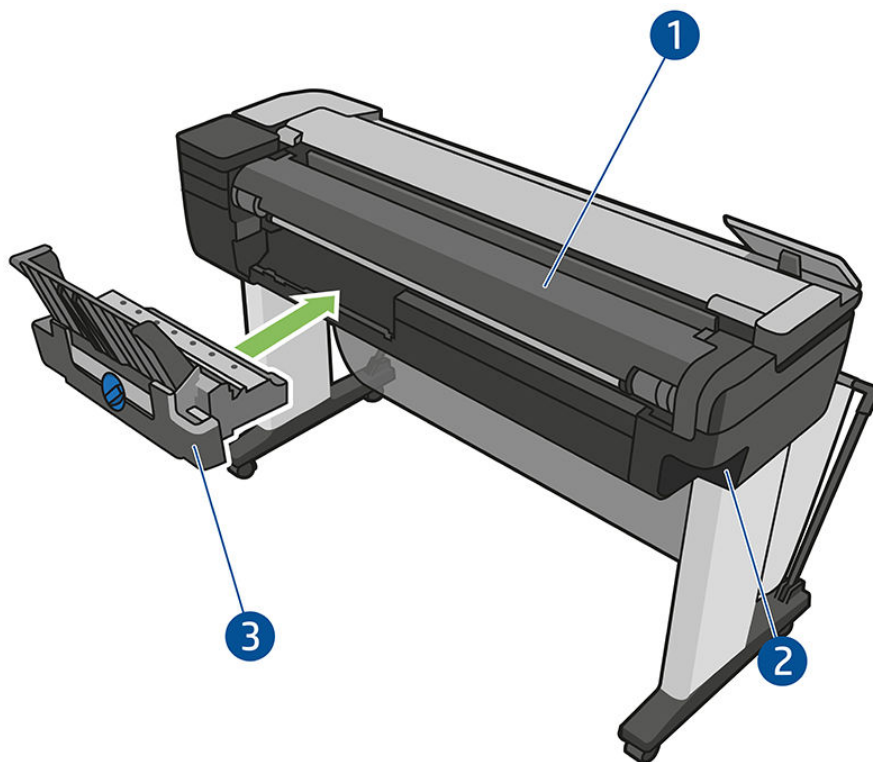
前面から見た T730 プリンタのコンポーネント。



1. 延長マルチシートトレイ
2. インクカートリッジ
3. インクカートリッジカバー
4. プリントヘッドドア
5. プリントヘッド
6. 延長排紙トレイ
7. トレイ
8. 出力プラテン
9. フロントパネル

HP DesignJet T830 マルチファンクションプリンタ背面図

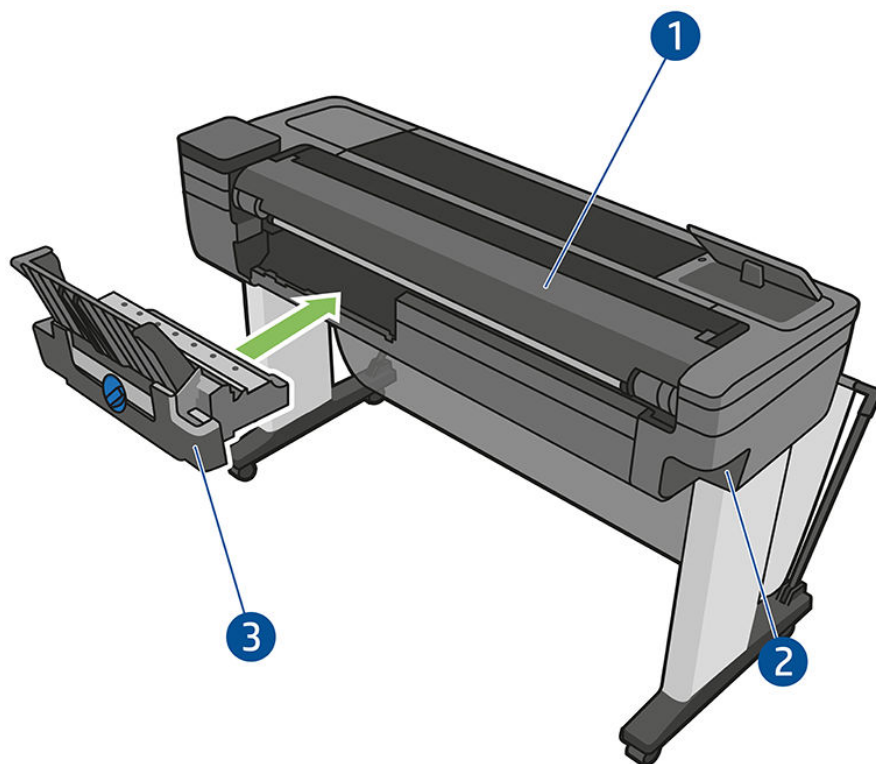
背面から見た T830 プリンタのコンポーネント。



1. ロール紙のカバー
2. 通信ポート
3. マルチシートトレイ

HP DesignJet T730 プリンタ背面図

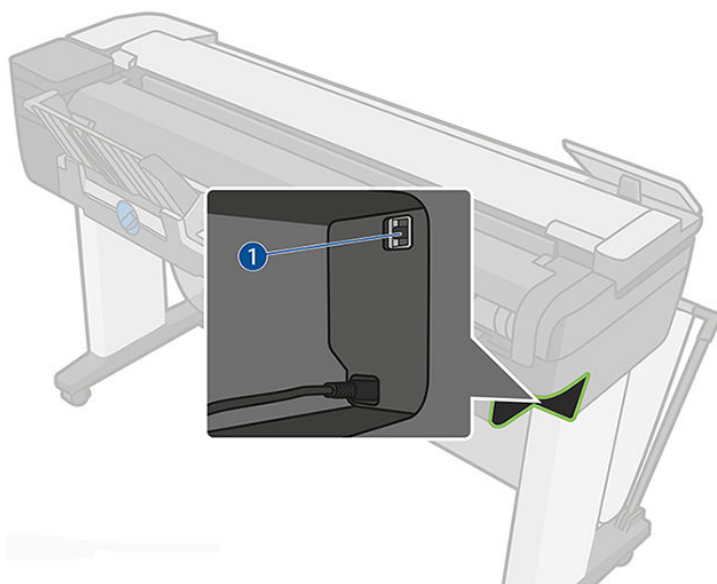
背面から見た T730 プリンタのコンポーネント。



1. ロール紙のカバー
2. 通信ポート
3. マルチシートトレイ

通信

データ通信に使用するポートの場所。

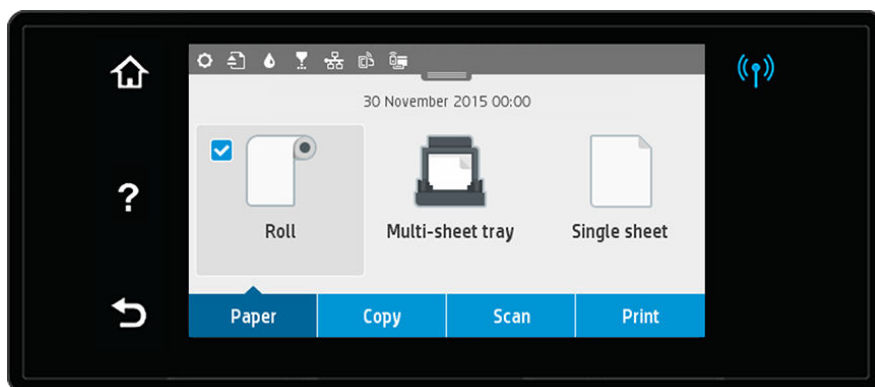


1.Ethernet ポート

フロントパネル


フロントパネルはグラフィカルユーザーインターフェースを備えたタッチセンサー式画面で、プリンタ前面の左側にあります。ここでは、プリント、プリンタ情報の表示、設定の変更、キャリブレーションやテストの実行など、プリンタの管理をすべて行うことができます。

必要に応じて、フロントパネルにアラート (警告やエラーメッセージ) も表示されます。







フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。中央の領域の上部には、ホーム画面が表示されるダッシュボードがあります。これらのアイコンを操作するには、ダッシュボードの状況を下にスワイプしてダッシュボードにアクセスします。

画面の左側および右側にある4つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示されません。



フロントパネルの近くには電源ボタン  があり、プリンタのオン/オフを切り替えることができます。プリンタの電源がオンの場合、ボタンが点灯します。プリンタのオンとオフが切り替わるとき、プリンタがスリープモードのときは点滅します。


左右の固定アイコン


- ワイヤレスアイコン  をタッチし、ワイヤレス接続のステータスを表示します。青色のランプが点灯している場合、ワイヤレス接続がアクティブです。
- ホーム画面に戻るには、ホームアイコン  をタッチします。
- 現在の画面のヘルプを表示するには、ヘルプアイコン  をタッチします。
- 戻るアイコン  をタッチすると、変更を破棄せずに前の画面に戻ります。







ホーム画面の動的なアイコン


以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。



- フロントパネルの中央の領域は、用紙タブアイコンです。
 - ロール紙の取り付け、取り外し、およびオプション変更を行うには、ロール紙アイコン  をタッチします。
 - マルチシートトレイのオプションを変更したり、アクティブにしたりするには、マルチシートトレイアイコン  をタッチします。


- カット紙の取り付け、取り外し、およびオプション変更を行うには、カット紙アイコン  をタッチします。

 **注記:** アクティブな給紙トレイアイコン  は、他のアイコンより少し大きく、青色の円で囲まれた白いチェックマークが付いています。

- ダッシュボードアイコンは、中央の領域の上部にあります。
 - プリンタ設定を変更するには、プリンタ設定アイコン  をタッチします。
 - スキャンした原稿を取り出すには、取り出しアイコン  をタッチします。
 - インクアイコン  をタッチすると、インクに関する情報が表示されます。
 - プrintヘッドアイコン  をタッチすると、Printヘッドに関する情報が表示されます。
 - 接続ステータス情報を表示してネットワーク設定を実行するには、ワイヤレスアイコン  をタッチします。ネットワークケーブルが接続されている場合は、代わりにネットワークアイコン  が表示されます。

 **注記:** ワイヤレスネットワーク接続と有線ネットワーク接続を同時に使用することはできません。

- Wi-Fi Direct アイコン  をタッチすると、情報が表示されます。
- ePrint の情報を表示して設定し、コンピュータまたはモバイルデバイスからプリンタにメールを送信してプリントするには、ePrint アイコン  をタッチします。

プリンタがしばらくの間アイドル状態のままの場合、スリープモードに移行して、フロントパネルの画面がオフに切り替わります。スリープモードまでの経過時間を変更するには、設定アイコン  をタッチし、**[プリンタ設定]-[スリープモード]** をタッチします。5分~4時間に設定できます。

外的操作が行われると、プリンタはスリープモードから起動して、フロントパネルの表示がオンに切り替わります。

フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイドで順を追って説明します。

プリンタソフトウェア

プリンタのソフトウェアは、HP Web サイトから入手できます。


- プリンタのソフトウェアを、次のリンクにある HP Web サイトからダウンロードします：
<https://123.hp.com/>
- 内蔵 Web サーバでは、以下の操作を実行できます。
 - リモートコンピュータからプリンタの管理
 - インクカートリッジ、Printヘッド、および用紙のステータスの表示
 - HP サポートセンターへのアクセス。次のページを参照：[196 ページの「HP サポートセンター」](#)

- プリンタのファームウェアのアップデート。次のページを参照：[114 ページの「ファームウェアアップデート」](#)
- 軸合わせおよびトラブルシューティングの実行
- さまざまなプリンタ設定の変更
- 電子メール通知の管理

[26 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照してください。

- HP Utility では、以下の操作を実行できます。
 - リモート コンピュータからプリンタの管理
 - インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
 - HP サポートセンターへのアクセス。次のページを参照：[196 ページの「HP サポートセンター」](#)
 - プリンタのファームウェアのアップデート。次のページを参照：[114 ページの「ファームウェアアップデート」](#)
 - 内蔵 Web サーバの開始

[27 ページの「HP Utility へのアクセス」](#)を参照してください。

 **注記：**新しいバージョンのすべてのプリンタソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合によっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

モバイル印刷と Web サービス

HP モバイルプリントソリューションを使用すると、どこにいてもスマートフォンやタブレットから少しの手順で直接プリントすることができます。

モバイル印刷

モバイルデバイス OS を使用して、PDF、TIFF、および JPEG の添付ファイルをプリンタに送信します。



- Apple iOS で印刷するには、iOS デバイスにプレインストールされている AirPrint を使用します。
- Android で印刷する場合、Google Play から「HP プリント サービス アプリ」をインストールします。すでにインストールされている場合、最新であることを確認します。最新バージョンは、Google Play から入手できます (<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice>)。)
- HP Smart アプリをダウンロードしてスマートフォンやタブレットの印刷機能を強化し、スキャンおよび共有機能を有効にすることもできます。
 - Apple から最新の iOS バージョンを入手するには、次のリンクを参照してください。
<https://itunes.apple.com/app/id469284907>
 - Google Play から最新の Android バージョンを入手するには、次のリンクを参照してください。
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol>

- 電子メール印刷を有効にするには、サービスが有効になっていることを確認し、フロントパネルからプリンタの電子メールアドレスを取得します。

詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/designjetmobility>)。

電子メール印刷の有効化


PDF、TIFF、および JPEG 添付ファイルを含む電子メールをプリンタに送信します。

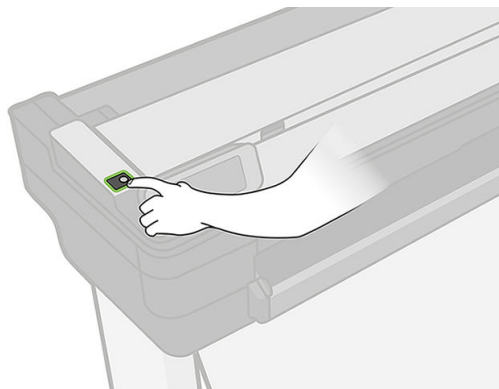
1. プリンタがインターネットに正しく接続されていることを確認します。
2. ホーム画面の ePrint  をタッチして、フロントパネルの指示に従うことで、プリンタの初期セットアップ中に Web サービスを有効にします。ファームウェアがアップデートされたら、再起動する必要がある場合があります。
3. ホーム画面の ePrint アイコン  をタッチすると、いつでもプリンタの電子メールアドレスを取得できます。
4. この手順は省略してもかまいません。プリンタ管理者の場合は、HP Connected Web サイト (<http://www.hpconnected.com>) にログインして、プリンタの電子メールアドレスをカスタマイズしたり、プリンタでのリモートプリントのセキュリティを管理することができます。

おめでとうございます。Web サービスの設定が完了しました。HP ePrint を使用できます。HP Connected の最新情報、サポート、使用条件については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hpconnected.com>)。このセットアップを行った後は、自動ファームウェアアップデートを利用できます。

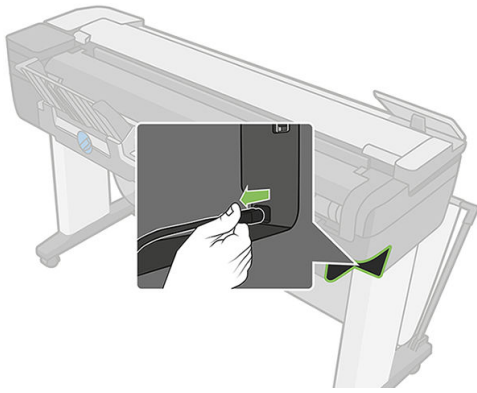
プリンタをオン・オフする

電源ボタンは、フロントパネルの近くにあります。

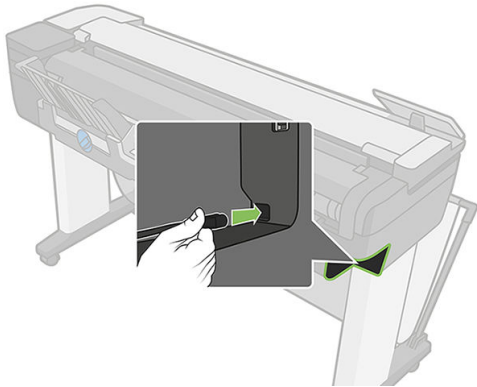
プリンタの電源のオン/オフを切り替える場合、通常は電源ボタン  を使用することをお勧めします。




ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作していないように思われる場合は、電源コードを抜くことをお勧めします。



電源をオンに戻すには、電源コードを差し込みます。




プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。

 **注記：**一定時間（デフォルトの時間はEnergy Starによって指定される）使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのフロントパネルの表示で何らかの操作を行うか、新しい印刷ジョブを送信すると、直ちにアクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、[28ページの「スリープモード設定を変更する」](#)を参照してください。

レポート

レポートには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。フロントパネルからリクエストできます。

印刷情報呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認します。取り付ける用紙はA4縦(210mm幅)以上にしてください。そうしないと、プリンタで用紙が送られないか、印刷が途切れる可能性があります。

レポートをプリントするには、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、**[レポート]**まで下にスクロールしてタッチした後、目的のレポートを選択します。次のレポートがご利用になれます。

- デモプリント：プリンタの機能の一部が表示されます
 - － 描画デモの印刷
 - － レンダリングデモ

- GIS マップ デモ
- ユーザ情報の印刷
 - プリンタ ステータス レポート
 - 印刷品質 レポート
 - ネットワーク設定 ページ

2 プリンタの接続

印刷がこれまでになく簡単になりました。プリンタには、さまざまな接続オプションが用意されています。

使用する接続方法を選択する

プリンタは、ワイヤレスまたは Gigabit Ethernet 経由で接続できます。

表 2-1 接続方法

接続の種類	速度	ケーブルの長さ	その他
ワイヤレス	中速：状況（ルータまでの距離、干渉、ワイヤレスクライアント数、ネットワークポロジなど）によって速度は異なります。	N/A	長距離にわたって干渉を受けやすい。追加機材（ワイヤレスアクセスポイントまたはワイヤレスルータ）要
ギガビットイーサネット	高速ですが、ネットワークのトラフィックにより、速度は異なります。	長：100m	特定の機器（スイッチ）が必要

注記：ネットワーク接続速度は、ネットワーク上のすべてのコンポーネントに左右されます。これには、ネットワーク インタフェースカード、ルータ、スイッチ、ケーブルなどがあります。コンポーネントのいずれかが高速で処理を行えない場合、接続速度は遅くなります。また、ネットワーク上の他のデバイスから送信される総トラフィック量も、接続速度に影響を与えます。



注記：ワイヤレス接続は、ネットワークルータやデバイスの設置場所の影響を受けることがあります。ワイヤレス接続を改善するには、次のようにします。


- 図 2 に示すように、ワイヤレスアクセスポイントを作業場所のより中央に配置します。高密度の物質からは離してください。金属、コンクリート、厚い二重壁は貫通しにくく、木材や石膏ボードの方が貫通しやすくなります。プリンタを配置する場合は、これらの点を考慮に入れてください。
- ワイヤレスチャンネルを、使用されていないチャンネルに変更してください。1、6、11 は、重複するチャンネルがないため推奨されます。
- 図 3 および 4 に示すように、簡単なワイヤレスエクステンダーを使用したり、ワイヤレスアクセスポイントを追加したりすることで、ワイヤレスネットワークの範囲を拡張します。



ネットワークにプリンタを接続する

プリンタは、同一ネットワークのすべてのコンピュータと同様の方法で、ほとんどのネットワークに対して自動的に設定されます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かかる場合があります。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルからネットワークアイコン  またはワイヤレスアイコン  をタップしてネットワークアドレスを確認できます。

ワイヤレスネットワークに接続するには、フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプし、設定アイコン  をタッチした後、メニューを下にスクロールして[ネットワークのセットアップ]-[ワイヤレス設定]をタッチするのが最も簡単です。

ネットワークデバイスが、DHCP サービスから IP アドレスを受け取ることにより自動的に設定される場合、この IP アドレスは、デバイスの電源をオフにしてから次回電源をオンにするまでに変更されている場合があります。その場合、ドライバポート設定が元の IP アドレスで設定される場合にデバイスが「オフライン」と表示されることがあります。

これを回避するには、少なくとも、

- DHCP サーバデバイスのリース時間を増やす。
- DHCP によって変更されないようにプリンタの固定 IP アドレスを設定する ([183 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)を参照)。
- 数値の IP アドレスではなく、ホスト名を参照するようにプリンタとドライバを設定する ([183 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)を参照)。

インターネット設定、および Web サービスを有効にするためにクラウドに接続して登録する方法の詳細については、[セットアップ手順](#)を参照してください。

ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する (Windows の場合)

接続手順は、プリンタ ドライバを使用して、ソフトウェア アプリケーションからプリントする場合のみ適用されます。

 **注記**：別のプリント方法については、[44 ページの「プリント中」](#)を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている([18 ページの「ネットワークにプリンタを接続する」](#)を参照)。プリンタはイーサネットまたは Wi-Fi に接続することができます。
- プリンタとコンピュータがインターネットに接続されている。

上記を確認したら、プリンタ ソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

1. フロントパネルに表示されるプリンタの IP アドレスをメモしておいてください ([26 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照)。

2. 詳細については、次のリンクにある HP Web サイトを参照してください (<https://123.hp.com/>)。ソフトウェア インストール手順に従ってください。
3. Windows と Mac OS X のどちらを使用しているかは、システムにより自動的に検出されます。インストールする特定のソフトウェア (デフォルトではすべてのソフトウェア) を選択する必要があります。コンピュータがネットワーク上でプリンタを検出できない場合は、プリンタが見つかりませんウィンドウが表示されます。このウィンドウでプリンタの検出を再試行できます。ファイアウォールが有効になっている場合、プリンタを検出するために、ファイアウォールを一時的に無効にする必要があることがあります。プリンタのホスト名、IP アドレス、または MAC アドレスによってプリンタを検出するオプションもあります。

プリンタがコンピュータと同じサブネットにない場合には、プリンタの IP アドレスを指定することが唯一の方法であることがあります。

プリンタソフトウェアをアンインストールする(Windows の場合)

フロントパネルを使用して、プリンタソフトウェアまたはその他のソフトウェアをアンインストールします。

ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する(Mac OS X の場合)

Mac OS X を使用してネットワークにプリンタを接続できます。

以下のいずれかの方法を使用できます。

- Bonjour
- TCP/IP

 **注記:** このプリンタは AppleTalk をサポートしていません。

以下の指示は、プリンタドライバを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷する場合に該当します。別の印刷方法については、[44 ページの「プリント中」](#)を参照してください。



手順を実行する前に、以下のことを確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネットスイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている。[18 ページの「ネットワークにプリンタを接続する」](#)を参照してください。

上記を確認したら、プリンタソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

Bonjour 接続

Bonjour は、デバイスやサービスが同じネットワーク上で互いを検出するために設計された、Apple の標準ベースのネットワークテクノロジーです。

1. フロントパネルで、ワイヤレスアイコン  またはネットワークアイコン  にタッチします。プリンタの mDNS サービス名をメモします。
2. 詳細については、次のリンクにある HP Web サイトを参照してください (<https://123.hp.com/>)。ソフトウェア インストール手順に従ってください。
3. お使いの Web ブラウザが開き、その他のソフトウェアのインストール手順が表示されます。Windows と Mac OS X のどちらを使用しているかは、システムにより自動的に検出されます。インストールする特定のソフトウェア (デフォルトではすべてのソフトウェア) を選択する必要があります。
4. ソフトウェアがインストールされた後、HP Utility が自動的に起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
5. セットアップアシスタント画面で、[プリンタ名]列にあるプリンタの mDNS サービス名(手順 1 でメモした名前)を検索します。
 - 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして[接続方法]列を表示し、それが **Bonjour** を示していることを確認します。次に、その行をハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。
 - プリンタ名が見つからない場合は、**[続行]** をクリックし、後で **[システム環境設定]** で手動でセットアップを行います。

[続行] をクリックします。
6. 画面の指示に従って続行します。

TCP/IP 接続

TCP/IP (伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル) は、インターネット上のネットワーク デバイスを相互接続するために使用される通信プロトコルのスイートです。

1. フロントパネルを見てプリンタの URL をメモします ([26 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)を参照)。
2. 詳細については、次のリンクにある HP Web サイトを参照してください (<https://123.hp.com/>)。ソフトウェア インストール手順に従ってください。
3. 画面の指示に従います。
4. プリンタ ドライバやその他の HP ソフトウェア (HP Utility など) を含むプリンタソフトウェアがインストールされます。

プリンタで Web サービスを有効にしている場合、電子メールによりプリンタで印刷することができます。Web サービスメニューでプリンタの電子メール アドレスを確認し、印刷するファイルを添付ファイルとしてその電子メール アドレスに送信するだけです。
5. プリンタ ドライバがインストールされた後、HP プリンタ セットアップアシスタントが自動的に起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
6. [プリンタの選択] 画面が表示されたら、[プリンタ名] 列にあるプリンタの URL (手順 1 でメモした URL) を検索します。
 - 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして [接続方法] 列を表示し、それが **IP プrint** を示していることを確認します。次に、その行をハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。

- 接続方法として **IP プリント** を持つプリンタ名を検出できない場合は、**[リストにないプリンタを使用]** ボックスをオンにします。

[続行] をクリックします。

7. 画面の指示に従って続行します。**[プリンタ キューが作成されました]** 画面が表示されたら、**[閉じる]** をクリックして終了するか、ネットワークに別のプリンタを接続する場合は、**[新しいキューの作成]** をクリックします。


プリンタの共有

コンピュータがネットワークに接続されている場合に、コンピュータに直接接続されたプリンタを同じネットワーク上にある別のコンピュータで使用できます。

1. デスクトップ上の Dock メニューバーの **[システム環境設定]** アイコンをダブルクリックします。
2. プリンタの共有を有効にするには、**[共有]** を開き、**[プリンタ共有]** を選択し、共有するプリンタのチェックをオンにします。
3. Mac OS X を実行しているその他のコンピュータによって表示され、ローカル ネットワークに接続された共有プリンタのリストに、お使いのプリンタが自動的に表示されます。


以下の点に注意してください。

- プリンタの共有を必要とする他のすべてのユーザは、各自のコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールする必要があります。
- 別のコンピュータに接続されたプリンタを共有する他のすべてのユーザは、印刷ジョブを送信することはできませんが、プリンタ アラート、プリンタ ステータス レポート、用紙の管理、プリンタの管理、およびトラブルシューティングに影響するプリンタからの情報を受信することはできません。
- 別のユーザに直接接続するプリンタを共有すると、コンピュータの速度が許容できない速度まで遅くなる場合があります。

 **ヒント** : ネットワークを介してプリンタを共有する場合、プリンタをコンピュータではなくネットワークに接続することが最適な方法です。[19 ページの「ネットワーク経由でプリンタにコンピュータを接続する\(Mac OS X の場合\)」](#) を参照してください。

プリンタソフトウェアをアンインストールする(Mac OS X の場合)

インストール プロセス中、ソフトウェアをアンインストールするオプションを選択できます。これは、システムの **[アプリケーション]** フォルダ内の Hewlett-Packard の下にあります。

 **重要** : HP アンインストーラ アプリケーションは、システムにインストールされているすべての HP ソフトウェアをアンインストールします。

印刷キューのみを削除するには、システム環境設定から、**[印刷とスキャン]** ダイアログ ボックスを選択します。プリンタ名を選択して、削除 (-) ボタンをクリックします。

3 プリンタを設定する

自動ファームウェアアップデート、電子メール通知、およびドライバ環境設定を設定し、内蔵 Web サーバーへのアクセスを制御します。

はじめに

新しいプリンタの組み立てが完了し、使用可能になり次第、プリンタの管理者が制御できるさまざまなプリンタ設定があります。

自動ファームウェアのアップデート

プリンタはファームウェアアップデートの自動チェックを定期的に行うことができます。アップデートを行わないと、一部の Web サービスを利用できない場合があります。Web サービスの有効化プロセスには、プリンタのフロントパネルまたは内蔵 Web サーバから自動ファームウェアアップデートをオンにするオプションが含まれています。

プリンタのファームウェアのアップデートと、自動アップデートの構成の詳細については、[114 ページの「ファームウェアアップデート」](#)を参照してください。

電子メール通知をオン/オフにする

プリンタから電子メール通知を受信することができます。電子メール通知をプリンタから受信するには、電子メールサーバを設定しておく必要があります。

内蔵 Web サーバを使用して電子メールサーバを設定するには、**[設定]-[メールアラート]**を選択し、以下のフィールドに入力します。

- **[SMTP サーバー]**: プリンタから送信されるすべての電子メールメッセージを処理する送信メールサーバー (SMTP) の IP アドレスまたはホスト名。メールサーバが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能しません。
- **[プリンタの電子メールアドレス]**: プリンタから送信される各電子メールメッセージには、返信用アドレスを含める必要があり、このアドレスは実際には機能しなくても、固有のアドレスである必要があります。メッセージの受信者が送信元のプリンタを識別できるようにするためです。

特定の電子メール通知をオンまたはオフにするには、内蔵 Web サーバの**[ツール]**タブから、**[通知]**を選択します。

アラートをオン/オフにする

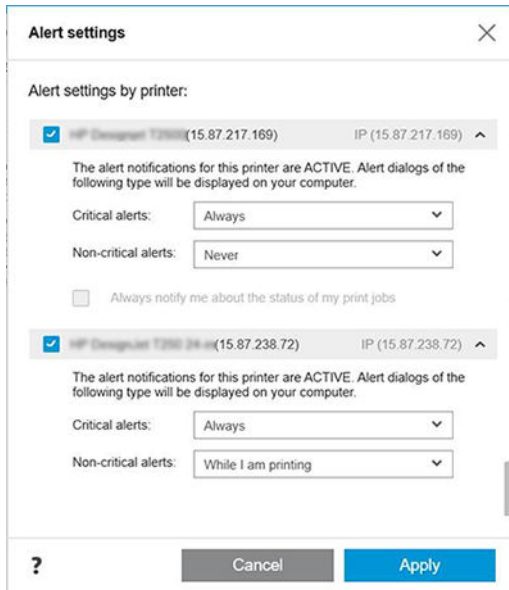
プリンタのアラートは、操作を実行することで解決できるプリンタの問題が存在したり、いずれかの印刷ジョブのステータスが変更されたときに警告します。アラートは、プリンタのフロントパネル、HP Utility、プリンタドライバ、および内蔵 Web サーバによって表示されます。

アラート設定は、さまざまな方法で変更して、利用可能なアラートのすべてまたは一部を表示したり、まったく表示されないようにすることができます。

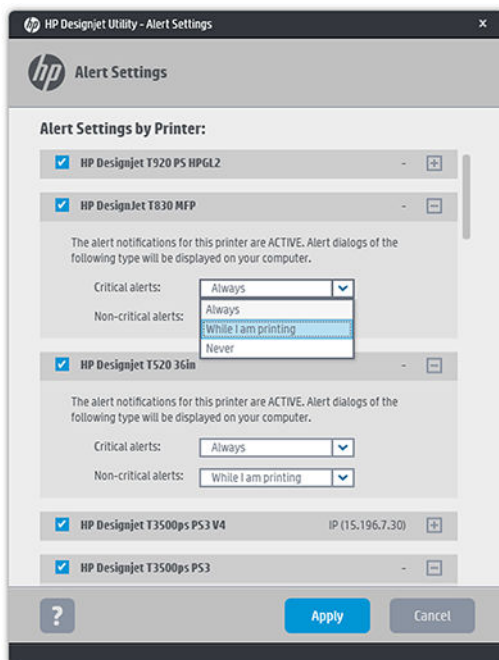
Windows でアラート設定にアクセスするには

- HP DesignJet Utility の [ツール] メニューで、[アラート設定] を選択します。
- HP DesignJet Utility により表示されるアラート ページで、[アラート設定] を選択します。
- HP DesignJet Utility のシステムトレイアイコンを右クリックし、[アラート設定] を選択します。

[アラート設定] ウィンドウで、アラートのスライダーを使用してアラートを完全にオフにすることができます。

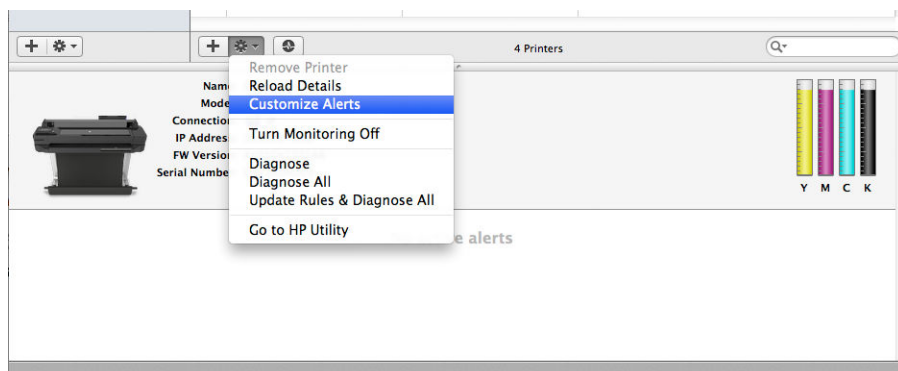


または、重要なアラート、または重要でないアラートを、いつ、どのような場合に表示するかを選択することができます。

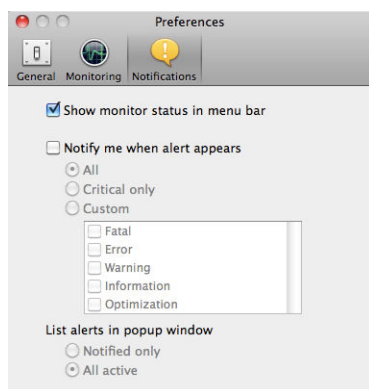


Mac OS X でアラート設定にアクセスするには

- HP プリンタ モニタの環境設定を開いてプリンタを選択し、**[アラートのカスタマイズ]**を選択すると、各アラートが特定の場合に特定の間隔で表示されるように設定することができます。



HP プリンタ モニタの環境設定の[通知]タブで[モニタ ステータスをメニューバーに表示する]ボックスをオフにすることで、アラートを完全にオフにすることができます。このボックスをオンにして[アラートが表示されたときに通知する]ボックス(以下を参照)をオフにした場合、HP プリンタ モニタにはアラートが表示されますが、Dock 画面にはポップアップ表示されません。



内蔵 Web サーバへのアクセス制御

ユーザが重要なデバイス設定を変更できないようにするために、内蔵 Web サーバにパスワードを設定し、そのパスワードのないユーザは情報タブしか表示できないようにします。設定したら、他のタブでパスワードを表示するか、またはパラメータを変更する必要があります。


Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。例えば、カラー エミュレーションや用紙の節約に関するオプションなどです。

たとえば Windows 7 でデフォルト設定を変更するには、コンピュータの画面で**[スタート]**ボタンを押し、**[デバイスとプリンター]**をクリックして、プリンタのアイコンを右クリックし、**[プリント設定]**を選択します。**[印刷設定]**ウィンドウで変更した設定は、デフォルト値として保存されます。

Web サービスのセットアップ

Web サービスを利用する前に、プリンタおよびコンピュータ上でいくつかのセットアップを行う必要があります。

1. プリンタがインターネットに正しく接続されていることを確認します。
2. プリンタの初期セットアップ中に Web サービスを有効にします。または、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、下にスクロールして **[Web サービス]** にタッチします。処理中は、自動ファームウェアアップデート サービスにアクセスできます。可能な限りパフォーマンスを高めるため、このサービスを有効にし、入手可能な最新のファームウェアでユニットを更新することを強くお勧めします。
3. この手順は省略してもかまいません。プリンタ管理者の場合は、HP Connected Web サイト (<http://www.hpconnected.com>) にログインして、プリンタの電子メールアドレスをカスタマイズしたり、プリンタでのリモートプリントのセキュリティを管理することができます。


おめでとうございます。これで Web サービスの設定が完了しました。HP ePrint を使用できます。

HP Connected の最新情報、サポート、使用条件については、HP Connected Web サイト (<http://www.hpconnected.com>) にアクセスしてください(お客様の地域でご利用可能かどうかを確認してください)。

4 プリンタのカスタマイズ

言語、スリープモード、自動オフ、ファイアウォール、フロントパネルの明るさなどのプリンタの環境設定を設定できます。

フロントパネルの表示の言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更するには、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして **[基本設定]-[言語]** をタッチします。希望する言語をタッチします。

内蔵 Web サーバにアクセスする



内蔵 Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタをリモート管理することができます。

内蔵 Web サーバにアクセスするためには、プリンタの接続方法が TCP/IP である必要があります。プリンタを TCP/IP (有線またはワイヤレス) で接続した場合、HP Utility を介して内蔵 Web サーバに間接的に接続することもできます。

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Internet Explorer 10 以降
- Mozilla Firefox 35 以降
- Yosemite (OS X v10.10) の場合は Safari 8.x、Mavericks (OS X v10.9) の場合は Safari 7.x、Mountain Lion (OS X v10.8) の場合は Safari 6.x
- Google Chrome 40 以降

コンピュータ上で内蔵 Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

プリンタの IP アドレスは、フロントパネルで、ネットワークアイコン  またはワイヤレスアイコン  をタッチして表示できます。

この手順に従っても内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、[192 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスできない」](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバの言語を変更する

内蔵 Web サーバが最初に表示するデフォルト言語は、ブラウザで選択している言語です。この言語が内蔵 Web サーバによってサポートされていない場合、内蔵 Web サーバは英語で表示されます。ただし、サポートされている言語に変更できます。

内蔵 Web サーバによってサポートされている言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。画面の下部に、言語を変更するオプションがあります。

HP Utility へのアクセス

HP Utility を使用すると、USB、TCP/IP、または Wi-Fi 接続を使用してコンピュータからプリンタを管理できます。

- **Windows の場合**、デスクトップのショートカットから、または **[スタート]-[すべてのプログラム]-[HP]-[HP DesignJet Utility]-[HP DesignJet Utility]** から、HP Utility を起動します。これにより、HP DesignJet Utility が起動し、コンピュータにインストールされた HP DesignJet プリンタが表示されます。
- **Mac OS X の場合**、Dock のショートカットから、または **[ハードディスク]-[ライブラリー]-[Printers]-[hp]-[Utilities]-[HP Utility]** の順で選択して HP Utility を起動します。これにより、HP Utility が起動し、コンピュータにインストールされた HP DesignJet プリンタが表示されます。

左側のパネルでプリンタを選択すると、右側のパネルに表示される内容がすべてそのプリンタ固有のものになります。


HP Utility の言語を変更する

HP Utility は次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語 (Windows のみ)、フランス語、イタリア語、ドイツ語、オランダ語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語。

- **Windows では**、言語は Windows のコントロールパネルで定義されている地域の言語設定に調整されます。
- **Mac OS X では**、別のアプリケーションに関しても言語が変更されます。**[システム環境設定]** で **[言語環境]** を選択し、アプリケーションを再起動します。

測定単位を変更する


希望する測定単位によっては、プリンタで使用する単位を変更する必要があります。これはいつでも行うことができます。

フロントパネルで測定単位を変更するには、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして **[基本設定]-[単位の選択]** をタッチしてから、**[インチ]** または **[メートル]** を選択します。**[完了]** をタッチして、その値を設定します。



スリープモード設定を変更する


プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しない場合、プリンタは電力節約のため自動的にスリープモードへ移行します。

プリンタがスリープモードに移行するまでの待機時間を変更するには、フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして【スリープモード】をタッチします。必要な待ち時間を選択し、【OK】ボタンをタッチします。5分～1時間に設定できます。デフォルトの時間は5分です。

自動オフ設定を変更する


プリンタの自動オフ機能を使用すると、プリンタの電源を自動的にオフにできます。たとえば、2時間に設定すると、非アクティブ状態が2時間続いた後プリンタの電源がオフになります。このようにして、エネルギーを節約できます。

ただし、プリンタがネットワークに接続されているときは、ネットワークユーザが使えなくなるのを防ぐため、自動オフ機能が自動的に無効になります。

USB接続を使用している場合、2～12時間以上プリンタを使用しない場合は完全にオフになるように設定できます。フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして【オートパワーオフ】をタッチします。

フロントパネルの表示の明るさを変更する


プリンタのフロントパネルを照らしているランプの明るさは、いつでも変更できます。

フロントパネルディスプレイの明るさを変更するには、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして【基本設定】-【ディスプレイの輝度】をタッチしてから、目的の値を選択します。【完了】をタッチして、その値を設定します。



ネットワーク設定を構成する

内蔵 Web サーバ、HP Utility、またはフロントパネルからネットワーク設定を表示および設定できます。


- 埋め込み Web サーバから：[ネットワーク]タブを選択します。
- HP Utility から：HP Utility から内蔵 Web サーバにアクセスできます。
- フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして[ネットワークのセットアップ]をタッチします。

使用できるオプションは以下のとおりです。

- [ワイヤレスの有効化/無効化] では、ワイヤレス接続をオンまたはオフに切り替えます。
- [ワイヤレス設定ウィザード] を使用すると、ワイヤレスネットワークに簡単に接続できます。
- [Wi-Fi Protected Setup] では、WPS (プッシュ ボタンまたはピン) 暗号化を使用して、ワイヤレス ネットワークとの接続をセットアップできます。
- [ネットワーク概要] には、有線またはワイヤレスネットワークに関する情報が表示されます。
- [ネットワーク構成を印刷]
- [詳細設定]
 - [I/O タイムアウトの選択] では、接続が開かれた後で、ドライバがジョブを送信するまでプリンタが待機する時間を設定します。値の範囲は 30 秒 ~ 30 分です。
 - [リンク速度] では、ネットワーク上でのデータ送信速度を設定します。デフォルトの設定は [自動] です。
 - [IP 設定] では、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、および DNS アドレスの表示や変更ができます。
 - [ホスト名] では、ホスト名を変更できます。
- [ネットワークをデフォルトに戻す]

ファイアウォール設定

ファイアウォール機能は、IPv4 および IPv6 ネットワーク両方におけるネットワーク レイヤセキュリティを提供します。ファイアウォールにより、アクセスを許可する IP アドレスを簡単に制御できます。

 **注記:** ネットワークレイヤにおけるファイアウォール保護のほか、本プリンタは、クライアントサーバ認証や HTTPS での Web 閲覧など、セキュリティで保護されたクライアントサーバアプリケーションのトランスポートレイヤでのオープンな Secure Sockets Layer (SSL) 標準もサポートしています。

プリンタでファイアウォールを有効にするには、ファイアウォールポリシーを設定し、指定された IP トラフィックに適用する必要があります。ファイアウォールポリシー ページは、内蔵 Web サーバからアクセスし、Web ブラウザにより表示されます。ポリシーは、設定された後、内蔵 Web サーバで **[適用]** をクリックするまでアクティブにはなりません。

ファイアウォールルールを作成して使用する


ファイアウォールルールにより、IP トラフィックを制御できます。ファイアウォールルールを使用して、IP アドレスおよびサービスに基づいた IP トラフィックの許可やドロップができます。

最大 10 のルールを入力し、各ルールにホスト アドレス、サービス、およびこれらのアドレスおよびサービスに対して実行する処理を指定します。

ファイアウォールルールの作成

内蔵 Web サーバから新しいルールをセットアップします。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[設定]** タブをタッチし、次に **[ファイアウォールルール]** をタッチします。
3. **[新規作成]** をタッチして画面上の指示に従います。

 **注記:** **[適用]** をタッチした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォールルールの優先順位の変更


優先順位リストでは、ルールを上下に移動することができます。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[設定]** タブをタッチし、次に **[ファイアウォールルールの優先順位]** をタッチします。
3. ルール優先順位リスト (10 が最高で 1 が最低) から優先順位を選択します。
4. **[適用]** をタッチします。

ファイアウォールオプションの変更

オプションは、後でいつでも編集できます。

1. 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[設定]** タブをタッチし、次に **[ファイアウォールオプション]** をタッチします。
3. 目的のオプションを変更し、**[適用]** をタッチします。

 **注記:** **[適用]** をタッチした後で、内蔵 Web サーバへの接続が、短時間の間、一時的に中断される場合があります。IP アドレスが変更されていない場合、内蔵 Web サーバ接続は再度有効になります。ただし、IP アドレスが変更された場合は、新しい IP アドレスを使用して内蔵 Web サーバを開いてください。

ファイアウォール設定のリセット

ファイアウォール設定を工場出荷時のデフォルト設定にリセットするには、プリンタのネットワーク設定をデフォルトに戻します。

ルール、テンプレート、およびサービスに対する制限事項


一度に作成および保存できる項目にはそれぞれ制限があります。

表 4-1 ファイアウォールルールに関する注意事項


項目	制限
ルールの最大数	10 (デフォルトのルールが1つ)
アドレステンプレートの最大数	12
ユーザ定義のアドレステンプレートの最大数	5
ユーザ定義のサービステンプレートに追加可能なサービスの最大数	40
注記: 事前定義されたすべてのサービステンプレートは、この制限の対象にならず、プリントサーバによってサポートされるすべてのサービスを含みます。	
ポリシーに追加可能なサービスの最大数	40
注記: 指定されたルールの場合、1つのアドレステンプレートと1つのサービステンプレートのみ追加できます。	
ポリシーのサービステンプレートの最大数	10
ユーザ定義のカスタム サービステンプレートの最大数	5

ネットワーク設定をリセット

管理者パスワードとネットワーク設定を元に戻すことができます。

フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプし、設定アイコン  をタッチした後、メニューを下にスクロールして【ネットワークのセットアップ】-【ネットワーク設定の復元】をタッチします。

 **注記:** ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされていることを確認します。

 **注記:** プリンタのネットワーク設定をリセットすると、プリンタのファイアウォール設定もリセットされます。

プリンタセキュリティを管理する

Web サービスを設定すると、プリンタがロック解除モードになります。ロック解除モードでは、プリンタの電子メール アドレスを知っていればだれでもファイルを送信するだけで、そのプリンタで印刷することができます。

HP ではスパム フィルタリング サービスを提供していますが、そのアドレスに送信された内容がすべてプリンタで印刷されるため、プリンタの電子メール アドレスを口に出すときは注意してください。

プリンタ管理者は、プリンタのセキュリティを管理したり、プリンタ ステータスをロック モードに変更したりすることができます。HP Connected Web サイト (<http://www.hpconnected.com>) にアクセスしてください (お客様の地域でご利用可能かどうかを確認してください)。ここでは、プリンタの電子

メールアドレスをカスタマイズしたり、印刷ジョブを管理することもできます。最初のアクセス時、HP Connected でアカウントを作成する必要があります。

プリンタの電子メールアドレスを変更する

プリンタの電子メールアドレスはいつでも変更できます。電子メールアドレスは、電子メールにスキャンする際は送信元メールアドレス、電子メールによるプリントを行う際は宛先電子メールアドレスとして使用されます。

プリンタの電子メールアドレスを変更するには、HP Connected Web サイト (<http://www.hpconnected.com>) にアクセスしてください(お客様の地域でご利用可能かどうかを確認してください)。

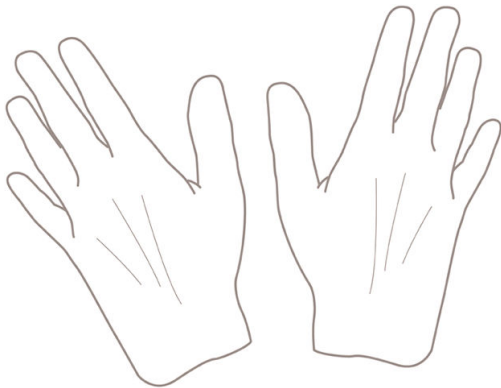
5 用紙の取り扱い

印刷するには、ロール紙、カット紙を取り付けるか、マルチシートトレイを使用します。用紙の情報を表示し、プリンタのカットツールを使用します。

用紙の取り付けに関する一般的なヒント

用紙は、1つのロール紙または1枚のカット紙としてプリンタに取り付けるか、マルチシートトレイから多数のカット紙をプリンタに取り付けることができます。同時に使用できるのは、これらの方法のうちの一つだけです。1つの方法から別の方法に切り替えるには、手動で行います。自動では行われません。

- ⚠ **注意:** プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。
- ⚠ **注意:** すべての用紙は、280mm以上である必要があります。A4およびレター用紙は、横置きに取り付けしないでください。
- 💡 **ヒント:** フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。



- ⚠ **注意:** 用紙取り付け作業中は、用紙スタッカを閉めてください。

ロールをスピンドルに取り付ける

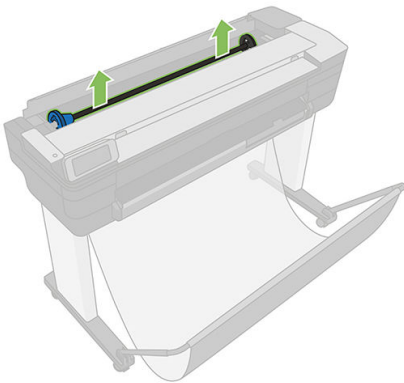
幅が異なるロール紙をプリンタに取り付けることができます。

1. ロールカバーを開きます。



2. スピンドルを取り外します。

⚠ 警告！ 取り外し作業の最中に、スピンドルサポートに指を入れしないでください。

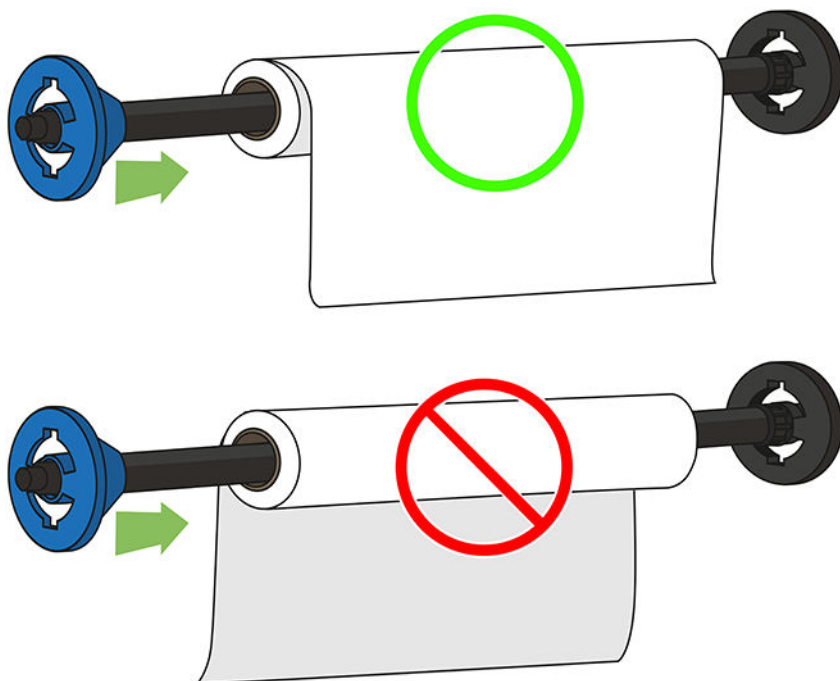


3. スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストoppaが付いています。青いストoppaを取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストoppaは、幅の異なるロール紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青い用紙ストoppaを取り外します。



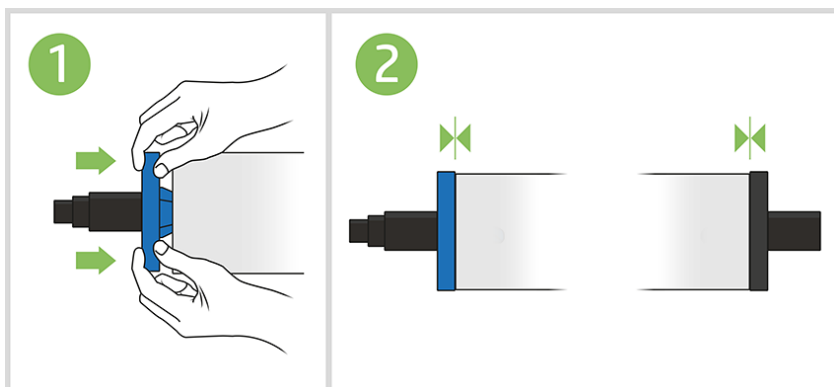
4. ロール紙が長い場合は、スピンドルを台の上に水平に置いて、取り付けるようにしてください。
5. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の向きは、図のようになるように注意してください。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して180度回転し、取り付け直します。スピンドルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。

📖 注記： プリンタの前面から、青いストoppaを左端のホルダーに差し込みます。



ロール紙の両端とスピンドルのストッパの間には、できるだけ隙間がないようにしてください。

- スピンドルの開口部に青いストッパを取り付け、ロール紙の端に向けて押し込みます。以下の図に示すように、ロール紙が青いハブを超えることはできません。



- 青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。ロール紙と両端のストッパの間に隙間がないことを確認してください。

重要：ロール紙が青いハブを超えていないことを確認してください。


注記：プリンタでは、2インチ芯のロール紙のみを使用できます。ロール紙の仕様の詳細は、[200ページの表 24-2「用紙の仕様」](#)を参照してください。

さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けられたスピンドルを複数準備しておく、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます ([120ページの「アクセサリ」](#)を参照)。

ロールをプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。

33 ページの「ロールをスピンドルに取り付ける」を参照してください。

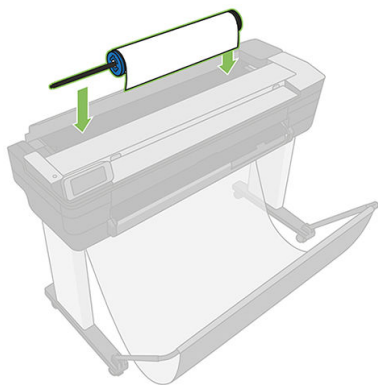
1. フロントパネルで用紙タブを選択し、ロール紙アイコン  をタッチしてから、[ロールをセット] をタッチしてフロントパネルの指示に従います。

この手順はオプションです。ロール紙の給紙を開始すると、プリンタはロール紙を取り付けることを認識します。

2. カバーが開いていることを確認してください。

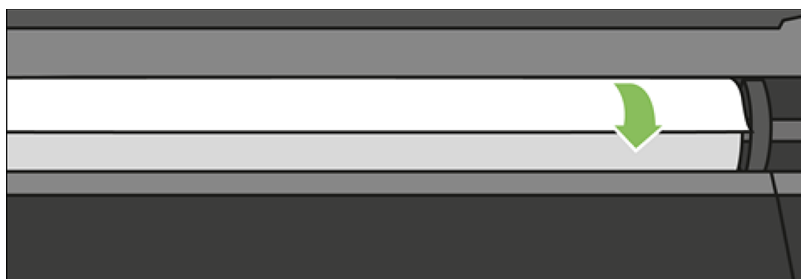


3. スピンドルの両端を持って、プリンタに挿入します。プリンタの前面から見た場合には、青いハブが左側にある必要があります。

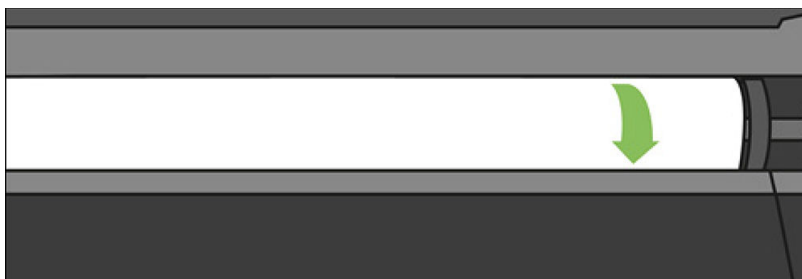


4. ロール紙の端が水平にならない場合 (ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。
5. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

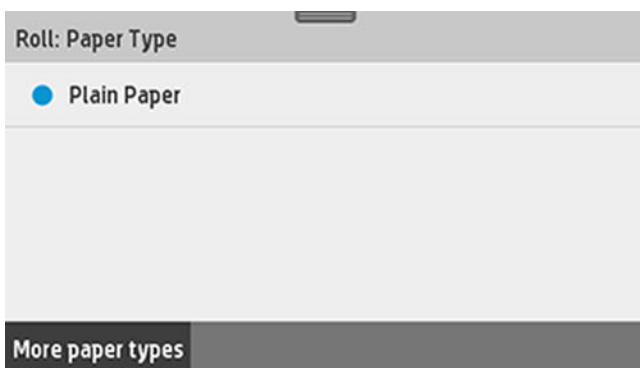
⚠ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。



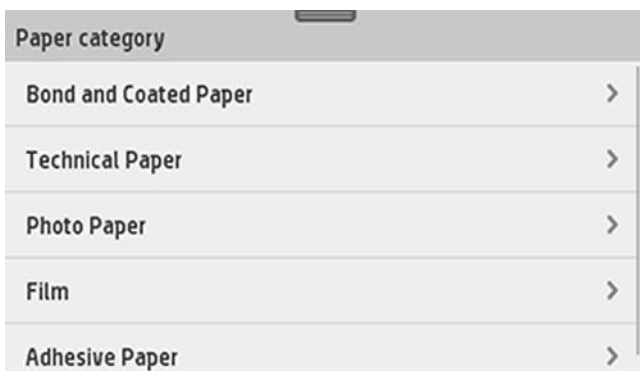
- 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけます。プリンタが用紙を検出すると、ビープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。



- フロントパネルの指示に従って、用紙のカテゴリと種類を選択します。




- フロントパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]** をタッチします。




使用している用紙の種類がリスト全体で見つからない場合は、[124 ページの「用紙の種類がドライバに含まれていない」](#)を参照してください。

- プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。ロール紙が正しく取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。
- ロールカバーを閉じます。
- 準備ができたら **[OK]** をタッチします。

 **注記**：用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生したときは、[122 ページの「用紙が正しく取り付けられない」](#)を参照してください。

ロール紙を取り外す

ロールに用紙がある場合、フロントパネルから取り外すことができます。用紙タブをタッチして、ロール紙アイコン  をタッチし、[ロール紙を取り外す]をタッチしてから、準備ができたら[OK]をタッチします。

用紙の端が芯に触れていない場合、フロントパネルにより、手動でロールを取り外すように求められます。


取り外した後は、マルチシートトレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。


マルチシートトレイに取り付けられた用紙の種類とサイズを確認してください。

カット紙を取り付ける

ロール紙とカット紙はプリンタで同じ入カスロットを使用します。

 **注記：** ロール紙とカット紙はプリンタで同じ入カスロットを使用します。

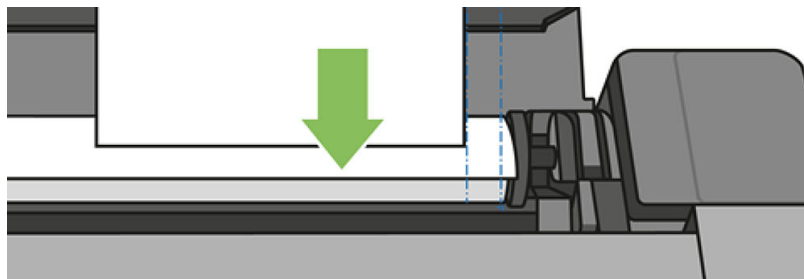
 **注記：** 幅が 329mm 以下の用紙をマルチシートトレイから取り付ける必要があります。

1. フロントパネルで用紙タブをタッチして、カット紙アイコン  をタッチし、[カット紙を取り付ける]をタッチします。
2. ロール紙が取り付けられている場合は、まず[ロールを取り外す]をタッチし、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。
3. ロールカバーを開きます。



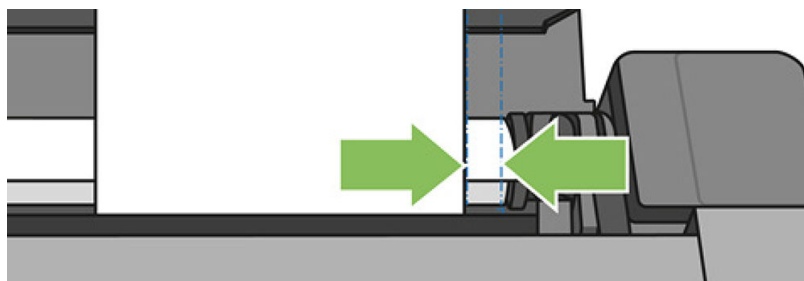
 **注記：** カット紙を取り付けるために、ロール紙とスピンドルを取り外す必要はありません。

4. カット紙を入カスロットの右側に差し込みます。



⚠ 警告！ プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

5. 用紙の端を青い線に合わせます。



プリンタに用紙を挿入します。用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに挿入します。プリンタが用紙を検出すると、ビープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。

6. フロントパネルの **[OK]** をタッチして続行します。
7. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。フロントパネルに用紙の種類が表示されない場合は、**[その他の用紙の種類]** をタッチします。使用している用紙の種類がリスト全体で見つからない場合は、[124 ページの「用紙の種類がドライバに含まれていない」](#) を参照してください。
8. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。


📄 注記： カット紙の幅によっては、プリンタの前面に排紙されます。

9. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。

📄 注記： 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[122 ページの「用紙が正しく取り付けられない」](#) を参照してください。

カット紙を取り外す

カット紙がプリンタの前面に排紙されます。手動で取り出すか、そのまま用紙スタッカに落とします。


カット紙を取り外すには、フロントパネルで用紙タブをタッチして  をタッチし、**[カット紙を取り出す]** をタッチします。

取り外した後は、マルチシートトレイがデフォルトのアクティブな給紙方法になります。

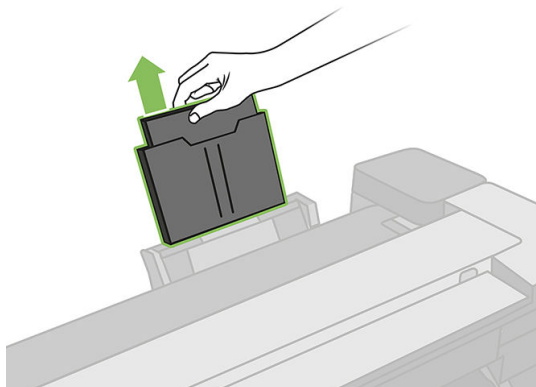
マルチシートトレイを使用する

複数の用紙を取り付けて、カット紙に簡単に印刷することができます。

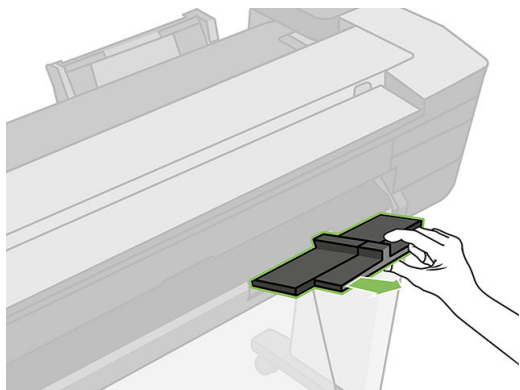
1. ロール紙が取り付けられていないか、ロールに用紙がない場合、マルチシートトレイがデフォルトでアクティブになります。

または、フロントパネルでマルチシートトレイアイコンを  タッチし、**[マルチシートトレイの使用]**を選択します。ロール紙またはカット紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。

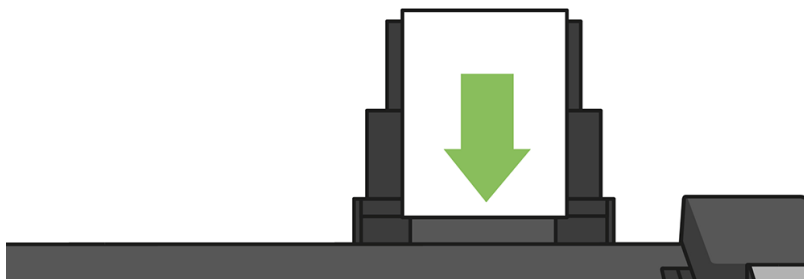
2. 用紙の長さに応じて、給紙トレイの拡張部を調整します。1 段目が A4 用紙、2 段目が A3 用紙です。



3. 用紙の長さによって、出力トレイの拡張部を調整します。



4. 印刷面が外側に面しているトレイにカット紙を取り付けます。カット紙がすべて同じサイズであるかと、トレイの下部に届くことを確認します。



5. 用紙の横幅にトレイを合わせてください。



用紙に関する情報を表示する

取り付けられた用紙の情報を表示するには、アクティブな給紙方法のアイコンをタッチします。
フロントパネルに、以下の情報が表示されます。


- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅 (mm) (推定値)

ロール紙またはカット紙が取り付けられていない場合や、マルチシートトレイに用紙がない場合、ステータス：**準備ができていないか用紙切れです** というメッセージが表示されます。

用紙を保守する


最高の品質で印刷されるように、常に用紙やカット紙を保護できます。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシングする
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタの上部カバーは常に閉じておきます

 **注記：** フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([149 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」](#)を参照)。

乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。

ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューをスクロールして **[検索をプリント]-[乾燥時間の選択]** をタッチします。次のオプションを選択できます。

- **[なし]**：乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。
- **[最適]**：選択した用紙のデフォルト時間 (推奨) に設定します (デフォルト設定)。


- **[長い]**: インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。

△ **注意**: 印刷された用紙が取り出される際にインクが乾燥していない場合は、出力トレイにインクを付いたり、印刷された用紙にインクを残したりすることがあります。

🔍 **注記**: 印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙をカットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。

自動カッターのオン/オフを切り替える

カッター オプションを変更して、各印刷ジョブの要件を満たすことができます。

プリンタの用紙カッターのオンまたはオフを切り替えるには、フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプし、設定アイコン  - **[検索をプリント]** - **[カッターを有効にする]** を押して、カッターオプションを変更します。


デフォルト設定は、**[オン]** です。

🔍 **注記**: カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、用紙のカット、ロール紙の取り付け、取り外しは続行されます。

💡 **ヒント**: 自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、[42 ページの「切断ありまたは切断なしの用紙送り」](#)を参照してください。

切断ありまたは切断なしの用紙送り

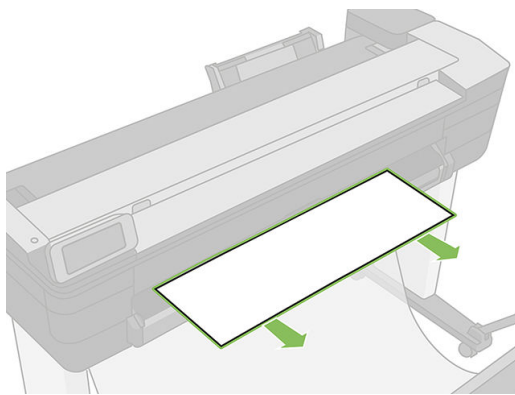
給紙メカニズムを手動で送る必要が生じることがあります。これは、特殊なボタンを押すことで実行できます。送った用紙の長さを自動的にカットするかどうかを選択できます。


フロントパネルに移動したら、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして **[用紙送り]** をタッチすると、プリンタが用紙を送ります。**[排紙/カット]** を選択すると、プリンタは用紙を送り、用紙は前面を横切ってまっすぐにカットされます。これが行われる理由は少なくとも2つあります。


- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため

🔍 **注記**: 印刷されるたびにプリントヘッドで保守サービスが行われ、この処理が終了するまで用紙がカットできなくなるため、遅くなることがあります。

△ **注意**: 出力プラテンからカットされた用紙を取り除きます。出力プラテンに用紙の切れ端や短い印刷用紙が残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。カッター ガイドに用紙の切れ端がないことも確認してください。



 **注記**：フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です (149 ページの「印刷が擦り切れる、または傷がつく」を参照)。

用紙をカットしないで送るには、フロントパネルでダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして **[排紙]** をタッチします。

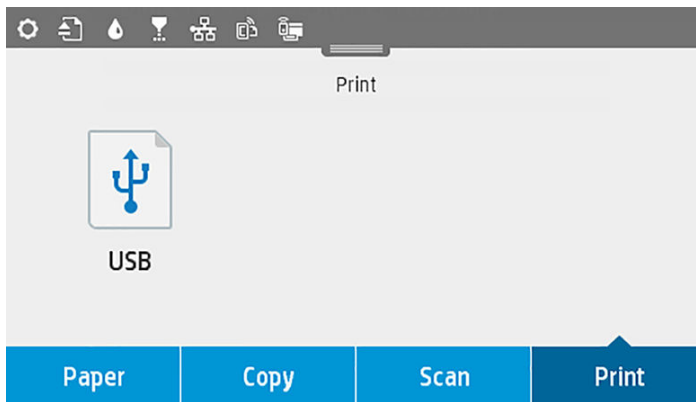
6 プリント中


印刷がこれまでになく簡単かつ柔軟になりました。さまざまなソフトウェア、カスタマイズ可能なオプション、詳細設定を使用して、コンピュータやモバイルデバイスから印刷できます。

USB フラッシュ ドライブから印刷する

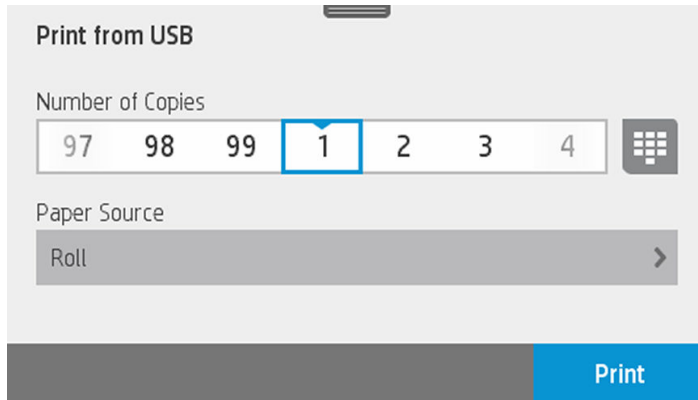
プリントするファイルを含む USB フラッシュ ドライブをプリンタの USB スロットに挿入します。

1. フロントパネルで、**【印刷】** アイコンをタッチします。まだ USB フラッシュ ドライブを接続していない場合、接続を求めるメッセージが表示されます。



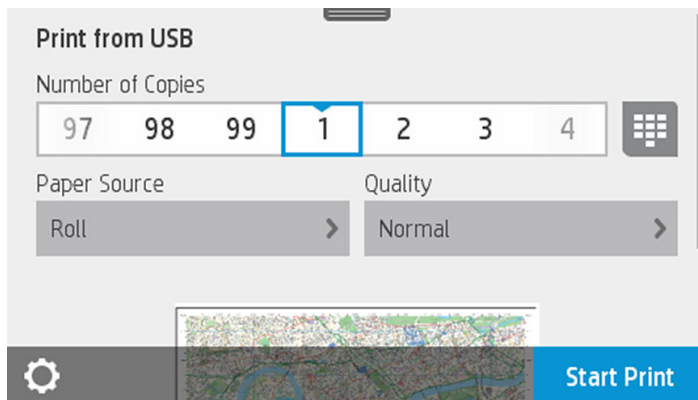
2. **【USB からの印刷】** をタッチします。プリント可能なドキュメントのリストが表示されます。USB アイコン  をタッチすると、並べ替えることができます。
 - 名称
 - 日付
 - サイズ
 - 種類 (JPEG、TIFF、HP-GL/2)
3. ファイルは名前により検索することもできます。キーボードがポップアップ表示されます。ファイルの名前を入力し、**【検索】** をタッチします。

4. HP-GL/2 ファイルが選択されている場合、次の画面が表示されます。



印刷するファイルの名前をクリックしてします。印刷する部数を選択するか、名前を手動で入力できます。給紙方法(カット紙、マルチシート、ロール紙)を選択することもできます。設定を選択したら、**【印刷】**をタッチしてドキュメントの印刷を開始します。実行中のジョブをキャンセルするには、**【X】**をタッチします。

5. イメージを印刷する場合、印刷するイメージの名前をタッチします。イメージをタッチすると、イメージの設定を編集して、明るさを変更したり、イメージを回転したりすることができます。カラー設定を選択することもできます。適切な設定を選択したら、**【印刷を開始】**をタッチして印刷します。



印刷設定

プリンタのプリント設定は、出力のさまざまな側面を制御します。

ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチすることで、設定を変更できます。使用可能な設定は、次のとおりです。

- トレイまたは用紙
- カラー
- 品質
- サイズ変更
- マージン

[現在の設定を保存] をタッチすることで、新しい設定をデフォルトとして保存できます。

モバイル印刷

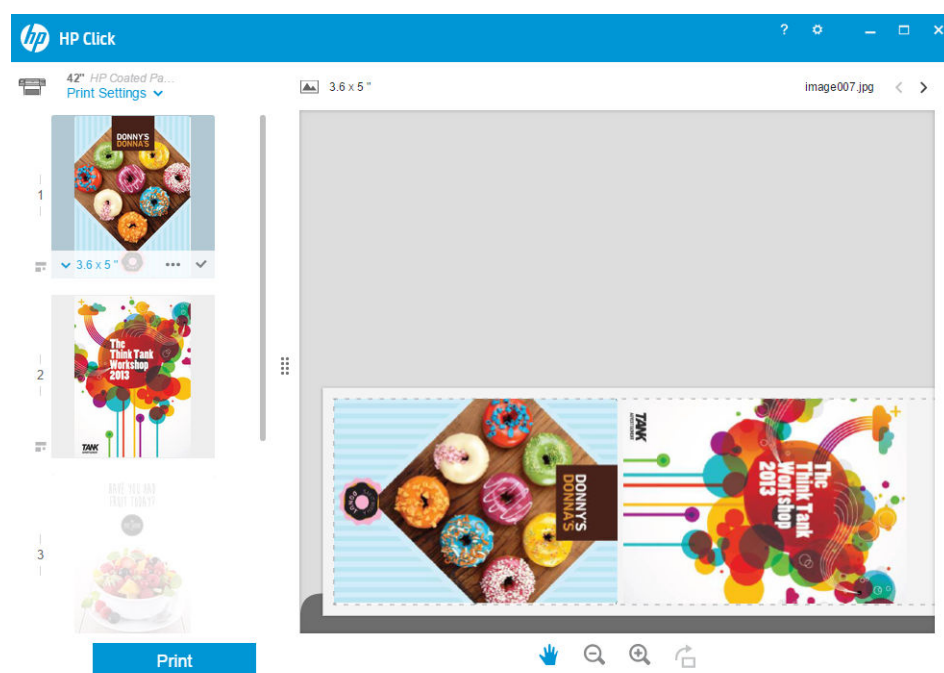
スマートフォンまたはタブレットから直接プリントできます。

モバイル印刷の詳細については、[77 ページの「モバイル印刷」](#)を参照してください。

HP Click を使用して印刷

HP Click を使用してプリンタに接続されたコンピュータから直接、TIFF、JPEG、HP-GL/2、または PDF ファイルを印刷します。

HP Click を使用したプリント方法の詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/DesignJetClick>)。



プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷

これはコンピュータから印刷する従来の方法です。正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされている必要があります。


正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされている必要があります ([17 ページの「プリンタの接続」](#)を参照)。また、コンピュータはネットワーク (有線または無線) でプリンタに接続されている必要があります。

プリンタ ドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケーション独自の[印刷]コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェアアプリケーションから印刷できます。

詳細印刷設定

要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、通常はデフォルト設定を使用することを推奨します。

この章の後半では、使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満たすために比較的多数の設定を提供しています。

 **ヒント:** 特定の設定グループを繰り返し使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループには、Windows のプリンタドライバの「quick set」などがあります。


印刷品質を選択します

高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクタはスライダになっており、これを使用して品質と速度間の選択が可能です。用紙の種類によって適切な調整ができます。


その他の方法としては、ユーザ定義オプションの**[高品質]**、**[標準]**、および**[高速]**の中から選択します。**[高速]**を選択した場合は、**[EconoMode]**も選択できます。これは、低いレンダリング解像度を使用し、インクの消費量を節約する最も高速な印刷モードです。したがって、印刷速度はさらに向上しますが、印刷品質は下がります。**[Economode]**はユーザ定義オプションからのみ選択できます(スライダから選択することはできません)。

印刷品質に影響する追加カスタム オプションとして、**[高精細]**も提供されています。[51 ページの「高品質で印刷する」](#)を参照してください。

 **注記:** Windows ドライバのダイアログでは、ジョブに対するレンダリング解像度が[ユーザ定義オプション]に表示されます(**[ユーザ定義オプション]**を選択して**[設定]**を選択)。

印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合:** **[用紙/品質]** タブに移動して**[プリント品質]** セクションを確認します。**[標準オプション]**を選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**ユーザ定義オプション**を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- **Mac OS X の[プリント]ダイアログの場合:** **[用紙/品質]** パネルに移動して品質 セクションを確認します。**[標準]** 品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**カスタム** 品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。

 **注記:** プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。


用紙サイズの選択

文書が作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するために文書を拡大縮小できます。

[50 ページの「印刷を拡大縮小する」](#)を参照してください。

- **Windows ドライバのダイアログの場合:** **[用紙/品質]** タブを選択し、**[文書サイズ]** リストで用紙サイズを選択します。

- Mac OS X の [ページ設定] ダイアログの場合 : [プリンタ] リストから使用するプリンタを選択し、[用紙サイズ] リストで用紙サイズを選択します。

 **注記** : アプリケーションに [ページ設定] ダイアログがない場合は、[印刷] ダイアログを使用してください。

カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズ一覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

Windows のプリンタ ドライバを使用する

以下の手順では、Windows プリント ドライバを使用してカスタム用紙サイズを選択する方法について説明します。

1. [用紙/品質] タブを選択します。
2. [カスタム] ボタンをタッチします。
3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。
4. [OK] をタッチします。新しい用紙サイズが自動的に選択されます。

Windows の用紙を使用する


この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
 - 用紙サイズは、プリンタ キューに対してローカルです。用紙サイズは、同じコンピュータの他のプリンタ キューから参照されません。
 - Domain サーバネットワークでは、用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、プリンタ キューを共有する他のコンピュータから参照されません。
 - Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ間で共有されます。
 - プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。
1. [スタート] メニューまたは [コントロール パネル] から、[デバイスとプリンター] を選択し、[プリンターの選択] を選択します。
 2. [用紙] タブで、[新しい用紙を作成する] ボックスをオンにします。
 3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
 4. [用紙の保存] ボタンをタッチします。
 5. プリンタ ドライバに移動し、[用紙/品質] タブを選択します。
 6. 用紙サイズのプルダウン メニューから [詳細...] を選択します。
 7. カスタム サイズ のグループから新しい用紙サイズを選択します。

Mac OS X のプリンタ ドライバを使用する

この方法で作成されるカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
 - 制限されたユーザは新しい用紙を作成できません。Windows Active Directory の「ドキュメントの管理」ロールが最小限必要です。
 - 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、コンピュータで作成されたすべてのプリンタ キューまたはそのサイズ用の紙をサポートするすべてのプリンタ キューで表示されます。
 - プリンタ キューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアント コンピュータで表示されます。
 - プリンタ キューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバの文書サイズ一覧では**表示されません**。共有されるキュー内の Windows 用紙は、サーバで作成される必要があります。
 - プリンタ キューが削除されても、用紙サイズは削除されません。
1. **[ページ設定]** ダイアログに移動します。

 **注記** : アプリケーションに**[ページ設定]** ダイアログがない場合は、**[印刷]** ダイアログを使用してください。


2. **[用紙サイズ]-[カスタム サイズを管理]** を選択します。

マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります (カット紙の下端では 17mm まで広がります)。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : **[用紙/品質]** タブを選択し、**[マージン/レイアウト]** ボタンを選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : **[マージン/レイアウト]** パネルを選択します。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

 **注記** : Mac OS X では、使用できるマージン オプションは選択した用紙サイズによって異なります。

- **[標準]** : イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- **[オーバーサイズ]** : アプリケーションまたはドライバで選択したサイズより大きい用紙を取り付ける必要があります。印刷後にマージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。これは、イメージを用紙の全領域に印刷する場合に役立ちます。
- **[内容をマージンでクリップ]** : イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間にデフォルトのマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。

取り付けられている用紙への印刷

プリンタに取り付けられている任意の用紙にジョブを印刷するには、プリンタ ドライバの**[用紙の種類]** オプションで**[プリンタ設定の使用/任意]** を選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質] タブを選択します。次に、[用紙の種類] ドロップダウンメニューから [プリンタ設定の使用] を選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [用紙/品質] パネルを選択し、次に [用紙の種類] ドロップダウンメニューで [不特定] を選択します。

印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小 (大体は拡大) するように指定することができます。これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルサイズが大きすぎてプリンタのメモリでは対応できない場合。この場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、印刷時にフロントパネルのメニューを使用して拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [レイアウト/出力] タブに移動して [サイズ変更オプション] セクションを確認します。
 - [文書を印刷する用紙] オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるように、イメージサイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - [% (元のサイズに対する比率)] オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲) を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [用紙処理] パネルを選択し、次に [出力用紙サイズ] でイメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。イメージのサイズを大きくする場合には、[縮小のみ] ボックスのチェックがオフになっていることを確認します。

1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

試し印刷をする

高速試し品質のプリントは、プリントダイアログで指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質] タブに移動して [プリント品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [用紙/品質] パネルに移動し、プリント品質のスライダを左端 (速度) まで移動させます。

以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙/品質] タブに移動して [プリント品質] セクションを確認します。[ユーザ定義オプション] を選択し、品質レベルを [高速] に設定して、[Economode] チェックボックスをオンにします。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[用紙/品質] パネルに移動して、品質オプションを [カスタム設定] に設定し、次に品質を [高速] に設定して [EconoMode] チェックボックスをオンにします。

高品質で印刷する


高品質のプリントは、プリントダイアログで指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙/品質] タブに移動して [プリント品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端 (品質) まで移動させます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[用紙/品質] パネルに移動し、プリント品質のスライダを右端 (品質) まで移動させます。

高解像度のイメージがある場合

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合 (Windows ではユーザ定義オプションで確認可能)、高精細 オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。このオプションは、光沢紙に [高品質] 印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

- **ドライバダイアログ (Mac OS X の [プリント] ダイアログ) の場合**：標準のプリント品質オプションではなくカスタムのオプションを選択し、[高精細] ボックスをオンにします。

 **注記**：高精細 オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増えるわけではありません。

用紙を節約する

オプションを選択すると、ロール紙を節約できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[レイアウト/出力] タブを選択し、次に [余白を削除] および/または [90°回転] か [自動回転] を選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[仕上げ] パネルを選択し、次に [余白を削除] を選択します。

インクを節約する

インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端 ([速度]) まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、[高速] および [Economode] を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用されます。

- 縦向きで印刷するより、横向きで印刷したほうがインクを節約できます。これは、プリントヘッドの保守の際にもインクが使用され、保守が行われる頻度がプリントヘッドの移動回数に連動しているためです。

カラー マネジメント

本プリンタは、先進のハードウェアとソフトウェアによって期待通りの信頼できるカラー出力を約束します。

- 最新の HP プリントヘッドおよび HP インク
- 多くの利用可能な用紙の種類に対応したカラー リソース
- その他の HP DesignJet プリンタのカラー エミュレーション

カラーマネジメント オプション

目的は、すべてのデバイスにおいて、色をできるだけ正確に再現することです。これにより、イメージをプリントしたとき、モニタ上で同じイメージを見たときと限りなく近い色になります。ただし、モニタがキャリブレーションされていて、色が正しく表示されている場合に限りです。

カラーマネジメントはプリンタに取り付けられた用紙の種類に大きく依存するため、使用している用紙の種類に応じて正しいプリセットを選択してください。

プリンタのカラーマネジメント オプションは、Windows ドライバダイアログの **[カラー]** メニューから、または Mac OS X [プリント] ダイアログの **[カラー オプション]** パネルから選択できます。一部のアプリケーションでは、アプリケーション内で選択できます。特定のアプリケーションのカラーマネジメント オプションの使用方法については、HP サポート センターにお問い合わせください。

- **[アプリケーションで管理]**：この場合、アプリケーション プログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類の ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類のカラー スペースに合わせてイメージの色が変換されます。
- **[プリンタで管理]**：この場合、アプリケーション プログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタでカラー スペースに合わせて色に変換されます。プリンタのカラーマネジメントは、保存されたカラー テーブルのセットを使用して実行されます。ICC プロファイルは使用されません。この方法では、サポートされている HP の用紙の種類を使用することで非常に優れた印刷結果を得ることができます。プリンタに格納されているカラー テーブルでプリンタのカラー スペースに変換できるカラー スペースは、sRGB と Adobe RGB の 2 つです。
 - **sRGB** は、一般的なコンピュータ モニタの特性をエミュレートします。このカラー スペースは、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーから支持されており、さまざまなスキャナ、カメラ、プリンタ、ソフトウェア アプリケーションに標準装備されるカラー スペースになっています。
 - **Adobe RGB** は、sRGB より広い色域を提供します。このカラー スペースは、印刷物に幅広い範囲の色が必要な場合に使用します。

グレースケールまたは白黒で印刷する

イメージのすべてのカラーを、グレースケールに変換できます。

- **アプリケーション プログラムでの場合**：多くのアプリケーションにこのオプションが用意されています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合 :** [カラー] タブに移動して、[カラー オプション] セクションを確認します。[グレースケールで印刷] を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、カラー インクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースケールなしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。[白と黒のみで印刷] オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合 :** [カラー オプション] パネルに移動し、[Mode] (モード) プルダウンメニューから [グレースケール] を選択します。取り付けられた用紙が光沢紙である場合を除き、黒インクのみが印刷に使用されます。光沢紙の場合は、カラー インクを使用してグレーの影が印刷されます。グレースケールなしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。この場合、黒インクのみが印刷に使用されます。[白と黒のみで印刷] オプションは、光沢紙を印刷する場合にはサポートされません。

7 スキャニング

HP DesignJet T830 マルチファンクションプリンタには、プリンタがプリントできるのと同じ幅のイメージをスキャンできるカラー スキャナが内蔵されています。スキャン解像度は最大 600dpi、RGB カラー 24 ビット/ピクセル、グレースケール 8 ビット/ピクセル、または白黒 1 ビット/ピクセルです。

スキャンに適した用紙の種類

スキャナは、プリンタで使用されるすべての用紙の種類をサポートしていない可能性があります。

次の用紙カテゴリは、スキャナでサポートされています。

- **白紙**：インクジェット技術で印刷されるマット原稿。たとえば、以下の用紙の種類のいずれかにこのプリンタで印刷されるものです：HP スタンダード普通紙、HP コート紙、HP 厚手コート紙、普通紙。
- **フォト用紙**：光沢および半光沢の原稿です。インクジェット、オフセット、および従来のフォト技術がサポートされています。たとえば、以下の用紙の種類のいずれかに印刷されるフォトまたは他のイメージ：HP スタンダード光沢フォト用紙、HP プレミアム速乾光沢/半光沢フォト紙。ただし、一部の特定のフォト原稿の場合、完全に正確な結果を得ることはできません。

⚠ **注意**：フォト用紙および光沢紙は、スキャナを通過するときに傷がつく場合があります。

- **半透明紙**：HP モノクロ&カラートレーシングペーパー、HP ベラム紙、HP 半透明ボンド紙を含む、半透明なトレーシングペーパー (> 65 g/m²)。
- **青写真**：青写真原稿を、グレースケールでのみ最適な結果をもたらすようにスキャンします。このオプションは、結果イメージのコントラストを大幅に向上させます。

次の用紙の種類は、スキャナでサポートされていません。

- フィルム
- バックライト用紙
- クリング紙
- 半透明紙 (< 65 g/m²)

⚠ **警告**！ステイプルが付いているドキュメントや、表面や素材がざらざらしたドキュメントは、スキャナガラスを傷つける可能性があるため使用しないでください。

以下のイメージは、スキャン方法についての詳細を説明するビデオへのリンクを含む QR コードです。



ファイルへのスキャン

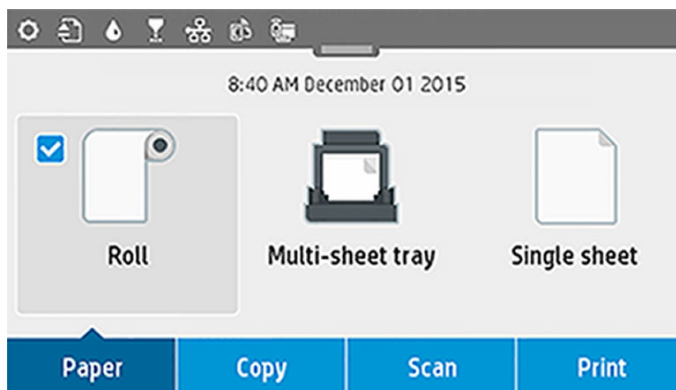
スキャナでは、異なる送信先に直接スキャンすることができます。

スキャンは、次の送信先に行うことができます。

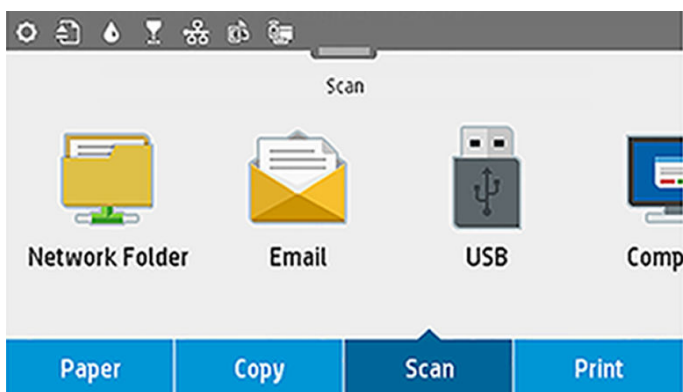
- コンピュータ
- ネットワーク フォルダ
- 電子メールアドレス
- USB フラッシュドライブ

スキャン処理は2つの方法で開始できます。

- フロントパネルで[スキャン]タブをタッチします。

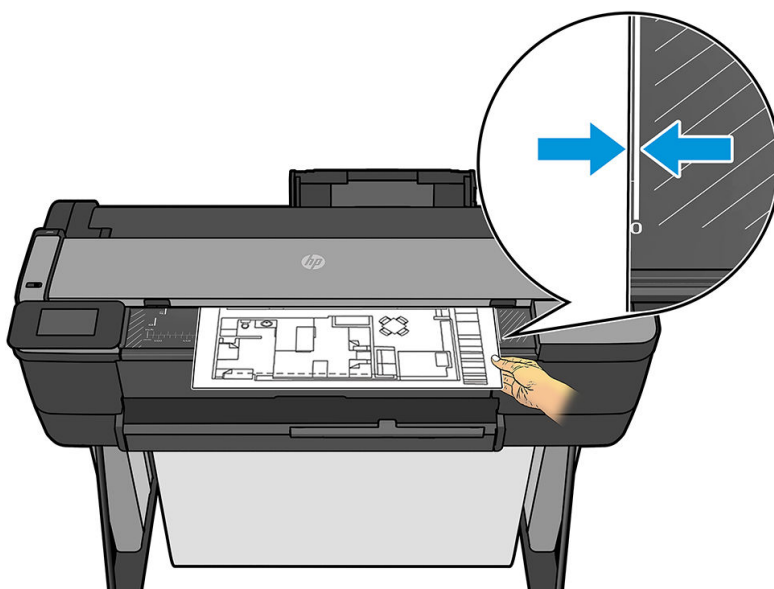


次に、スキャンしたイメージを保存する場所を選択します。

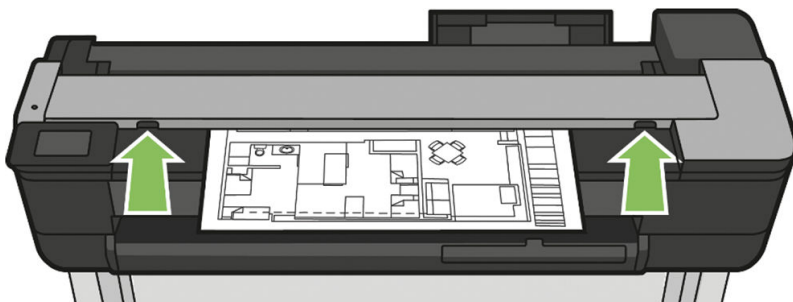



- ドキュメントを直接挿入します。印刷する側を上向きにしてシートを取り付けます (必要に応じて、手順 1 の前にシートを取り付けることもできます)。

HP DesignJet T830 610 mm プリンタを使用している場合、カット紙の右端をスキャナの右側の 0 とマークされた線に合わせます。



他のプリンタ モデルを使用している場合、カット紙の中央をスキャナの中央にほぼ合わせます。標準サイズのマーキングを使用すると役立ちます。



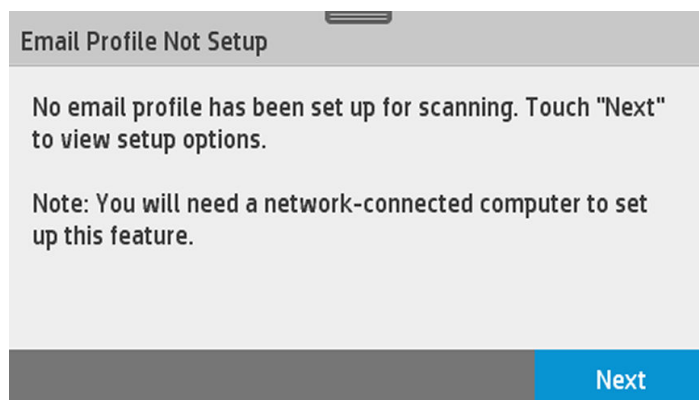
 **注記** : スキャナでスキャンできる用紙の最大長は、用紙の幅や、スキャン解像度などの他のオプションによって異なります。最大の長さを超えるとアラートが表示されます。

ローラーに接触するまで、挿入スロットにシートを押し込みます。スキャナは自動的にシートを固定し、それをスキャンする位置に動かします。用紙をセットし直したい場合は、手動で引き出せます。

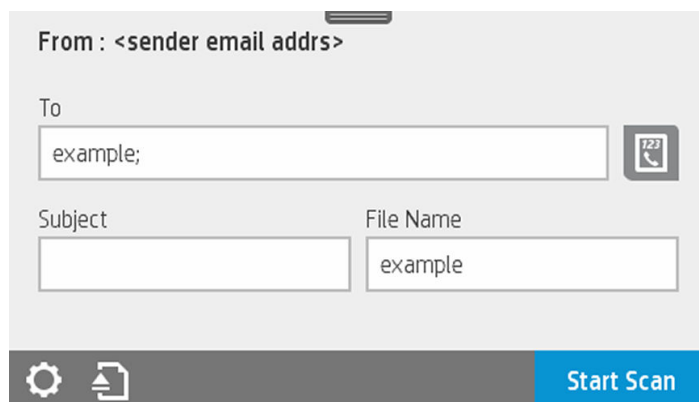
重要：一度に1つの操作した実行できないため、プリンタが印刷中にスキャナに挿入しないでください。印刷中は、スキャナに用紙が受け付けられません。

フロントパネルで、ホーム画面に移動して、**【スキャン】**タブをタッチし、次にスキャンしたイメージを保存する場所を選択します。

- メールに送信します。このオプションを使用する前に、セットアップ処理が完了していることを確認してください。[62 ページの「スキャンしてメールのセットアップの処理」](#)を参照してください。セットアップ処理が行われていない場合は、フロントパネルに以下のメッセージが表示されます。





この場合、スキャン済みのジョブが送信される電子メールアドレスを指定する必要があります。




スキャンしてメールのユーザー インターフェイス オプション：


- 送信者
- 送信先：
 - 担当
 - グループ
 - アドレス

ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、スキャンしてメールの設定を変更します。設定の詳細については、[62 ページの「スキャンしてメールのセットアップの処理」](#)をご覧ください。

取り出しアイコン  をタッチし、すでに挿入されている文書を排出します。


[スキャン スタート] をタッチし、スキャン処理を開始します。

 **注記**：処理を開始する前に、[スキャンしてメールのセットアップ] の処理に従ったことを確認します。スキャンしてメールのセットアップは、埋め込み Web サーバから行う必要があります。詳細については、[62 ページの「スキャンしてメールのセットアップの処理」](#)で [スキャンしてメールのセットアップ] の処理に移動します。

 **注記**：スキャンしたイメージが許可される大きさの上限より大きい場合は、送信して良いかどうかを確認するメッセージがプリンタに表示されます。このオプションを変更する場合、埋め込み Web サーバに移動し、[スキャンしてメールのセットアップ-電子メールの最大サイズ] を選択します。

- ネットワーク フォルダに送信します。この場合、ネットワーク経由でアクセスできるフォルダを選択する必要があります。

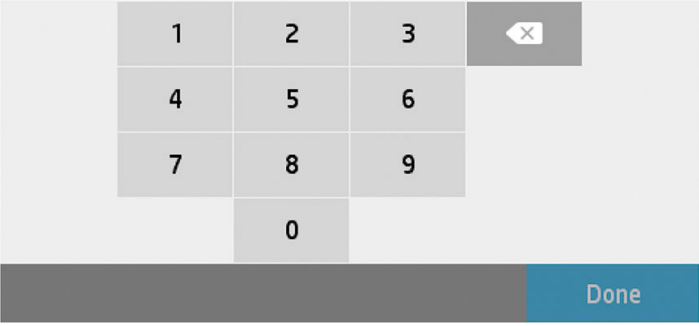
フォルダ オプションを作成したり変更したりするには、埋め込み Web サーバに移動し、[ネットワークフォルダのセットアップ](#) 処理の手順に従います。




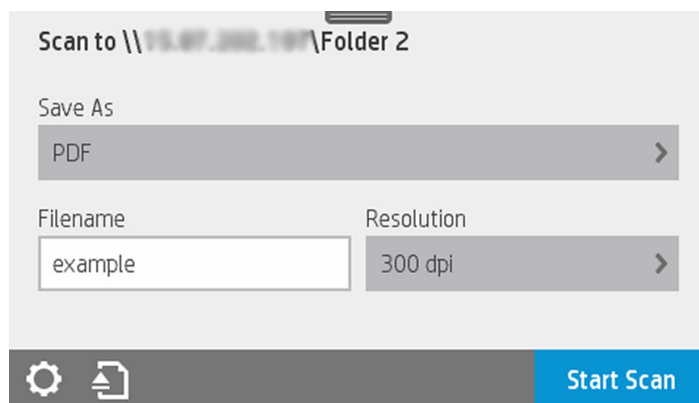
Select Network Folder
Folder
Folder 2
Folder 3
Folder 4
+

セキュリティ PIN は、フォルダごとに関連付けることができます。[63 ページの「ネットワークにスキャン セットアップの処理」](#)で [ネットワーク フォルダのセットアップ] を確認します。

Enter PIN: |





	1	2	3	
	4	5	6	
	7	8	9	
		0		
				Done




スキャンしてメールのユーザー インターフェイス オプション :


- 名前付けて保存
- ファイル名
- 解像度

ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、ネットワーク フォルダにスキャンの設定を変更します。設定の詳細については、[63 ページの「ネットワークにスキャンセットアップの処理」](#)をご覧ください。

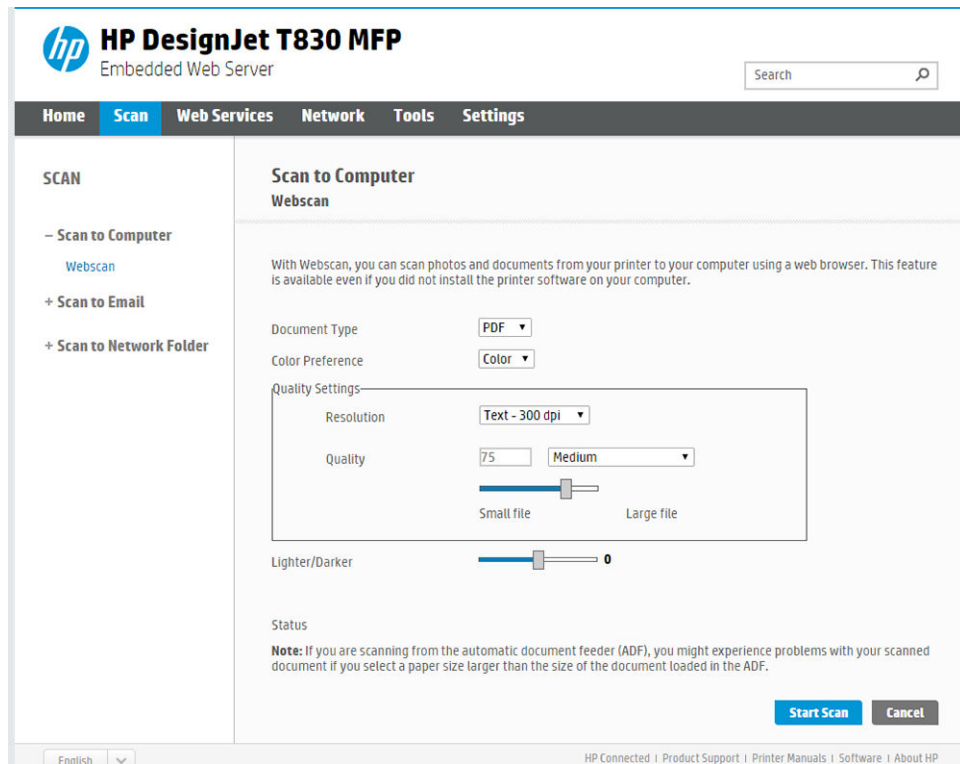
取り出しアイコン  をタッチし、すでに挿入されている文書を排出します。


[スキャン スタート] をタッチし、スキャン処理を開始します。

 **注記 :** 処理を開始する前に、[ネットワーク フォルダにスキャンセットアップ] の処理に従ったことを確認します。ネットワーク フォルダにスキャンセットアップは、埋め込み Web サーバから行う必要があります。詳細については、[63 ページの「ネットワークにスキャンセットアップの処理」](#)で[ネットワーク フォルダにスキャンセットアップ]の処理に移動します。


 **注記 :** [ネットワーク フォルダにスキャン] オプションには、プリンタ ユーティリティを使用してアクセスすることもできます。

- コンピュータに送信します。コンピュータへのスキャンには2つの方法があります。
 - WebScan。埋め込み Web サーバからコンピュータにスキャンできます。[コンピュータにスキャン] オプションを探し、次に [WebScan] を選択します。




 **注記**：使用可能なスキャン設定の数は他のオプションの設定より少ない点に注意してください。

[**スキャンスタート**]をタッチし、処理を開始します。コンピュータでデフォルトのブラウザが表示され、PDF ビューアにスキャンしたイメージが表示されます。コンピュータに保存します。

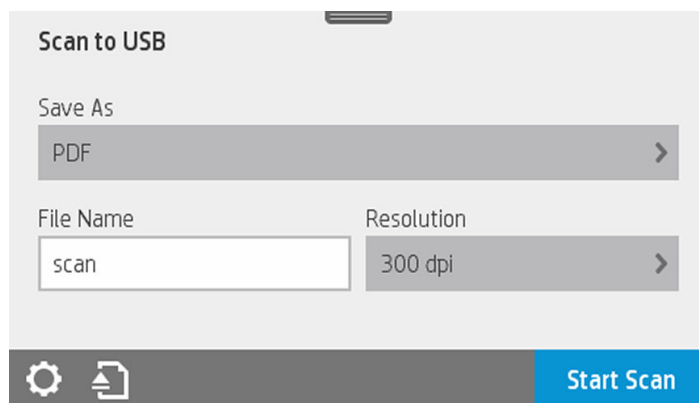
 **注記**：WebScan を実行するには、埋め込み Web サーバでこのオプションを有効にする必要があります。詳細については、[**コンピュータにスキャンセットアップ - WebScan**]に移動します。[69 ページの「Webscan」](#)を参照してください。

- サーバおよびプリンタから (WSD)。

 **注記**：このオプションは Windows にのみ対応しています。


 **注記**：サーバ/プリンタからコンピュータにスキャンするには、コンピュータでこのオプションを設定する必要があります。**サーバ/プリンタからコンピュータにスキャンセットアップ**の詳細については、[69 ページの「サーバ/プリンタから」](#)を参照してください。


- USB に送信します。USB にスキャンすると、HPSCANS という名前のフォルダが USB ドライブに作成されます。ファイルはこのフォルダに保存されます。ファイルは、自動生成されたファイル名 (指定しなかった場合) を使用して PDF、JPEG、または TIFF 形式で保存されます。



USB ユーザー インターフェイスにスキャンのオプション：

- 名前を付けて保存 (形式ファイル)
- ファイル名
- 解像度

ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、USB にスキャンの設定を変更します。設定の詳細については、[61 ページの「スキャン設定」](#)をご覧ください。

取り出しアイコン  をタッチし、すでに挿入されている文書を排出します。

[スキャン スタート] をタッチし、スキャン処理を開始します。

- モバイルデバイスからスキャン。

スマートフォンまたはタブレットからスキャンすることもできます。詳しくは、[13 ページの「モバイル印刷と Web サービス」](#)を参照してください。

スキャン設定

デフォルトのスキャン設定のいくつかが表示されます。設定の完全なリストを表示するには、[設定] をタッチし、[原稿のタイプ] 設定が、スキャンする用紙の種類に対応しているかを特に確認します。

オリジナル

- [薄く/濃く]：スライダを使用して、スキャンの明度を変更できます。
- [背景のノイズの除去]：原稿の背景にあるノイズを除去できます。
- [背景色の除去]：原稿の背景にある色を除去できます。
- [ブループリントペーパー]：最適な結果をもたらすようにブループリントペーパー原稿をスキャンできます。このオプションでは、必要に応じてグレースケールへの変換と色の反転を行い、白い背景と黒い線にします。
- [半透明用紙]：NTP/ベラム紙/他の半透明用紙のスキャンに適したモードです。

スキャン設定

- [解像度]：スキャンの解像度を指定できます (200、300、600 dpi)。

- [カラー オプション]: カラー、グレースケール、または白黒のスキャンを選択できます。
- [自動デスクュー]: スキューを自動的に修正できます。デフォルトでは、[オン]になっています。
- [全幅でスキャン (36 インチ)]: スキャン時に原稿の端を切り取りません。デフォルトでは[オフ]になっています。
- [長いプロット]: 長さ最長 8m の原稿をスキャンできます。

設定を保存する

- [名前を付けて保存]: 形式 では、スキャンされたイメージが保存されるファイルの形式を TIFF、JPEG、または PDF を指定できます。
- [ファイル名]
- [ファイル圧縮]: 圧縮のレベルを指定できます。[高] (デフォルトのレベル)、[中]、または [低]。このオプションは、ファイル形式が JPEG または PDF の場合に使用できます。

[デフォルト]

- [現在の設定を保存する]
- [出荷時のデフォルト値に戻す]

スキャン設定に問題がなければ、[現在の設定を保存] をタッチし、[戻る] をタッチして元の場所に戻ります。

スキャンオプションのセットアップ処理

スキャンしたイメージはコンピュータフォルダ、USB フラッシュドライブ、ネットワークフォルダ、または電子メールメッセージに保存できます。コンピュータフォルダと USB フラッシュドライブオプションには準備が必要ありませんが、その他のオプションは設定するまで機能しません。

別のスキャン オプションを設定するには、コンピュータで埋め込み Web サーバに移動します。ブラウザにプリンタの IP アドレスを入力して、埋め込み Web サーバにアクセスします。ダッシュボードのプリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを確認します。埋め込み Web サーバに移動したら、設定するオプションを探します。

スキャンしてメールのセットアップの処理

[スキャンしてメール] をセットアップするには、内蔵 Web サーバーの処理に従います。

HP DesignJet T830 MFP
Embedded Web Server

Home **Scan** Network Tools Settings

SCAN

- + Scan to Computer
- Scan to Email
 - Scan to Email Setup
 - Email Address Book
 - Email Options
- + Scan to Network Folder

Scan to Email
Scan to Email Setup

The printer allows you to scan documents and send them to one or more email addresses as attachments—without additional scanning software.

To send the scanned documents, the printer must use an outgoing email address (also known as an "outgoing email profile"). The email address appears in the FROM portion of the email messages sent by the printer.

If you are setting up Scan to Email in an environment that uses a single email server to manage all email accounts, configure the settings in the Outgoing Email Settings section. Otherwise, configure the settings in the Outgoing Email Profiles section.

Outgoing Email Settings

To use Scan to Email, select the desired settings for each field, as well as whether fields can be edited at the printer control panel. If any selections require sign in from the control panel, configure the setting on the [Access Control](#) page.

To:

From:

Default From:

Default Display Name:
(This name appears on the control panel instead of the Default From address.)

SMTP Server:

SMTP Port:

Always use secure connection (SSL/TLS)

Maximum Size of Email:

(Larger scanned documents are sent in multiple email messages.)

Server Authentication: Server does not require authentication

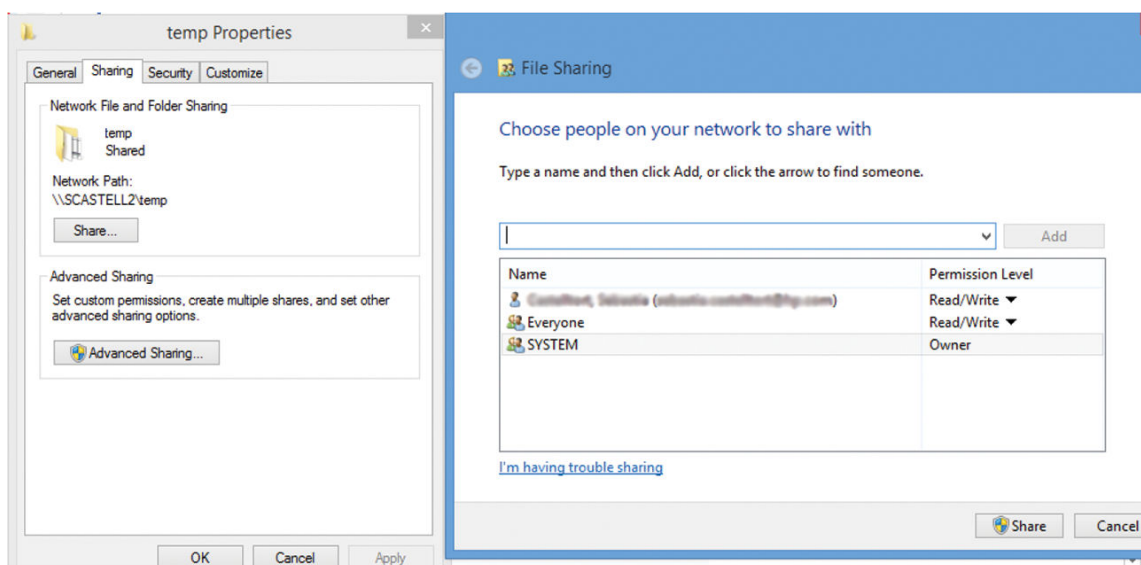
送信電子メールの設定

- **[宛先]** : デフォルトの宛先アドレスを選択します。
- **[送信元]** : 送信者のデフォルト電子メールアドレスを定義します。
- **[デフォルトの送信元]** : デフォルトの電子メール名を指定します。
- **[デフォルトの表示名]** : 電子メール送信者のデフォルト名を指定します。
- **[SMTP サーバー]** : プリンタから送信されるすべての電子メールメッセージを処理する送信メールサーバー (SMTP) の IP アドレス。メールサーバーが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能しません。
- **[SMTP ポート]** : 送信メールサーバーのデフォルト SMTP ポート番号を設定します。
- **[電子メールの最大サイズ]** : 電子メールサーバーにより定義されます。
- **[サーバー認証]** : 電子メールサーバーの設定によって異なります。

ネットワークにスキャンセットアップの処理

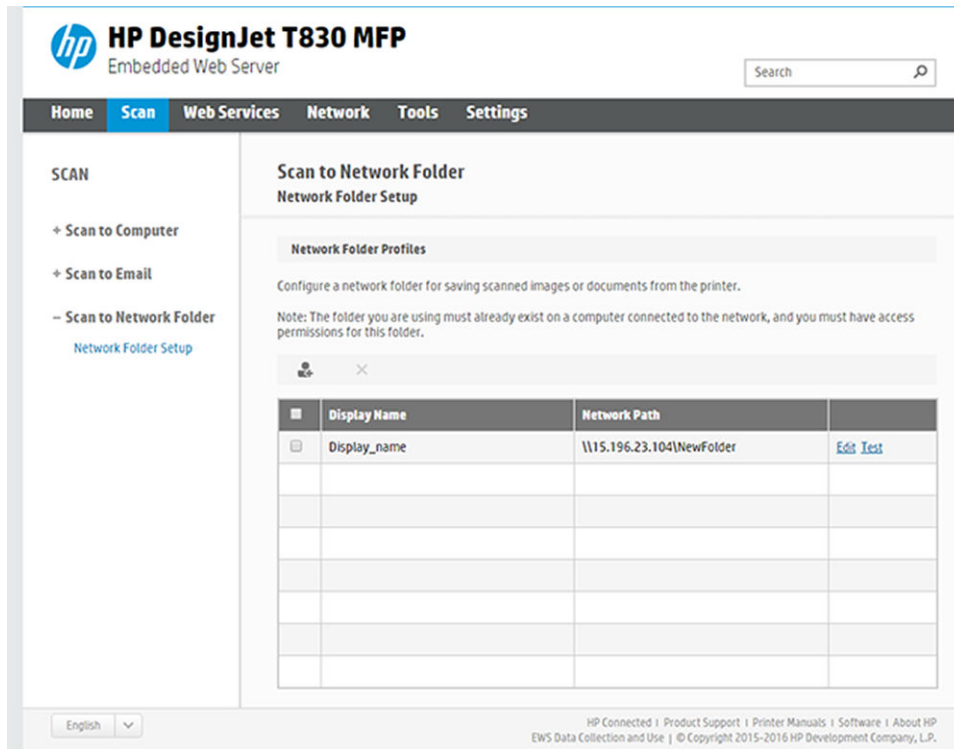
スキャンしたイメージは、ネットワークフォルダに保存される可能性があります。USB フラッシュドライブ オプションには準備が必要ありませんが、その他のオプションは設定するまで機能しません。**[ネットワークフォルダにスキャン]** をセットアップするには、まずコンピュータにフォルダを作成する必要があります。


1. スキャナがネットワーク経由でアクセスできるコンピュータ上にフォルダを作成します。[70 ページの「例: Windows で、スキャン先のネットワーク フォルダを作成する」](#)または [71 ページの「例: Mac OS X で、スキャン先ネットワーク フォルダを作成する」](#)を参照してください。
2. 同一コンピュータ上にプリンタのユーザ アカウントを作成します。
3. 「スキャナ ユーザ」と共有されるようにフォルダの共有オプションを変更して、そのユーザに対してフォルダの完全な制御機能を割り当てます。
4. フォルダの共有名を作成します。



共有フォルダが作成されたら、埋め込み Web サーバに移動し、[ネットワーク フォルダにスキャンセットアップ] の処理の手順に従います。

5. プリンタの埋め込み Web サーバで、[スキャン]タブを選択し、[ネットワークフォルダにスキャン]を選択します。26 ページの「[内蔵 Web サーバにアクセスする](#)」を参照してください。



6. 既存のプロファイルまたは  を選択し、新しいネットワークフォルダのプロファイルを作成します。

7. フォルダの名前を入力し、ネットワークパスを入力します。

The screenshot shows the HP DesignJet T830 MFP Embedded Web Server interface. The top navigation bar includes 'Home', 'Scan', 'Web Services', 'Network', 'Tools', and 'Settings'. The 'Scan' menu is expanded, showing options like '+ Scan to Computer', '+ Scan to Email', and '- Scan to Network Folder'. The 'Network Folder Setup' screen is active, titled 'Step 1: Network Folder'. It contains instructions: 'Assign a name for the folder, and then enter the folder's network path. (The name you assign will appear on the printer's control panel display.)'. There are two input fields: 'Display Name' with the placeholder 'Display_name' and 'Network Path' with the placeholder '\\15.196.23.104\NewFolder'. At the bottom right, there are 'Next' and 'Cancel' buttons. The footer includes 'English' and copyright information.

- **[表示名]** は、スキャンファイルの保存先を選択するときにフロントパネルに表示されます。ネットワークまたはFTPフォルダ名とは異なることがあります。
- **[ネットワークパス]** には、リモートコンピュータのネットワーク名を入力します。
サーバ名およびフォルダ名は、\\サーバ名\フォルダ名のようにネットワークフォルダパスを構築して、共有フォルダへの接続に使用します。
ネットワークパスに、リモートコンピュータの名前またはIPアドレスと、共有フォルダの名前を入力します。

[次へ] を選択して次に進みます。

8. [ログイン認証] 設定を定義します。


The screenshot shows the HP DesignJet T830 MFP Embedded Web Server interface. The main navigation bar includes Home, Scan, Web Services, Network, Tools, and Settings. The left sidebar shows the SCAN menu with options for Scan to Computer, Scan to Email, and Scan to Network Folder. The main content area is titled 'Network Folder Setup Step 2: Log-in Authentication'. It features a 'Log-in Authentication Option' section with two radio buttons: 'No credentials' and 'Always use the following credentials' (which is selected). Below this is an 'Authentication Requirements' section with a text box for 'User Name' (containing 'User_name') and a 'Password' field. A note states: 'Your user name and password are stored, encrypted, in the printer memory.' There is also a 'Security PIN Option (Recommended)' section with a text box for 'Security PIN' and a 'Confirm Security PIN' field. At the bottom right are 'Back', 'Next', and 'Cancel' buttons. The footer shows 'English' and 'HP Connected | Product Support | Printer Manuals | Software | About HP'.

- [ユーザ名]には、「スキャナユーザ」の名前を入力します。
- パスワードには、「スキャナユーザ」のパスワードを入力します。

リモートコンピュータ上ですでに作成している「スキャナユーザ」のユーザ名とパスワードを入力します。ユーザが Windows ドメインのメンバーである場合を除いて、ユーザのドメインフィールドは空白のままにします。ユーザがリモートコンピュータの唯一のローカルユーザである場合、このフィールドは空白のままにします。共有フォルダが同じローカルネットワークの Windows コンピュータ上にある場合のみ、サーバ名フィールドに(IP アドレスではなく)名前を使用できます。これはドメインサフィックスなしの簡単な名前(最大 16 文字長)である必要があります。名前にはドットを含めることはできません。完全修飾 DNS ドメイン名はサポートされていません。製品およびネットワークフォルダが異なるネットワークにある場合、またはリモートコンピュータが Windows を実行していない場合、リモートコンピュータの名前ではなく、IPv4 アドレスを使用する必要があります。IPv6 ネットワークでは、IPv6 アドレスもサポートされています。

[次へ]を選択して次に進みます。

9. ネットワークフォルダにスキャンされたファイルの[セットアップ設定]を定義します。

 **注記:** フォルダに定義されたスキャン設定は、セットアップフォルダ専用の設定です。

SCAN

- Scan to Computer
- Scan to Email
- Scan to Network Folder
 - Network Folder Setup

Network Folder Setup
Step 3: Setup Configuration

Configure the scan settings. The printer uses these settings for all scanned documents that are saved in the network folder.

Scan Settings

Original Size: Automatic

Darkness: 5 - (Normal)

File Settings

File Name Prefix: (Not user editable) Add to

Default File Name: scan User editable

File Name Suffix: (Not user editable) Add to

Default File Type: PDF/A User editable

File Name Preview: scan.pdf

Default Color Preference: Color

Default Output Quality: Medium

Default Resolution: 300 dpi

Black TIFF Compression: G4

Color/Grayscale TIFF Compression: TIFF (Post 6.0)

Back Save and Test Save Only Cancel

English

HP Connected | Product Support | Printer Manuals | Software | About HP
EWS Data Collection and Use | © Copyright 2015 HP Development Company, L.P.

ネットワークフォルダにスキャンされたファイルのスキャン設定フィールドを定義します。

- [元のサイズ]では、2つの方法でプリントのサイズを変更できます(元のサイズに対する割合を設定するか、特定の用紙サイズに合わせる)。デフォルト値は100%です(元のサイズ)。
- [暗さ]

ネットワークフォルダにスキャンされたファイルのファイル設定フィールドを定義します。

- [デフォルトのファイル名]
- [デフォルトのファイルの種類]
- [デフォルトのカラーの基本設定]
- [デフォルトの出力品質]
- [デフォルトの解像度]
- [モノクロ TIFF 圧縮]
- [カラー/グレースケール TIFF 圧縮]

10. [追加]をクリックして、設定を保存します。

注記: 製品がすでにネットワークにスキャンするように設定されている場合に、異なる共有フォルダを使用するには、[編集]をクリックします。

コンピュータにスキャン

コンピュータへのスキャンには2つの方法があります。

- Webscan
- サーバ/プリンタから

Webscan

WebScan を実行するには、埋め込み Web サーバでこのオプションを有効にする必要があります。[設定] タブで、[EWS から WebScan] を見つけて有効になっていることを確認します。

1. [設定] タブで、[セキュリティ]-[管理者設定] を選択します。
2. [プリンタの機能] で、オプションを選択します。
 - [すべて有効化]。
 - [プリンタ設定]-[EWS から WebScan]。
3. [[Apply]] を選択します。

Enable/Disable Features

You can customize your printer by enabling or disabling the features available from the list below. After a feature has been disabled, it is not available from the embedded web server (EWS) or printer control panel.

Note:
1. If Printer Update is disabled, Web Services will be disabled, as well.

Printer Features	
<input type="checkbox"/>	Enable All
[-] Connectivity	
<input checked="" type="checkbox"/>	All Network (Ethernet/Wireless)
<input checked="" type="checkbox"/>	Ethernet
<input checked="" type="checkbox"/>	All Wireless
<input checked="" type="checkbox"/>	Wireless Infrastructure
<input checked="" type="checkbox"/>	Wireless Access Point
[-] Network Settings	
<input checked="" type="checkbox"/>	Web Proxy Auto-Discovery (WPAD)
<input checked="" type="checkbox"/>	AirPrint™
[-] Web Services Settings	
<input checked="" type="checkbox"/>	All Web Services
<input checked="" type="checkbox"/>	Only HP ePrint
[-] Printer Settings	
<input checked="" type="checkbox"/>	Scan
<input checked="" type="checkbox"/>	Scan from a Computer or Mobile Device
<input type="checkbox"/>	Webscan from EWS
<input checked="" type="checkbox"/>	Digital Send
<input checked="" type="checkbox"/>	Scan to Email
<input checked="" type="checkbox"/>	Scan to Network Folder
<input checked="" type="checkbox"/>	Usage Data Collection
[-] Memory Device/Direct Port Settings	
<input checked="" type="checkbox"/>	Host USB (USB Flash Drive/Mass Storage)
<input checked="" type="checkbox"/>	Open/Print from USB Devices

Apply **Cancel**

サーバ/プリンタから

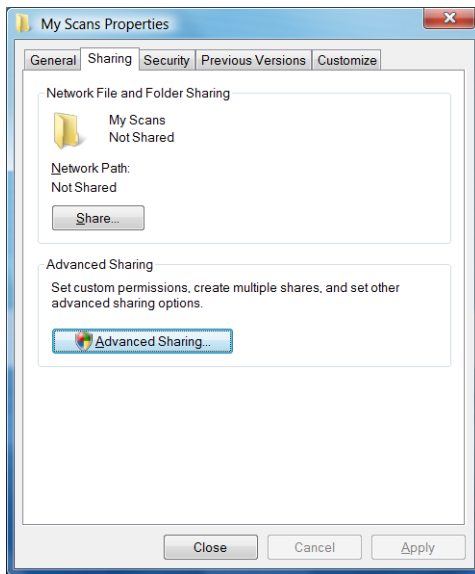
サーバ/プリンタからスキャンするには、デバイスの追加用に定義された Windows セットアップ処理に従います。

[デバイスとプリンタ - デバイスの追加] を見つけ、手順に従います。

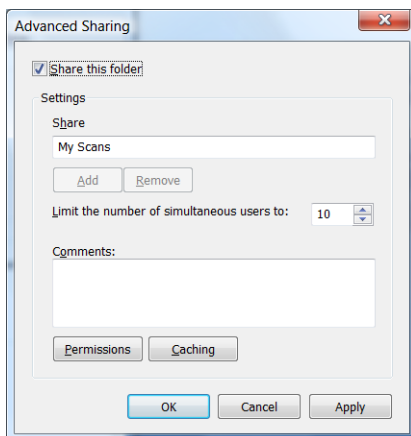
例: Windows で、スキャン先のネットワークフォルダを作成する

プリンタには、ドキュメントをスキャンしてネットワークフォルダに保存する機能があります。リモートコンピュータ上で新しいアカウントと専用フォルダを設定する必要があります。

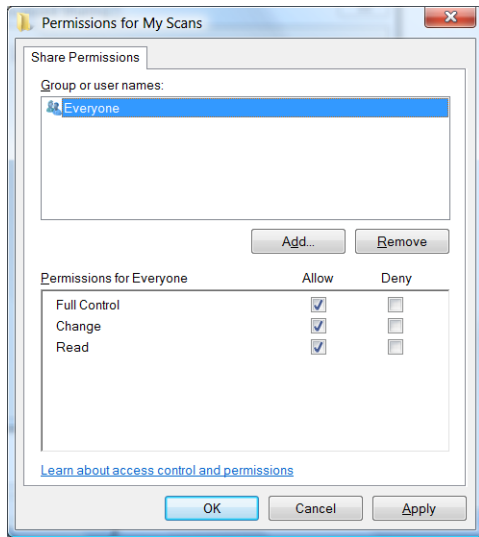
1. リモートコンピュータ上で「スキャナユーザ」の新しいユーザアカウントを作成します。この目的に既存のユーザアカウントを使用できますが、推奨されません。
2. リモートコンピュータ上に新しいフォルダを作成します(既存のフォルダを使用しない場合)。
3. フォルダを右クリックして、**[プロパティ]**を選択します。
4. **[共有]**タブで、**[詳細な共有]**ボタンをクリックします。



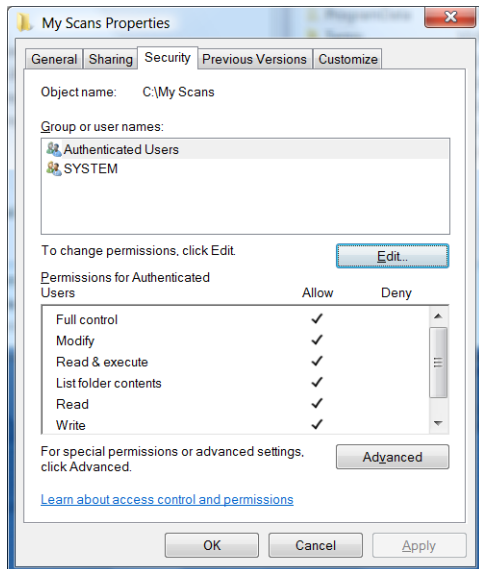
5. **[このフォルダを共有する]**ボックスをオンにします。



- 「スキャナ ユーザ」に共有フォルダに対するフルコントロールの読み取り/書き込み権限があることを確認する必要があります。権限を付与するには、**【権限】**をクリックし、ユーザ(または、そのユーザを含む適切なグループ)に対して**【フルコントロール】**を選択します。



- フォルダの[プロパティ]ウィンドウに[セキュリティ]タブがある場合、[セキュリティ]タブで、このフォルダに対する**【フルコントロール】**を同一ユーザに付与する必要もあります。NTFS などの一部のファイルシステムのみでこれが必要です。



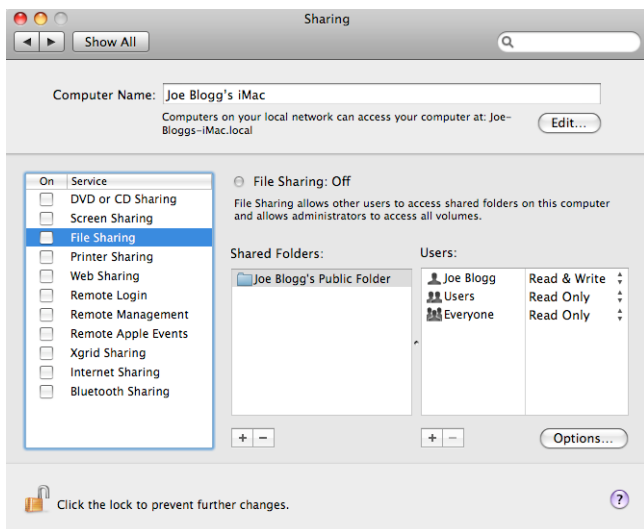
「スキャナ ユーザ」はこれでフォルダにアクセスし、そのフォルダにファイルを書き込むことができます。次に、フォルダにスキャンを送信できるようにプリンタを設定する必要があります。

例: Mac OS X で、スキャン先ネットワーク フォルダを作成する

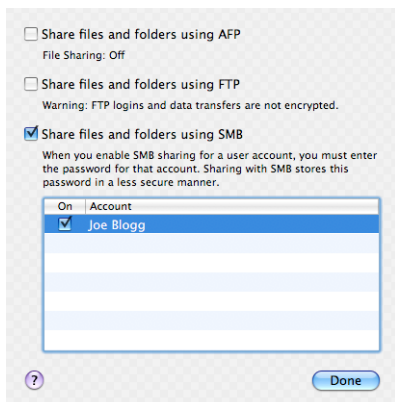
プリンタには、ドキュメントをスキャンしてネットワーク フォルダに保存する機能があります。リモート コンピュータ上で新しいアカウントと専用フォルダを設定する必要があります。

- リモート コンピュータ上で「スキャナ ユーザ」の新しいユーザアカウントを作成します。この目的に既存のユーザアカウントを使用できますが、推奨されません。

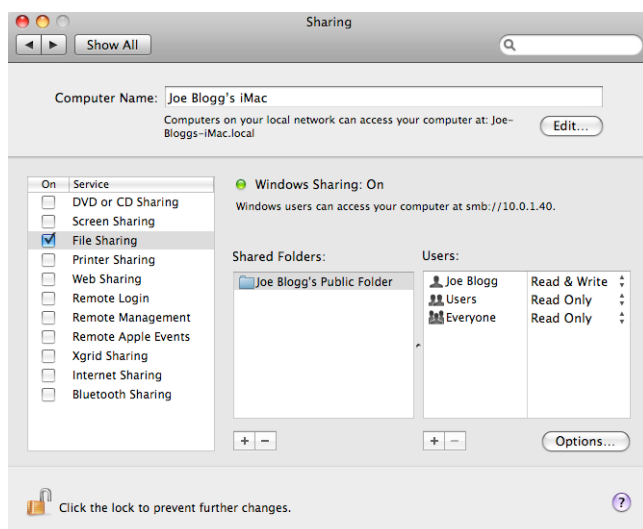
2. リモート コンピュータ上でフォルダを作成するか、選択します。デフォルトで、Mac OS X ユーザには、この目的のために簡単に使用可能な「共有フォルダ」があります。
3. [システム環境設定]アプリケーションを開いて、[共有]アイコンを選択します。



4. 「スキャナ ユーザ」にフォルダへの[読み取り/書き込み]アクセス権限があることを確認します。
5. [オプション]をクリックします。
6. [SMB を使用してファイルとフォルダを共有する]ボックスを選択し、「スキャナ ユーザ」が「オン」列で選択されていることを確認します。



7. [完了]をクリックします。これで、ファイルの共有が有効になっていて、Windows 共有がオンになっていることが確認されます。



「スキャナ ユーザ」はこれでフォルダにアクセスし、そのフォルダにファイルを書き込むことができます。次に、フォルダにスキャンを送信できるようにプリンタを設定する必要があります。

HP Smart アプリからのスキャン

HP Smart App (Android と iOS で使用可能) を使用して、モバイルデバイスに直接スキャンすることもできます。

詳しくは、[78 ページの「HP Smart アプリから印刷、スキャン、共有」](#)を参照してください。

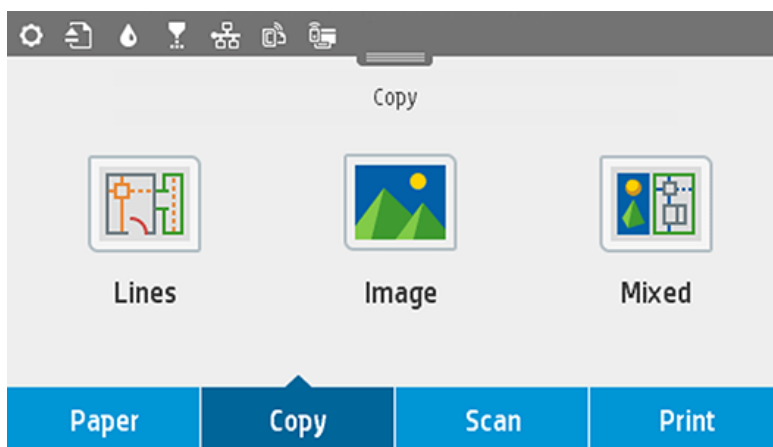
8 コピー中

プリンタには、文書をコピーして直接プリントするための設定が3つあります([線]、[イメージ]、または[混在])。

コピー

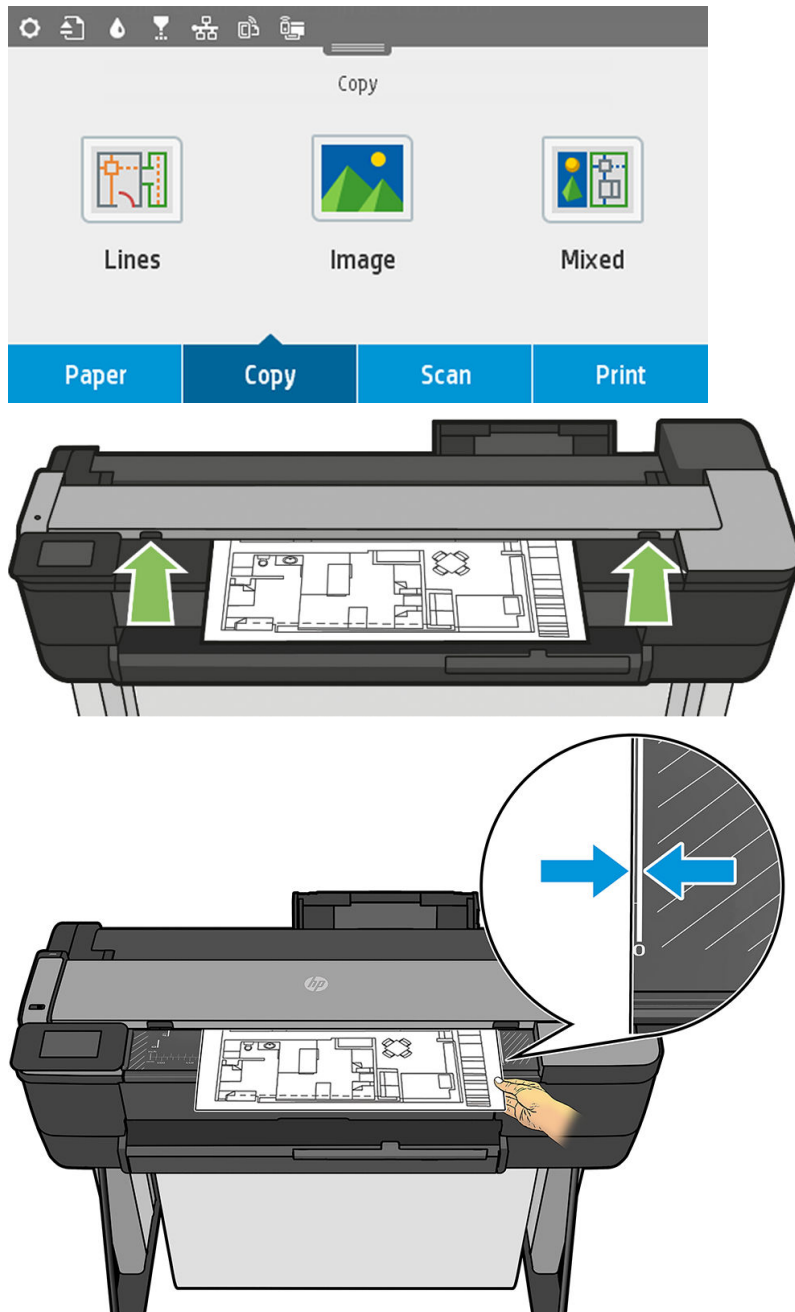
この機能は、フロントパネルから簡単におよび制御できます。

1. フロントパネルで[コピー]タブをタッチします。



2. ドキュメントの適切なオプションをタッチします。オプションは次のとおりです。
 - [線画]
 - [イメージ]
 - [写真と文字](地図など、イメージと線の両方があるドキュメント)
3. 印刷部数を選択します。1~99の数を選択できます。数を手動で入力するか、スライダから選択できます。
4. コピー先の給紙方法を選択します。
 - [ロール]
 - [マルチシートトレイ]
 - [1枚のカット紙]
5. コピーの品質を選択します。印刷品質のオプションには、[[高品質]、[標準]、および[高速]の3つがあります。]

6. [コピー]を押します。まだ原稿がない場合は、原稿ドキュメントをセットするよう求めるメッセージがプリンタに表示されます。



注記： スキャナでスキャンできる用紙の最大長は、用紙の幅およびスキャン解像度によって異なります。最大メモリを超えるとアラートが表示されます。

ローラーに接触するまで、挿入スロットにシートを押し込みます。スキャナは自動的にシートを固定し、それをスキャンする位置に動かします。用紙をセットし直したい場合は、手動で引き出せます。

重要： 一度に1つの操作した実行できないため、プリンタが印刷中にスキャナに挿入しないでください。

コピー設定

デフォルトのコピー設定のいくつかが表示されます。**[設定]**をタッチし、設定の詳細なリストを表示します。

元の設定

- **コンテンツの種類**
- **薄く/濃く** では、コピーの明度を調整できます。
- **背景のノイズの除去** を選択すると、しわなどのイメージの問題を軽減できます。
- **背景色の除去** を選択すると、原稿の背景にある色の問題を軽減できます。
- 最適な結果をもたらすように青写真原稿をコピーする **青写真**。このオプションでは、必要に応じてイメージのグレースケールへの変換と色の反転を行い、白い背景と黒い線にします。
- **半透明用紙** は、不透明な用紙ではなく、特に NTP/ベラム紙/他の半透明用紙上のイメージを、最適な結果をもたらすようにコピーするためのモードです。

スキャニング

- **カラー オプション** では、コピーの色を指定できます (カラー、グレースケール、白黒)。
- **自動デスクュー** は、スキューを自動的に修正します。デフォルトでは、**[オン]**になっています。
- **全幅でスキャン (36 インチ)** を選択すると、コピーで原稿イメージの端が切り取られません。デフォルトでは**[オフ]**になっています。

印刷設定

- **リサイズ** では、印刷のサイズを変更することができます。「元のサイズに対する比率でリサイズする」または「特定の用紙サイズにコピーを合わせる」の2つのオプションがあります。デフォルト値は100%です (元のサイズ)。
- **給紙方法** では、印刷時にロール紙、マルチシートトレイ、カット紙から選択できます。
- **コピー マージン** では、プリンタのマージンを管理する方法を決定できます。スキャンしたイメージをそのまま印刷してマージンを追加するか、イメージを印刷マージンでクリップすることができます (コンテンツに追加、コンテンツにクリック)。
- **品質** では、コピーの解像度と印刷品質を定義します。

[デフォルト]

- 現在の設定を保存する
- 出荷時のデフォルト値に戻す

スキャン設定に問題がなければ、**[現在の設定を保存]**をタッチし、**[戻る]**をタッチして前の画面に戻ります。

9 モバイル印刷

HP モバイルプリントソリューションを使用すると、スマートフォンやタブレットから少しの手順で直接プリントすることができます。

モバイルの仕様

モバイルソースからプリントする場合、いくつかの基本的な要件を考慮に入れる必要があります。

- モバイルデバイスには、インターネット接続と電子メール機能が必要です。
- 印刷、スキャン、コピーをコントロールするには、モバイルデバイスとプリンタが同じワイヤレスネットワークに存在するか、プリンタへのワイヤレス直接接続を持っている必要があります。
- 電子メールでの印刷には、プリンタがインターネットに接続されている必要があります。
- iOS 7.0 以上または Android KitKat 4.4 以上が必要です。

モバイル印刷

ほぼどこにいても、多くのモバイルデバイスからプリンタで印刷することができます。

モバイル印刷には3つの主な方法があります。


- 同じネットワークに接続して直接印刷する
- 電子メールによる印刷
- WiFi Direct

プリンタは、Web に接続するとさまざまなメリットがあります。

- 自動ファームウェアアップデート ([114 ページの「ファームウェアアップデート」](#)を参照)
- ほとんどすべての場所から HP プリンタで印刷
- スマートフォン、タブレット、ラップトップなど、ほぼどのデバイスからでも HP プリンタで印刷

詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/designjetmobility>)。

プリンタのセットアップ時に Web サービスを有効にできます。詳細については、[25 ページの「Web サービスのセットアップ」](#)または[組み立て手順](#)を参照してください。

 **重要：**プリンタがネットワークに接続されている必要があります。有線接続の場合はイーサネットケーブルを選択し、ワイヤレス接続の場合は【**接続性**】メニューのワイヤレスウィザードを開始します。[17 ページの「プリンタの接続」](#)を参照してください。

OS 内から印刷

印刷は、印刷または共有機能を実装しているアプリケーションからのみ行うことができます。

AirPrint を搭載した iOS (iPhone、iPad)

AirPrint での印刷は簡単です。デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認するだけです。

以下の手順に従います。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、共有ボタンをタップします。
2. 印刷アイコンを選択します。画面をスワイプして下部に印刷ボタンを表示し、印刷アイコンをタップします。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。[印刷] をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP プリント サービス プラグインを搭載した Android

Android デバイスでの印刷は簡単です。HP プリント サービス プラグインを Google Play ストアからダウンロードするだけです。

開始するには、Google ストア Web サイトにアクセスしてください

(<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice>)。最新バージョンであることを確認します。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニューアイコンをタップして [印刷] を選択します。コンテンツの種類が JPEG、PNG、または PDF ファイルの場合、代わりに [共有] ボタンをタップし、HP プリント サービス プラグインアイコンを選択します。
2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。[印刷] をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP Print for Chrome を搭載した Chromebook

Chromebook デバイスからプリントするには、Chrome Web ストアから HP Print for Chrome 拡張をインストールするだけです。

拡張機能のインストールの詳細については、Google Chrome Web ストア Web サイトを参照してください (<https://chrome.google.com/webstore/detail/hp-print-for-chrome/cjanmonomjogheabiocdamfpknlpdehm>)。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニューアイコンをタップして [印刷] を選択します。
2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。[印刷] をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP Smart アプリから印刷、スキャン、共有

プリンタのスキャン機能と印刷機能をコントロールするには、モバイルデバイスの画面を使用します。スキャン結果をプリンタから直接モバイルデバイスに送信できます。事実上どこにいても、PDF、写真、電子メール添付ファイルなどを印刷できます。

HP Smart アプリは、次の場所からダウンロードできます。

- Android 用のアプリをダウンロードするには、次のリンクから Google Play ストアにアクセスしてください。<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol>
- iOS 用のアプリをダウンロードするには、次のリンクから Apple Store にアクセスしてください。<https://itunes.apple.com/app/id469284907>

デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

HP Smart アプリを使用した iOS および Android での印刷

Android や Apple のスマートフォンまたはタブレットからワイヤレスで接続して印刷できます。

1. HP Smart アプリを開き、プリンタを選択します。
2. ローカルデバイスからドキュメントと写真のどちらを印刷するかを選択するか、Google ドライブ、Dropbox、または Facebook アカウントをリンクしてコンテンツにアクセスします。
3. 編集オプションを使用し、必要に応じて品質、色、およびその他の設定を調整します。
4. **[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP Smart アプリを使用した iOS および Android での印刷 (T830 のみ)

Android や Apple のスマートフォンまたはタブレットからワイヤレスで接続できます。

1. スキャンする用紙をセットします。プリンタにスキャンするドキュメントを置きます。
2. HP Smart アプリを開き、スキャンを開始します。モバイルデバイスにドキュメントを保存する、電子メールで送信する、または希望のクラウドリポジトリに直接アップロードすることができます。

電子メールで印刷 (HP ePrint)

電子メールで送信できる場合は、それを印刷できます。PDF またはその他の印刷可能なファイルを電子メールメッセージに添付して、プリンタの専用アドレスに送信してください。

この方法では、プリンタドライバがなくてもインターネット接続を使用してどこからでも印刷できます。ただし、いくつかの制限がある点に注意してください。

- 電子メールプリントを有効にするには、[14 ページの「電子メール印刷の有効化」](#)を参照してください。
- 印刷する添付ファイルは PDF、JPEG、または TIFF 形式にする必要があります。
- 最大ファイルサイズは 10MB ですが、電子メール サーバ側の制限がそれより小さいことがあります。
- ファイルは、元のドキュメントサイズ(100%の倍率)、標準印刷、カラー、および通常は縦向き(一部のプリンタでは自動回転されます)で印刷されます。

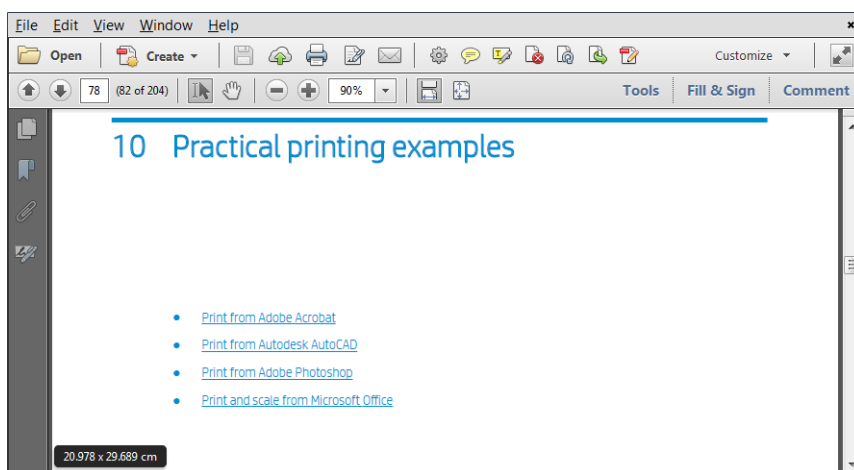
10 実際の印刷の例

下書き、プロジェクト、プレゼンテーションなどを印刷して、ジョブで適切な手順を実行するための方法を順番に示します。

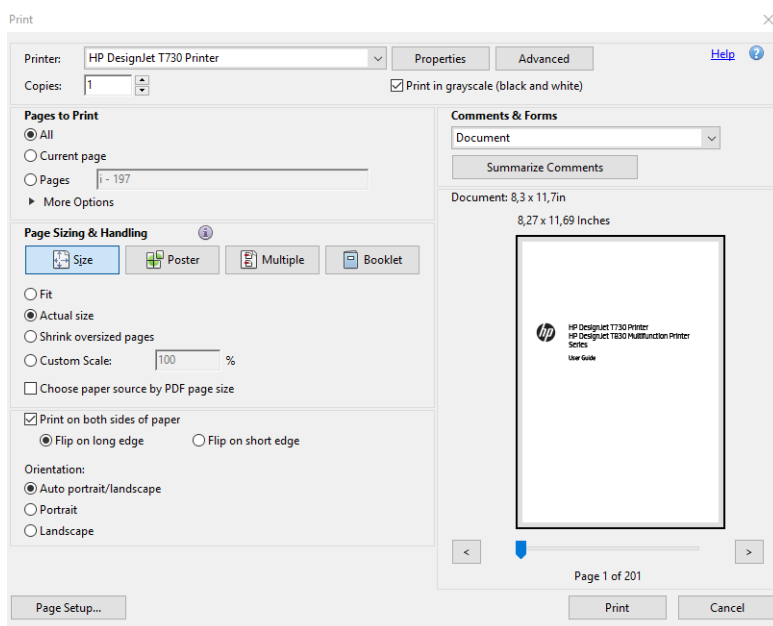
Adobe Acrobat からの印刷


選択した倍率と品質でプリントするプロセスは、すばやく簡単です。

1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメントウィンドウの左下隅まで移動して、ドキュメントサイズを表示します。

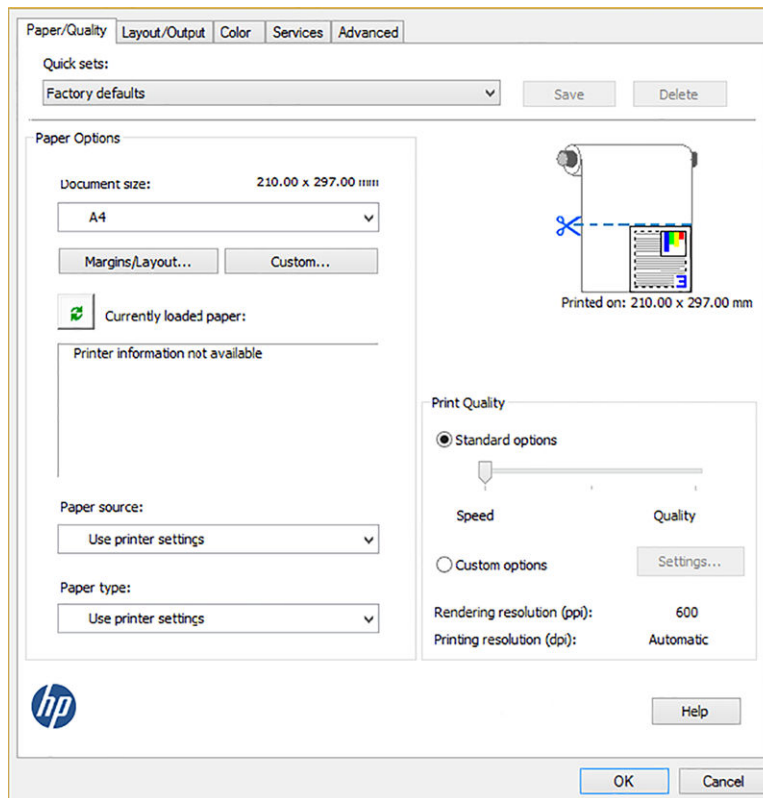


2. [ファイル]-[印刷] をクリックし、[ページの拡大/縮小] が [なし] になっているか、[実際のサイズ] が選択されていること (Acrobat のバージョンによって異なります) を確認します。

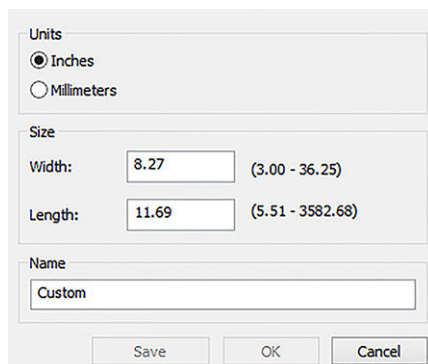


 **注記**： ページサイズは、ドキュメントサイズにより自動的に選択されるわけではありません。

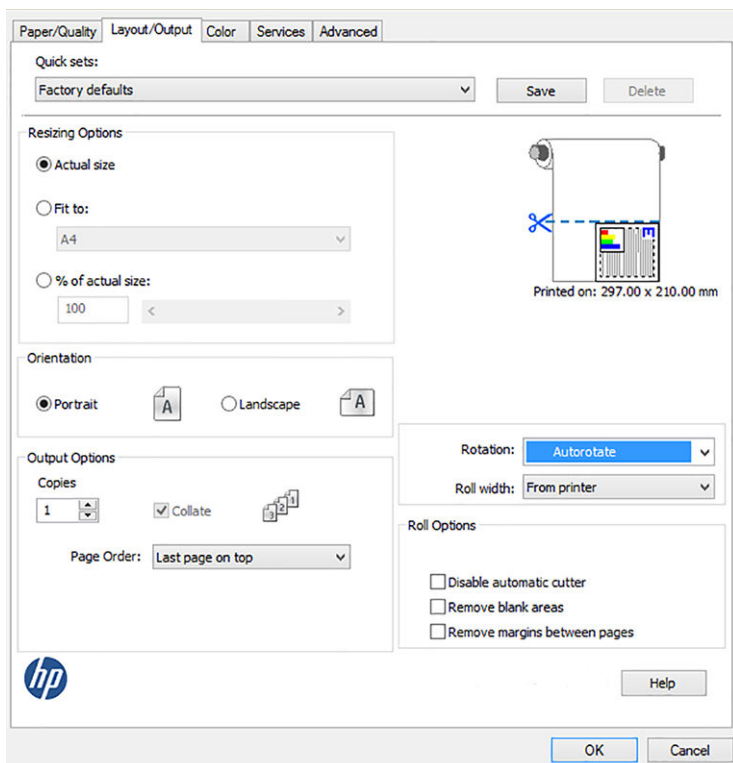
3. **[プロパティ]** ボタンをクリックし、**[用紙/品質]** タブをクリックします。



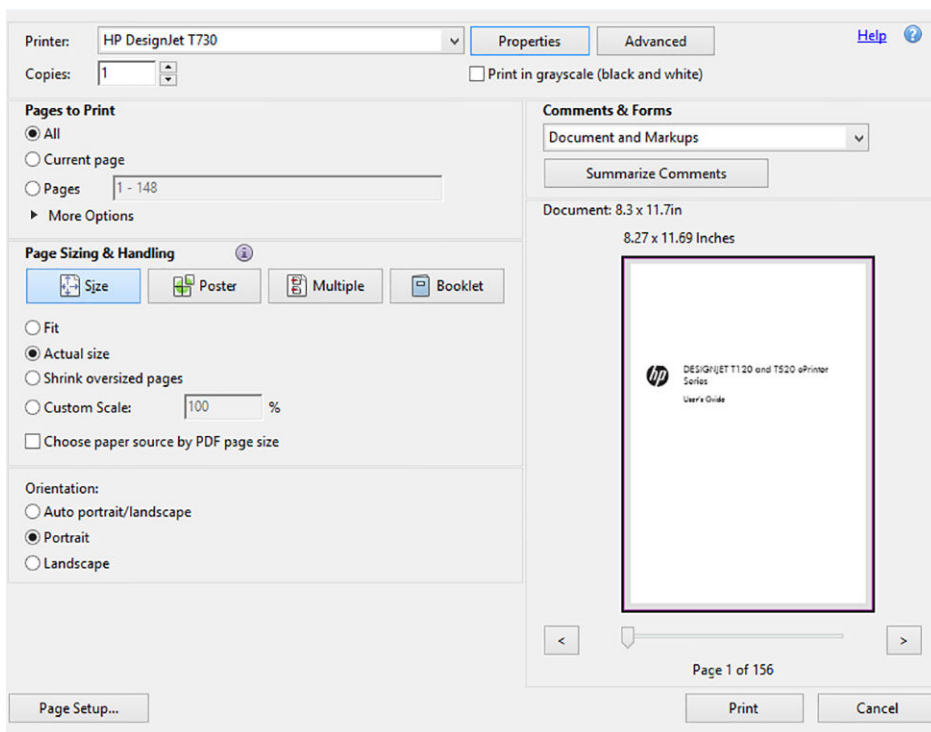
4. 使用する**[文書サイズ]** および**[印刷品質]** を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する場合は、**[ユーザ定義]** ボタンをクリックします。



5. [レイアウト/出力]タブを選択し、[自動回転]を選択します。



6. [OK]をクリックし、印刷ダイアログボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。



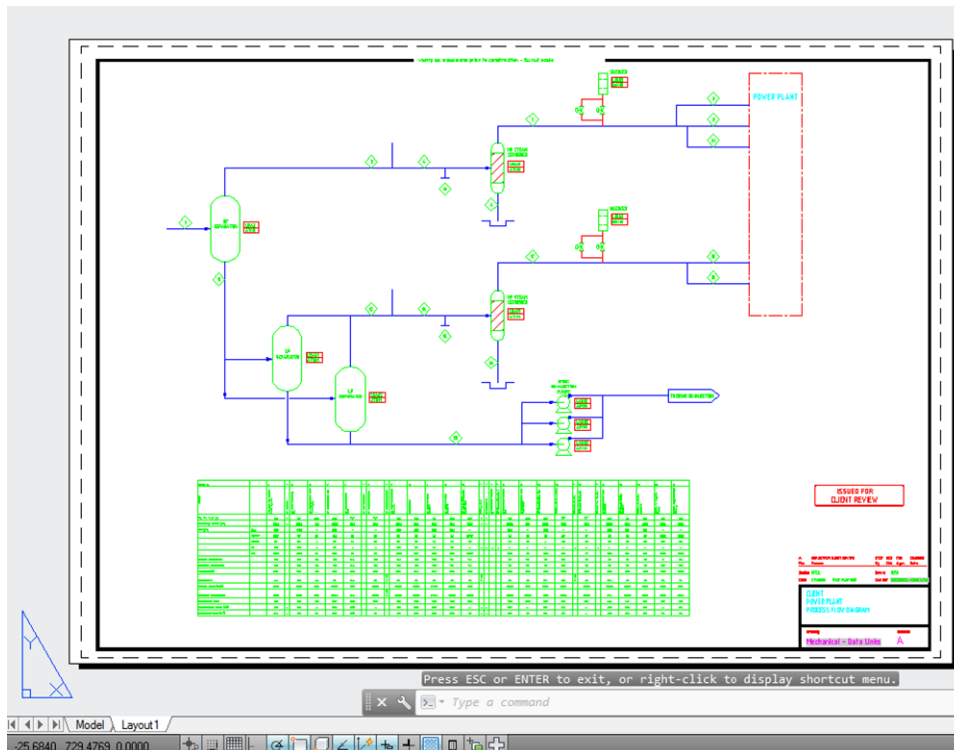
Autodesk AutoCAD からの印刷

プロットをモデルやレイアウトから印刷するように設定します。

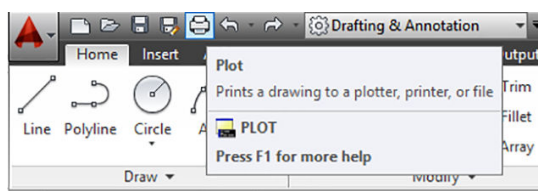
プリント中

AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。

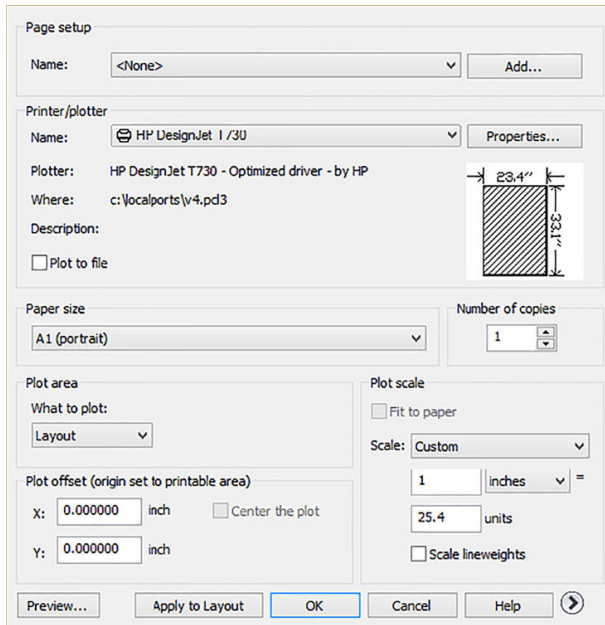
1. 通常は、モデルではなくレイアウトが印刷されます。



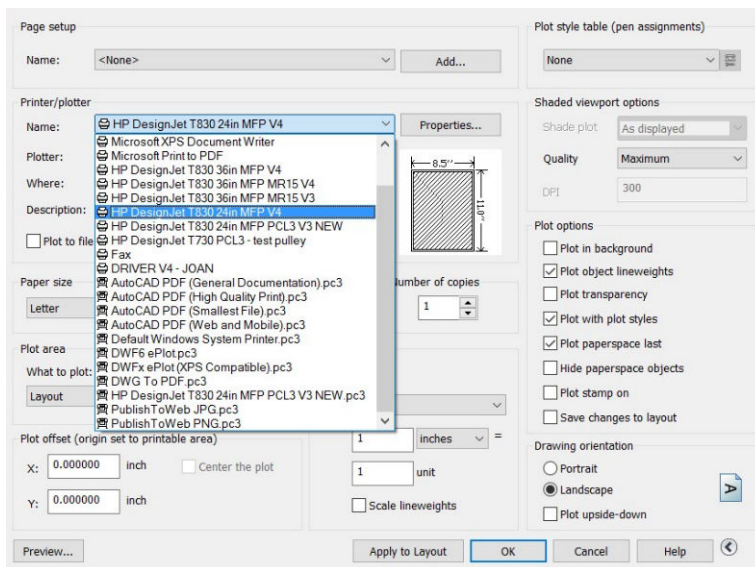
2. ウィンドウの上部の [プロット] アイコンをクリックします。



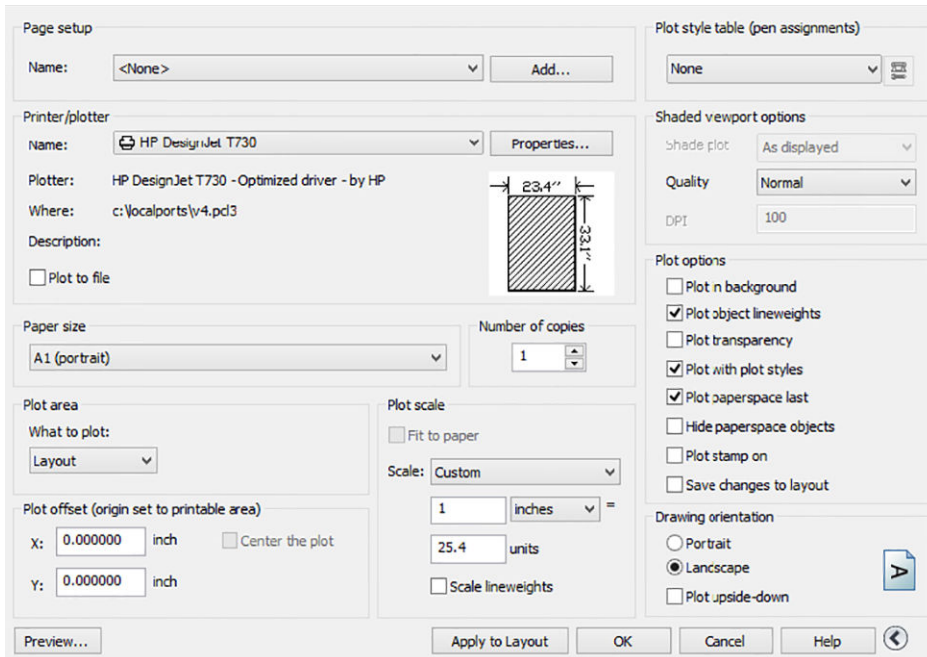
3. プロットウィンドウが開きます。




4. プリンタを選択します。AutoCAD では、デフォルトのプリンタが自動的に使用されます。

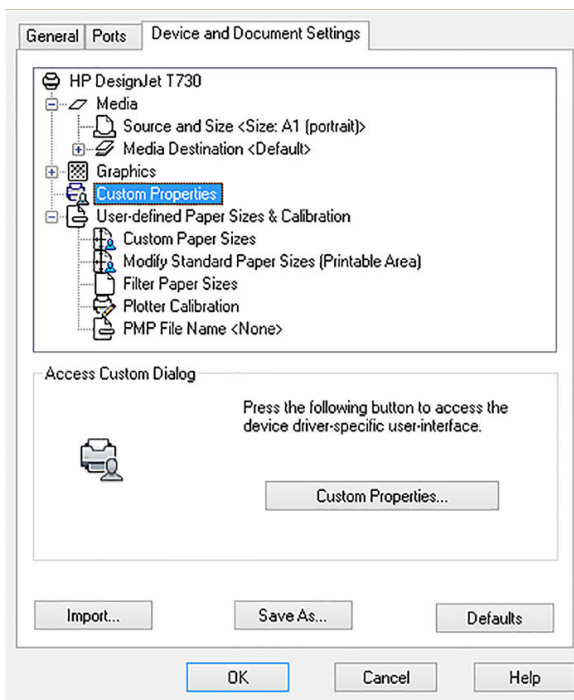


5. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。

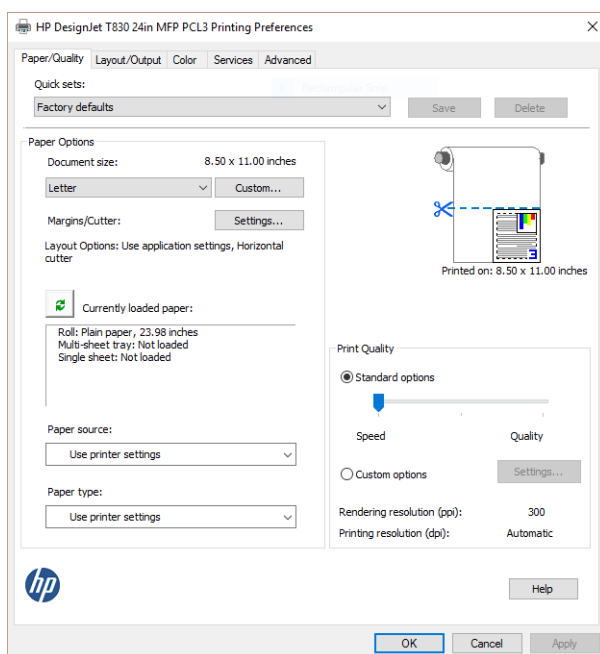


 **注記：**ここでの[品質]オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポート オブジェクトの品質のことを指します。

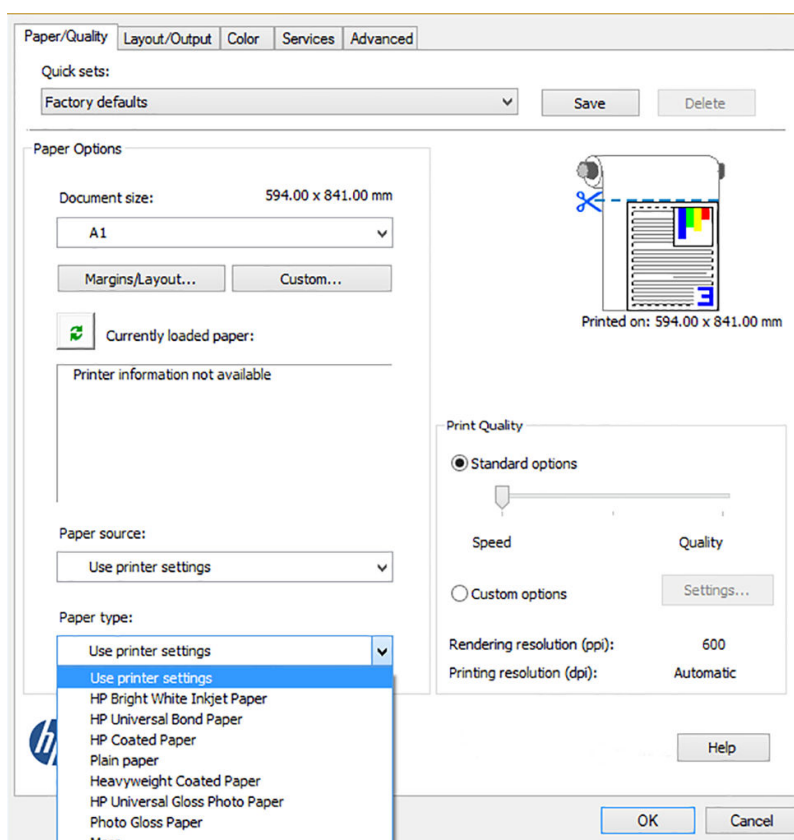
6. [プロパティ] ボタンをクリックします。



7. [デバイスとドキュメントの設定] タブをクリックし、[カスタムプロパティ] ボタンをクリックします。

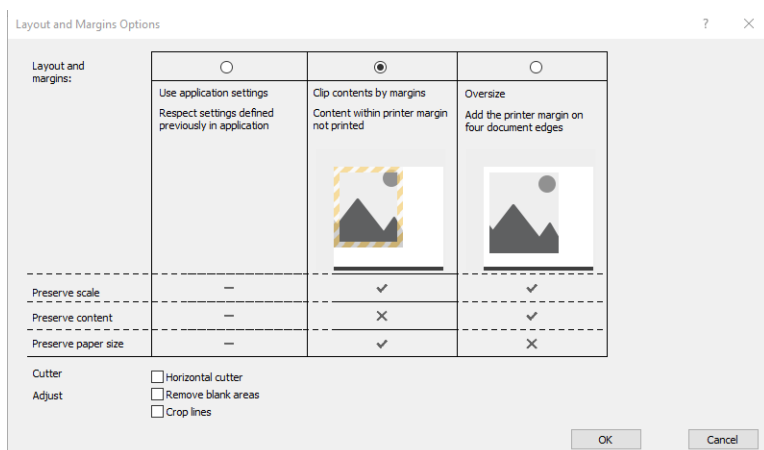


8. [用紙/品質] タブで、使用する用紙の種類を選択します。

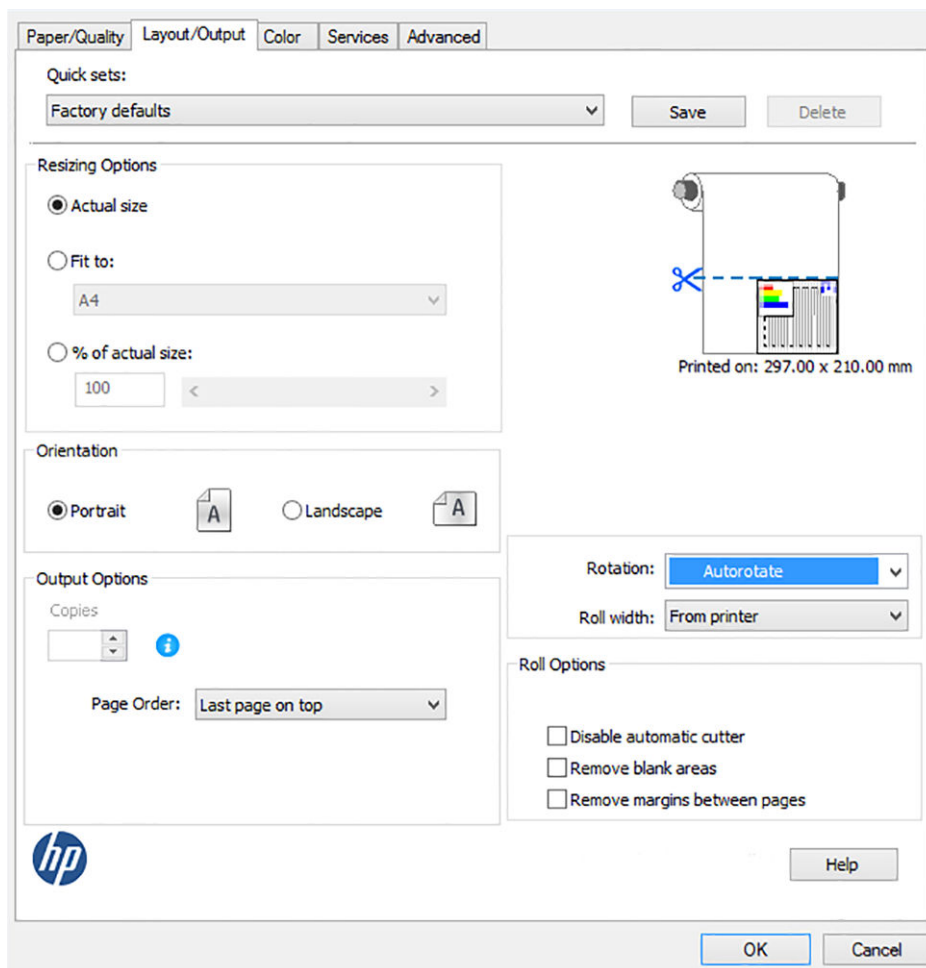


9. 印刷品質 (印刷の速度と品質の間での任意の選択) を選択します。

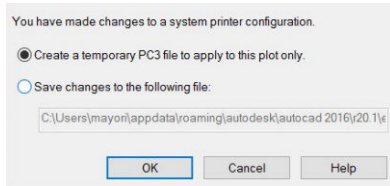
10. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。[マージン/レイアウト] ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ] を選択します。



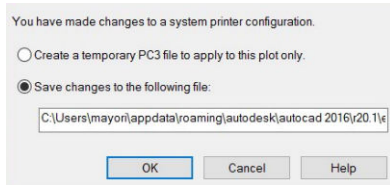
11. [レイアウト/出力] タブを選択し、[自動回転] オプションを選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。



12. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。デフォルト オプションでは一時 PC3 ファイルが作成されますが、別のプリンタを選択した場合は使用できなくなります。



13. 2 番目のオプションを選択した場合、デフォルトの給紙経路が表示されます。



プリンタ エミュレーションを使用する

プリンタ エミュレーションは[カラー]-[カラーマネジメント]-[プリンタで管理]-[プリンタのエミュレーション]をクリックして呼び出すことができます。

[オフ](プリンタ エミュレーションを行わない)に設定したり、エミュレートするプリンタ モデル名を指定したりすることができます。

この設定では、ジョブに保存されるプリンタ エミュレーション設定を含まないジョブに適用されません。

内容をマージンでクリップする

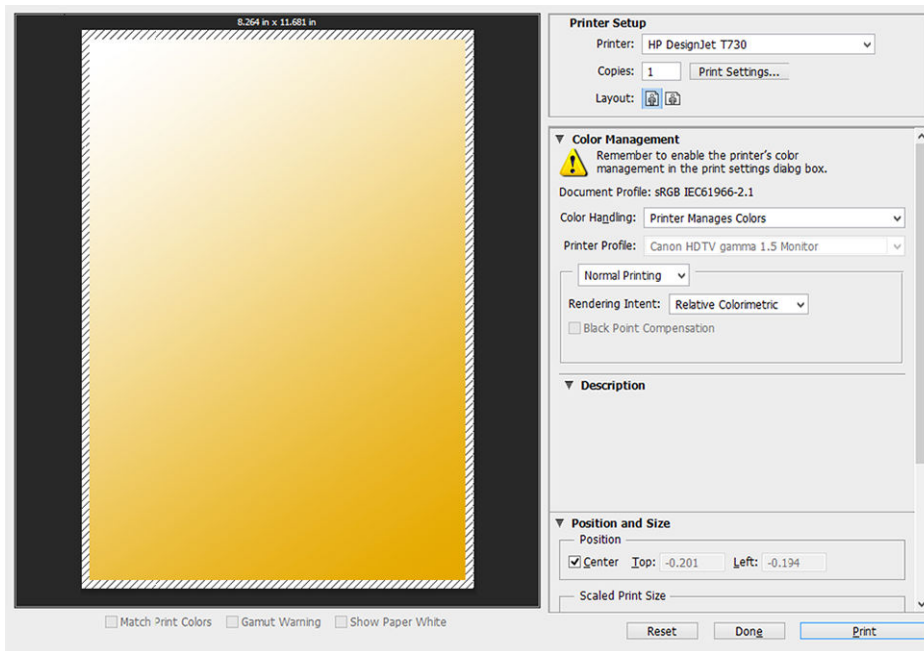
このオプションは、[用紙/品質]-[マージン/レイアウト]-[マージンを含めて印刷]-[レイアウト]-[内容をマージンでクリップ]でクリックできます。

印刷する内容に白いフチがあり、サイズが選択した用紙サイズと同じ場合は、このオプションを使用します。白いフチはプリンタによってマージンとして使用され、ドライバで選択したページサイズと同じサイズのページが得られます。

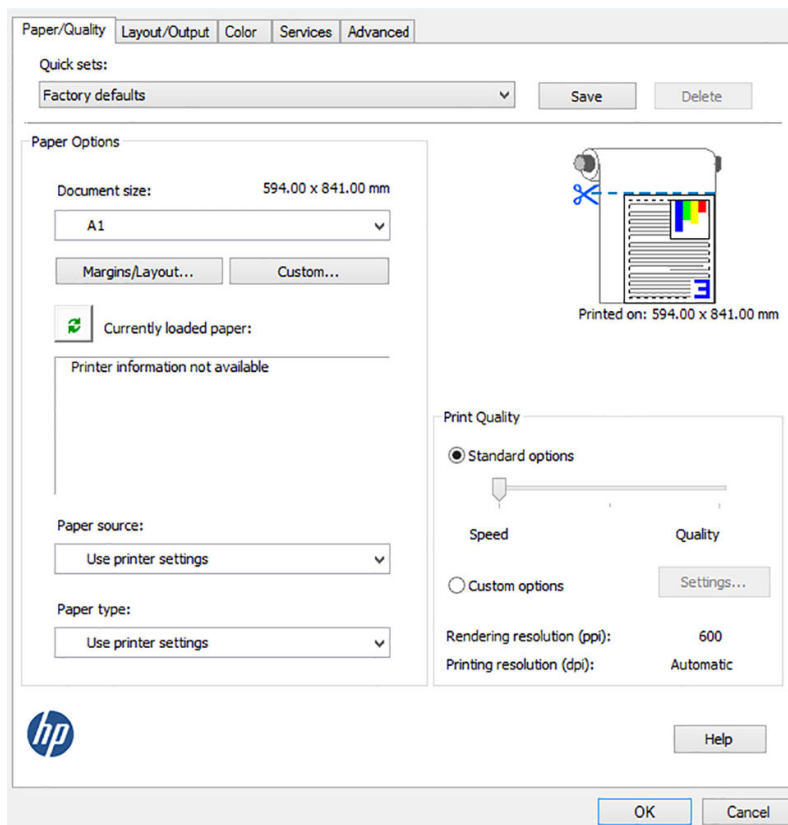
Adobe Photoshop からの印刷

写真またはファイルをプリントする準備ができたら、[ファイル]>[プリント]を選択します。まず、[プリンタ]ドロップダウンメニューからプリンタを選択します。

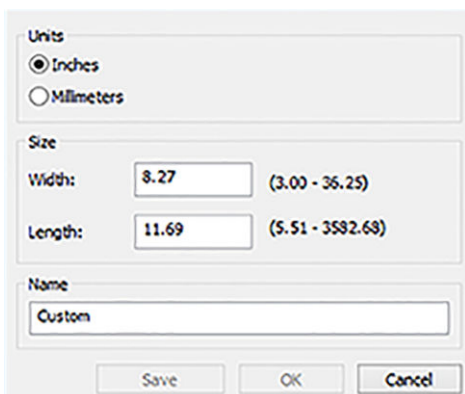
1. Photoshop CS6 で、[ファイル]-[印刷] をクリックし、プリンタを選択します。



2. 使用できる用紙サイズから選択します。

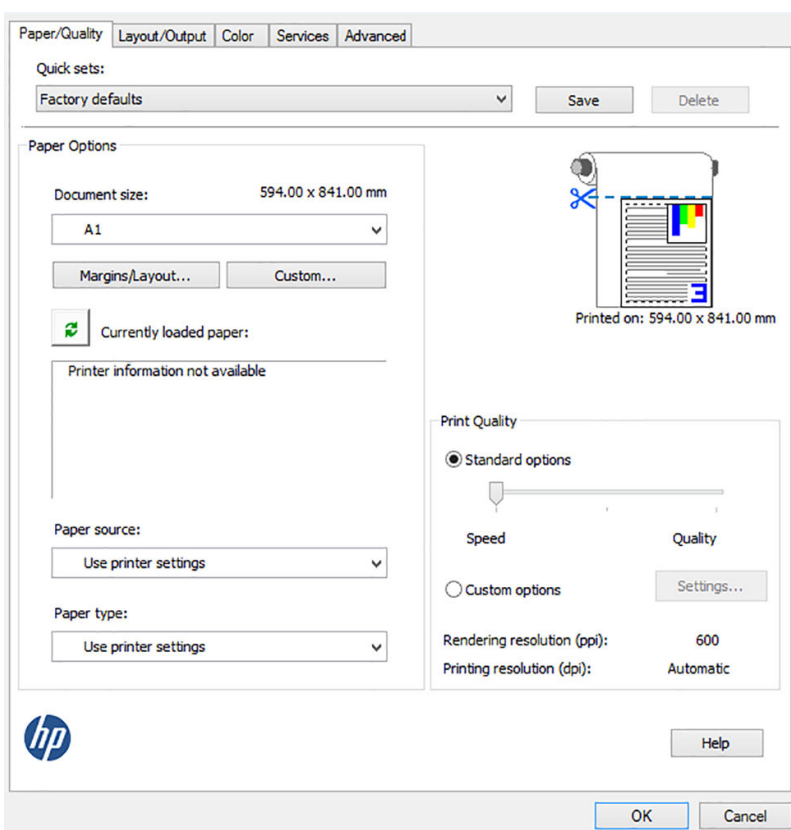


使用する用紙サイズが見つからない場合は、**[カスタム]** ボタンをクリックします。カスタム用紙サイズの幅、長さ、および名前を入力します。**[保存]** ボタンおよび**[OK]** ボタンをクリックします。



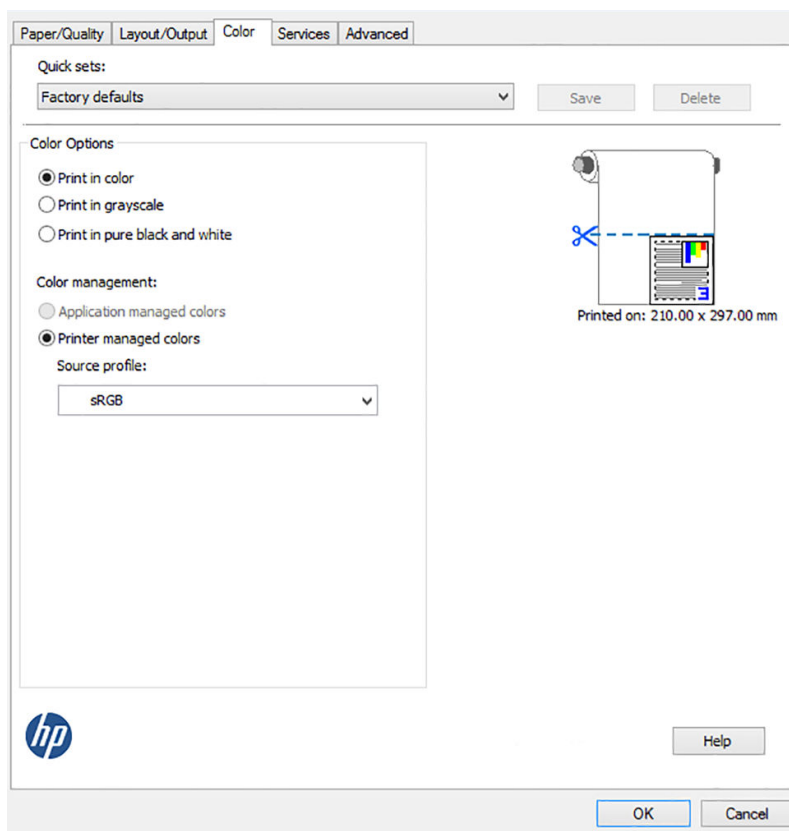
The dialog box is titled "Units" and has two radio buttons: "Inches" (selected) and "Millimeters". Below this is a "Size" section with two input fields: "Width:" with the value "8.27" and a range "(3.00 - 36.25)", and "Length:" with the value "11.69" and a range "(5.51 - 3582.68)". There is a "Name" input field containing the text "Custom". At the bottom are three buttons: "Save", "OK", and "Cancel".

3. デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。



The dialog box has tabs for "Paper/Quality", "Layout/Output", "Color", "Services", and "Advanced". Under "Quick sets:", there is a dropdown menu set to "Factory defaults" and "Save" and "Delete" buttons. The "Paper Options" section shows "Document size: 594.00 x 841.00 mm" and a dropdown menu set to "A1". There are "Margins/Layout..." and "Custom..." buttons. Below that is a "Currently loaded paper:" section with a printer icon and the text "Printer information not available". The "Paper source:" dropdown is set to "Use printer settings". The "Paper type:" dropdown is also set to "Use printer settings". The "Print Quality" section has "Standard options" selected with a radio button, a slider between "Speed" and "Quality", and "Custom options" with a "Settings..." button. Below this, "Rendering resolution (ppi): 600" and "Printing resolution (dpi): Automatic" are shown. The HP logo is in the bottom left, and "Help", "OK", and "Cancel" buttons are in the bottom right.

4. Photoshop で**【プリンタで管理】**を選択しているため、**【カラー】**タブのカラー マネジメント オプションは、デフォルトの**【プリンタで管理】**が正しいオプションとなります。



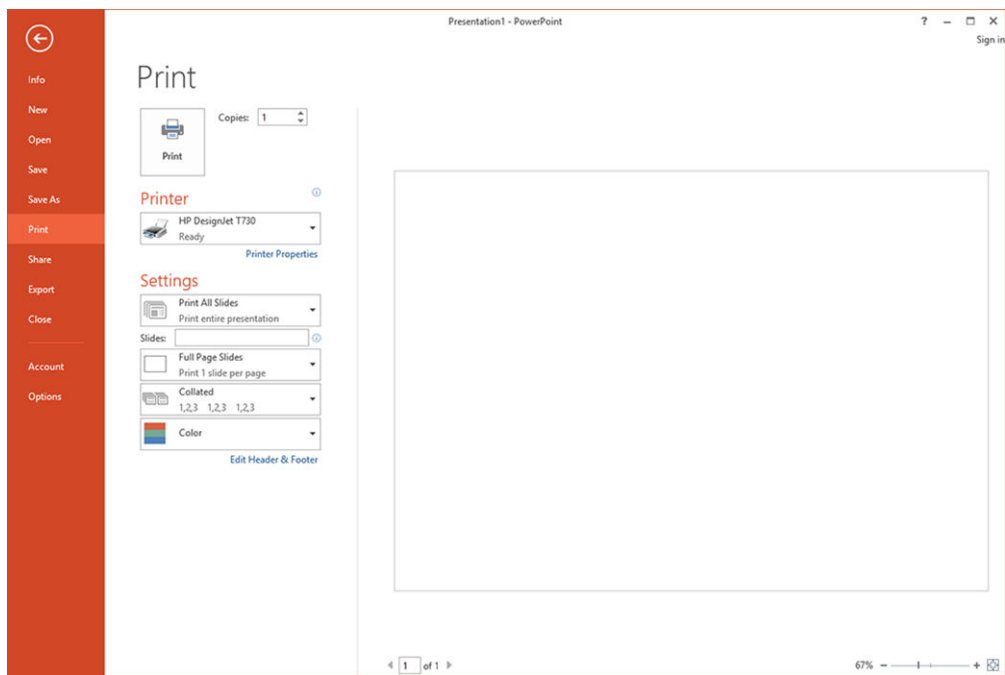
Microsoft Office からの印刷および拡大縮小

拡大縮小オプションを使用すると、ドキュメントを拡大縮小して特定のサイズで印刷することができます。

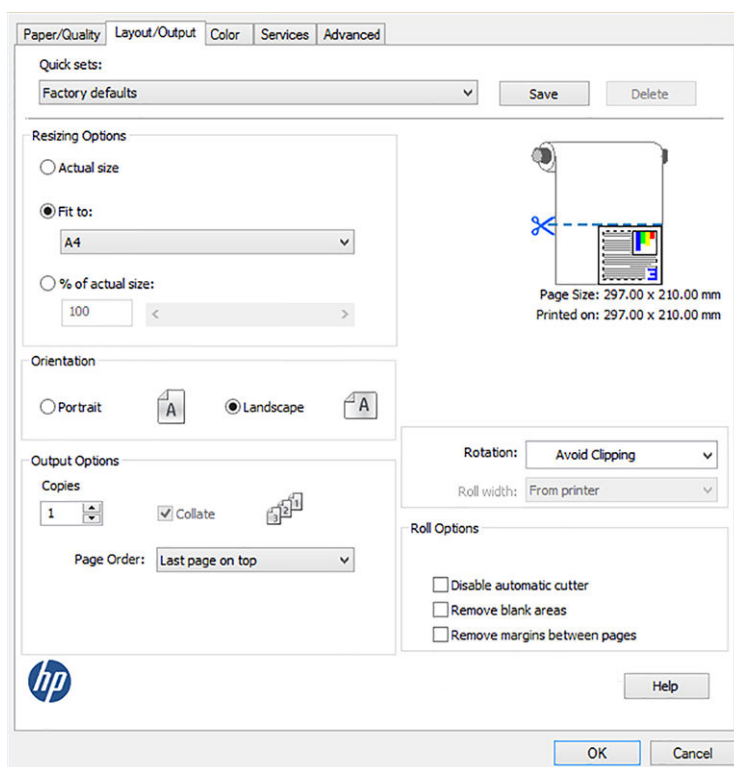
PowerPoint を使用する

ジョブをページサイズに合わせて拡大縮小し、内容をマージンでクリップします。

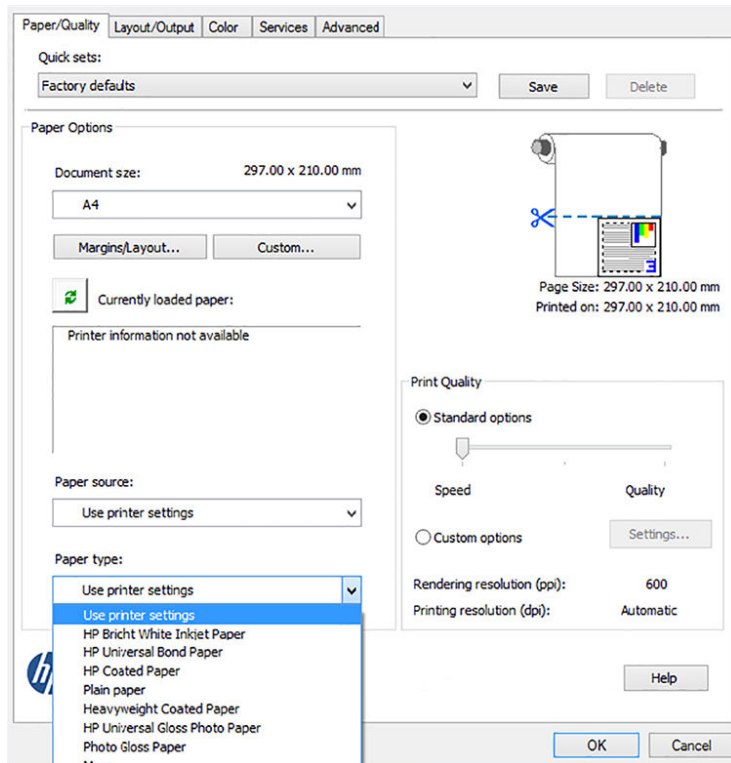
1. [ファイル]-[印刷]を選択し、プリンタ名をクリックします。



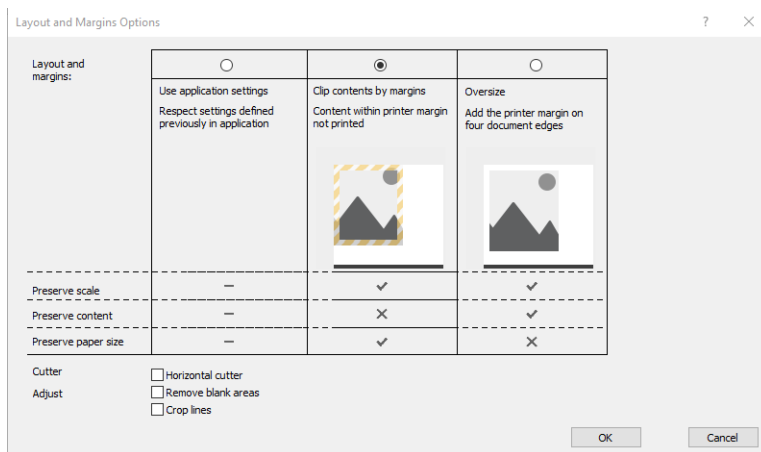
2. [プリンタ プロパティ]-[レイアウト/出力]-[素材に合わせる]をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。



3. [用紙/品質] タブを選択し、[給紙方法] および [用紙の種類] を選択します。



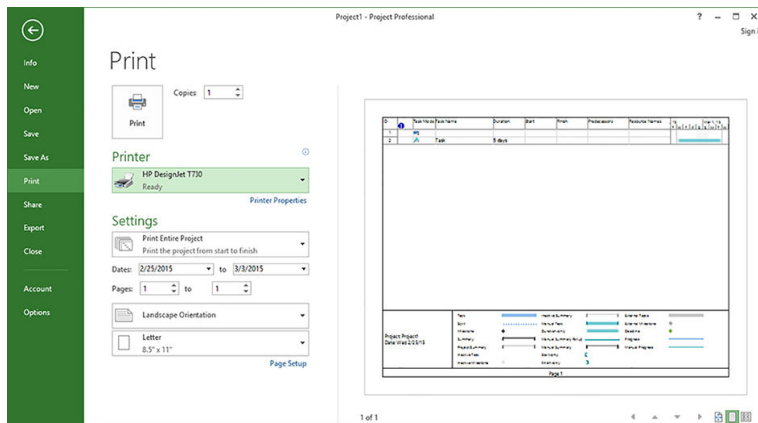
4. [マージン/レイアウト] ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ] を選択して、サイズを維持します。



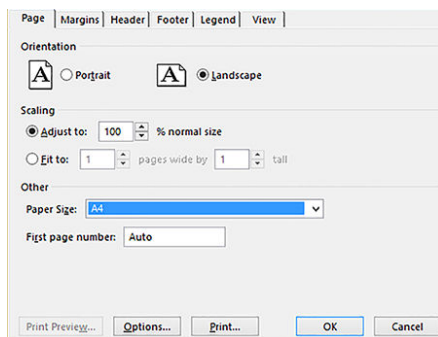
Project を使用する

適切な倍率オプションを使用し、ドキュメントを特定のサイズに合わせて拡大縮小できます。

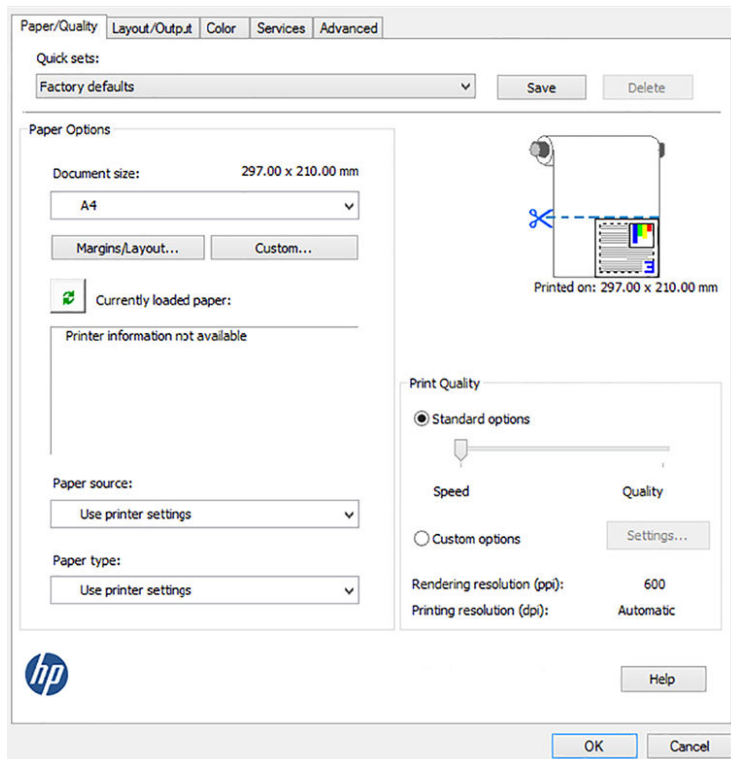
1. [ファイル]-[印刷] をクリックします。



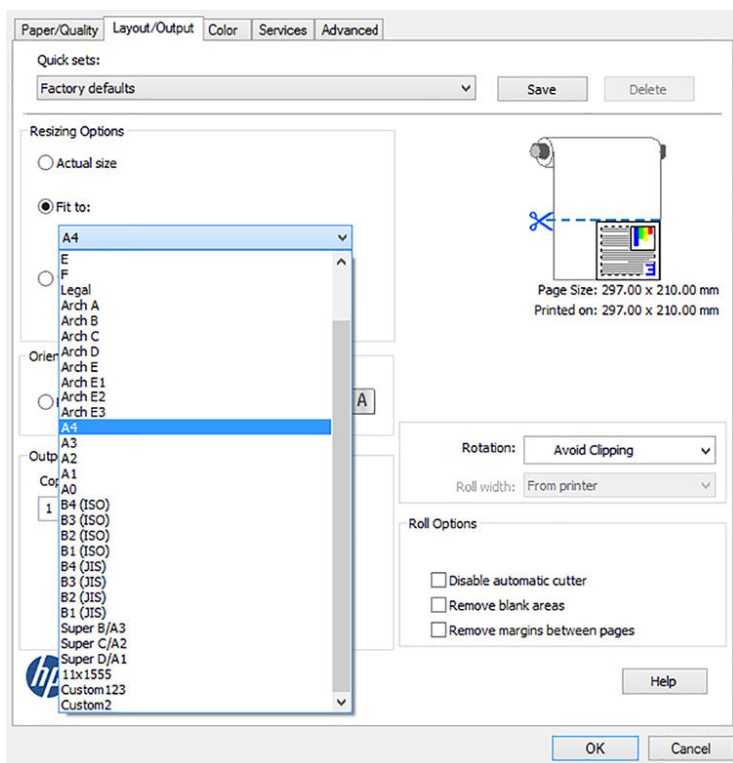
2. [ページ設定] をクリックし、使用する [用紙サイズ] を選択します。



3. [オプション] をクリックして、プリンタドライバに移動します。[用紙/品質] タブでは、多くの場合、デフォルトのオプションである、[用紙トレイ: プリンタ設定の使用] と [用紙の種類: プリンタ設定の使用] を選択します。



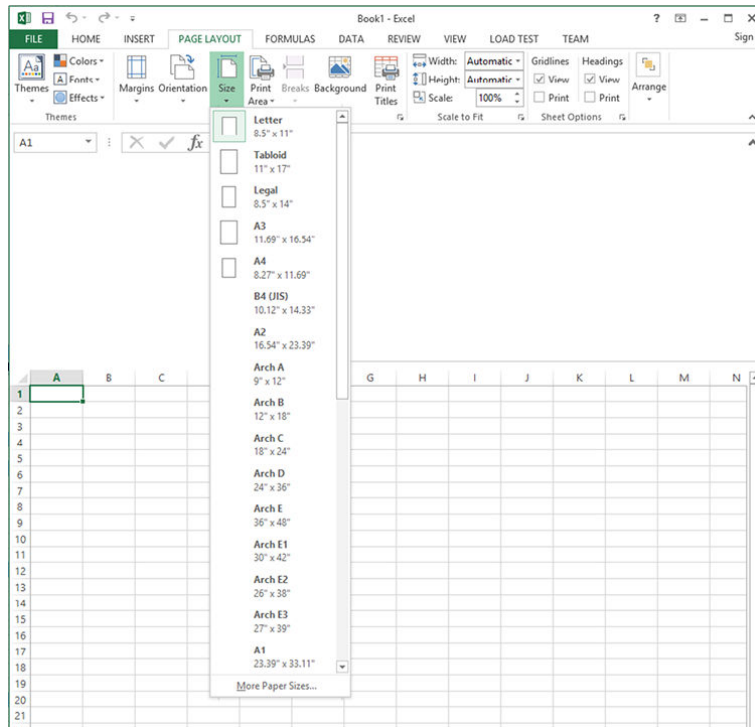
4. [レイアウト/出力]-[素材に合わせる]をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Project で文書を拡大縮小することもできます。



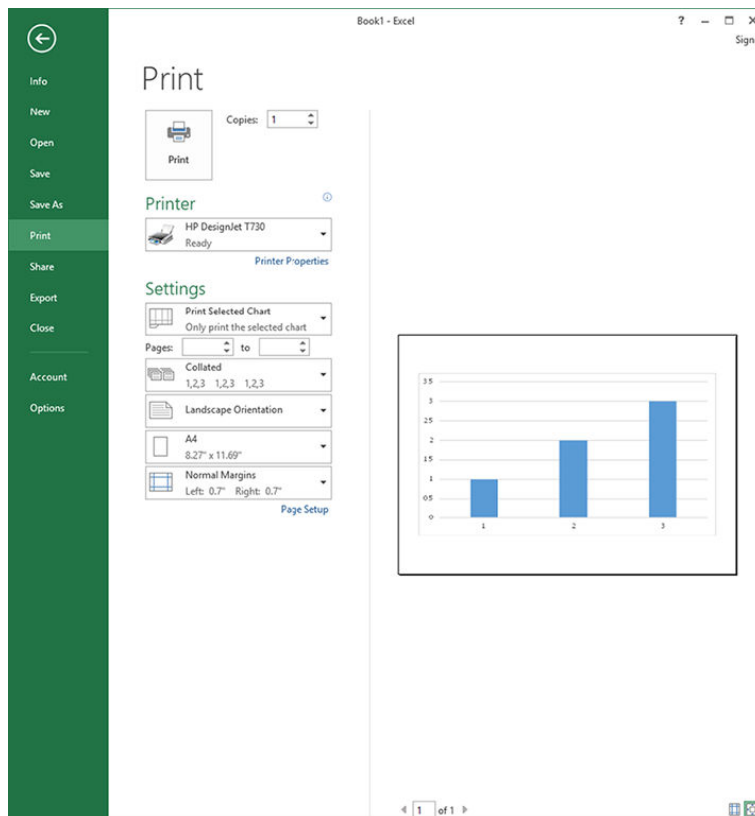
Excel を使用する

文書を任意のサイズに簡単に拡大縮小できます。

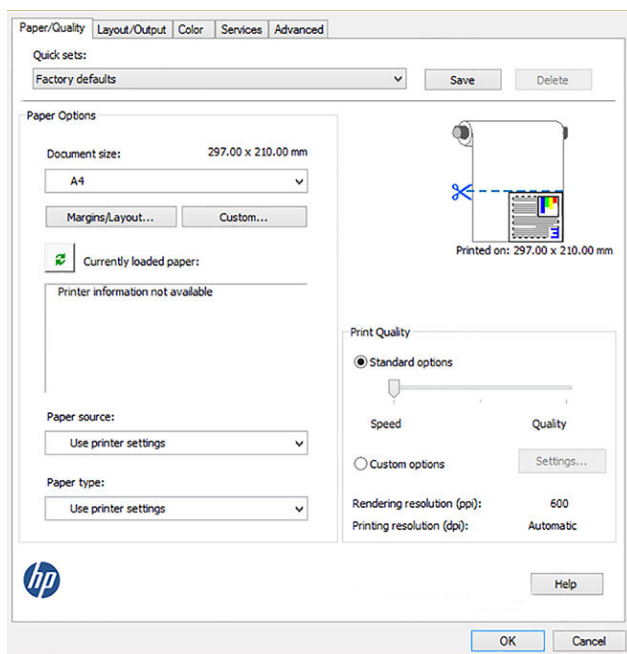
1. [ページレイアウト]タブを選択して[サイズ]をクリックし、必要な用紙サイズを選択します。



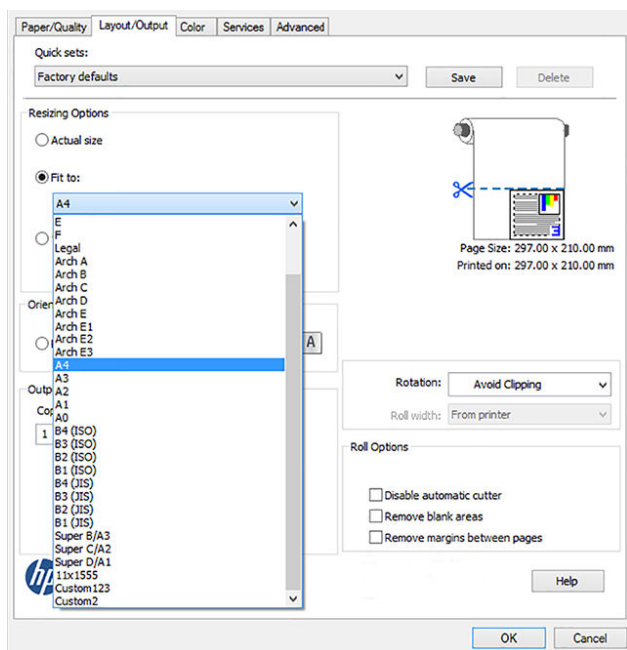
2. [ファイル]-[印刷]を選択し、プリンタ名をクリックします。



3. [プリンタ プロパティ] をクリックして、プリンタドライバに移動します。[用紙/品質] タブを選択し、[給紙方法]、[用紙の種類]、および[印刷品質] を選択します。



4. [レイアウト/出力]-[素材に合わせる] をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Excel で文書を拡大縮小することもできます。



11 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い

プリントヘッドの役目を果たす交換可能なインクカートリッジが4つあります。ステータス情報を確認し、必要に応じて、インクカートリッジを簡単に交換することができます。

インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。

追加のカートリッジの購入については、[120 ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。

- ⚠ 注意：**インクカートリッジは静電気放電感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です ([205 ページの「用語集」](#)を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。
- 📖 注記：**このプリンタは、再利用可能なインクシステムを使用するようには設計されていません。印刷を再開するには、再利用可能なインクシステムを取り外し、正規版の HP (または互換性がある) カートリッジを取り付けます。
- 📖 注記：**このプリンタは、インクカートリッジが空になるまで使用するようには設計されています。空になる前にカートリッジを補充すると、プリンタが故障する可能性があります。このような場合、印刷を続行するには新しいカートリッジ (正規版の HP カートリッジまたは互換性があるカートリッジ) を取り付けます。
- 📖 注記：**本プリンタはダイナミック・セキュリティを搭載しています。HP 純正チップを使用したカートリッジのみでの使用を想定しています。HP のチップが搭載されていないプリントカートリッジは使用出来ない場合があります。現在使用が可能な場合でも、将来的に使用出来なくなる場合があります。詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies>)。

匿名の使用状況に関する情報の格納

各インクカートリッジには、プリンタの操作を支援するメモリチップが含まれます。

メモリチップはプリンタの使用状況について、以下を含む限定された内容の匿名情報を収集します。カートリッジが最初に取り付けられた日、カートリッジが最後に使用された日、カートリッジを使用したページ数、ページ適用範囲、印刷頻度、使用された印刷モード、発生した印刷エラー、および製品モデル。この情報は、お客様の印刷に関するニーズに対応する今後の製品の設計に役立ちます。

メモリチップから収集されたデータには、カートリッジやプリンタのお客様やユーザの特定に利用可能な情報は含まれていません。


HP は、HP の無料回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners) で回収されたインクカートリッジのメモリチップの一部を収集しています。HP Planet Partners については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/>)。今後の HP 製品の改善のため、収集されたメモリチップを読み取り、研究しています。

インクカートリッジのリサイクルを支援する HP のパートナーも、このデータにアクセスすることができます。カートリッジを保有する任意の第三者が、メモリチップ上の匿名情報にアクセスできる可能性もあります。この情報へのアクセスを希望されない場合、チップを動作不能にすることもできます。ただし、メモリチップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンタに使用することはできません。

この匿名情報を提供することを懸念される場合は、プリンタの使用情報を回収するメモリチップの機能を無効にすることができます。これを行うには、内蔵 Web サーバにアクセスし、**[設定]-[匿名の使用状況に関する情報の格納]**を選択します。これにより、その他の点でカートリッジの正常な動作が妨げられることはありません。ただし、後で工場出荷時のデフォルト設定に戻し、プリンタの使用状況に関する情報の収集を再開することもできます。

インクカートリッジのステータスの確認

インクカートリッジのステータス(たとえば、インク残量)は、いつでも確認できます。

インクカートリッジのインク量を表示するには、フロントパネルの**[ダッシュボードの状況]**にタッチし、インクアイコン  にタッチします。次に、必要なインクの残量をタッチして詳細を確認します。

HP Utility から情報を取得することもできます。

- HP DesignJet Utility (Windows) では、**[サプライ品]** タブに移動して、各カートリッジのステータスを確認します。
- HP Utility (Mac OS X) では、**[情報]** グループの **[サプライ品のステータス]** を選択します。

インクカートリッジのステータスメッセージの詳細は、[180 ページの「インクカートリッジのステータスメッセージ」](#)を参照してください。

[インクの交換] にタッチした場合、インクカートリッジの交換の手順がプリンタに段階的に表示されます。詳しくは、[100 ページの「インクカートリッジを交換する」](#)を参照してください。

インクカートリッジを交換する

インクカートリッジの交換が必要になる状況は、2 とおり考えられます。

- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

▲ **注意** : 印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

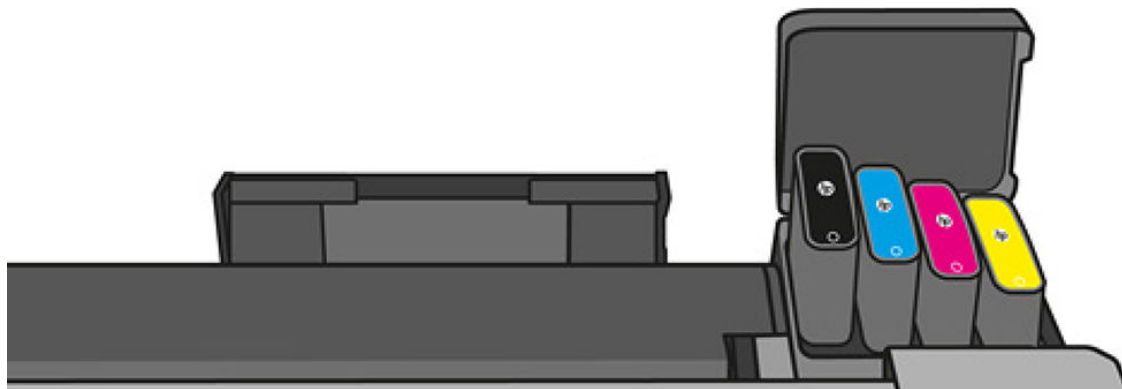
▲ **注意** : インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

1. プリンタの電源がオンであることを確認します。

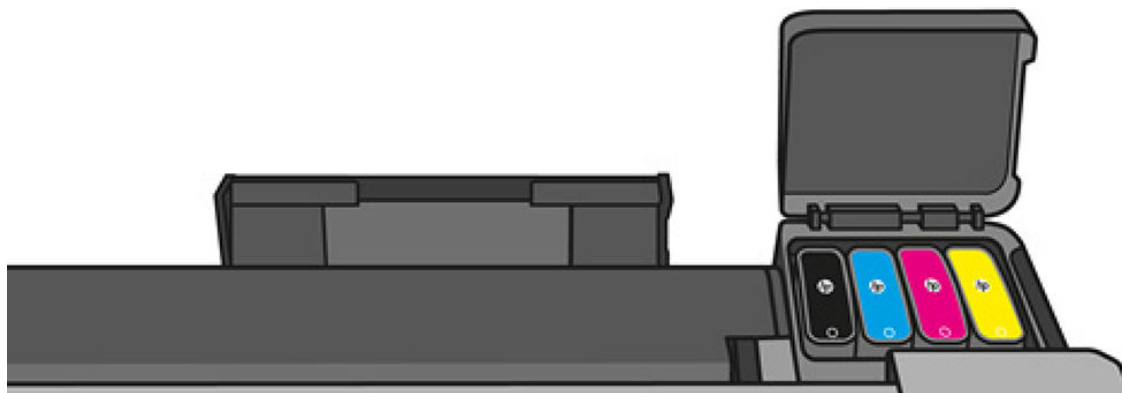
2. プリンタの背面または右側にあるインクカートリッジカバーを開きます。



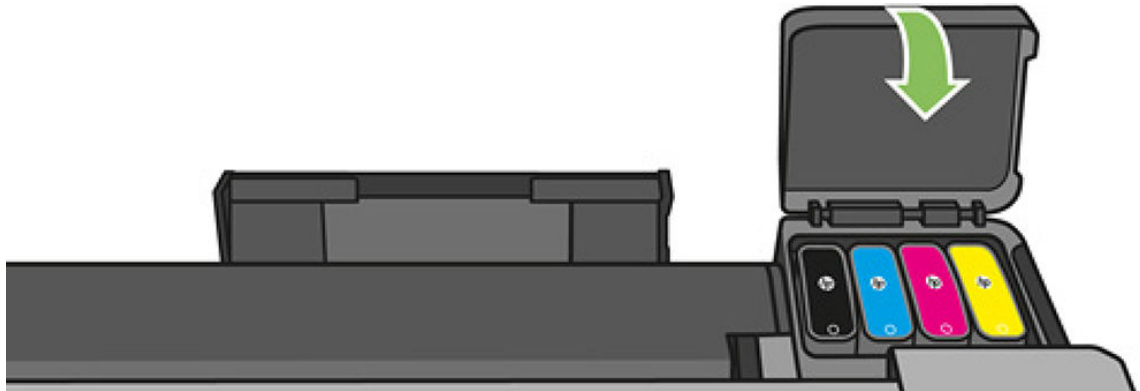
3. インクカートリッジを取り外します。



4. 新しいインクカートリッジを取り付けます。取り付けるカートリッジと同じ色の文字が記載されたスロットに、インクカートリッジを挿入してください。



5. インクカートリッジカバーを閉じます。



プリントヘッドについて

プリンタに設置されて提供されるプリントヘッドは、インクカートリッジに接続され、用紙の上にインクを噴出します。

- ⚠ **注意：** プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です ([205 ページの「用語集」](#)を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

プリントヘッドの交換については、[106 ページの「プリントヘッドを交換する」](#)を参照してください。

12 プリンタを保守する

プリンタ ステータスとメンテナンスのチェックは、機器を常に最適な状態に保つために欠かせません。プリンタの定期的なクリーニング、問題の診断、キャリブレーションを行ったり、必要に応じてプリントヘッドを交換したり、ソフトウェアを最新の状態に保ったりします。

プリンタ ステータスを確認する

現在のプリンタ ステータスは、さまざまな方法で確認できます。

- HP Utility を起動して、使用するプリンタを選択すると、プリンタ、用紙、インク サプライ品のステータスが記述されたページが表示されます。
- 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの全般的なステータスに関する情報が表示されます。[メイン]タブの[サプライ品]ページに、用紙およびインク サプライ品のステータスが表示されません。
- フロントパネルから、取り付けられた用紙およびインク量に関する情報を入手できます。

プリンタの取り扱い

このプリンタは、印刷以外の目的には使用できません。

以下の2つの理由により、テーブルとして使用しないことをお勧めします。

- 表面が容易に損傷を受ける可能性がある。
- プリンタ内に物を落とすと、より重大な損傷を招く可能性がある。

プリンタ外観のクリーニング

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、湿らせたスポンジや柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。


-
- ⚠ **警告！** 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。
 - ⚠ **注意：** プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。
-


印刷品質レポート

レポートは、プリントヘッドの信頼性の問題を強調するために、2つのテストパターンで構成されています。これにより、現在プリンタに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりや軸合わせの問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを確認できます。

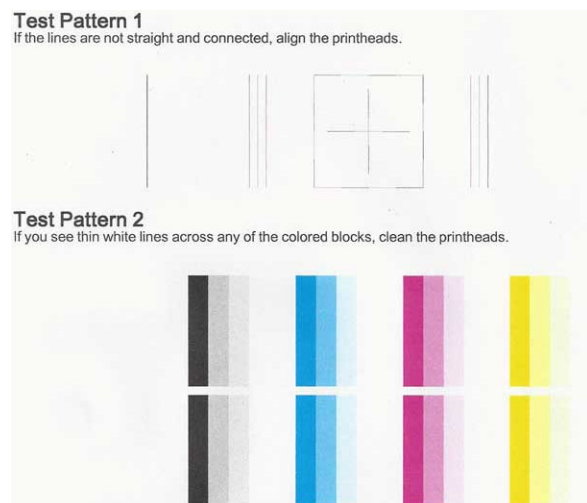
レポートのプリント

現在プリンタに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりや軸合わせの問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを確認できます。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。テストパターンは白い普通紙で評価するのが最も簡単です。
2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. プリンタのフロントパネルでダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして **[画像品質のメンテナンス]-[診断画像をプリント]** をタッチします。

 **注記** : レポートを内蔵 Web サーバから要求することもできます。

印刷品質レポートを印刷するには、約 2 分かかります。



修正措置

診断ページに問題がある場合は、問題に応じて実行できる手順が表示されます。

1. テストパターン 1 の線がまっすぐでなく、つながっていない場合、プリントヘッドの軸合わせを行います ([106 ページの「プリントヘッドの軸合わせ」](#)を参照)。
2. テストパターン 2 のカラー ブロックに白い線が見えたり、色あせしていたり、完全に欠けていたりする場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います ([105 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#)を参照)。フロントパネルに表示される指示に従って、必要に応じて全部で 3 レベルのクリーニングを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてください。
4. 問題が解決しない場合は、テストパターン 2 のカラーブロックの縞模様や、色あせ、欠けに対応するインクカートリッジを交換してください ([100 ページの「インクカートリッジを交換する」](#)を参照)。


5. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを交換してください(106 ページの「[プリントヘッドを交換する](#)」を参照)。プリントヘッドが保証期間内である場合は、HP サポートに連絡してください(197 ページの「[HP のサポートに問い合わせる](#)」を参照)。


プリントヘッドをクリーニングする

印刷に縞模様が見られたり、間違っただけの色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、3 段階で行われます。各段階は 2 分程続き、この間、1 枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。


全段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行ってください。

 **注記:** クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合のみ行ってください。

 **注記:** プリンタの電源を正しくオフにしないと、印刷品質の問題が発生する可能性があります。

フロントパネルを使用してプリントヘッドをクリーニングする

印刷品質に問題があり、プリンタが近くにある場合は、この方法で簡単に問題を解決できます。

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. フロントパネルに移動したら、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして [プリンタのメンテナンス]-[プリントヘッドのクリーニング] をタッチします。

内蔵 Web サーバからプリントヘッドをクリーニングする

コンピュータで一般的に使用されている Web ブラウザを使用してプリントヘッドをリモートでクリーニングできます。

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. 内蔵 Web サーバの [ツール] タブで、[印刷品質ツールボックス]-[プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面の指示に従います。

HP Utility を使用してプリントヘッドをクリーニングする

プリンタに接続されているコンピュータから、プリントヘッドの管理とクリーニングを行うことができます。

1. 給紙トレイに用紙があり、ロール紙がセットされていることを確認してください。
2. **Windows :** HP Utility の [サポート] タブで、[プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面の指示に従います。
3. **Mac OS X :** HP Utility の 1 つ目のパネルで、[プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面の指示に従います。


プリントヘッドの軸合わせ

紙詰まりが発生した後や、印刷品質の問題が生じている場合、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があることがあります。

プリントヘッドの正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラーグラデーション、およびグラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

1. 使用する用紙を取り付けます (33 ページの「[用紙の取り扱い](#)」を参照)。ロール紙またはカット紙を使用できます。白い普通紙が推奨されます。

△ 注意： プリントヘッドの軸合わせの際は、透明または半透明な用紙は使用しないでください。

2. ウィンドウが閉じられていることを確認します。プリントヘッドの軸合わせ中に強い光源がプリンタの近くにあると、軸合わせが影響を受けることがあります。
3. フロントパネルから、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして [プリンタのメンテナンス]-[プリントヘッドの調整] をタッチします。

🔍 注記： プリントヘッドの軸合わせは、内蔵 Web サーバ ([ツール]-[印刷品質ツールボックス]-[プリントヘッドの軸合わせ])、または HP Utility (Windows : [サポート]-[プリントヘッドの軸合わせ]、Mac OS X : [位置調整]) を選択します。

4. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。
5. この処理には 5 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

プリンタがプリントヘッドの軸合わせを正常に完了できない場合は、プリントヘッドのクリーニングをもう一度行うように求められることがあります。

プリントヘッドを交換する

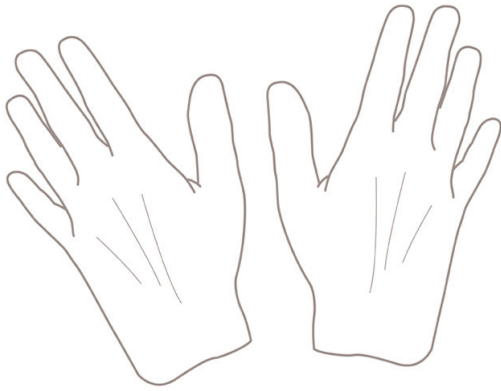
プリントヘッドが交換されると、プリンタは取り付けられた用紙上でプリントヘッドの軸合わせを自動的に行います。


以下のイメージは、プリントヘッド方法についての詳細を説明するビデオへのリンクを含む QR コードです。




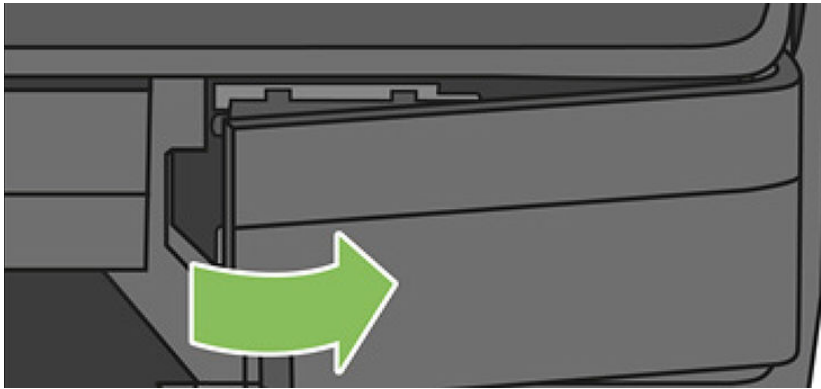
💡 ヒント： 別の用紙 (おそらくマルチシートトレイ) 上でプリントヘッドの軸合わせを行いたい場合は、この手順を始める前に、用紙を変更することができます。白い普通紙が推奨されます。

💡 ヒント： 手が汚れないように、綿製の手袋を着用します。



 **注記：**キットに付属するカートリッジを使用する必要はありません。十分なインク残量がない場合、新しいカートリッジを求めるメッセージがプリンタに表示されます。その場合は、提供されたサプライ品を使用することができます。

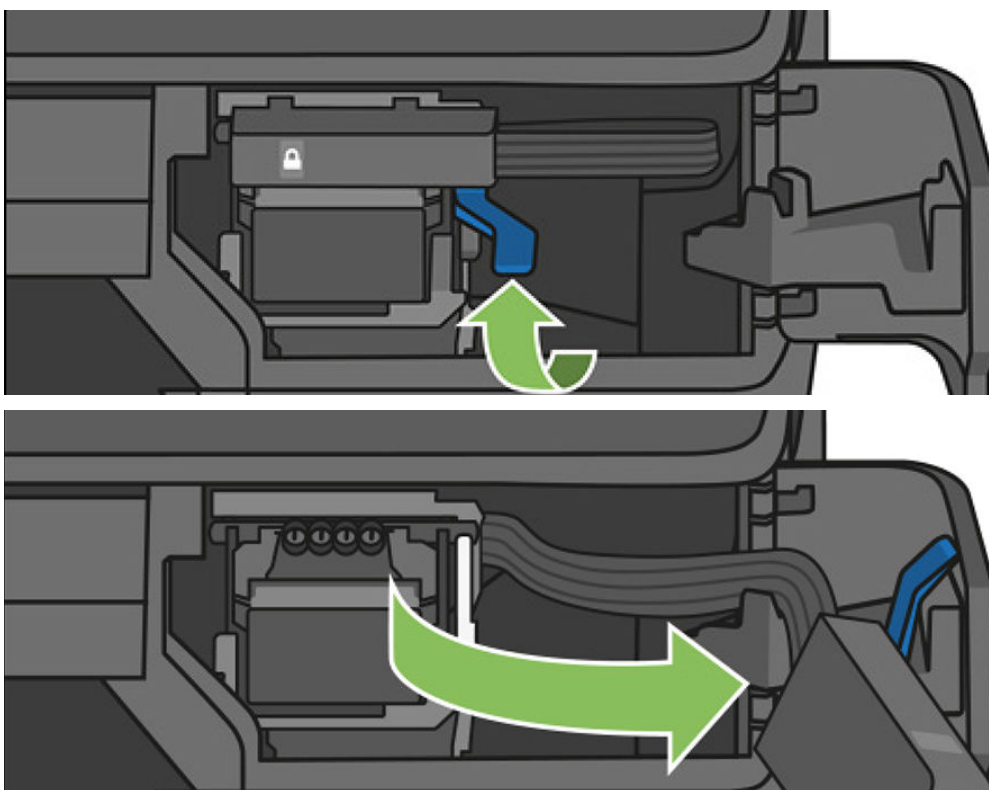
1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。
3. フロントパネルから、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、[プリンタのメンテナンス]までスクロールして、[プリントヘッドの交換]オプションを選択します。コントロールパネルの指示にしたがいます。
4. フロントパネルにメッセージが表示されたら、プリンタの右側のプリントヘッドドアを開きます。

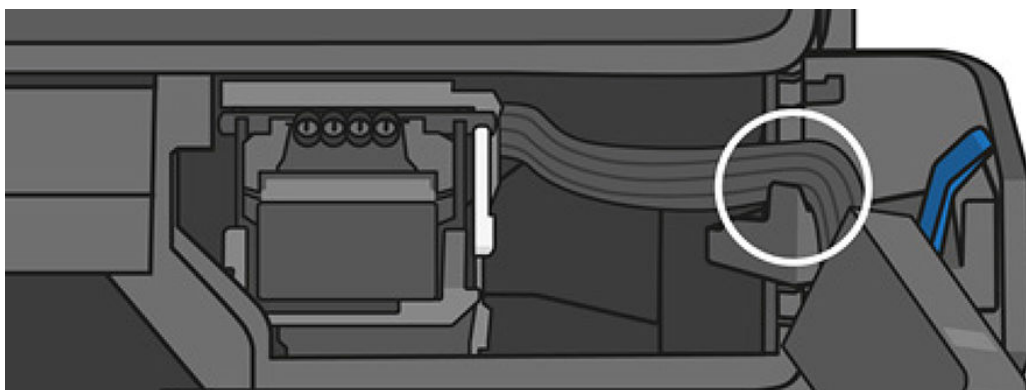


5. チューブコネクタレバー(青)を見つけて、インクチューブを取り外します。

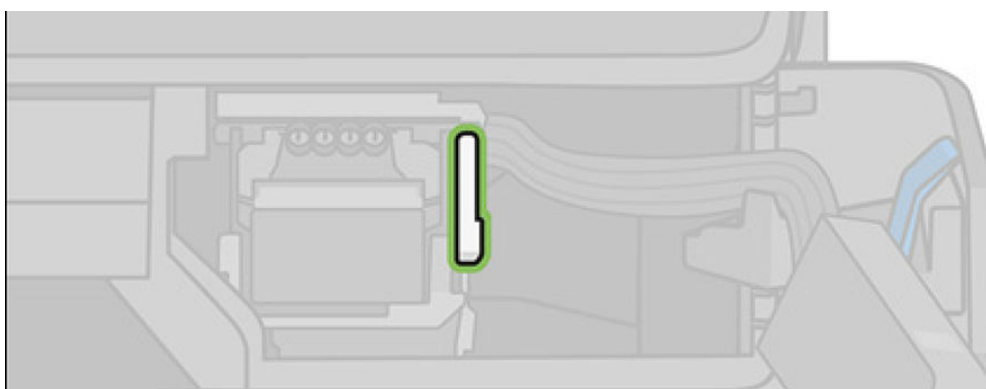


6. 青色のレバーを持ち上げてチューブコネクタを取り外し、チューブコネクタをプリンタのドアにあるチューブコネクタホルダーに置きます。

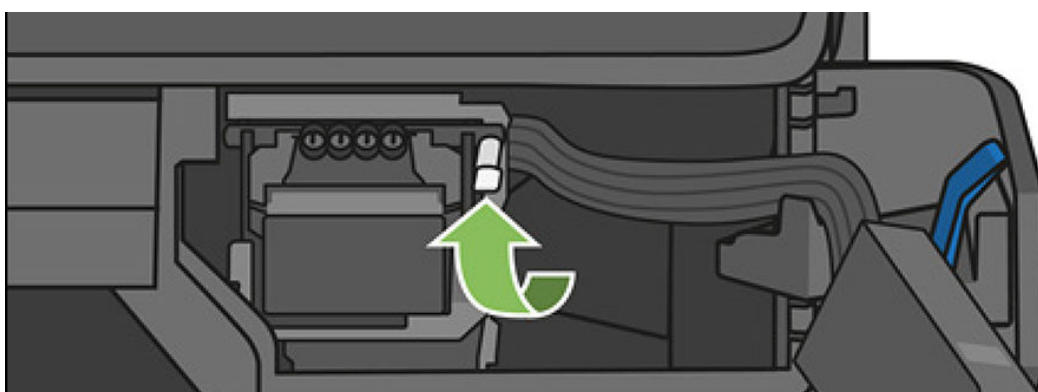


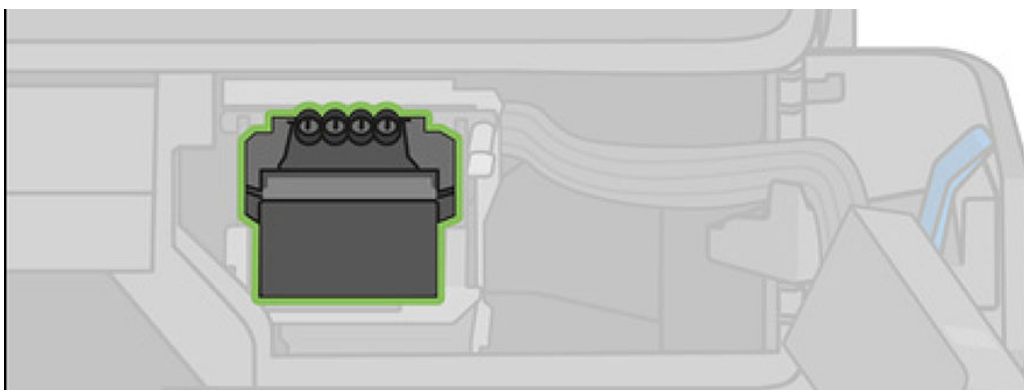


7. プリントヘッドレバー (白) を見つけます。

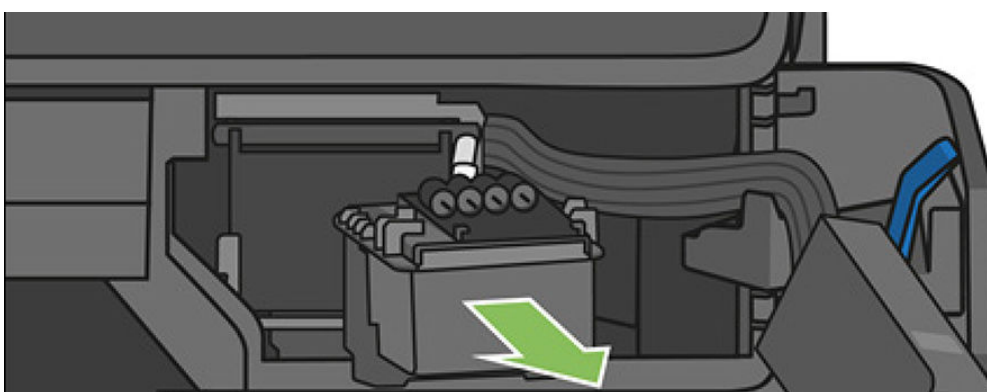


8. レバーを上げてプリントヘッドを取り外します。

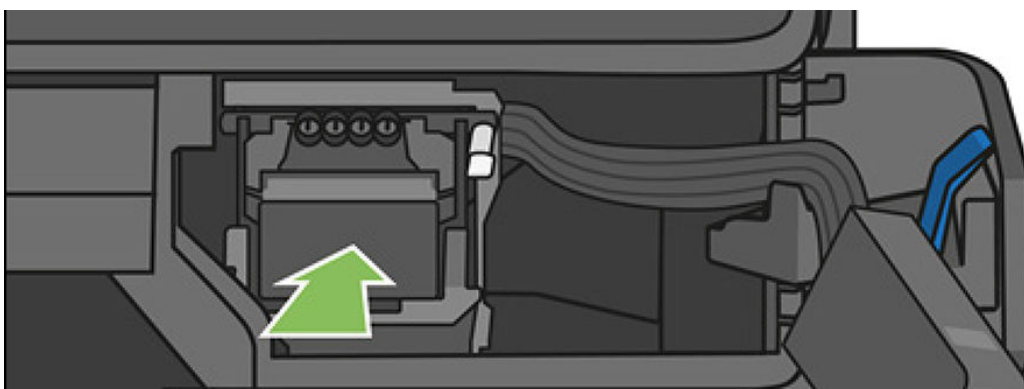




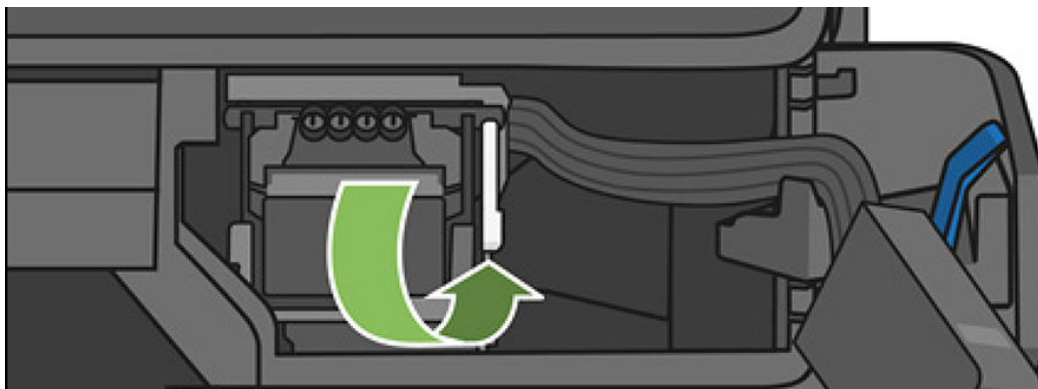
9. プリントヘッドを取り外します。接合部にインクが付着しないように、慎重に取り扱ってください。



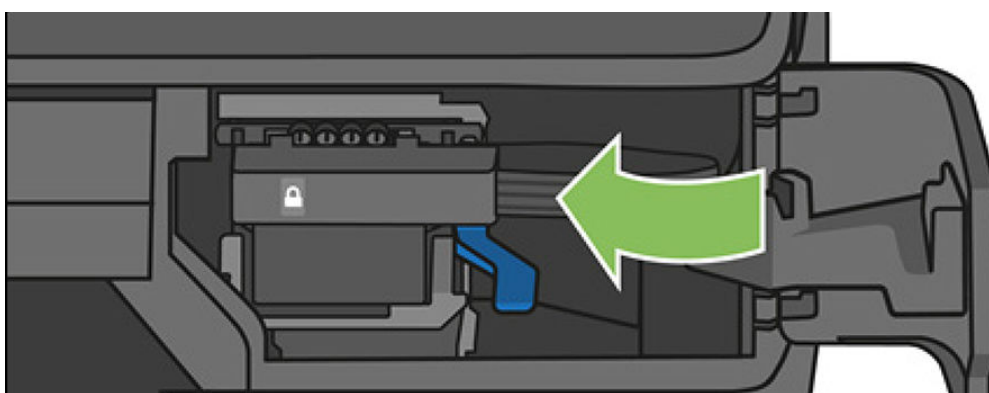
10. 新しいプリントヘッドを取り付けます。



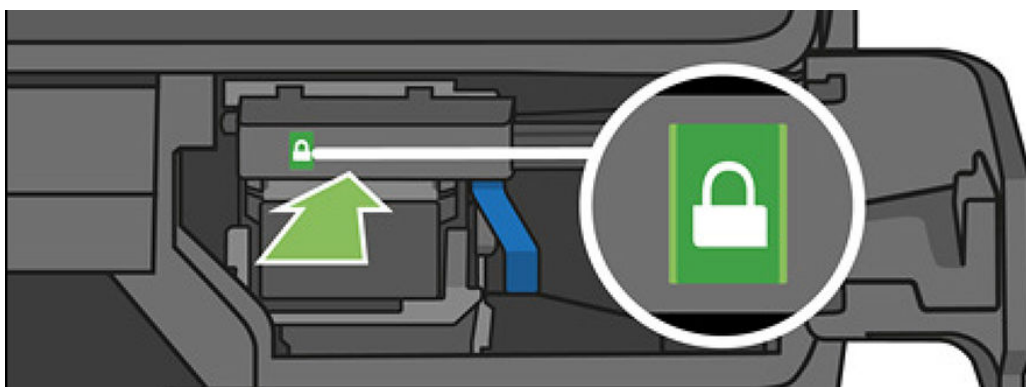
11. プリントヘッドレバー (白) を下げます。



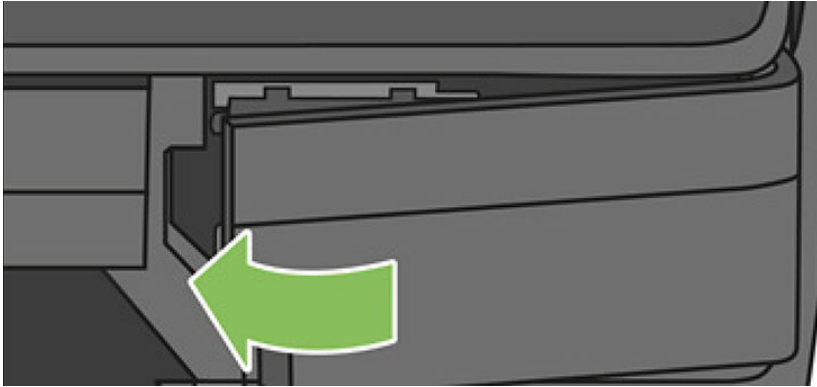
12. プリントヘッドにチューブコネクタを挿入します。




13. ロックされていることを確認します。



14. ドアを閉じて、フロントパネルの指示に従います。



15. フロントパネルに、プリントヘッドの軸合わせが推奨されることが表示されます。プリントヘッドを使用する準備が行われます。この処理には6分ほどかかります。

 **重要**：この処理中には、カバーを開けないでください。


用紙送りのキャリブレーションを行う


正確な拡張精度は、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の一つであるため、優れたイメージ品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない場合、明るいまは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。

プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。用紙送りの調整によって問題が解決できるかどうかを判断するには、[143 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。


拡張精度のキャリブレーションを再度行う

再キャリブレーションの処理には、約3分間かかります。

1. フロントパネルから、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして[プリンタのメンテナンス]-[用紙送りのキャリブレーション]-[用紙のキャリブレーション]をタッチします。プリンタで自動的に拡張精度のキャリブレーションを再度行い、拡張精度のキャリブレーションイメージを印刷します。これは、スタッカまたはバスケットに送られます。
2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。


 **注記**：拡張精度のキャリブレーションイメージの印刷結果は気にする必要はありません。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。印刷品質に改善が見られる場合、手順3に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します ([113 ページの「デフォルトのキャリブレーションに戻す」](#)を参照)。

3. キャリブレーションを微調整したり、透明紙を使用している場合は、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして[イメージ品質の保守-用紙送りのキャリブレーション-用紙送りのキャリブレーション]を選択します。
4. -99% ~ +99%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。
5. フロントパネルの[OK] ボタンをタッチして値を保存します。
6. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度印刷します。

デフォルトのキャリブレーションに戻す

デフォルトのキャリブレーションに戻すと、拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が0に設定されます。デフォルトの拡張精度のキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。

1. フロントパネルで、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、[画像品質のメンテナンス]-[用紙送りのキャリブレーション]-[準備が完了した用紙のキャリブレーションをリセット]をタッチします。
2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

プリンタを移動または保管する

この操作を簡単に行うには、青いノブを使用します。プリンタを移動したり、保管したりする必要がある場合は、損傷を防ぐために適切な準備作業を行ってください。

プリンタの準備作業を行うには、以下の手順に従います。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
3. フロントパネルの横にある電源ボタンを押して、電源をオフにします。
4. プリンタの電源コードを抜きます。
5. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

⚠ 注意: プリンタを逆さにすると、プリンタ内部にインクが漏れてプリンタに重大な故障が発生することがあります。

プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。

⚠ 注意: プリンタの電源を長期間オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。

💡 ヒント: プrintヘッドの準備と除去では時間とインクが消費されるので、Printヘッドの状態を良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープモードにしておくことを強くお勧めします。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、Printヘッドが保守されます。そのため、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずに済みます。


ファームウェアアップデート

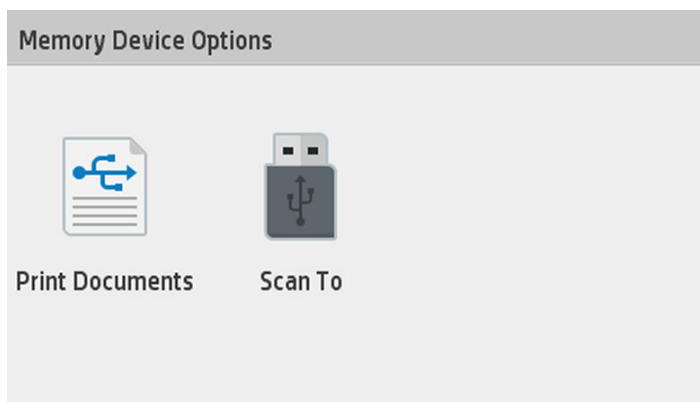
ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざまな方法があります。最も便利な方法を選択できます。

注記：ファームウェアアップデートのパッケージサイズが大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響を与えないかどうかを検討してください。

- ファームウェアアップデートが入手可能になった時点で自動的にダウンロードできるようにプリンタを設定することができます。[22 ページの「自動ファームウェアのアップデート」](#)を参照してください。

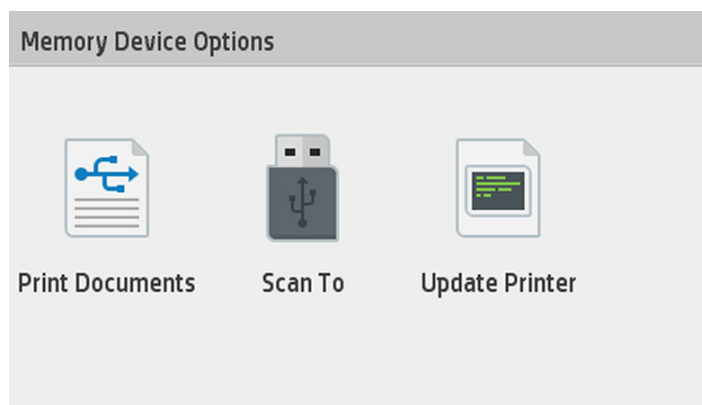
ファームウェアのアップデートを手動で行うように選択する場合は、次のオプションを使用できます。

- フロントパネルで、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして [Web サービスの設定] - [製品の更新] をタッチします。[今すぐ確認] をタッチして、新しいファームウェアが入手可能かどうかを確認します。新しいファームウェアが入手可能な場合は、ダウンロードしてインストールできます。
- 内蔵 Web サーバを使用して、[ファームウェアのアップデート] を選択します。
- Windows で HP DesignJet Utility を使用してお使いのプリンタを選択し、[管理者] タブを選択して [ファームウェアのアップデート] セクションの手順に従います。
- Mac OS X で HP Utility を使用して、[ファームウェアのアップデート] を選択します。
- USB フラッシュドライブを使用する：
 1. HP Web サイトから対応するファイルをダウンロードしてください。リンクは <http://www.hp.com/go/T730/support%20> または <http://www.hp.com/go/T830/support> を参照してください。
 2. USB フラッシュドライブのルートにファイルをコピーします。
 3. USB ホストを差し込み、フロントパネルに新しいアイコンが表示されるまで待ちます。



重要：この処理には、約 30 秒かかる場合があります。フロントパネルにはすぐに反応が現れません。

4. [プリンタのアップデート] という新しいアイコンが表示されたら、タッチしてフロントパネルの指示に従ってください。



ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。

ソフトウェアの更新

Windows または Mac OS X では通常、ソフトウェア アップデートは自動的に行われます。

プリンタのプリンタ ドライバおよび他のソフトウェアを手動でアップデートするには、HP Web サイトを参照してください (<https://123.hp.com>)。

プリンタ保守キット

プリンタには 2 種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。コンポーネントの交換が必要なときは、フロントパネルにメッセージが表示されるか、HP Utility によってメッセージが表示されます。

メッセージが表示されたときは、HP サポート ([197 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)) を参照) までお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービスエンジニアだけです。

スキャナのスキャンバーをクリーニングする

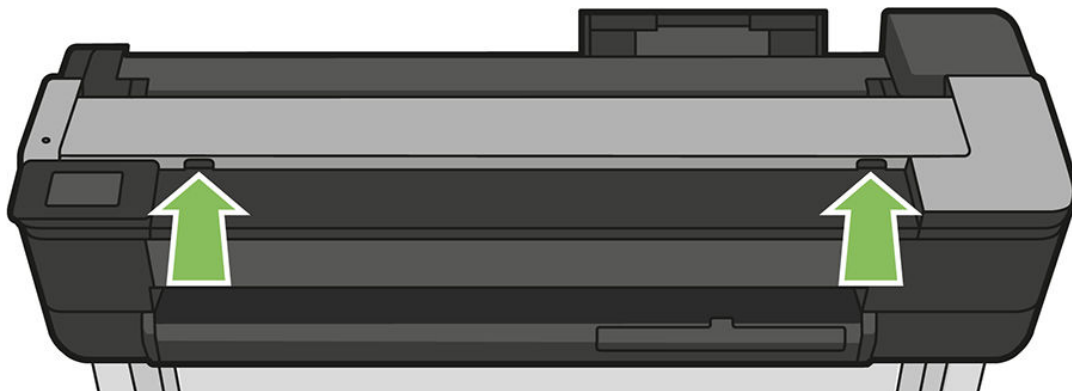
スキャナを使用する頻度に応じて、スキャンバーを定期的にクリーニングすることをお勧めします。

以下に示すのは、スキャンバーのクリーニングおよび交換方法についての詳細を説明するビデオへのリンクを含む QR コードです。



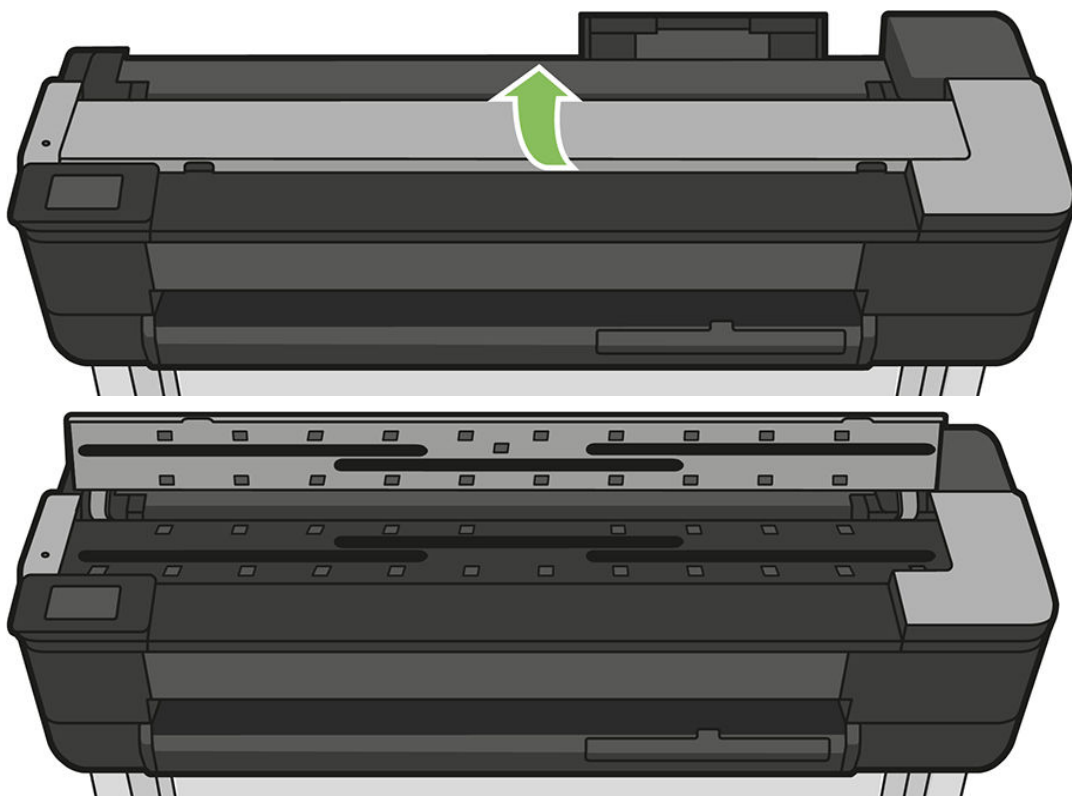
1. フロントパネルにある電源ボタンを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチもオフにして、電源ケーブルを取り外します。

2. スキャナの前面に2つのボタンが突き出ています。ボタンを押してスキャナカバーを開きます。

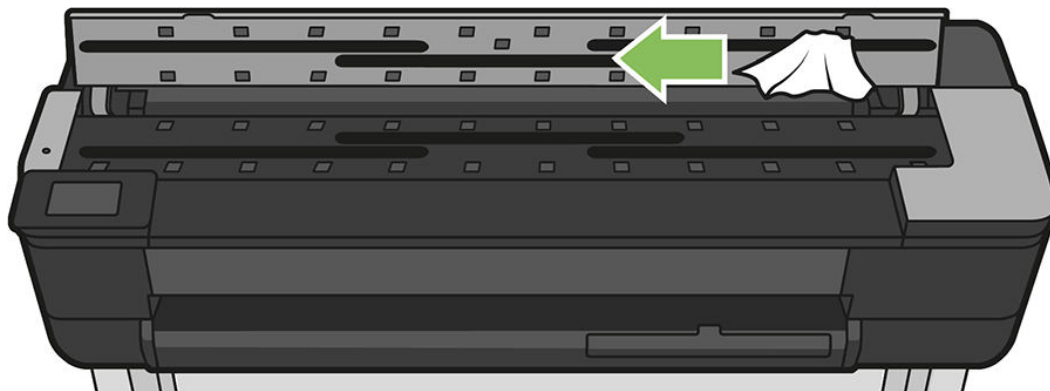


⚠ **警告！** スキャナのふたが開いているときは注意してください。指や手をはさんだり傷つけたりする恐れがあります。

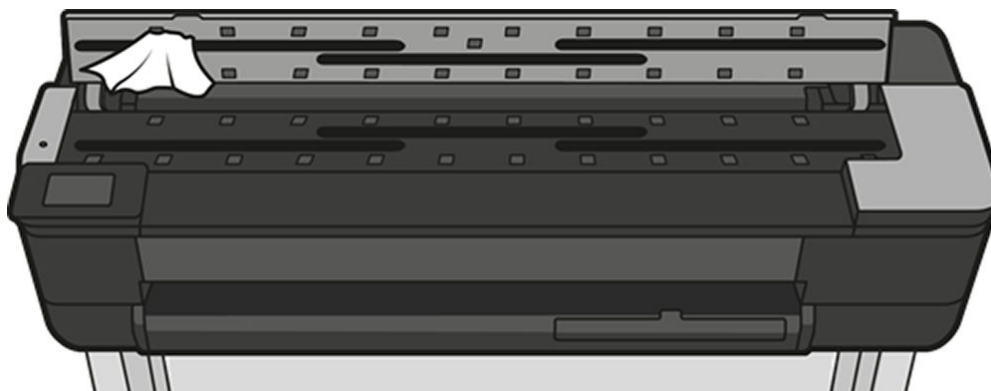
3. スキャナカバーを持ち上げます。



4. 糸くずの出ない布でスキヤナのスキャンバーと周りの領域をクリーニングします。

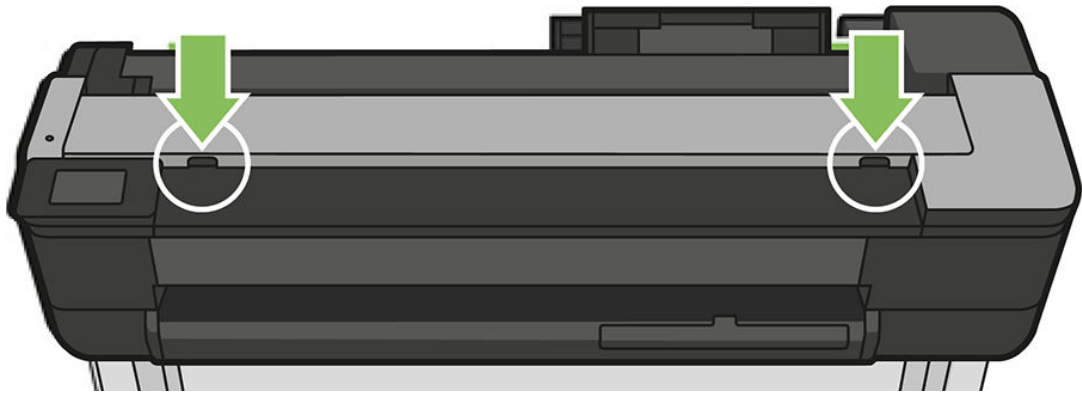


5. より徹底したクリーニングを行うには、キャリブレーションの表面やフィードローラーをクリーニングします。



6. スキヤナのカバーを閉じて、それをゆっくり下方に押し込んで所定の位置に固定します。





7. スキャンする前にスキャンするシートを置く、スキャナのすぐ前の部分をクリーニングします。
8. プリンタの電源ケーブルを再接続して、背面にある電源スイッチをオンにし、電源ボタンを使用してプリンタの電源をオンにします。

スキャナのキャリブレーションを行う


スキャナは出荷時にキャリブレーションされており、CIS スキャナは理論的には製品寿命までに再度キャリブレーションする必要がありません。

ただし、環境の変化によって、スキャナでイメージの問題が発生し、スキャナを再度キャリブレーションすることで簡単に修正できることがあります。

キャリブレーションを正常に実行してもまだイメージ品質について問題がある場合は、製品の限界に直面しているのか、CCD スキャナの購入を検討した方がいいのかを確認するために、[156 ページの「コピー品質およびスキャン品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

スキャナのキャリブレーションを実行するには

この手順全体で 10 分もかかりません。また、CIS 技術の限界についてこのガイドですでに説明していることを念頭において、スキャンしたファイルまたはコピーに望ましくない影響や品質の劣化が見られる場合には常に、スキャナに再度キャリブレーションを実行することを推奨します。

1. スキャナをクリーニングします。[115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)を参照してください。
2. フロントパネルに移動したら、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして【プリンタ メンテナンス】をタッチして【調整キャリブレーション】をタッチします。
3. フロントパネルに表示される指示に従ってください。

キャリブレーションが失敗する場合

プリンタの電源がオンになっていて、通常の操作を行う準備ができていることを確認します。

1. スキャナが正しく動作していることを確認します。それをテストするには、小さいドキュメントをファイルにスキャンします。
2. キャリブレーションを実行する前に、スキャナが汚れていないことを確認します。不確かな場合は、スキャナをクリーニングしてから、キャリブレーション処理を再開します。

3. キャリブレーションシートを取り出して、汚れがない良好な状態であり、表を上にして、スキャナの完全に中央に配置していることを確認して、再度取り付けます。
4. 上記の手順が役立たない場合は、シートを取り出して、プリンタを再起動します(電源をオフにしてからオンにします)。システムが再起動したら、キャリブレーションを繰り返します。
5. 3回連続して試しても正しくキャリブレーションを実行できない場合は、HP サポートに連絡して、フロントパネルに表示されるエラー コードを報告してください。

13 アクセサリ

必須およびオプションのサプライ品およびアクセサリは、お使いのプリンタ用に HP からご注文いただけます。

サプライ品およびアクセサリ

プリンタのサプライ品およびアクセサリは、次の2つの方法で注文できます。

- HP Web サイト (<http://www.hp.com/go/T730/accessories>) または Web の <http://www.hp.com/go/T830/accessories> にアクセスします。
- HP Web サイトにアクセスして HP サポートに問い合わせる ([197 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#))。

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライの注文

インクカートリッジは、単品またはパックで注文できます。プリンタのプリントヘッド交換キットも注文できます。

表 13-1 インクカートリッジ

カートリッジ	部品番号
HP 728 インクカートリッジ黒 69ml	F9J64A
HP 728 インクカートリッジシアン 40ml	F9J63A
HP 728 インクカートリッジマゼンタ 40ml	F9J62A
HP 728 インクカートリッジイエロー 40ml	F9J61A
HP 728 インクカートリッジシアン 130ml	F9J67A
HP 728 インクカートリッジマゼンタ 130ml	F9J66A
HP 728 インクカートリッジイエロー 130ml	F9J65A
HP 728 インクカートリッジ黒 300ml	F9J68A
HP 728 インクカートリッジシアン 300ml	F9K17A
HP 728 インクカートリッジマゼンタ 300ml	F9K16A
HP 728 インクカートリッジイエロー 300ml	F9K15A

表 13-2 プリントヘッド

プリントヘッド	部品番号
HP 729 DesignJet プリントヘッド交換キット	F9J81A

用紙の注文

プリンタでは、さまざまな用紙を使用できます。

プリンタでサポートされている用紙に関する最新情報を確認するには、www.hpmedia.com を参照してください。

アクセサリの注文

お使いのプリンタにはさまざまなアクセサリが用意されています。

表 13-3 入手可能なアクセサリ

名称	製品番号
HP USB 3.0 - ギガビット アダプタ	N7P47AA#AC3 N7P47AA#ABA
HP DesignJet 防塵・防滴ケース (914 mm モデルのみ) は、一部の地域では販売されていません	N9M07A
HP DesignJet 36 インチ スピンドル	B3Q37A
HP DesignJet 24 インチ スピンドル	B3Q36A

アクセサリ

HP アクセサリを使用することで、プリンタの可能性を広げ、最大限に活用できます。

HP DesignJet 36 インチ スピンドル (36 インチ プリンタの場合)

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

HP DesignJet 24 インチ スピンドル (24 インチ プリンタの場合)

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

HP USB 3.0 - ギガビット アダプタ

HP USB ギガビット アダプタは、プリンタの LAN ポートとコンピュータまたは他のデバイスの USB 3.0 ポートを接続します。

HP DesignJet 防塵・防滴ケース

HP DesignJet 防塵・防滴ケース (36 インチ プリンタのみ) は、運搬中と使用中に衝撃やほこりから守ることを目的として保護ケースです。丈夫な脚部と特大のキャスターによって、プリンタの安定性が増します。

14 用紙に関するトラブルシューティング

用紙が正しく取り付けられない

用紙の給紙で問題が発生する場合は、さまざまな理由が考えられます。

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで取り付けられていることを確認します。プリンタに用紙が固定される感触があるはずです。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでください。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。

ロール紙の取り付けに失敗する


ロール紙を取り付けに失敗する理由は、いくつか考えられます。

まず、[33 ページの「ロールをスピンドルに取り付ける」](#)で手順を確認し、正しい取り付け方法をもう一度よく理解してください。さらに、以下を確認してください。

- ロール紙の幅が 280mm 以上であることを確認します。幅の狭いロール紙はサポートされていません。
- 用紙の先端を確認します。まっすぐでない場合や汚れている場合は、裁断する必要があります。ロール紙の先端の 20mm を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- 排紙トレイが閉まっていることを確認します。排紙トレイが開いているとロール紙を取り付けられません。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- ロール紙の端の接続部がすべて取り除かれていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 位置合わせの処理中は、ロール紙または用紙に触れないでください。

用紙がまっすぐ取り付けられていない場合は、フロントパネルに表示される指示に従います。

用紙の取り付けをやり直す場合、フロントパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

 **注記：** ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

カット紙の取り付けに失敗する

カット紙の取り付けは、いくつかの理由で失敗する可能性があります。

まず、[38 ページの「カット紙を取り付ける」](#)で手順を確認し、正しい取り付け方法をもう一度よく理解してください。さらに、以下を確認してください。

- カット紙の幅が、329mm (A3+) 以上であることを確認します。この幅以下の場合は、マルチシートトレイから取り付けてください。
- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしなないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙 (形が不揃いである可能性があります) は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

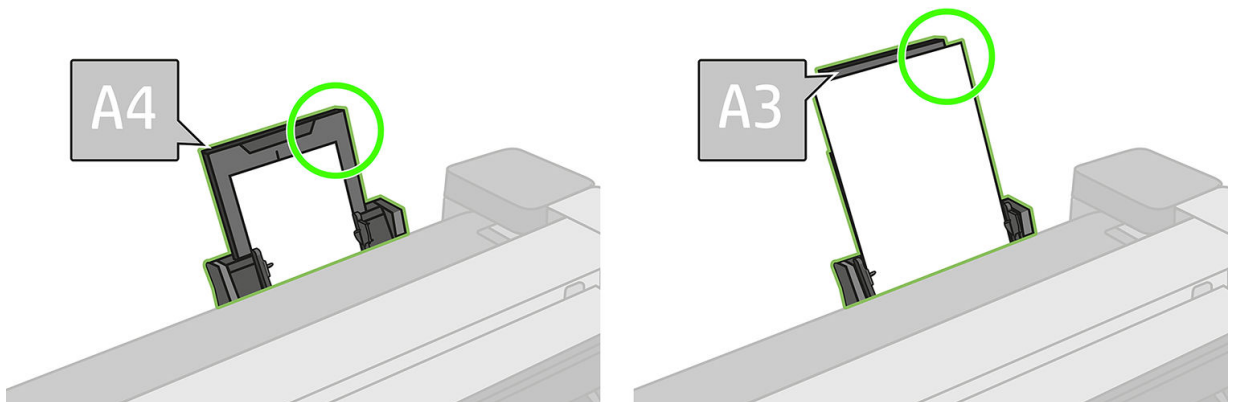
問題が発生した場合は、フロントパネルディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、フロントパネルで処理をキャンセルします。カット紙がプリンタの前面から排紙されます。

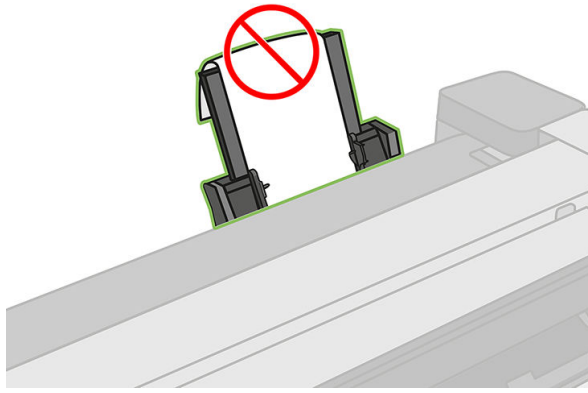
マルチシートトレイの取り付けに失敗する

問題を解決するには、以下のさまざまな点を確認して手順を実行します。

- トレイに収納する用紙が多くなりすぎないように注意してください。カット紙の最大枚数は用紙の厚さによって異なります。普通紙の場合は約 50 枚です。
- 用紙がトレイに正しく取り付けられていることを確認します。
- 用紙がトレイで正しく調整され、中央に配置されていることを確認します。
- 入力および出力トレイが正しく延長されていることを確認してください。1 段目が A4 用紙、2 段目が A3 用紙です。



下の図に示すように、用紙が入力トレイの背面にかかっている場合には、取り付けに失敗する可能性があります。



注記：用紙を長時間プリンタに取り付けたままにしないでください。用紙が変形する場合があります。

用紙の取り付けのエラーメッセージ

用紙の取り付けに関連するフロントパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

表 14-1 用紙の取り付け時によくあるエラーメッセージと対処方法

フロントパネルメッセージ	推奨する処理
取り付けした用紙にスキューが多すぎます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー（歪み）が多すぎることが検出されました。 [OK]をタッチして、ロール紙を自動的に取り外し、処理を再開します。
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙が側面の端から遠すぎる	右端をスピンドル上の黒いストッパに合わせて揃え、カット紙を取り付け直します。
用紙の取り付けに失敗しました。用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。	ISO A3 より小さいカット紙は、マルチシートトレイを使用して取り付ける必要があります。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎることが検出されたため、プリンタに正しく取り付けることができません。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎることが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。

用紙の種類がドライバに含まれていない

ドライバに含まれない用紙に印刷する場合、既にドライバに存在するプリセットの1つとして用紙を使用することもできますが、透明か半透明か、フォト用紙か普通紙か、コート紙かテクニカル用紙かを指定する必要があります。

注記：光沢紙の場合、プリンタが光沢紙のインクの使用を調整するため、光沢紙の種類を選択することが重要です。

透明または半透明のフィルム

透明フィルム（例：OHPフィルム）を使用する場合は、用紙の種類に[フィルム]-[クリアフィルム]を選択します。

透明な用紙またはフィルム (例：テクニカル用紙) を使用する場合は、用紙の種類に[フィルム]-[マットフィルム]を選択します。

フォト用紙

フォト用紙を使用する場合は、[フォト用紙]カテゴリを使用します。光沢のある用紙または非常に光沢のある用紙の場合は、用紙の種類として[光沢フォト用紙]を選択します。半光沢、サテン、パール、または光沢仕上がりの場合は、用紙の種類として[半光沢/サテンフォト用紙]を選択します。

フォト用紙で色域を拡張するには、仕上げに応じて[HP ユニバーサル光沢フォト用紙]または[HP ユニバーサルサテンフォト用紙]を選択します。

普通紙、コート紙、またはテクニカル用紙

一般的な用紙に選択する用紙の種類は、用紙のインク吸収能力によって異なります。

- トレーシングペーパーの場合は、用紙の重さに応じて用紙の種類に[汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー 薄口]または[汎用モノクロ&カラートレーシングペーパー 厚口]を選択します。
- 薄い用紙 (< 90 g/m²) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として[普通紙とコート紙]-[普通紙]を選択します。[リサイクル普通紙]を選択することもできます。
- 薄いコート紙 (< 110 g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、[普通紙とコート紙]-[HP コート紙]を選択します。
- 厚手コート紙 (< 200 g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、[普通紙とコート紙]-[厚手コート紙]を選択します。

触ると、黒インクが簡単に落ちる

これは、使用している用紙にマットブラックインクとの互換性がない場合に起こります。最適化されたインクの組み合わせを使用するには、用紙の種類として[フォト用紙]-[光沢フォト用紙]を選択します。

印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

ジョブのプリント後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる場合があります。

これはインクの使用量が多すぎるときに発生します。使用されるインクの量を減らすには、より薄いカテゴリを選択します。マット紙のカテゴリを薄いものから順に並べると次のようになります。

- 普通紙
- コート紙
- 厚手コート紙


その他のイメージ品質の問題については、[143 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

意図した用紙を取り付ける前にジョブがプリントされてしまう場合は、プリンタドライバで[用紙の種類]に[任意]が選択されている場合があります。[任意]が選択されていると、プリンタではどのような用紙が取り付けられていても、即座に印刷が実行されます。

意図した用紙を取り付けます。[33 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照し、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- Windows ドライバのダイアログの場合：[用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] リストで用紙の種類を選択します。
- Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：[用紙/品質] パネルを選択し、[用紙の種類] リストで用紙の種類を選択します。

 **注記**：[任意] はドライバのデフォルト設定です。

用紙が一致していません

プリンタに現在取り付けられている用紙が特定のジョブに適さない場合、プリンタは停止し、処理内容が決定されるまで待機します。

取り付けられた用紙を不適合と見なす方法は次のとおりです。

- ジョブに対して用紙の種類が指定されていない。
- ジョブに対して給紙方法 (ロール紙、マルチシートトレイ、手差し) が指定されていない。
- 用紙サイズが、ジョブに対して指定したサイズより小さい。

特定のジョブに対してこれらのことを指定しない場合、プリンタはどのような用紙が取り付けられていても印刷します。

用紙が一致しないためプリンタが停止する場合、以下の選択肢の中から決定することができます。

- 正しい用紙を取り付けて印刷を再開する。
- 既に取り付けられている用紙上でジョブを印刷する。用紙が十分な大きさでない場合、一部が印刷されないことがあります。
- ジョブをキャンセルする。

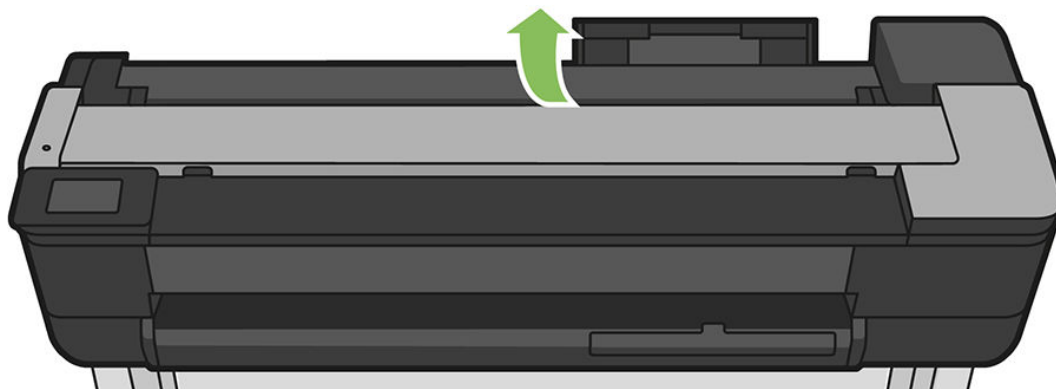
ロール紙が詰まっている

紙詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

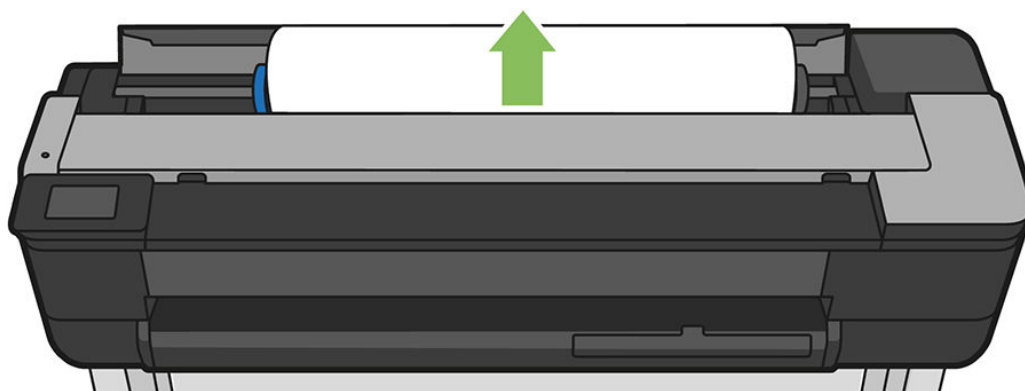
プリンタが T830 の場合

プリンタからすべての用紙の切れ端と破片を取り除いてください。

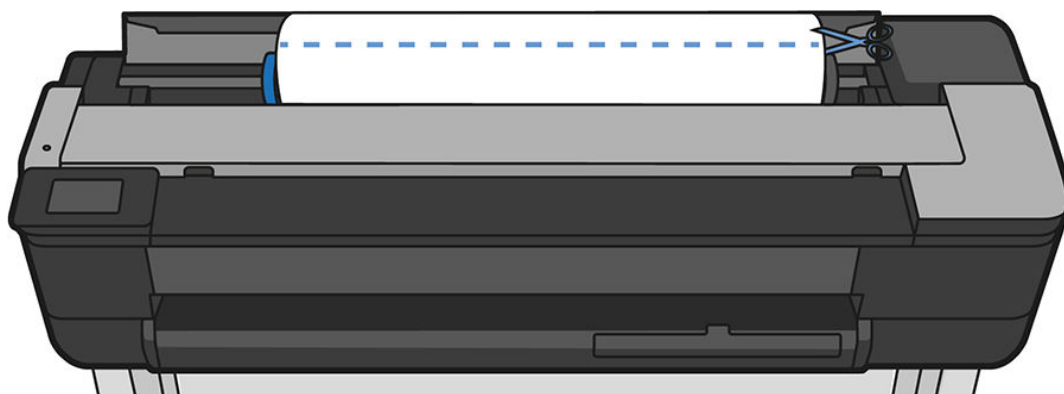
1. ロールカバーを開きます。



2. ロール紙を巻き直します。用紙が詰まっている場合は、強い抵抗を感じる場合があります。しっかりと引っ張ってください。



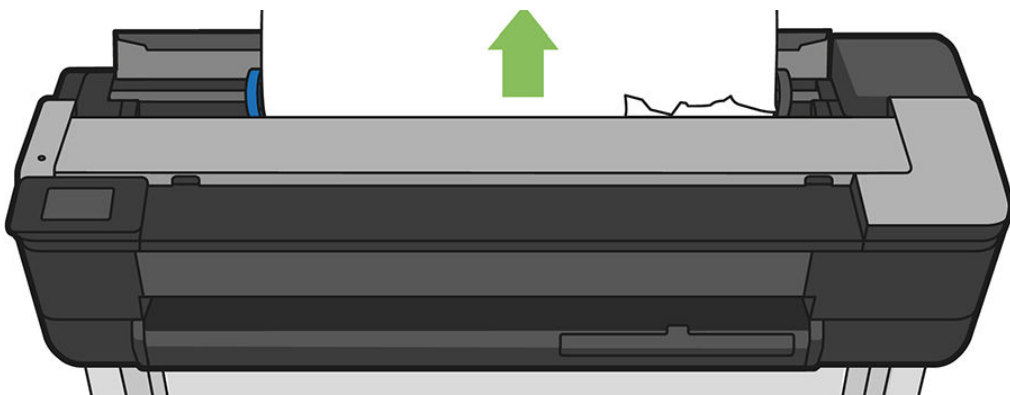
3. 必要に応じて用紙をカットする。



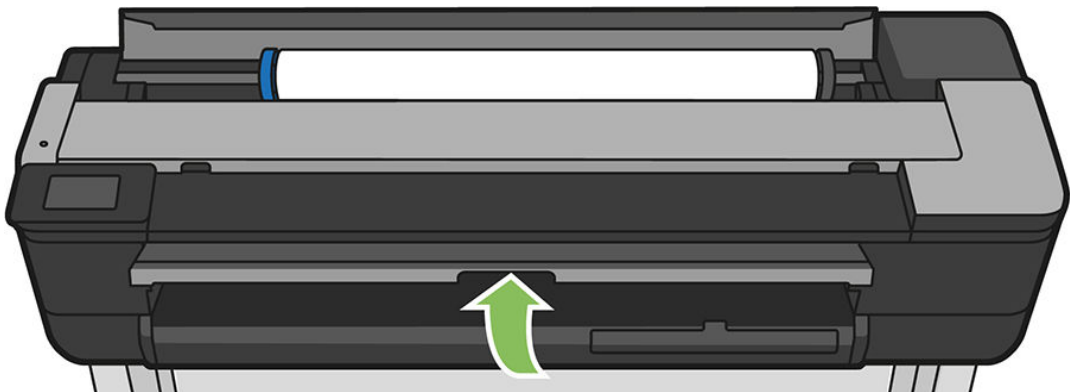
4. ロール紙を巻き直します。



5. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。

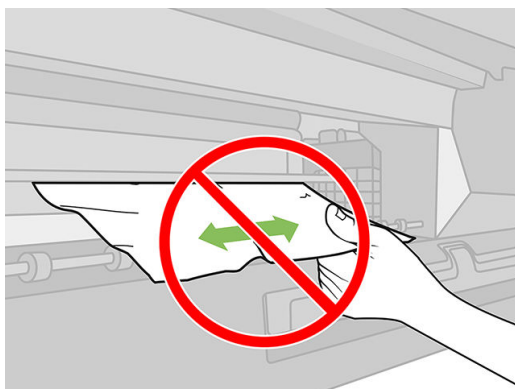
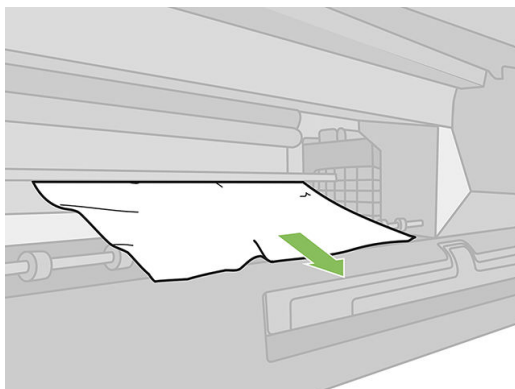


6. 前面のウィンドウを開きます。



7. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。

8. 前面のウィンドウから、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



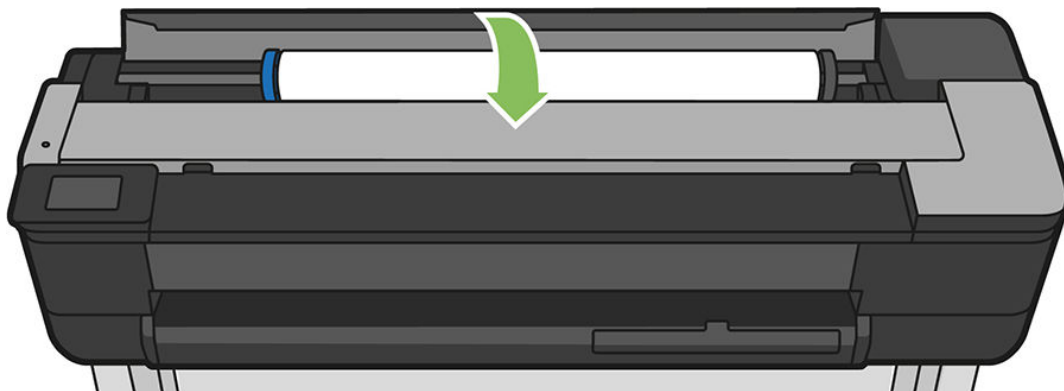
⚠ **注意**：プリンタの内部部品を壊さないように注意してください。

⚠ **注意**：用紙を横に動かさないでください。横に動かすとプリンタが損傷するおそれがあります。

9. 前面のウィンドウを閉じます。



10. ロールカバーを閉じます。



11. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます。[33 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照してください。

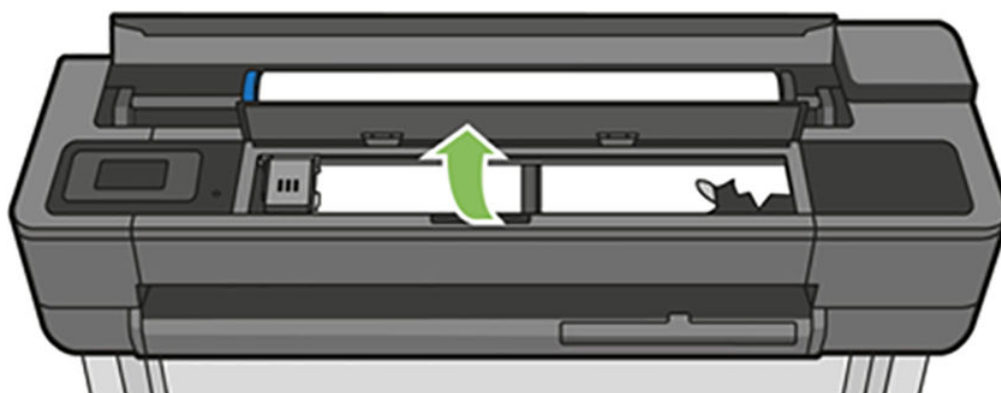
プリンタが T730 の場合

プリンタからすべての用紙の切れ端と破片を取り除いてください。

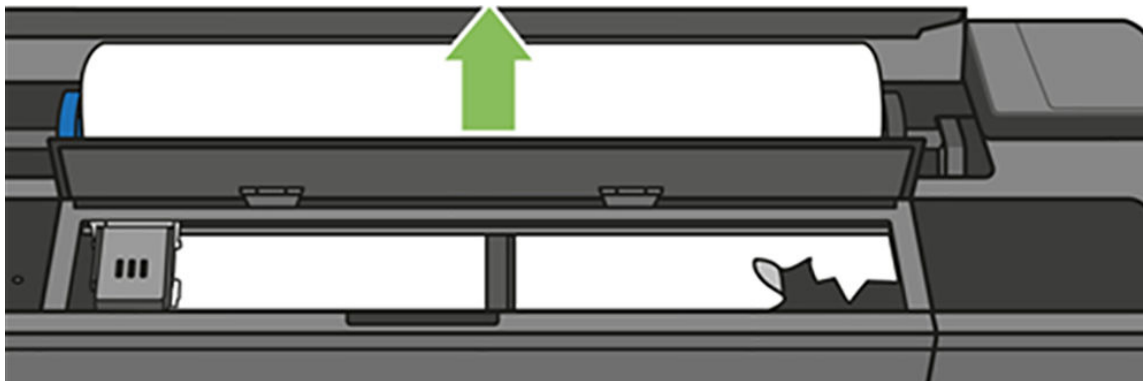
1. ロールカバーを開きます。



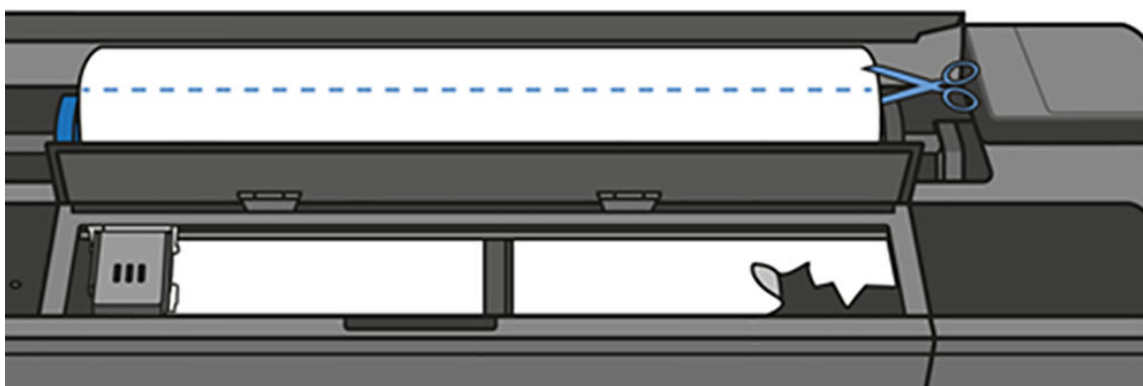
2. 上部のウィンドウを開きます。



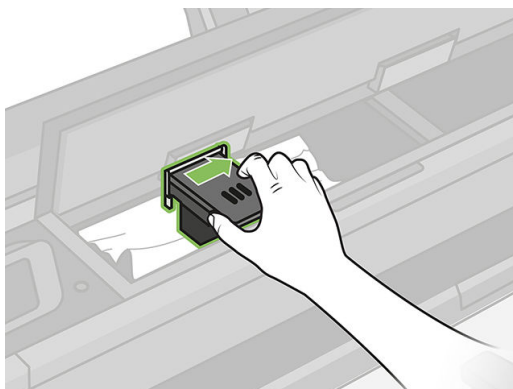
3. プリンタの上部から、詰まった用紙を取り除きます。



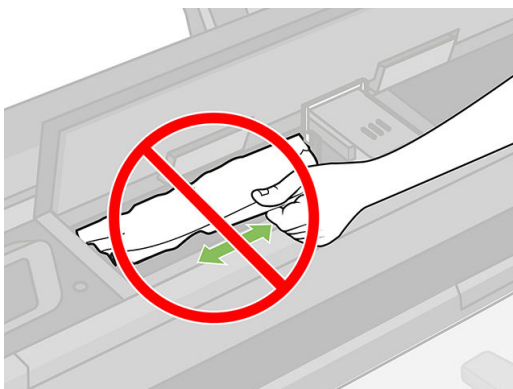
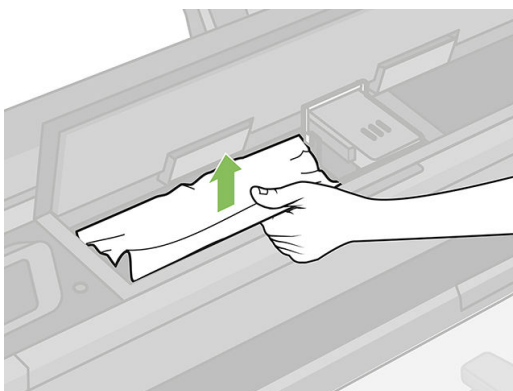
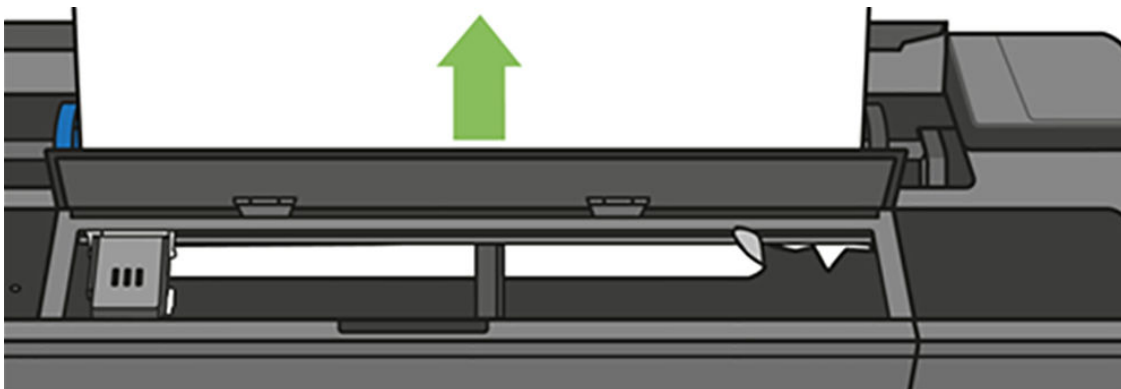
4. 必要に応じて用紙をカットする。



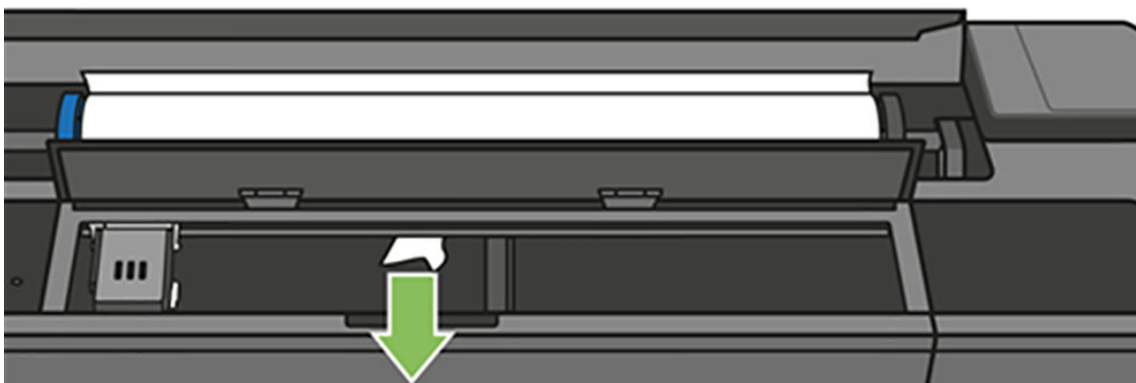
5. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



6. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



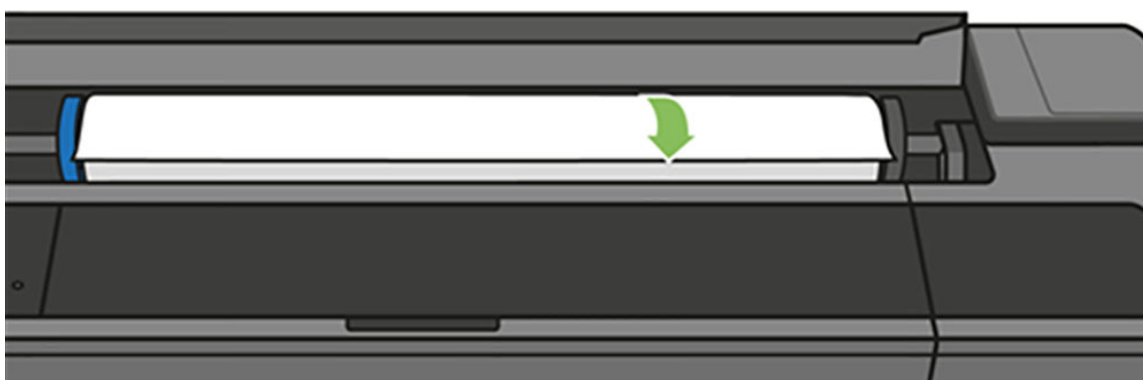
7. 上部ウィンドウから詰まっている用紙をすべて取り除きます。



8. 上部のウィンドウを閉じます。




9. ロール紙をセットし直します。



10. ロールカバーを閉じます。



11. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます。[33 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照してください。

 **注記:** プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端すべてを慎重に取り除きます。マルチシートトレイを取り外す必要がある場合があります ([136 ページの「マルチシートトレイが詰まっている」](#)を参照)。

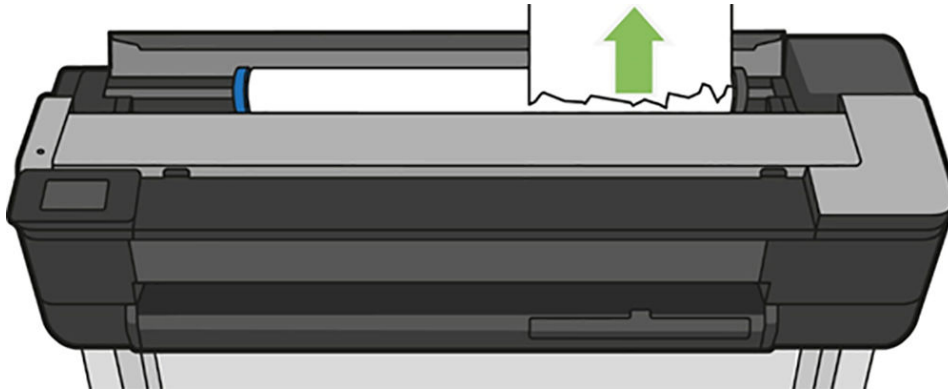
カット紙が詰まっている

カット紙の詰まりが起こると、通常、それに関するメッセージがフロントパネルに表示されます。

プリンタが T830 の場合

プリンタからすべての用紙の切れ端と破片を取り除いてください。

1. プリンタからカット紙を取り除きます。



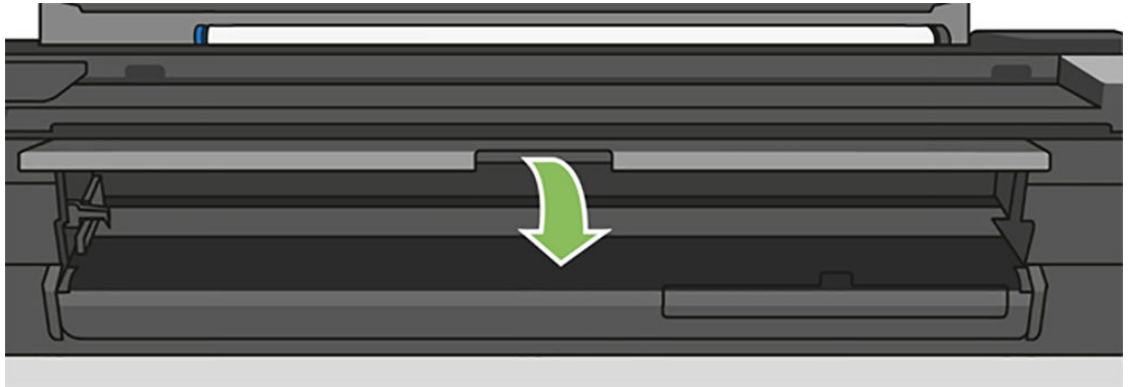
2. フロントカバーを開きます。



3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



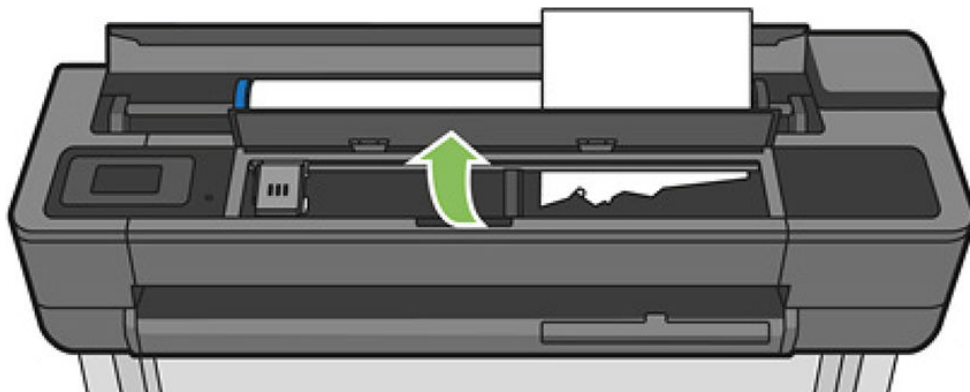
4. フロントカバーを閉じます。



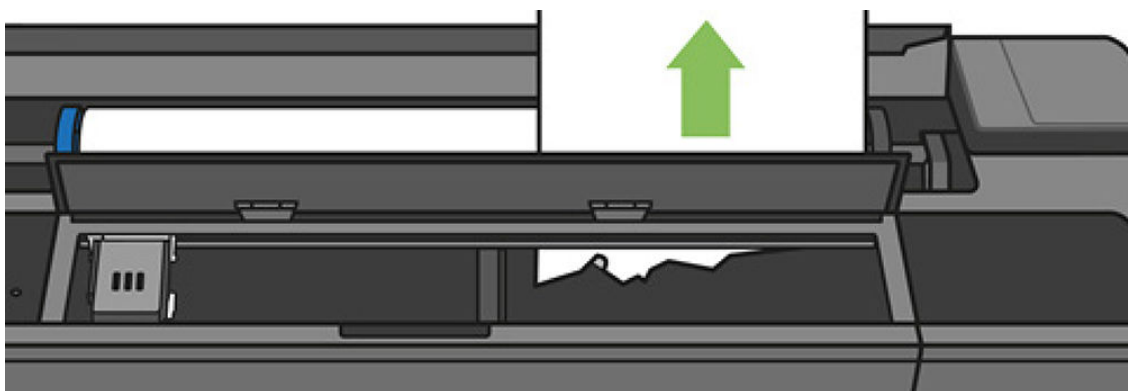
プリンタが T730 の場合

プリンタからすべての用紙の切れ端と破片を取り除いてください。

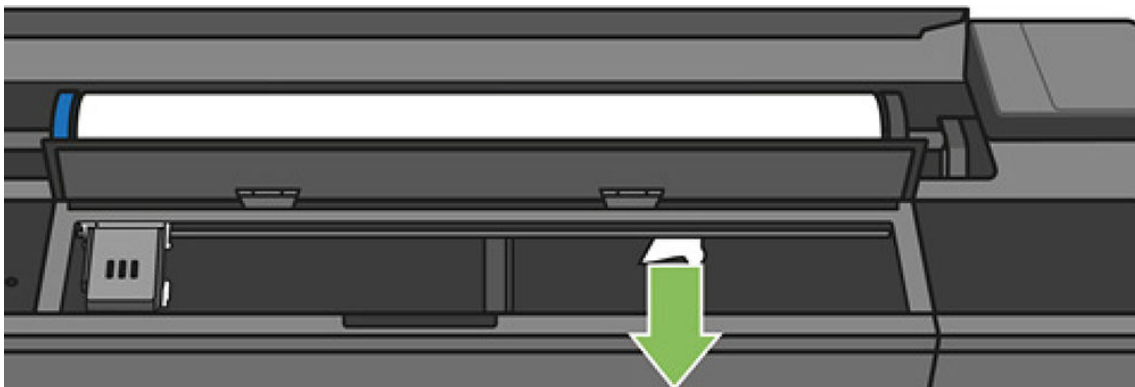
1. 上部のウィンドウを開きます。



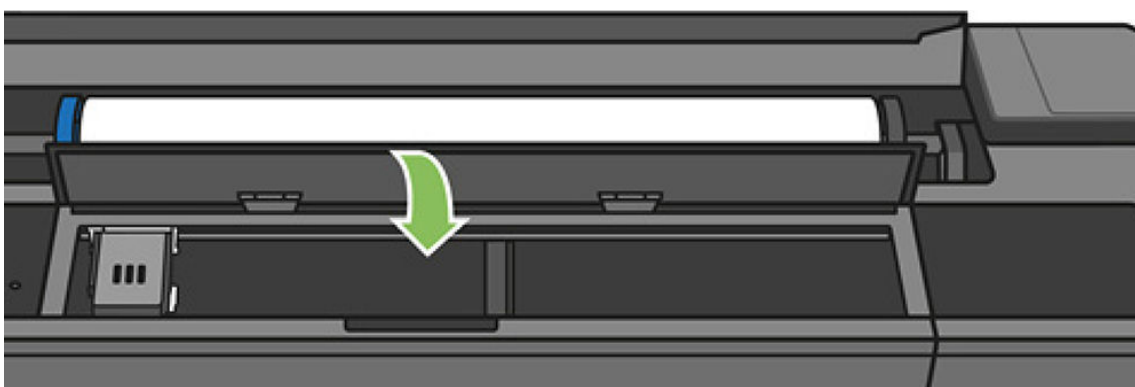
2. プリンタからカット紙を取り除きます。



- 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



- 終了したら上部のウィンドウを閉じます。



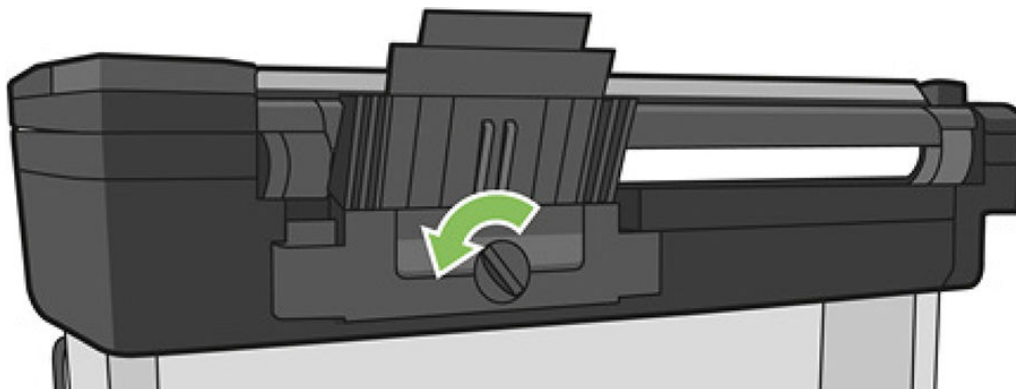
マルチシートトレイが詰まっている

マルチシートトレイに用紙が詰まる理由はさまざまです。問題を解決するには、以下の手順に従ってください。

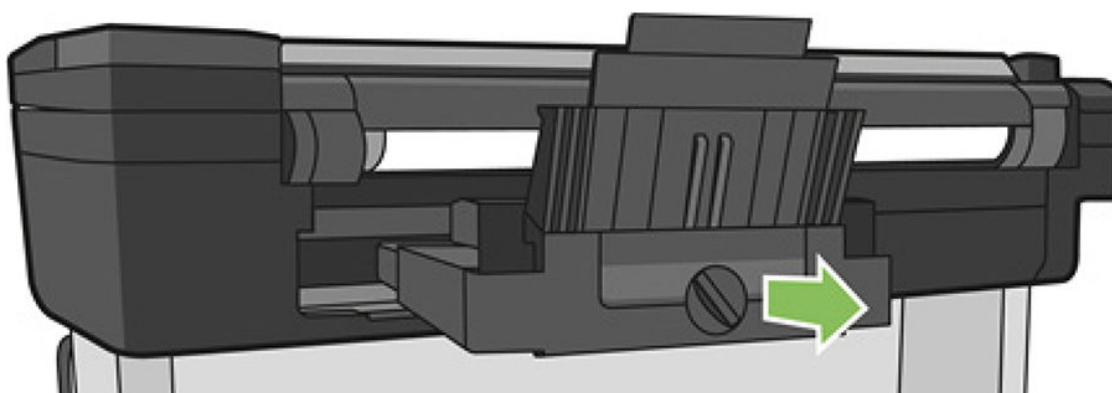
以下の手順に従います。

- マルチシートトレイからできるだけ多くの用紙を取り除きます。
- マルチシートトレイの延長部を下に押し、トレイが扱いやすくなります。

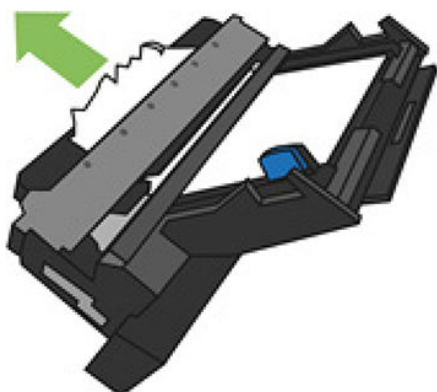
3. 後ろの回転式スイッチを使用して、トレイのロックを解除します。



4. トレイを引き出します。

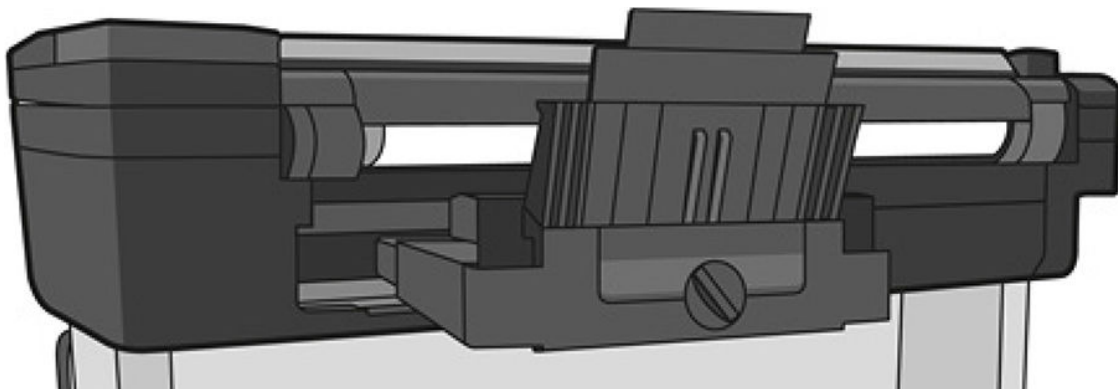


5. トレイからすべての用紙を取り除きます。

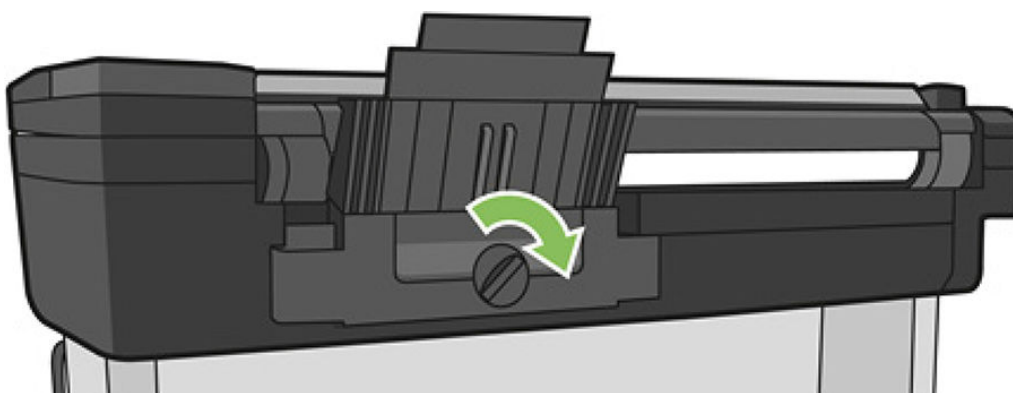


6. プリンタからすべての用紙を取り除きます。

7. カバーを所定の位置に戻します。



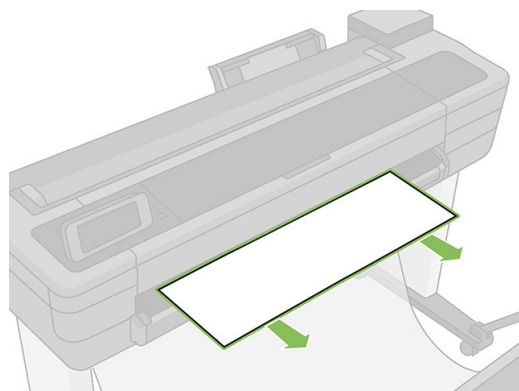
8. トレイをロックします。



帯が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する

新しいロール紙の印刷前やフロントパネルオプション【用紙送りと切断】が使用された後などに小さな用紙がカットされる場合は、カットされた帯が排紙トレイに残ることがあります。

プリンタが印刷していないときのみ、トレイから帯を取り除いてください。



プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられません。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

印刷物が用紙スタッカにきちんと排出されない

用紙スタッカに問題がある場合は、以下の手順に従います。

- ビンが正しく取り付けられていることを確認します。
- ビンが開いていることを確認します。
- ビンが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます。

乾燥時間を調整する必要がある場合は、[41 ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照してください。乾燥時間が過ぎても用紙の一部分しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。自動カッターが無効になっている場合、フロントパネルの【[排紙と切断](#)】オプションを使用します ([42 ページの「切断ありまたは切断なしの用紙送り」](#)を参照)。

印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます。

乾燥時間を調整する必要がある場合は、[41 ページの「乾燥時間を変更する」](#)を参照してください。

必要に応じて、カッターを無効にできます。手順については、[42 ページの「自動カッターのオン/オフを切り替える」](#)を参照してください。

カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。

カッターがオンになっているが、正しくカットできない場合、カッターレールに汚れや障害物がないことを確認します。また、カッターの溝に用紙の切れ端がないことも確認してください。

ロール紙がスピンドルでたるむ

ロール紙を交換するか、取り付け直す必要があります。ロール紙の芯が適切なサイズであることを確認します。

スキャナに原稿をセットできない

セットしにくい場合は、まずスキャナの電源が入っているかチェックしてから、手順に従って問題を確認して修正します。

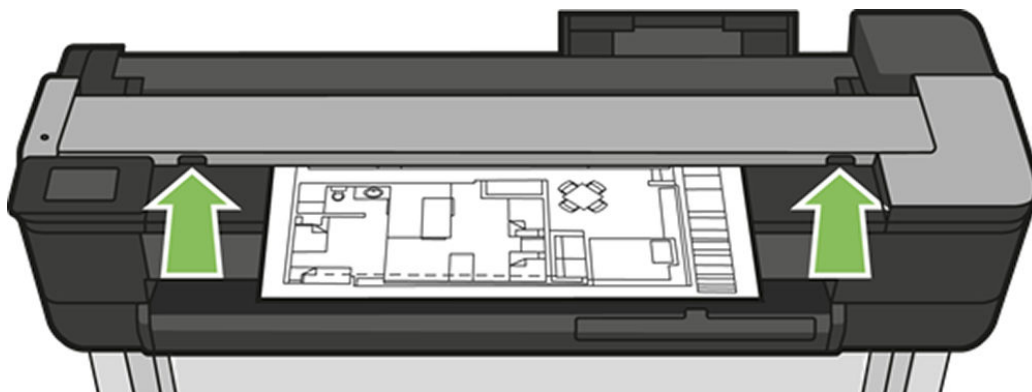
1. スキャナが完全に起動してアイドル状態になるまで待ちます。
2. フロントパネルのメッセージをチェックします。
3. 上記の手順を実行した場合、原稿がスキャナの仕様を満たしていることを確認してください。
4. 原稿を検出できる程度にスキャナから離れて原稿をセットしていることを確認してください。
5. 原稿のくわえが平らになっており、セットするときにくわえが平坦になっていることを確認します。平らになっていない場合、用紙がスキャナになめらかに入るようにくわえをカットします。
6. 問題の原因がスキャナのハードウェアの問題であることを排除するため、別の用紙の種類を使用してみてください。

スキャナ用の紙詰まりの除去

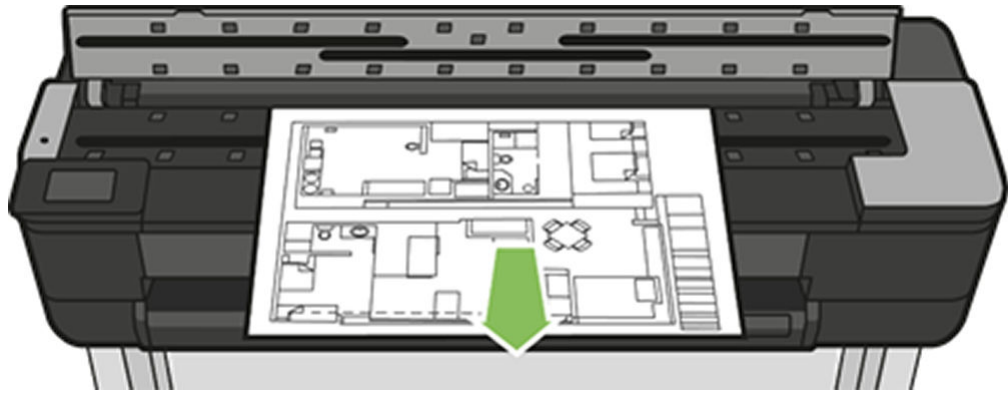
紙詰まりが起こると、通常、メッセージがフロントパネルに表示されます。

スキャナの紙詰まりを取り除くには、以下の手順に従ってください。

1. スキャナのふたを開きます。



2. 以下のいずれかの経路から用紙を引き出します。
 - 背面にある上部の背面領域

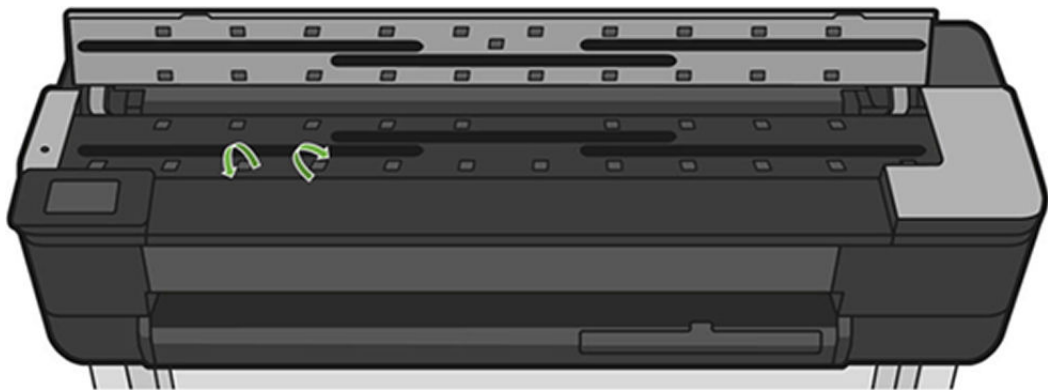


- フロントの下部領域 (スキャナのプラテンとフロントウィンドウの間)

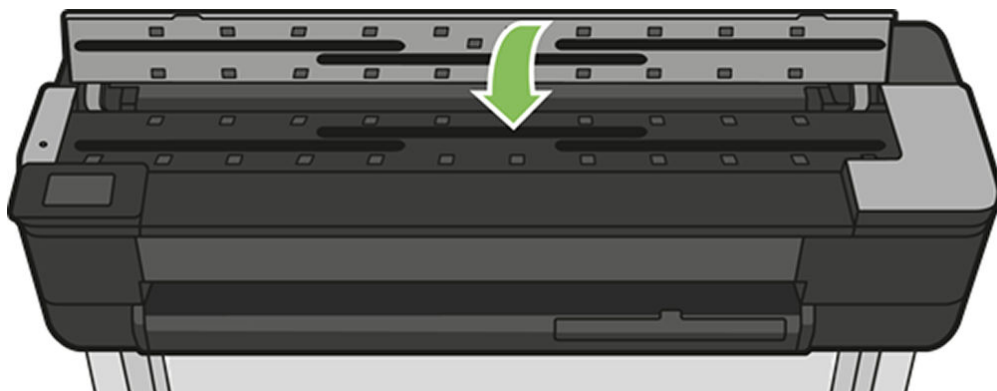


⚠ **注意** : 用紙を横に動かさないでください。横に動かすとスキャナが損傷するおそれがあります。

- フロントの下部領域 (スキャナのプラテンとフロントウィンドウの間)
3. 指でラバー キャスターを回して用紙に手が届きやすくし、ごみをクリーニングします。



4. スキャナカバーを閉じます。



15 印刷品質に関するトラブルシューティング

印刷に関する一般的なアドバイス

プリンタで最高のパフォーマンスを得るには、メーカー純正の消耗品とアクセサリのみを使用してください。

- メーカー純正の消耗品とアクセサリは信頼性とパフォーマンスが十分にテストされているため、トラブルのないパフォーマンスで最高品質のプリントを行うことができます。推奨する用紙についての詳細は、[121 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください ([41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照)。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認します。

△ 注意：誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。

- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([44 ページの「プリント中」](#)を参照)。印刷品質の低下が起こりやすいのは、[印刷品質]のスライダを[速度]の端に移動させるか、またはカスタムの印刷品質レベルを[高速]に設定した場合です。
- 環境状況 (温度、湿度) が推奨する範囲内にあることを確認します。[203 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合、ドライバベンダーにお問い合わせの上、問題についてご確認ください。可能であれば、適切な HP ドライバを試します。最新の HP ドライバは、Web サイトからダウンロードできます (<http://123.hp.com>)。
- プリンタのファームウェアが最新のものであるかどうかを確認します。[114 ページの「ファームウェアアップデート」](#)を参照してください。
- ソフトウェア アプリケーションの設定が正しいかどうかを確認します。

イメージに横線 (バンディング) が見られる

プリントイメージに余分な横線が見られる場合 (色は異なる場合があります)、一連の手順に順番どおり従うことで問題を解決できます。

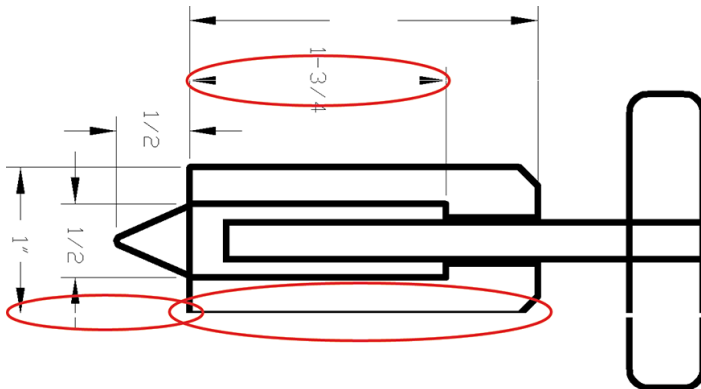


1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([44 ページの「プリント中」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。
3. 印刷品質レポートを印刷します。[103 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。
4. プリントヘッドが正しく機能している場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。[112 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない

用紙の種類と設定を確認し、レポートを実行します。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([44 ページの「プリント中」](#)を参照)。ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、[高精細] オプションをオンにします。

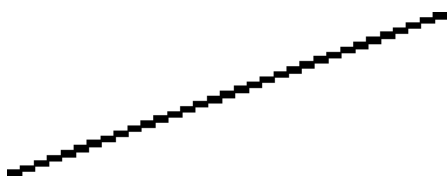
3. イメージの解像度が印刷解像度よりも高い場合、線品質が低下する場合があります。[アプリケーションの最大解像度] オプションは、Windows ドライバのダイアログの [詳細設定] タブで、[ドキュメントのオプション]-[プリンタの機能] の下に表示されます。
4. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、[印刷品質レポート] を印刷します。 [103 ページの「印刷品質レポート」](#) を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。 [112 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#) を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線画が段状またはギザギザに表示される

元のイメージと印刷品質設定を確認します。

プリント時にイメージの線が段状になる場合、またはギザギザになる場合は、以下の手順に従ってください。



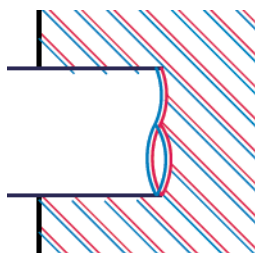
1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーションで、イメージの品質を向上させます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [44 ページの「プリント中」](#) を参照してください。
3. ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、[高精細] オプションをオンにします。

線画が二重または間違った色で印刷される

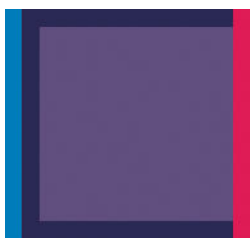
線が2回プリントされたり、線が間違った色でプリントされたりすることがあります。

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。



この種の問題を修正するには、印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[103 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

線が不連続になる

このセクションでは、出力に見られる不連続の線に対処する方法の詳細を説明します。

以下の図のように、線が不連続になる場合は、以下の手順に従います。



1. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[44 ページの「プリント中」](#)を参照してください。
2. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[103 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

線がぼやけている

湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。

以下の操作を行います



1. 環境状況 (温度、湿度) が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。[203 ページの「動作環境の仕様」](#)を参照してください。

2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
3. HP 厚手コート紙などの厚い紙に変更してみてください。
4. より低いレベルの印刷品質 ([速度] など) を選択します。プリンタが使用するインクの量が減ります。
5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. 光沢紙を使用している場合は、別の種類の用紙に変更してみてください。
7. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[103 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。

線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、長さの正確さを向上できる場合があります。

以下の操作を行います

1. HP 厚手コート紙にプリントします。この場合、プリンタでプリントする線の長さの精度を指定できます。[200 ページの「機能の仕様」](#)を参照してください。
ポリエステルフィルムは、大きさの精度が通常の用紙よりも約 10 倍ほど安定しています。ただし、HP 厚手コート紙より厚いフィルムや、薄いフィルムでは、線の長さの正確さが低下します。
2. [印刷品質] のスライダを **[品質]** に合わせます。
3. 室温を常に 10 ~ 30°C (50 ~ 86°F) に保ちます。
4. フィルムのロールを取り付け、5 分以上経ってから印刷を行います。
5. それでも満足いく結果が得られなかった場合は、拡張精度のキャリブレーションをやり直してください。[112 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

イメージ全体がぼやけているかざらついている

この問題を解決するには、いくつかの手順とチェックを実行してください。用紙、設定を確認し、レポートを実行して問題の詳細を確認します。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください ([44 ページの「プリント中」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。
4. 印刷品質レポートを印刷し、レポートで推奨される場合はプリントヘッドの軸合わせを行います。[103 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。
5. 問題が解決しない場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行します。[112 ページの「用紙送りのキャリブレーションを行う」](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が発生することがあります。これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。


2. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
3. より低いレベルの印刷品質 ([速度] など) を選択します。プリンタが使用するインクの量が減りません。
4. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。

印刷が擦り切れる、または傷がつく

黒の顔料は、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の場合にみられます。

使用するインク量や印刷時の環境状況により、光沢紙は用紙スタッカやその他の印刷直後に触れるものに対して非常に敏感な場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 印刷された用紙がカットされたらすぐに取り出し、用紙スタッカに入らないようにしてください。また、カット紙を1枚用紙スタッカに入れて、印刷直後の用紙が用紙スタッカに直接触れないようにしてください。
- 乾燥時間を増やします。フロントパネルで、ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューをスクロールして [プリンタの基本設定] - [検索をプリント] - [乾燥時間の選択] - [延長] をタッチします。

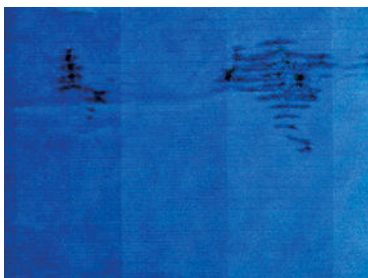
用紙にインクが残る


この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。

この問題は、通常、カットされた紙でのみ発生します (ロール紙では発生しません)。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。キャンセルアイコン  をタッチして、コンピュータアプリケーションのジョブをキャンセルします。インクが付着した用紙によってプリントヘッドが破損することがあります。

これが発生した後で印刷品質の低下に気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングします。[105 ページの「プリントヘッドをクリーニングする」](#)を参照してください。

1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
2. 推奨する用紙の種類 ([121 ページの「用紙の注文」](#)を参照) および正しい印刷設定を使用します。
3. カット紙を使用している場合、用紙を 90 度回転させます。用紙の繊維方向が品質に影響します。
4. HP 厚手コート紙などの厚い用紙の種類に変更してみてください。
5. 取り付けられた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、となります。
6. ソフトウェアアプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を広くしてみてください。

用紙の裏にインクが付着する

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。各リブを別々にクリーニングします。

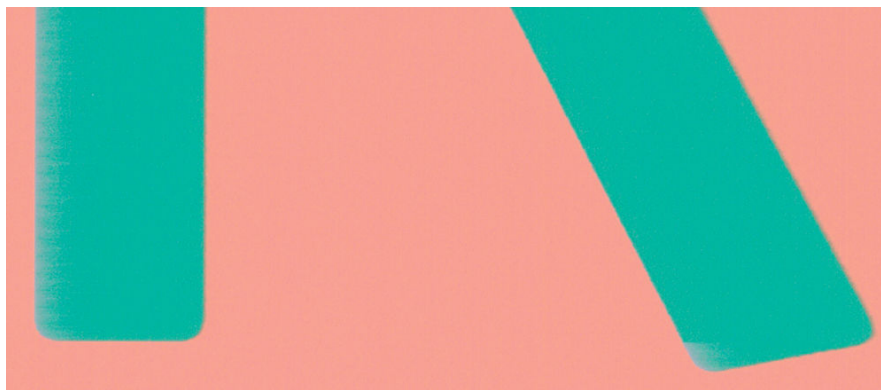
印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラック インクで印刷したことが考えられます。このプリンタでは、用紙にマットブラック インクが乗らないことがわかると、マットブラック インクは使用されません。

マットブラック インクを使用しないようにするには、用紙の種類で(フォト用紙 カテゴリにある)光沢フォト用紙を選択します。

オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない

オブジェクトや線画の端がぼやけている、濃度が明るい、および[印刷品質]のスライダをドライバのダイアログで既に[品質]に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを[速度]に設定してみてください。



[44 ページの「プリント中」](#)を参照してください。

オブジェクトの端が予期したよりも暗い

オブジェクトの端が予期したよりも暗く、[印刷品質]のスライダをドライバのダイアログで既に[品質]に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを[速度]に設定してみてください。



[44 ページの「プリント中」](#)を参照してください。

異なる色の縦線が印刷される

プリントに異なる色の縦方向のバンディングがプリントされる場合、用紙を変更したり、プリント品質の設定を調整したりしてみてください。

1. HP 厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。[121 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。
2. 印刷品質のレベルを上げて使用します([44 ページの「プリント中」](#)を参照)。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。

印刷物に白色の点がある

印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。

この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
3. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。

色が正確に再現されない

印刷物の色が予期したものと一致しない場合は、以下の手順を実行します。

以下の操作を行います



1. 取り付けられている用紙の種類が、選択した用紙の種類と一致しているかどうかを確認してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。最も正確なカラーを表現するには、**[標準]**または**[高品質]**品質を選択します。
4. 印刷品質レポートを印刷します。[103 ページの「印刷品質レポート」](#)を参照してください。


カラーの色あせ

速乾性フォト用紙に印刷した場合は、短期間で色あせします。2週間以上用紙を保存する場合には、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。

膨張しやすいコート紙に印刷した場合は、色あせしにくくなります。ただし、用紙の種類にかかわらず、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます(色あせしやすさはラミネートの種類によって異なります)。詳しくは、ラミネートの業者にお問い合わせください。

イメージが不完全(下部の一部が印刷されない)

イメージが不完全な場合、データの受信が中断されたか、通信の問題が発生している可能性があります。

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、キャンセルした可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- **[I/O タイムアウト]**設定が短すぎる可能性があります。この設定により、ジョブが終了したとプリンタが判断する前に、コンピュータがデータをさらに送信するまでのプリンタの待ち時間が決まります。この場合、フロントパネルで、**[I/O タイムアウト]**設定を長くして、データを再度送信して印刷します。ダッシュボードを下にスワイプして、設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして **[接続性]-[詳細設定]-[I/O タイムアウトの選択]** をタッチします。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。USB またはネットワークケーブル、あるいは Wi-Fi 接続を確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページサイズ(長尺印刷など)に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワークソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージの一部が印刷されない

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで認識されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。

- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。

印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン


- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域（「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます）を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用する必要があるかもしれません。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]**を使用することによって正常に印刷できることがあります（[49 ページの「マージン オプションを選択する」](#)を参照）。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあります。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローでは、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。

この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。

- HP-GL/2 ドライバが画像をビットマップとして送信するようにします。
- ドライバまたはフロントパネルで、希望する最終ページサイズに応じてより小さいページサイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。
- お使いのアプリケーションでビットマップイメージの解像度を下げます。
- 印刷されるイメージの解像度を下げるとともに、より低い印刷品質を選択します。

 **注記** : Mac OS X 上で作業している場合は、上記のどのオプションも使用できません。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質や、プリント ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

16 スキャナに関するトラブルシューティング

ネットワークフォルダにアクセスできない

コンピュータがプリンタと同じネットワークを使用していることを確認します。その場合は、推奨されるチェック事項に従って問題を修正します。

ネットワークフォルダを設定していても(63 ページの「[ネットワークにスキャンセットアップの処理](#)」を参照)、プリンタがそれにアクセスできない場合は、以下の対処を試してください。

- 各フィールドに正しく入力していることを確認する。
- プリンタがネットワークに接続されていることを確認する。
- リモートコンピュータがオンになっていて、正常に機能しており、ネットワークに接続されていることを確認する。
- フォルダが共有になっていることを確認する。
- プリンタのログオン資格情報を使用して、ネットワーク上の別のコンピュータから同じフォルダにファイルを保存できるかどうかを確認する。
- プリンタとリモートコンピュータが同じネットワークサブネットにあることを確認します。同じサブネットにない場合、ネットワークルータがCIFSプロトコルトラフィック(Sambaとも呼ばれます)を転送するように設定されていることを確認します。

スキャンしてファイルに保存する処理が遅い

大判の原稿をスキャンすると、大きなファイルが作成されます。これは、ファイルへのスキャンが最適なシステム設定および条件下でさえも時間がかかる可能性があることを意味します。

この問題は特に、ネットワークを介してスキャンする場合に当てはまります。ただし、お使いのシステムでのファイルへのスキャンが異常に低速であると思う場合は、以下の手順を実行すると、問題を見つけて、解決できる場合があります。

1. フロントパネルを使用して、スキャンジョブのステータスを確認します。許容できないほど時間がかかっている場合はキャンセルできます。
2. **[解像度]**設定がジョブに対して適切であることを確認します。すべてのスキャンタスクに高解像度が必要なわけではありません。解像度を下げると、スキャン処理が高速化します。JPEGとPDFのスキャンのジョブの場合、**[品質]**設定を変更することもできます。低品質にすると、小さいサイズのファイルが作成されます。
3. ネットワーク設定を確認します。最適なスキャン速度を得るためには、ネットワークをギガビットイーサネットまたはより高速な転送レートのいずれかにする必要があります。ネットワークが10/100イーサネット設定である場合、スキャンデータの転送がより低速になると想定されるため、スキャン速度がより遅くなる可能性があります。

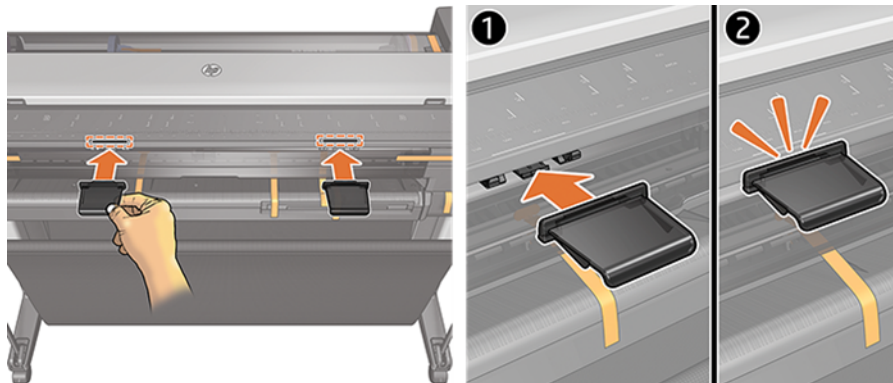
4. 速度を増すためのネットワーク設定、転送レート、ネットワーク上のスキャンファイルの保存先、および可能な解決策については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
5. ネットワーク上でファイルへのスキャンが非常に低速で、ネットワーク設定を変更してもそれを修正できない場合は、USB フラッシュドライブにスキャンすることによって速度を改善できます。
6. USB フラッシュドライブへのスキャンも低速な場合、USB フラッシュドライブ インタフェースの互換性を確認してください。お使いのシステムは高速 USB インタフェースをサポートしています。USB フラッシュドライブが高速 USB (USB 2 と呼ばれる場合もある) と互換性がある必要があります。また、スキャンした大判のイメージを保存するための十分な領域が USB フラッシュドライブにあることを確認してください。

スキャン中に原稿ドキュメントを取り付け直される

スキャン中に、原稿ドキュメントが間違っスキャナに戻り、ループが生じる可能性があります。

この場合は次のようにします。

1. スキャナのふたを開きます。
2. 原稿ドキュメントを慎重に取り除きます。
3. カバーを閉じます。
4. 再給紙防止機能が正しく取り付けられているか確認します。



再給紙防止機能は、この状況を防止するために設計されています。常に取り付けられていることを確認してください。

17 コピー品質およびスキャン品質に関する トラブルシューティング

不具合とは、CIS スキャナを使用した場合に通常発生する一般的なイメージアーティファクトです。これらの不具合は、設定が正しくないか、製品の限界であるか、または簡単に解決可能な間違いに起因します。障害モードは一部のスキャナ コンポーネントの故障に起因します。

この章では、最も一般的な問題や障害モードを、関連性や出現頻度別に表示します。


高いイメージ品質を確保するには、スキャナがきれいであることが最も重要です。トラブルシューティングを進める前に、ガラスのスキャンバーがきれいである良好な状態であることと、圧力スライダ (幅の広い白色のプラスチック部品) もきれいである良好な状態であることを確認します。[115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)を参照してください。

ここで提案される修正措置の一部では、[174 ページの「スキャナ診断プロット」](#)で説明されているように、印刷およびスキャン可能なスキャナ診断プロットを使用する必要があります。コピー時に、不具合がプリンタの機能によるものではないことを確認するには、この診断プロットを使用してスキャンの問題を検出してください。スキャナをテストする場合、このガイドの印刷版を使用しないでください。印刷版に含まれているイメージの解像度はテストには不十分です。この章で説明されているエラーに応じて、推奨される場合は診断プロットを使用してください。

不規則な縦線


これはシートフィードスキャナの最も一般的な問題の1つです。通常、縦線は、スキャナ内部のほこりの粒子、またはスキャナのキャリブレーションエラーが原因で発生します(この場合は、問題を解決できます)。

以下は、縦線や縦の筋ができているイメージの例です。

 **注記:** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



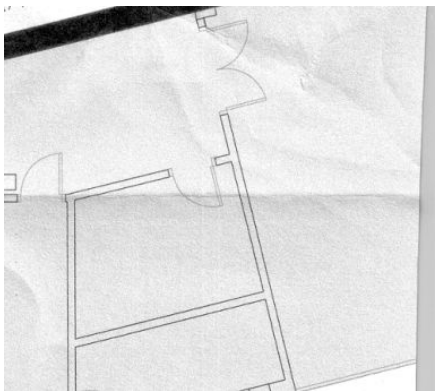
1. [115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)の説明に従って、スキャナのガラスのスキャンバーおよびスキャンする原稿をクリーニングします。プリンタを再起動し、その後、原稿を再スキャンします。
2. 線がまだ残っている場合は、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)の説明に従って、スキャナの再キャリブレーションを実行します。スキャナを再起動し、キャリブレーションが完了したら、原稿を再スキャンします。
3. 線がまだ残っている場合は、スキャナのガラスのスキャンバーを目で確認します。破損がある(傷がついていたり、割れている)場合は、HP サポートに連絡してください。

 **注記** : CIS テクノロジーの技術的な限界が原因の場合は、縦線の問題を常に解決できるわけではありません。上記のような修正措置を行っても線が残る場合は、さらに高価な CCD スキャナを購入する以外に、イメージ品質を向上させる手段はありません。HP では、高い品質要件を満たすために、CCD テクノロジーを備えた HD スキャナをお客様に提供しています。


しわや折れ

CIS テクノロジーベースのスキャナには、フィールドが非常に制限される代わりに、光学的に高い解像度を備えたフォーカス プレーンが備わっています。したがって、スキャンされる原稿がガラスプレートに対して完全に平らである場合には、イメージは鮮明で詳細まで表現されます。

ただし、原稿にしわや折れが含まれる場合には、以下の例に示すとおり、スキャンされたイメージにこれらの問題がはっきりと見えます。




1. 原稿を再スキャンし、背景色とノイズの除去を **オフ** に設定します。コピーする場合、コンテンツの種類を **イメージ** に設定します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャナの解像度を下げて原稿を再スキャンします (スキャンの場合は 300 dpi 以下の解像度、コピーの場合は「高速」または「標準」)。スキャンをやり直す前に、原稿を可能な限り手で平らにしておくことを推奨します。

 **注記** : CIS テクノロジーの技術的な限界が原因の場合は、しわの問題を常に解決できるわけではありません。HP では、高い品質要件を満たすために、CCD テクノロジーを備えた HD スキャナを提供します。上記のような修正措置を行ってもしわが残る場合は、さらに高価な CCD スキャナを購入する以外に、イメージ品質を向上させる手段はありません。

線が不連続になる

大きな原稿をスキャンまたはコピーする場合は、以下のイメージに示されるような問題が見つかる場合があります。ここでは、直線(必ずしも水平であるとは限らない)が不連続または小さな筋で現れます。

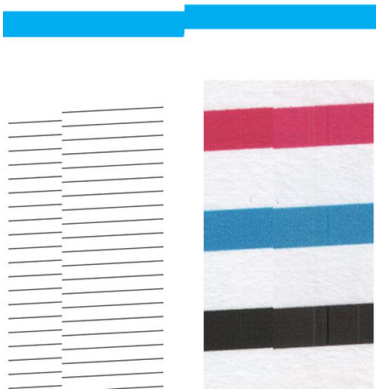
 **注記** : 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



1. スキャンを繰り返し、製品が正しく設置されていることを確認します (床の上に平らになっており、動かないようになっていないか)。原稿を 90 度または 180 度回転させて再びスキャンすると、問題が解決する場合があります。
2. 問題が解決しない場合は、スキャンする原稿にスキューが生じていないこと、またスキャン中にスキューが生じていないことを確認します。必要に応じて、[168 ページの「不適切な用紙送り、スキャン中のスキュー、横のしわ」](#)を参照してください。[173 ページの「コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている」](#)で説明されているように、自動デスクューアルゴリズムを無効にすることもできます。
3. スキューはないが問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキヤナのスキャンバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキヤナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキヤナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーション中、プリンタを動かさないように注意してください。キャリブレーションを開始する前に、保守シートが正しく設置されていることを確認してください。また、スキヤナのキャリブレーション前に保守シートが破損していないことを確認してください(古い保守シートまたは破損している保守シートによってこの問題が発生する可能性があります)。破損している場合は、「スキヤナのキャリブレーションを行う」で説明されているように再印刷します ([118 ページの「スキヤナのキャリブレーションを行う」](#)を参照)。
4. 問題が解決しない場合は、診断プロットの以下の領域の分析に進んでください。

▲ D、H、L (3 つのモジュールの場合、0-左、1-中、2-右、およびその接合部)

分析領域でこれらの問題が見られる場合は、HP サポートに連絡して、キャリブレーション後に「線が不連続になる」エラーがあると報告してください。

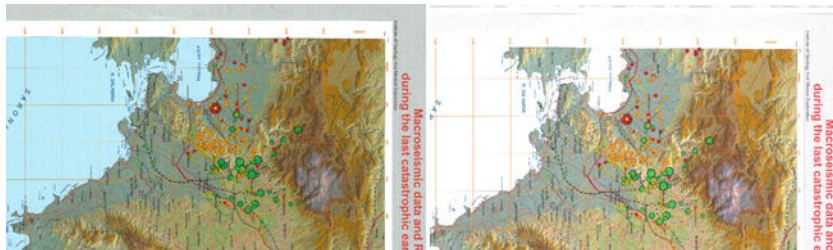


診断プロットの最初と最後の 4 つの縦の黒線は、スキヤンバー間の接合部のおよその位置を示しており、この種のエラーは通常この接合部あたりに発生します。これらの領域の外側にエラーが表示される場合は、HP サポートに連絡して、「スキヤンバー内で線が不連続になる」と報告してください。

スキャンまたはコピーに明るい色の領域の塗りつぶしがない

上部に明るい領域がある地図をスキャンまたはコピーする場合、**背景色の除去** 設定により背景色と解釈されて、その領域や他の同様の領域が除去される可能性があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. **背景色の除去** を **オフ** に設定してスキャンまたはコピーを繰り返すか、コピーの場合はコンテンツの種類として **[イメージ]** を選択します。[61 ページの「スキャン設定」](#) および [76 ページの「コピー設定」](#) を参照してください。
2. 問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキャナのスクランバーをクリーニングする」](#) と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。**背景色の除去** を **オフ** に設定してもう一度繰り返します。

普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる

塗りつぶしを含む原稿をコピーする際、プリンタで使用する用紙が普通紙 (たとえば、HP スタンダード普通紙、または HP インクジェット普通紙) の場合、イメージに多少の粒状感が現れる場合があります。

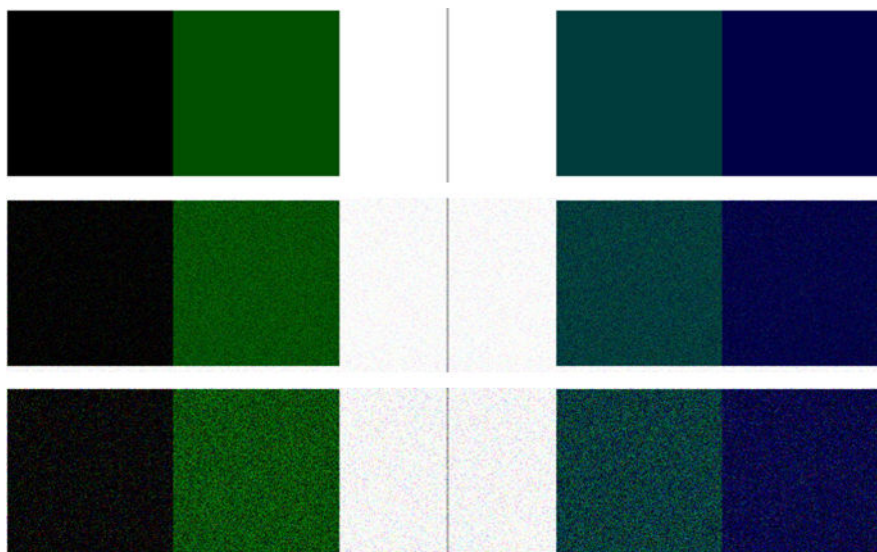
このエラーは、テクスチャ紙に印刷された原稿のスキャン ファイルにも現れる場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. 原稿を見て、汚れているか、指紋があるか、または印刷にすでに粒状感があるかどうかを確認してください。ない場合は、手順 2 へ進んでください。
2. コピーの場合、コンテンツの種類を **[イメージ]** に設定してコピーを繰り返します。


3. 問題が解決しない場合：
 - コピー中に問題が現れる場合は、[高品質]を使用してください。また、コピーの粒状感を避けるために、コート紙または光沢紙を使用することも推奨します。
 - 問題がスキャンしたファイルに現れる場合は、解像度を下げてスキャンします(300 dpi 以下の解像度)。
4. 問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキャナのスクランバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。また、スキャナのキャリブレーション前に保守シートが清潔であり破損していないことを確認してください(古いまたは破損している保守シートによってこの問題が発生する可能性があります)。破損している場合は、「スキャナのキャリブレーションを行う」で説明されているように再印刷します ([118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)を参照)。
5. 問題が解決されない場合は、モジュール= 1 および 3 にまたがる診断プロットの領域「および」の分析に進みます。以下の 3 つの例のうち、一番上の例は理想的、中央の例は許容範囲とみなされます。ただし、画質が一番下の例と同じかそれ以上劣る場合は、HP サポートに連絡して「塗りつぶし領域の粒状感」について報告してください。

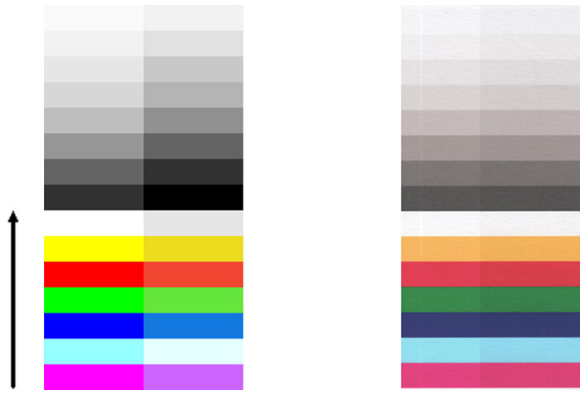


隣接するスクランバー間のわずかな色の差異

ワイドプロットをスキャンする場合は、2つのスクランバー間の接合部の両側にわずかに異なる色が見られる場合があります。この問題(存在する場合は)、スクランバー間の接合部の診断プロットのパターン A と G を分析することによって簡単に確認できます。

以下にいくつか例を示します。

 **注記**：黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



以下の例のように、隣接するモジュール間の色の不一致が非常に多く、重大なスキャナの異常を示す可能性があります。この問題が発生する場合は、[170 ページの「完全に間違っただ色」](#)を参照してください。




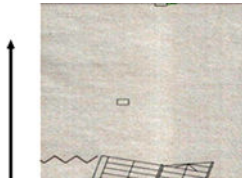
1. スキャナを再起動して、スキャンまたはコピーを繰り返します。問題が解決しない場合は、もう一度スキャンする前に背景色の除去をオフに設定するか、原稿を 90 度回転して、スキャンまたはコピーを繰り返します。
2. 問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーションがエラーなしで終了した場合、もう一度スキャンまたはコピーください。
3. 問題が解決しない場合、診断プロットのパターン A とパターン G の分析に進みます。中間色および鮮明な色のバーの左側および右側の間で多少の色の差異が表示される場合は、HP サポートに連絡して、「隣接したスキャンバー間のわずかな色の差異」について報告してください。または、中間色ではなく、鮮明な色に差異が見られる場合は、[164 ページの「暗い領域または明るい領域のクリッピング」](#)を参照してください。必要に応じて、[159 ページの「普通紙をスキャンする際に塗りつぶし領域に粒状感が現れる」](#)も参照してください。

スキャナのスキャンバー間の接合部に明るい縦線が現れる

この問題は、明るい色から成る大きな均一の塗りつぶし領域をスキャンする際に発生する可能性があります。2つのスキャンバー間の接合部で明るい縦線(約 0.5cm 幅)が見られる場合があります。

例:

 **注記:** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



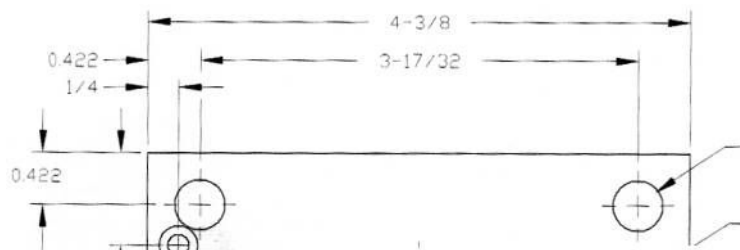
1. もう一度スキャンする前に、プリンタを再起動し、背景色の除去をオフに設定するか、原稿を 90 度回転して、スキャンまたはコピーを繰り返します。
2. 問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキャナのスクランバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。次に、スクランバー間の接合部の診断プロットのパターン番号 B の分析に進みます。次の例は、左側が良い結果で、右側が悪い結果です。後者では、2つのスクランバー間の接合部に幅 0.5cm の明るい縦のバンディングが見られます。



右側に表示される結果の種類が確認されたら、HP サポートに連絡して、「スキャナのキャリブレーション後の、スクランバー間の接合部の塗りつぶしにおける明るい縦の帯状」について報告してください。

線の太さがまちまちである、または線が印刷されない

低い解像度で CAD プロットをスキャンする際、主に極細の線を含むグレースケールまたはモノクロプリントの場合、線の太さがまちまちであったり、線がプリントされない場合があります。



1. 高解像度(600 dpi)を使用して、スキャンまたはコピーをやり直します。また、**背景色の除去**を**オフ**に設定するか、コピーの場合、**[コンテンツの種類]**を**[混在]**に設定する必要もあります。[173 ページの「コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている」](#)で説明されているように、自動デスクューアルゴリズムを無効にすることもできます。モノクロモードで作業している場合は、代わりにグレースケールを使用することを推奨します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャンをやり直す前に元のプロットをを 90 度回転させます。
3. 問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキャナのスクランバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。
4. 問題が解決しない場合は、[166 ページの「ピンぼけ、ぶれ、退色」](#)を参照してください。

色が正確に再現されない

スキャンする原稿と、その結果として得られるコピーまたはスキャンファイルの色が完全に一致している必要がある場合、いくつかの異なる状態に対処する必要があります。

希望する色と異なる場合は、以下のガイドラインに従ってください。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。




1. コピーの場合、原稿とそのコピーの間で色が一致するのは、両方が同じ種類の用紙に印刷される場合のみであることに注意してください。スキャンファイルの場合、モニタでカラーキャリブレーションが実行されるか、sRGB または AdobeRGB 標準に準拠している場合にのみ、色が一致します。
2. プリンタを再起動し、もう一度スキャンまたはコピーします。
3. 上記の条件が満たされていても、薄く/濃く、背景色、ノイズの除去、コンテンツの種類、用紙の種類などのさまざまなスキャナ設定が、最終的なカラーの結果に影響を及ぼすことを考慮する必要があります。できる限り最良の色を実現するには、**[薄く/濃く]**を**[標準]**に、**背景色の除去**と**[ノイズの除去]**を**オフ**、**[コンテンツの種類]**を**[イメージ]**(コピーの場合のみ)に設定します。**[半透明メディア]**は選択しないでください。[61 ページの「スキャン設定」](#)および[76 ページの「コピー設定」](#)を参照してください。
4. 最適な色の結果を得るには、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャンバーのクリーニング([115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#))とスキャナのキャリブレーションを実行します。
5. スキャナは、直射日光が当たる場所や、冷熱源の近くには置かないでください。

色ぶち

「色ぶち」と呼ばれる問題は、適切ではない用紙送りやキャリブレーションエラーによってスキャナが影響を受ける場合に発生します。ただし、特に高速スキャンの場合には、若干の色ぶちは避けられません。

色ぶちは、白い背景にプリントされた鮮明な黒色のテキストの境界に見られます。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。

 **注記**：黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



1. スキャナの解像度を上げた後でスキャンを繰り返します(スキャンの場合は 300dpi、コピーの場合は「高品質」を選択します)。必要な場合は、スキャンをやり直す前に、原稿を 90 度回転させます。
2. 問題が解決しない場合は、[115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。
3. それでも問題が解決しない場合は、診断プロットの E パターンを分析することによってこの問題を診断できます。黒色の横線が上下の両端にわずかに色付いて見えます(以下の右側の例)。通常、上部は赤色、下部は青色または緑色に見えますが、反対の場合もあります。



この影響が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の色ぶちの問題」について報告してください。

暗い領域または明るい領域のクリッピング

スキャンファイルまたはプロットの一部のコピーで、明るい領域または暗い領域(または両方)のディテールが失われる場合があります。

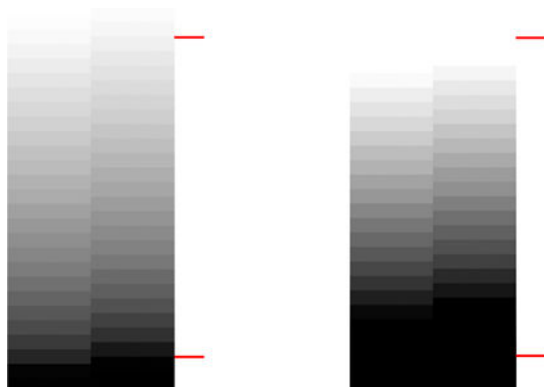
以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

1. 元の写真がフォト用紙に印刷されている場合に、マット紙にコピーしようとする、この問題が生じることがあります。ただし、プリンタを再起動して、背景色とノイズの除去をオフに設定し、[薄く/濃く]設定も変更して試してみることができます。スキャンしたファイルにこの問題が見られる場合もこの操作を試してみることができます。
2. 問題が解決されない場合は、より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します(スキャンの場合は 300 dpi 以上、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。コンテンツの種類を [イメージ] に設定します(コピーの場合)。
3. 問題が解決しない場合は、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナの再キャリブレーションを実行します。スキャナのキャリブレーションを実行する前に、保守シートをクリーニングし、保守シートが破損していないことを確認してください(破損している場合は、[174 ページの「スキャナ診断プロット」](#)で説明されているように再印刷してください)。キャリブレーションが完了したら、原稿を再度スキャンします。

4. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン M (モジュール 0、1、2) を分析します。上下に指定したしきい値を超えたところに段階的な明るさが見られる場合、スキャナは良好です。ここでは、正しい機能の例と不正な機能の例を確認できます。



クリッピングが暗い領域にあるか明るい領域にあるか、またその両方にあるかどうかにかかわらず、スキャンしたパターンが右側のように正しくない場合は、HP サポートに連絡して、「暗い領域または明るい領域のクリッピング」について報告してください。

光沢原稿をスキャンする際のイメージのフレア

スキャナのキャリブレーションが失敗した場合、または元のプロットの光沢や反射が強い場合は、スキャンイメージにフレアが見られる場合があります

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



許可により再現されたイメージ © www.convincingblack.com

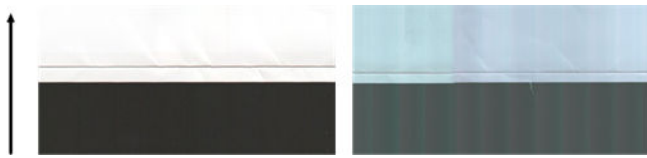
1. 原稿およびスキャナのガラスプレートをクリーニングして、再びスキャンを実行します。参照：[115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)
2. 問題が解決しない場合は、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナの再キャリブレーションを実行します。キャリブレーションが完了したら、原稿を再度スキャンします。
3. 問題が解決しない場合は、[164 ページの「暗い領域または明るい領域のクリッピング」](#)を参照してください。

モノクロ背景に現れる赤および緑の縦線

長い期間スキャナをキャリブレーションしていない場合、または最後のキャリブレーションが失敗した場合は、問題が発生することがあります。

例:

☞ **注記**：黒い矢印は、スキャン方向を示しています。左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. まず、プリンタを再起動して再スキャンまたはコピーを行います。[115 ページの「スキャナのスキャンバーをクリーニングする」](#)と [118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) で説明されているように、スキャナのクリーニングとキャリブレーションを実行します。キャリブレーションが失敗したら、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#) の説明に従って再度キャリブレーションを実行してください。キャリブレーションが正しく終了したら、原稿をスキャンし直して、カラーの縦線が消えていることを確認します。
2. 問題が解決されない場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の縦の赤/緑の帯」について報告してください。

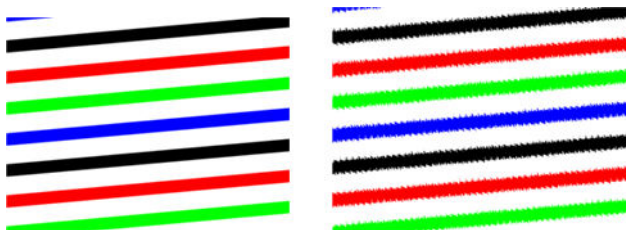
振動

プリンタが平らな面に正しく配置されない場合、またはスキャナのふたが正しく閉まっていない場合、スキャンイメージに、振動による影響が見られる場合があります

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



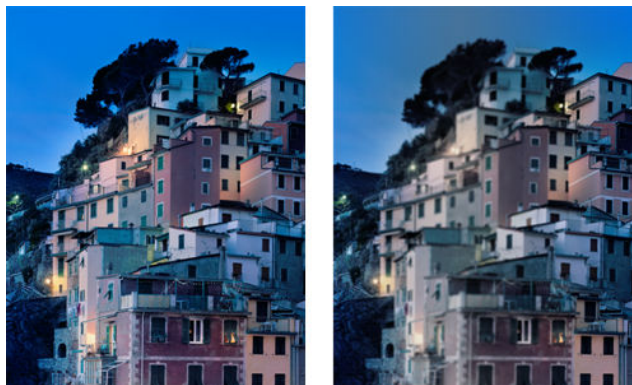
1. スキャナが平らな面に配置されていて、スキャナのふたが正しく閉まっていることを確認してください。原稿をスキャンし直します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャンの解像度を変更し(上げるか下げる)、原稿をスキャンし直します。原稿のスキャンをやり直す前に、90 度回転させることも推奨します。
3. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン D を分析します。右側に問題が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「振動の問題」について報告してください。



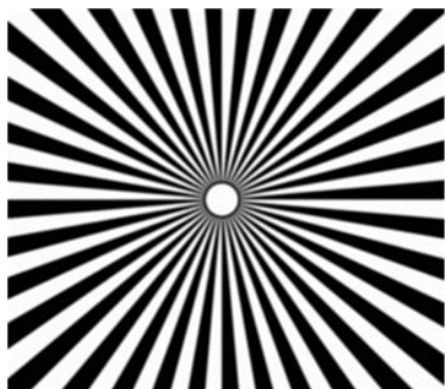
ピンぼけ、ぶれ、退色

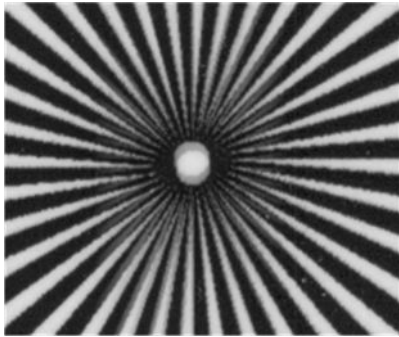
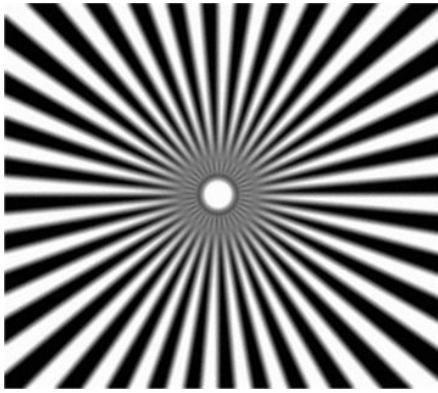
CIS テクノロジスキャナは固定のフォーカス距離で機能するように調整されており、スキャナ ガラスプレートに対する原稿の位置の違いに敏感に反応します。

スキャナのふたが正しく閉じられていない場合、または原稿に深いしわやテクスチャがある場合、以下の例(右側)のような問題が見られる場合があります(スキャンしたイメージにぶれがあったり退色がある)。



1. スキャナのふたが正しく閉まっていることを確認してください。スキャナのふたを開いてから、カチッという音が聞こえるまで押して閉じます。[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行して、再起動してスキャンをやり直します。
2. 問題が解決されない場合は、より高い解像度を使用してスキャンまたはコピーを繰り返します(スキャンの場合は 300 dpi 以上、コピーの場合は「標準」または「高品質」)。また、背景色の除去をオフに設定するか、コピーの場合はコンテンツの種類を **[混在]** に設定する必要もあります。
3. 問題が解決しない場合は、診断プロットのモジュール 0、1、2 のパターン F を分析します。以下の例は、一番上が正しく、下の 2 つは正しくありません。パターン F の中心近くに黒い輪があることに注意してください。この手順では、黒い輪に近い領域を見る必要があります。白黒線に不連続が見られる場合は、HP サポートに連絡して、「ピンぼけまたはぶれ」エラーについて報告してください。





不適切な用紙送り、スキャン中のスキュー、横のしわ

厚い光沢原稿がスキャナ用の紙経路を移動する際に、問題が発生する場合があります。また、スキャンプロセス中に原稿にスキューが生じる場合があります。

用紙ローラーの一部が正しく機能していない場合、用紙が特定の場所で詰まり、スキャンしたイメージに小さな横のしわが現れる場合があります。

1. 原稿を 90 度回転させて、スキャンをやり直します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャナのふたを開けます。フィードのキャスト（小さな黒色のラバー）と圧力スライダ（幅の広い白色のプラスチック）をクリーニングします。圧力スライダの動きの障害となるほこりの粒子または物体が見られる場合は、それらを取り除いて、スキャナのふたを閉じてから、スキャンをやり直します。
3. 問題が解決しない場合は、スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動してください。この操作中にフロントパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。エラーメッセージが表示されない場合は、スキャンをやり直してみてください。
4. 問題が解決しない場合は、診断プロットのパターン D、K、L を分析します。診断プロットは次のように見えるはずですが。




以下の不正な例に似ているイメージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、「正しくない拡張精度」の問題について報告してください。

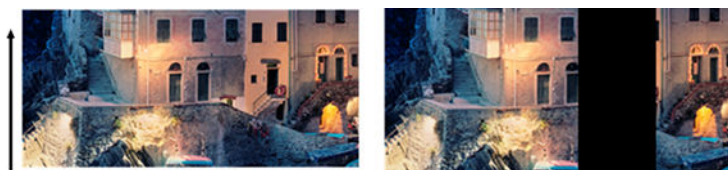


30cm 幅の縦方向の黒いバンディング

スキャナにはさまざまなスキャンバーがあり、それぞれが 30cm 幅の領域をカバーしています。

モジュールの 1 つで障害が発生していても、スキャナハードウェアチェックでその障害が検出されない場合、1 つのスキャンバーによってカバーされる領域に対応する、スキャンイメージまたはコピーの部分に黒い縦線が現れる場合があります。以下に例を示します (右側)。

 **注記:** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



スキャンバー エラーによって影響を受けた元のスキャン

1. スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動します。この操作中にフロントパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。エラーメッセージが表示されない場合は、スキャンをやり直してみてください。
2. 問題が解決しない場合は、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行してみてください。この操作が失敗したら、HP サポートに連絡して、フロントパネルに表示されたエラーコードについて報告してください。エラーコードが表示されない場合は、スキャンをやり直してみてください。
3. 問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡して、「30cm 幅の縦の黒帯」について報告してください。

スキャナが原稿に損傷を与える

このスキャナでは、インクジェットプリンタで印刷された厚い光沢紙に縦の傷が生じる可能性があります。

古い印刷物や非常に薄いトレーシングペーパーも損傷する可能性があります。これは、CIS テクノロジには、正確な結果を取得して、ぶれやピンぼけの問題を避けるために高圧力で原稿を押さえる必要があるためです。

スキャンする原稿が貴重なものであったり、またその原稿が上記のタイプの 1 つに属している場合 (インクジェット印刷された光沢のある厚い原稿、または古くて薄いトレーシングペーパーの原稿)、CCD スキャナの使用を推奨します。

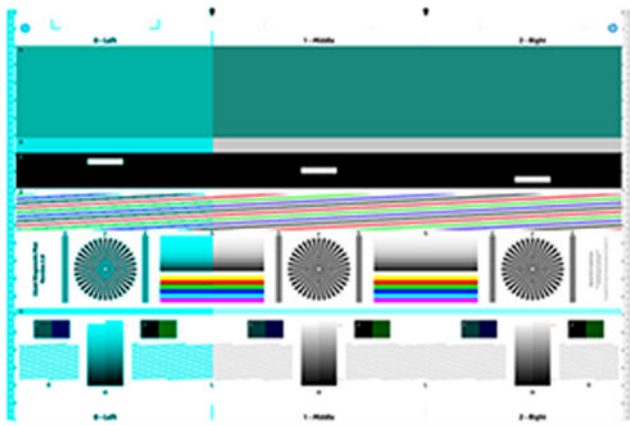
完全に間違った色

フロントパネルにエラーメッセージが表示されないが、スキャナのスキャンバーの照明に使用されるLEDの一部に障害が発生している場合、または最後のキャリブレーションが正しく行われなかった場合、スキャンイメージに完全に間違った色が表示される場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



1. スキャナをオフにしてから再びオンにして、再起動します。この操作中にフロントパネルにエラーメッセージが表示される場合は、HP サポートに連絡して、エラーメッセージについて報告してください。
2. 再起動プロセス中にフロントパネルにエラーメッセージが表示されない場合、完全に機能している場合は、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行してみてください。フロントパネルにエラーメッセージが表示された場合、HP サポートに連絡して、「スキャンイメージに完全に間違った色」が表示されたあとでエラーメッセージが表示されたと報告してください。
3. キャリブレーションが成功したら、再起動してスキャンをやり直し、色を確認します。
4. 色がまだ間違っている場合、診断シート全体を分析します。以下の図に示すように、スキャンバーの1つに対応する領域に完全に間違った色があるかどうかを確認します。その場合は、HP サポートに連絡して、「キャリブレーション後の完全に間違った色」について報告し、障害が発生しているスキャンバーの文字を報告してください(例ではモジュール A)。




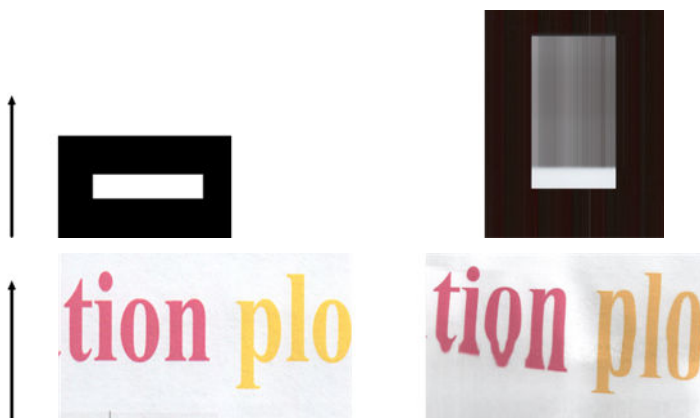
すべてのモジュールに障害が発生している場合、HP サポートに連絡して、問題について報告してください。

縦のゆがみ

スキャナのふたのセンサーに障害が発生している場合、スキャナはふたが開いていることを検出できません。この場合、スキャンを開始できますが、用紙経路のある時点で圧力スライダが原稿を送らなくなります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。

 **注記：** 黒い矢印は、スキャン方向を示しています。



- ▲ スキャナのふたを開いてから、カチッという音が聞こえるまで押して閉じます。次にスキャンをやり直して、原稿がスキャナの経路を通して正しく送られていることを目で確認します。そうでない場合、HP サポートに連絡して、「正しくない拡張精度」エラーについて報告してください。スキャナは、原稿が 0.75mm よりも厚い場合は機能しません。

二重になったオブジェクト(ゴースト)

このエラーは CIS スキャナではめったに現れません。ただし、イメージの問題が見られる場合があります。

以下の例の左側が原稿、右側がスキャンイメージです。



許可により再現されたイメージ© www.convincingblack.com

1. プリンタを再起動します。次に、[118 ページの「スキャナのキャリブレーションを行う」](#)で説明されているように、スキャナのキャリブレーションを実行して、スキャンを繰り返します。スキャンをやり直す前に、可能であれば原稿を 90 度回転させます。[薄く/濃く]設定を変更することもできます。

2. 問題が解決しない場合は、診断プロットのマジュール 0、1、2 のパターン C を分析します。右側にエラーの種類が表示される場合は、HP サポートに連絡して、「オブジェクトの複製」の問題を報告してください。



コピーまたは印刷で縮小する際に発生するクリッピングまたは不適切な倍率

コピーまたは印刷を実行する場合(USB、内蔵 Web サーバー、またはプリンタ ドライバから)、倍率設定には可能なさまざまなオプションがあります。

境界近くのイメージが印刷されない問題が発生している場合、または印刷の倍率調整が正しく行われていない場合、今後のジョブで最適な倍率の設定値を選択するために、このセクションを注意してお読みください。

- **カスタム (正確な拡大縮小)** : この場合は、元のイメージのコンテンツが、選択した割合によって縮小されます。たとえば、元の CAD イメージの倍率が 1:100 の場合、ユーザーが倍率 50% を選択すると、プリントされるプロットの倍率はちょうど 1:200 になります。ただし、固定の割合を選択して縮小した場合、プリンタが用紙のフチまでプリントできないため、プロットの境界付近の内容でクリッピングが発生する可能性があります。
- **素材に合わせる (ページサイズに合わせてスケール)** : この場合は、すべてのコンテンツが正しく印刷され、クリッピングが発生しないようにするために、必要な割合で元のイメージのコンテンツが拡大・縮小されます。ただし、[用紙に合わせる] を選択して縮小すると、調整された倍率は元の倍率を整数で除算したものにはならない場合があります。例えば、元の CAD プロットが A2 用紙サイズの 1:100 の場合に、ユーザーが A3 の用紙サイズに合わせるように倍率を選択すると、倍率は正確に 50% にはならず、印刷されたプロットは正確に 1:200 にはなりません。ただし、プロットはコンテンツのクリッピングなく完全に印刷されます。

トレーシングペーパーのスキャン時の正しくないエッジ検出

完全に透明な用紙はサポートされていませんが、トレーシングペーパーまたは半透明な用紙をスキャンして、良い結果が得られる場合があります。


ただし、用紙の端の検出が正確でないと、場合によっては余分なマージンやコンテンツのクリッピングが生じます。ガラスプレートが汚れていると、普通紙をスキャンしても発生する可能性があります。これらの悪影響を避けるには、以下の推奨事項を実行します。


1. スキャナのガラスプレートおよびスキャンする原稿を布で慎重にクリーニングします。可能な場合は、原稿を 90 度回転させてから、スキャンし直します。原稿が半透明である場合は、スキャナの用紙の種類として[半透明]を選択します。
2. 問題が解決しない場合は、スキャナのキャリブレーションを実行して、あとで原稿を再スキャンします。
3. 半透明紙の場合に問題が解決しない場合は、スキャンする原稿の裏に白紙を取り付けます。

コピーしたイメージまたはスキャンイメージに多くのスキューが生じている

多くの場合、原稿はある程度のスキューを伴ってスキャナに取り付けられます。この避けられない問題を修正するために、スキャナには自動デスキュー アルゴリズムが内蔵されています。これは原稿のスキューを測定して、スキャンイメージを回転させ、完全にまっすぐな結果にするためのものです。

ただし、場合によっては、デスキュー アルゴリズムによりスキューが修正されるのではなく、むしろ増加することがあります。つまり、スキューが悪すぎるため自動的に修正できません。

原稿を最小のスキューで取り付けるには、原稿のイメージ側を上に向けて、左右の端を持ちます。スキャナの入力トレイに手や原稿を置かないでください。原稿の先端全体がスキャナのラバー ロールに十分あたっていると感じるまで、原稿をスキャナの挿入スロットに入れます。0.5 秒後に原稿が引き込まれます。これで原稿から手を放すことができます。原稿の固定方法を変更する場合は、排出アイコン  をタッチして、再び実行できます。


自動デスキュー アルゴリズムの操作は、設定アイコン  をタッチし、**[環境設定のスキャン]**または**[環境設定のコピー]**をタッチして無効にできます (無効にしたい項目とそうでない項目がある場合)。新しいスキャナ ジョブごとに**[設定]** ボタンから自動デスキューを無効にすることもできます。

18 スキャナ診断プロット

プロットは、ロール紙またはカット紙にプリントできますが、再生紙やトレーシングペーパーは使用しないでください。

プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する


プリンタの電源をオンにして、操作できるようになるまで待ちます。診断プロットを印刷する用紙を選択します(診断プロットを大切に保存すれば、今後いつでも再利用できます)。

 **注記**：可能であれば、診断プロットは厚手の用紙に印刷してください。再生紙やトレーシングペーパーは使用しないでください。

診断プロットのサイズは次のとおりです。

- 914 mm プリンタ：610 × 914 mm
- 610 mm プリンタ：610 × 610 mm

ロール紙またはの1枚のカット紙に印刷できます。プリンタで許容される最大幅でなければなりません。

診断プロットはフロントパネルからプリントできます。設定アイコン  をタッチし、次に[プリントメニュー]>[スキャナ IQ プロット]または[画像品質のメンテナンス]>[スキャナ IQ プロット]>[プリンタメンテナンス]>[スキャナ診断]を選択します。

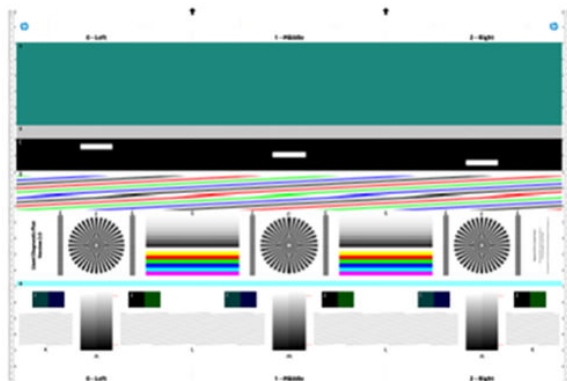
診断シート印刷後のエラーのビジュアルチェック

診断プロットが印刷されたら、最初の手順は、それに含まれるすべてのパターンが正しく印刷されていることを確認することです。

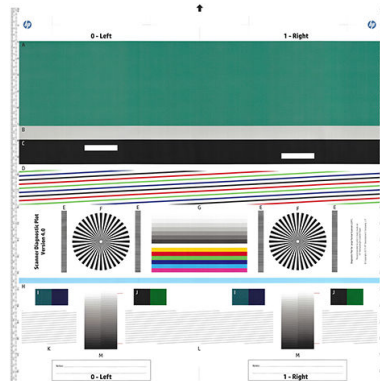
正しく印刷された場合、診断プロットは次のように見えるはずです。

表 18-1 診断プロット

914 mm プリンタの診断プロット



610 mm プリンタの診断プロット

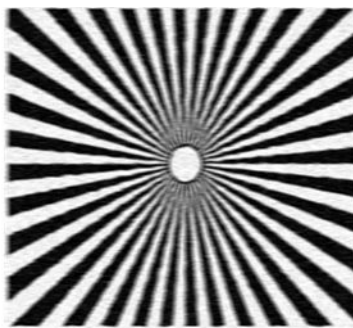
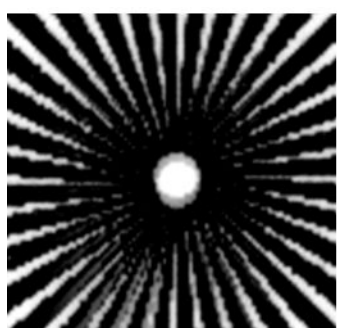
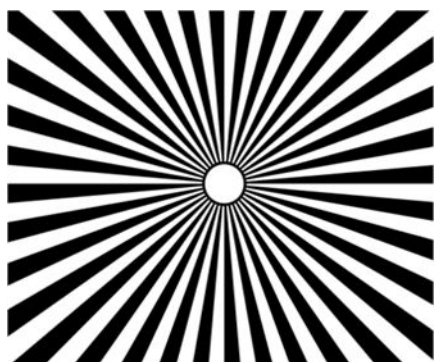


印刷された診断プロットに現れる可能性のある最も一般的な問題の一部を以下に説明します。これらのいずれかの問題が発生した場合、推奨される回復手順に従ってください。『[143 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)』を参照してください。プリンタが診断され、正しく機能していたら、[174 ページの「プリンタと診断シートを印刷する用紙を準備する」](#)の説明に従って診断シートを再印刷できます。

解像度

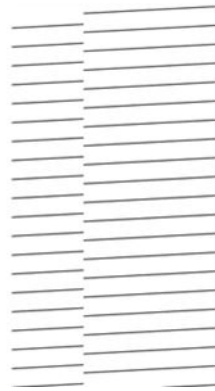
パターン F を確認すると、取り付けられた用紙にプリンタの解像度の問題が見られる場合があります。通常、このテストはプリンタの問題を示すのではなく、用紙の不具合を示しますが、要求された品質で診断シートを印刷するのが最適でない場合があります。

以下は、一番上がすべて問題なく行われた場合の例で、その下 2 つは不具合が生じた場合の例を示しています。



位置調整

パターン D、K、L を見ると、プリンタのプリントヘッドの軸合わせの問題が見られる場合があります。この結果、以下のような不具合が発生する可能性があります。



また、軸合わせエラーの問題が色ぶちとなってパターンDとGに見られます(以下の右側は誇張されています)。つまり、2つの強い色の間の境界が適切に定義されていないか、またはそれらの間に3番目の色が現れています。



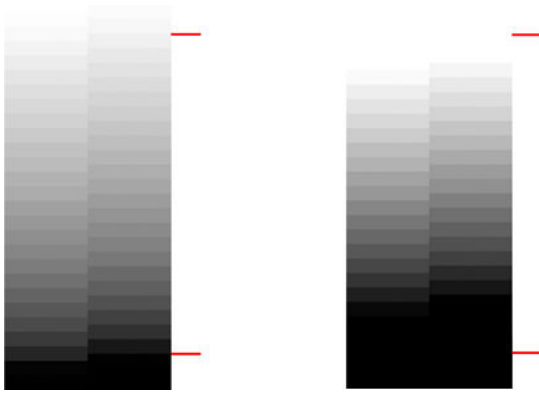
最後に、プリンタのプリントヘッドの軸合わせをチェックするための特殊なパターンが、診断シートの左上に見られる場合があります。このパターンは、スキャナチェックに使用されないため、番号がありません。問題を特定するために使用可能な3つの色の交差で構成されています。正しいパターンを左側に示し、右側には軸合わせエラーの例を示しています。



シャドー部分またはハイライト部分のディテールの損失

パターンHを見ると、プリンタまたは用紙に問題が見られる場合があります。上下に指定したしきい値を超えた明度目盛を区別できる場合は、プリンタが良好です。

以下は、左側が正しい機能、右側が不正な機能の例を示しています。

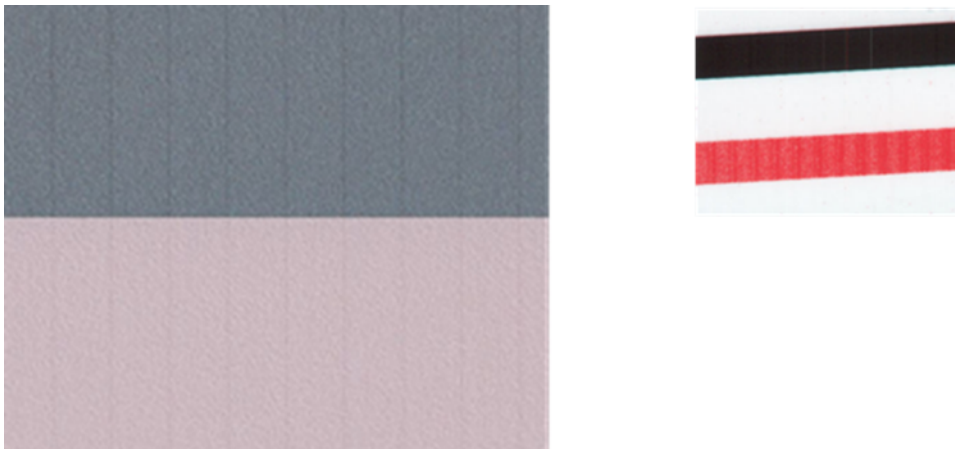


プリンタがこのテストに合格しない場合、用紙の種類と高画質が正しく選択されていることを確認してください。

プリンタバンディング

パターン A、B、C を見ると、縦方向のバンディングの問題が見られることがあります。

例:



この場合のトラブルシューティング手順については、[143 ページの「イメージに横線 \(バンディング\) が見られる」](#)を参照してください。

線

パターン A、B、C、G、H を見ると、プリンタのプリントヘッドが正しく機能していない場合は、縦線が見られることがあります。線を示す色のプリントヘッドを交換すると問題が解決する場合があります。

例:



粒状感

パターン A、B、C を見ると、プリンタの拡張精度またはプリントヘッドに問題が見つかり、塗りつぶしに見える粒状感が発生する場合があります。

以下の例はこの不具合を示しています。左側が原稿、右側がプリントイメージです。



診断プロットのスキャンまたはコピー

診断プロットの評価用の2つのオプションがあります (JPEG ファイルのスキャン、または用紙にコピー)。必要に応じて、生成されたファイルがリモートサポートエンジニアによってより簡単に分析できるように、スキャンオプションを使用することを推奨します。

プロットをスキャンする場合は、最初に、[179 ページの「モニタのキャリブレーション」](#)で説明されているように、コンピュータのモニタを調整します。診断プロットをスキャンしたら、イメージビューアソフトウェアでスキャンしたファイルを開き、パターンの視覚的評価修正のため 100% のズームを選択します。

コピーすることにした場合、用紙がプリンタに取り付けられていることを確認してください。用紙は、プリンタにより許容される最大幅でなければなりません。できるなら、診断プロットを印刷するために使用した用紙の種類をコピーにも使用します。

以下の設定を選択する必要があります。

スキャン

- 解像度 : 600dpi

- ファイルの種類 : JPG
- 圧縮 : 中
- 用紙の種類 : 診断プロットの印刷に使用した用紙に従って、フォト用紙またはマット紙。不確かな場合はフォト紙を使用します。

コピー

- コンテンツの種類 : イメージ

プロットの印刷面を上に向けて、診断プロットをスキャナの入カトレイに挿入します。診断プロットの黒色の矢印は、取り付け方向を示しています。診断プロットがスキューなしで取り付けられ、中央に配置されていること(つまり、スキャナ領域全体をおおっていること)を確認します。

診断プロットをスキャンしたら(スキャン オプションを選択した場合)、イメージビューアソフトウェアでスキャンしたファイルを開き、パターンの視覚的評価修正のため 100%のズームを選択します。

モニタのキャリブレーション

プロットを評価するモニタでキャリブレーションを行うのが理想的です。ただし、常に行えるとは限らないため、パターンを正しく表示するためにモニタの明度やコントラストを調整するための簡単な手順に従うことを推奨します。

以下の2つの四角の明度の差を確認できるまで、モニタの明度とコントラストを調整します。



これで個々に各パターンを確認する準備が整いました。

今後使用するために診断プロットを保存する

今後使用するために診断プロットを保存することをお勧めします。

19 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング

インクカートリッジを挿入できない

適切なカートリッジを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。[120 ページの「インクサプライの注文」](#)を参照してください。
2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上になっていて読み取れるかどうかを確認します。

△ **注意**：インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

インクカートリッジのステータスメッセージ

プリンタのヘルプを使用して、インクカートリッジのステータスをいつでも確認できます。

インクカートリッジのステータスを確認するには、[100 ページの「インクカートリッジのステータスの確認」](#)を参照してください。

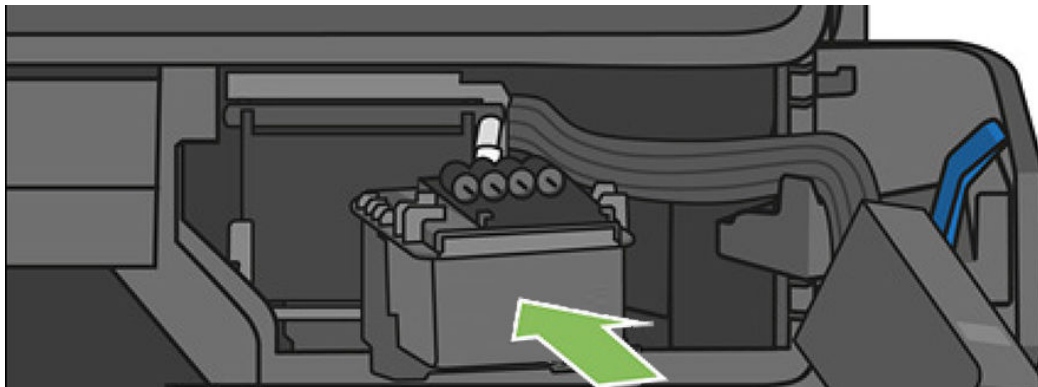
表示されるインクカートリッジのステータスメッセージには、以下のものがあります。

- **OK**：カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **未装着または破損している**：カートリッジが装着されていないか、プリンタに正しく接続されていません(ステータス画面に X で表示される)。[100 ページの「インクカートリッジを交換する」](#)を参照してください。
- **低**：インク残量が少なくなっています。[100 ページの「インクカートリッジを交換する」](#)を参照してください。
- **インクがありません**：インクがありません。[100 ページの「インクカートリッジを交換する」](#)を参照してください。
- **HP 製でないインクカートリッジが装着されています**：カートリッジが HP 純正品ではありません。
- **互換性がない**：カートリッジはこのプリンタと互換性がありません。

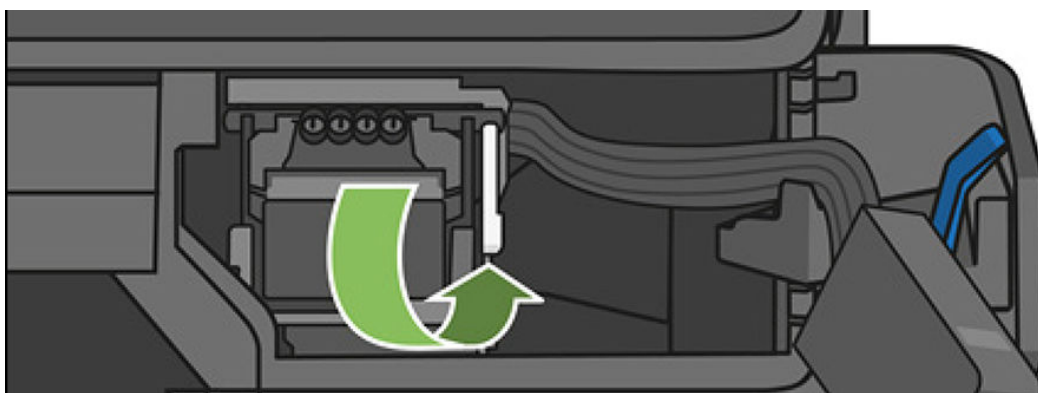
プリントヘッドを取り付けられない

適切なプリントヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. 正しいプリントヘッド(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。[120ページの「インクサプライの注文」](#)で対応するモデル番号を確認してください。
2. プrintヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プrintヘッドの向きが正しいことを確認します。



4. プrintヘッドが正しくラッチ(白いラッチ)で固定されているかどうかを確認します ([106ページの「Printヘッドを交換する」](#)を参照)。

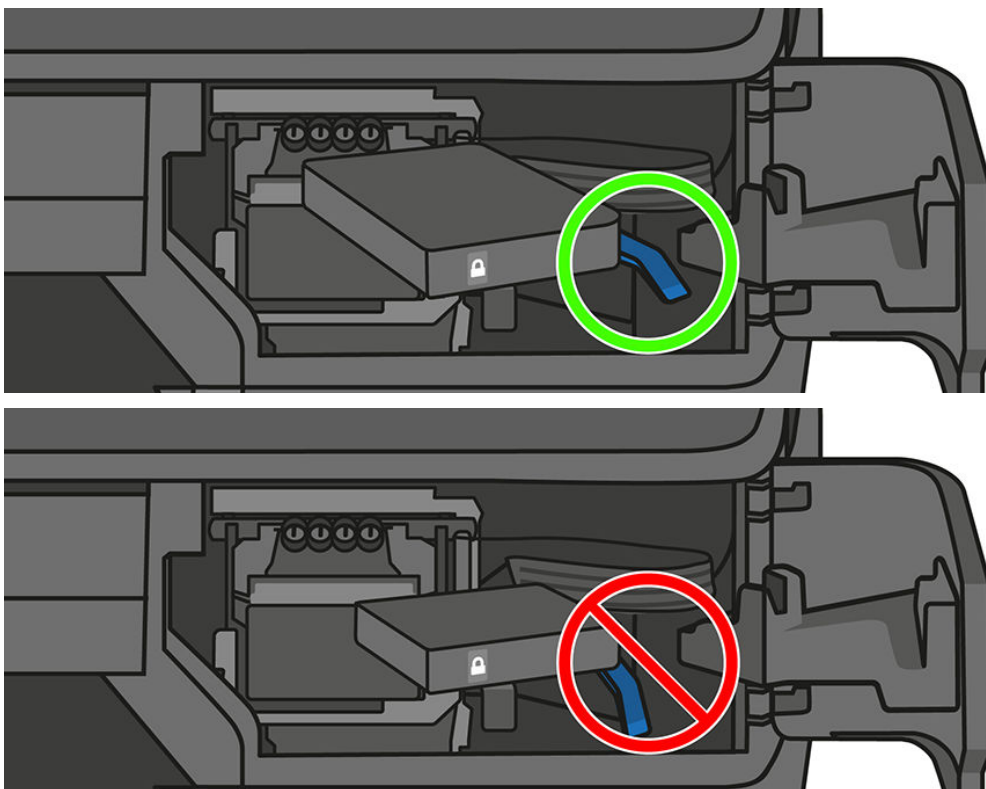


チューブをPrintヘッドに接続できない

適切なPrintヘッドを使用していることと、スロットにしっかりと配置されていることを確認してください。

1. Printヘッドが正しく挿入されていることを確認します。[180ページの「Printヘッドを取り付けられない」](#)を参照してください。

2. チューブコネクタを接続する前に、チューブコネクタレバー(青)が上がっていることを確認します。



20 データ通信に関するトラブルシューティング


コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題がある場合は、何らかの症状が現れます。

問題の例を以下に示します。

- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイに**印刷中**というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の処理を実行します。

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します ([44 ページの「プリント中」を参照](#))。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタがネットワークに接続されている場合は、プリンタの接続ステータスを確認してください。プリンタに IP アドレスが割り当てられていて、印刷側のコンピュータで指定された IP アドレスと一致している必要があります。アドレスが一致しない場合は、正しく設定してください。問題が解決しない場合は、お使いのネットワーク設定を確認してください。
- インタフェースケーブルを別のものに変えて試してみます。
- プリンタがワイヤレスネットワークに接続されている場合、フロントパネルから診断レポートをリクエストできます。ダッシュボードを下にスワイプして、ワイヤレスアイコン  をタッチし、**[プリントの詳細]** をタッチします。または、プリンタをワイヤレスルータに近づけるか、有線ネットワークでプリンタに接続してみてください。



ネットワークデバイスが、DHCP サービスから IP アドレスを受け取ることにより自動的に設定される場合、この IP アドレスは、デバイスの電源をオフにしてから次回電源をオンにするまでに変更されている場合があります。その場合、ドライバポート設定が元の IP アドレスで設定される場合にデバイスが「オフライン」と表示されることがあります。これを回避するには、少なくとも、

- DHCP サーバデバイスのリース時間を増やす。
- DHCP によって変更されないようにプリンタの固定 IP アドレスを設定する。

- 数値の IP アドレスではなく、ホスト名を参照するようにプリンタとドライバを設定する。

固定 IP アドレスの使用

フロントパネルから、プリンタの固定 IP アドレスを設定できます。

1. フロントパネルで、ダッシュボードを下にスワイプして、ワイヤレスアイコン  またはネットワークアイコン  をタッチします。
2. 画面の一番下にある **[設定]-[詳細設定]-[IP 設定]** をタッチし、IP アドレス、サブネット マスク、およびゲートウェイを入力します(これらの設定は、ネットワーク管理者により指定されます)。

ホスト名を代わりに使用する

数字の IP アドレスではなくホスト名を使用できます。

1. フロントパネルで、ダッシュボードを下にスワイプし、IP アドレスとホスト名 (HPXXXXXX の形式) を書き留めます。
2. コンピュータで Windows が実行されている場合は、**[コントロールパネル]-[プリンタ]** に移動し、プリンタを右クリックして **[プロパティ]-[ポート]-[ポートの構成]** を選択し、**[プリンタ名または IP アドレス]** フィールドにホスト名を入力します。

有線ネットワークの問題

プリンタに同梱されている HP ソフトウェアをインストールできない場合は、以下を確認してください。

診断内容の確認：

- コンピュータとプリンタを接続するすべてのケーブルが確実に接続されている
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブがオンになっている。
- Windows を実行しているコンピュータで、ウイルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または無効にされている。
- プリンタがプリンタを使用するコンピュータと同じサブネット上にインストールされている。

インストール プログラムがプリンタを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストール プログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、[189 ページの「ネットワーク設定ページ」](#) を参照してください。

プリンタに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題(パーソナルファイアウォールとの競合など)が解決される場合があります。参照：[183 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある」](#)

作成されたネットワーク ポートがプリンタの IP アドレスと一致しない (Windows)

Windows のコンピュータを使用している場合は、プリンタ ドライバに作成されたネットワーク ポートがプリンタの IP アドレスと一致していることを確認します。

1. プリンタのネットワーク設定ページを印刷します。


2. **[スタート]**をクリックして**[設定]**をクリックし、**[プリンタ]**または**[プリンタと FAX]**をクリックします。
または
[スタート]をクリックして**[コントロールパネル]**をクリックし、**[プリンタ]**をダブルクリックします。
3. プリンタのアイコンを右クリックして**[プロパティ]**をクリックしてから**[ポート]**タブをクリックします。
4. プリンタのTCP/IP ポートを選択し、**[ポートの構成]**をクリックします。
5. ダイアログ ボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログ ボックスの IP アドレスを変更します。
6. **[OK]**を2回クリックして設定を保存し、ダイアログ ボックスを終了します。


ワイヤレス ネットワークの問題

HP DesignJet T730 および T830 プリンタでは、2.4 GHz ワイヤレス接続がサポートされています。5 GHz はサポートされていません。

トラブルシューティング方法

ワイヤレスがオンになっていることと、ケーブル接続やネットワークに問題がないことを確認します。


1. フロントパネルの上部左側のワイヤレス (802.11) のランプがオン  になっていることを確認します。

青いランプが点灯していない場合、ワイヤレス機能がオンになっていない可能性があります。ワイヤレスをオンにするには、ダッシュボードを下にスワイプし、設定アイコン  をタッチしてから、**[ワイヤレス設定]-[ワイヤレス]-[オン]**をタッチします。

2. Ethernet ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンタのワイヤレス機能はオフになります。
3. ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルータおよびプリンタの電源をオフにしてから、ルータ、プリンタの順に再び電源をオンにします。まだ接続できない場合、ルータ、プリンタ、およびコンピュータをオフにします。電源をオフにしてオンにすることで、ネットワークの問題を解決できることがあります。

4. **[ワイヤレス ネットワーク テスト]**を実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。**[ワイヤレス ネットワーク テスト]**ページをプリントするには、ダッシュボードをスワイプして下にスクロールし、ワイヤレスアイコン  をタッチして、**[設定]-[ワイヤレス ネットワーク テストをプリント]**をタッチします。問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨される解決方法がレポートに記載されます。

高度なワイヤレスネットワークのトラブルシューティング

問題の解決を試みても、プリンタをワイヤレスネットワークに接続できない場合は、他の手順を実行できます。

以下の操作を行います

1. コンピュータのワイヤレスネットワーク機能がオンになっていることを確認します。詳細については、コンピュータ付属のマニュアルを参照してください。
 2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのコンピュータが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。次の手順で、コンピュータが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。
 - a. **[スタート]** をクリックし、**[コントロールパネル]**、**[ネットワーク接続]**、**[ネットワーク状態とタスクの表示]** の順に選択します。

または
[スタート] をクリックし、**[設定]** を選択し、**[コントロールパネル]** をクリックして、**[ネットワーク接続]** をダブルクリックし、**[表示]** メニューをクリックしてから **[詳細]** を選択します。

次の手順に進んでもネットワークのダイアログボックスは開いておきます。
 - b. 電源コードをワイヤレスルーターから取り外します。コンピュータの接続状態が **[未接続]** に変わるはずですが。
 - c. 電源コードをワイヤレスルーターに再び差し込みます。コンピュータの接続状態が **[接続]** に変わるはずですが。
- ▲ 画面上部のメニューバーの Wi-Fi アイコンをクリックします。続いて表示されるメニューから、AirPort が起動しているかどうか、コンピュータがどのワイヤレスネットワークに接続されているかを判断できます。

💡 **ヒント** : AirPort 接続に関する詳細については、Dock の **[システム環境設定]** をクリックし、**[ネットワーク]** をクリックします。ワイヤレス接続が正しく機能している場合、接続リストの AirPort の横に緑色の点が表示されます。詳細については、画面の **[ヘルプ]** ボタンをクリックします。

お使いのコンピュータをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者またはルーターの製造元に問い合わせてください。ルーターまたはコンピュータのハードウェアに問題がある可能性があります。

インターネットにアクセスできず、Windows を実行しているコンピュータを使用している場合は、HP ネットワーク アシスタント (<http://support.hp.com/us-en/document/c01667669>) に連絡して、ネットワーク設定の支援を受けることもできます (この Web サイトは英語でのみ利用できます)。

3. ワイヤレス設定ページ ([189 ページの「ネットワーク設定ページ」](#) を印刷) を選択してください。ページが印刷されたら、ネットワークの状態と URL を確認します。ネットワーク状態が **[準備完了]** の場合、プリンタはネットワークにアクティブに接続されています。ここで表示される URL はルーターによってプリンタに割り当てられたネットワークアドレスです。プリンタの内蔵 Web サーバに接続する必要があります。
4. コンピュータとプリンタの両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンタの内蔵 Web サーバにアクセスして確認することができます ([26 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#) を参照)。

5. 内蔵 Web サーバにアクセスできず、コンピュータとプリンタの両方が同一ネットワークに正しく接続されていることが確認されている場合、ファイアウォールセキュリティソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピュータで実行中のすべてのファイアウォールセキュリティソフトウェアを一時的にオフにしてから、内蔵 Web サーバに再度アクセスしてください。アクセスできる場合は、印刷用のプリンタを使用してください。

内蔵 Web サーバにアクセスでき、ファイアウォールをオフにした状態でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。

内蔵 Web サーバにはアクセスできるが、ファイアウォールをオフにした状態でもプリンタをまだ使用できない場合、プリンタを検出させるためファイアウォールソフトウェアを有効にします。

6. HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンタが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピュータからプリンタの状態を確認することができます。

- a. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。

または

[スタート] をクリックして **[コントロールパネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。

- b. コンピュータにプリンタが表示されていない場合、**[表示]** メニュー、**[詳細]** の順にクリックします。

- c. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。

- プリンタが **[オフライン]** の場合、プリンタを右クリックし **[プリンタをオンラインで使用]** を選択します。
- プリンタが **[一時停止]** の場合、プリンタを右クリックし **[印刷の再開]** を選択します。

- d. ネットワーク上でプリンタを使ってみます。

- a. Dock で **[システム基本設定]** をクリックし、**[プリントとファクス]** をクリックします。

- b. プリンタを選択し、**[印刷キュー]** をクリックします。

- c. 続いて表示される画面に **[ジョブは停止されました]** が表示されている場合、**[ジョブを開始]** をクリックします。

7. HP ソフトウェアを再インストールすると、インストーラにより 2 つめのプリンタ ドライバが **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** フォルダに作成される場合があります (Windows のみ)。プリンタに印刷または接続できない場合、正しいバージョンのプリンタ ドライバがデフォルトとして設定されていることを確認します。

- a. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。

または

[スタート] をクリックして **[コントロールパネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。

- b. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または **[詳細設定]** を選択します。

- c. [ポート]タブのリストで、チェックマークが付いたポートを探します。ワイヤレス接続しているプリンタドライバには、チェックマークの横にポートの説明として[標準 TCP/IP ポート]と表示されます。
 - d. ワイヤレスで接続されているプリンタドライバのバージョンのプリンタアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]を選択します。
8. HP ネットワーク デバイス サポート サービス (Windows のみ) を再起動します。
- a. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。
 - b. デスクトップで、[マイ コンピュータ]または[コンピュータ]を右クリックし、[管理]をクリックします。
 - c. [サービスとアプリケーション]をダブルクリックし、[サービス]をクリックします。
 - d. サービス一覧を下にスクロールし、[HP ネットワーク デバイス サポート]を右クリックし、[再起動]をクリックします。
 - e. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度プリンタを使ってみます。

ネットワークを介してプリンタを使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介してプリンタを依然として使用できない場合、またはこれを行うことで断続的に問題が発生する場合は、ファイアウォールが干渉しているか、ネットワーク構成またはルータに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルータの製造元にお問い合わせください。

ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、WAP を通じてネットワークにアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストを WAP で構成します。

ネットワークにアクセスしようとしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP がない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。WAP によって、MAC アドレスがフィルタされている場合、プリンタの MAC アドレスを WAP の許可される MAC アドレス一覧に追加する必要があります。

1. ネットワーク設定ページを印刷します。詳しくは、[189 ページの「ネットワーク設定ページ」](#)を参照してください。
2. WAP の構成ユーティリティを開き、プリンタのハードウェア アドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

モバイル印刷および Web サービスの問題

問題がある場合は、HP Connected Web サイトにアクセスしてください：


HP ePrint に問題がある場合は、HP Connected Web サイトにアクセスしてください (<http://www.hpconnected.com>)。

詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/designjetmobility>)。

ネットワーク設定ページ

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページでプリンタのネットワーク設定を表示することができます。ネットワーク設定ページを使用すると、ネットワーク接続の問題をトラブルシューティングするのに役立ちます。


HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておく、問題の解決に役立ちます。

フロントパネルからネットワーク設定ページをプリントするには、ダッシュボードを下にスワイプして設定アイコン  をタッチし、メニューを下にスクロールして [レポート] > [ネットワーク設定ページ] をタッチします。




HP Network Configuration Page	
1 General Information	
Model Name	Office
Model Number	HP-1000-1000
Serial Number	HP-1000-1000
Product Name	HP-1000-1000
Product Number	HP-1000-1000
2 802.3 Ethernet	
IP Address	192.168.1.100
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.1.1
3 802.11 Wireless	
SSID	HP-1000-1000
IP Address	192.168.1.100
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.1.1
4 Other	
Port 9100	Enabled
LPD	Enabled
SLP	Enabled
5 Microsoft Web Services	
HP Discovery	Enabled
Web Services	Enabled

1. **一般情報:** ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.3 有線 LAN:** IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどのアクティブな有線ネットワーク接続に関する情報と、プリンタのハードウェアアドレスが表示されます。
3. **802.11 ワイヤレス:** ホスト名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、サーバなどのワイヤレスネットワーク接続に関する情報が表示されます。
4. **その他:** 詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
 - **ポート 9100:** このプリンタは、TCP ポート 9100 を介した RAW IP 印刷をサポートしています。プリンタのこの HP 専用 TCP/IP ポートは印刷のデフォルトポートです。このポートは HP ソフトウェア (HP 標準ポートなど) によってアクセスできます。
 - **LPD:** Line Printer Daemon (LPD) は、各種 TCP/IP システムにインストールされているラインプリンタスプーリングサービスに関連するプロトコルやプログラムを示します。

 **注記:** LPD 機能は、RFC 1179 文書に準拠する LPD のホストを実装して使用することができます。ただし、プリンタのスプーラを構成するプロセスは異なる場合があります。これらのシステムの構成については、システム文書を参照してください。

- **Bonjour (ボンジュール):** Bonjour サービス (Multicast Domain Name System (mDNS)) は主に、従来の DNS サーバが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
- **SLP:** Service Location Protocol (SLP) はインターネット標準ネットワークプロトコルの 1 つで、ネットワークアプリケーションがエンタープライズネットワークにおけるネットワークサービスの存在、ロケーション、設定を検出できるようにするフレームワークを提供します。このプロトコルはプリンタ、Web サーバ、Fax マシン、ビデオカメラ、ファイルシステム、バックアップデバイス (テープドライブ)、データベース、ディレクトリ、メールサーバ、カレンダーなどのネットワークリソースの検出と使用を簡素化します。

- **Microsoft Web サービス** : プリンタでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスを有効または無効にします。未使用の印刷サービスを無効にして、これらのサービスを介してアクセスできないようにします。

 **注記** : WS Discovery および WSD Print の詳細については、Microsoft Web サイトを参照してください (<http://www.microsoft.com/>)。

- **SNMP** : SNMP (Simple Network Management Protocol) は、デバイス管理用にネットワーク管理アプリケーションによって使用されます。プリンタは IP ネットワーク上での SNMPv1 プロトコルをサポートしています。
 - **WINS** : ネットワーク上に Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) サーバがある場合、プリンタはそのサーバから IP アドレスを自動的に取得して、WINS サーバ IP アドレスが指定されている限り、RFC 1001 および 1002 準拠の動的名前サービスを使用してその名前を登録します。
5. **接続されている PC** : このプリンタに接続されているコンピュータ、およびこれらのコンピュータがプリンタに最後にアクセスした日時をリストします。

21 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング

プリンタが起動しない

プリンタが起動しない(フロントパネルが空白である)場合、数秒間電源ボタンを押したままにして、電源 LED がオレンジ色に変わるかどうかを確認します。

- オレンジ色のランプが確認されない場合、電力がプリンタに来ていません。電源コードが正しく接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡し ([196 ページの「HP カスタマー・ケア」](#))、電源に問題があることを説明してください。
- オレンジ色のランプが確認される場合は、プリンタのピープ音が鳴るまで待ちます。
 - ピープ音が 3 回鳴る場合、またはピープ音が鳴らない場合は、フロントパネルが破損していることを意味します。HP サポートに連絡して説明してください。

プリンタで印刷ができない

すべてが正常な状態であっても(用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、コンピュータから送信されたファイルが正しくプリントされない場合があります。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない場合は、電源コードが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの近くにある電源キーを押してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。
- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。セットアップ手順を参照してください。
- 用紙に印刷する場合、プリンタの給紙方法として[プリンタ自動選択]、[カット紙]、[マルチシートトレイ]を指定する必要があります。

プリンタの印刷が遅い

これは、プリント品質の設定が高く設定されているか、ネットワークの問題が原因の可能性がありません。

- 印刷品質を **[高品質]** または **[高精細]** に設定している場合、**[高品質]** および **[高精細]** での印刷は時間がかかります。

- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、フォト用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、[41 ページの「用紙に関する情報を表示する」](#)を参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント（ネットワーク インタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル）が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- プリンタがワイヤレス ネットワーク接続を使用している場合は、有線ネットワーク接続または USB 接続を使用してみてください。
- フロントパネルで乾燥時間を **【長い】** に設定している場合。乾燥時間を **【最適】** に変更してみてください。

フロントパネルがフリーズする

フロントパネルに表示されるイメージが動かない場合は、プリンタを再起動してください。内部のフリーズの問題は、通常これで解決されます。

問題が解決しない場合は HP サポートへご連絡下さい([196 ページの「HP カスタマー・ケア」](#)を参照)。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

USB ケーブルでプリンタに直接接続する場合は、内蔵 Web サーバにアクセスできません。

まだお読みでない場合は、まず [26 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」](#)をお読みください。

プロキシサーバを使用している場合は、プロキシサーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer を使用している場合は、**【ツール】-【インターネットオプション】-【接続】-【LAN の設定】**をクリックし、**【ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない】**チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、**【詳細設定】**ボタンをクリックし、プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを例外の一覧に追加します。
- Mac OS X の Safari を使用している場合は、**【Safari】-【環境設定】-【詳細】**をクリックし、**【プロキシ：設定の変更】**ボタンをクリックします。プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を**【プロキシ設定を使用しないホストとドメイン】**の一覧に追加します。

まだ接続できない場合は、フロントパネルの近くにある電源キーを使ってプリンタの電源を入れ直します。

アラート


問題が検出されると、プリンタにエラーおよび警告メッセージが表示されます。

- **【エラー】**: 主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタ ドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- **【警告】**: キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4つの異なる警告装置があります。

- **フロントパネルディスプレイ**：フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- **ドライバ**：ドライバからアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。
- **HP Utility**：HP Utility がインストールされている場合、Windows および Mac OS X にアラートが自動的に表示されます。新しいパネルが画面に開き、各プリンタのアラートのリストが表示されます。このアラートの表示は、Mac OS X では HP Printer Monitor を介して有効にすることができ、Windows では、HP DesignJet Utility で**[アラート設定]**を使用して有効にすることができます。HP DesignJet Utility (Windows) の**[概要]**タブにアクティブなアラートのリストを表示することもできます。

デフォルトでは、エラーアラート(重要なアラート)は常に表示され、警告アラート(重要でないアラート)は印刷している場合にのみ表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 **注記**：双方向通信をサポートしない環境があります。そのような場合は、ジョブを実行したユーザにアラートが到着しません。

22 フロントパネルのエラーメッセージ

プリンタの問題は、推奨される解決方法と共に自動的にフロントパネルに表示されます。

ここに示されていないエラーメッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[197 ページの「HP のサポートに問い合わせる」](#)を参照してください。

表 22-1 テキスト メッセージ

メッセージ	推奨
[カラー]カートリッジのインク残量が僅かです	同じカラーの新しいカートリッジの準備ができていどうかを確認します。
印刷を再開するにはインクがなくなったカートリッジを交換する必要があります。	必要に応じてカートリッジを交換してください。 100 ページの「インクカートリッジを交換する」 を参照してください。
1 つまたは複数のカートリッジが未装着か、または損傷しています。	必要に応じて適切な色のカートリッジを取り付けてください。 100 ページの「インクカートリッジを交換する」 を参照してください。
紙詰まり	ユーザズガイドを参照するか、フロントパネルの指示に従います。
用紙の幅が、選択された給紙トレイでサポートされている最小サイズより小さくなっています。取り付けをキャンセルしました。	用紙を取り外して、適切なサイズ of 用紙を取り付けてください。 200 ページの表 24-2「用紙の仕様」 を参照してください。
取り付けられた用紙の幅が大きすぎます。手動での取り外しが必要です。	用紙を手動で取り外して、適切なサイズ of 用紙を取り付けてください。 200 ページの表 24-2「用紙の仕様」 を参照してください。
用紙が側面の取り付けラインから離れすぎています。もう一度やり直してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロール紙を手動で取り外し、やり直してください。	ロール紙を手動で巻き戻してください。
単一シートのセットがかなり斜めです。[取り出し]をタッチして用紙を取り出してください。	カット紙を取り外し、セットし直します。
ロールに用紙がないため、現在のジョブがキャンセルされました。ロールをセットし、ジョブを再度送信してください。	新しいロール紙を取り付けます。
複数ページのジョブを印刷しています。別のシートをセットして印刷を続行するか、ジョブをキャンセルしてください。	別のカット紙を取り付けてください。
マルチシートトレイに用紙がありません。用紙をマルチシートトレイにセットしてから、[OK]をタッチして印刷を続行するか、ジョブをキャンセルします。	マルチシートトレイに用紙を取り付けます。
ロールの終わりに達しました。ロールをセットできません。	新しいロール紙を取り付けます。
プリントヘッドの未装着または故障	プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。 100 ページの「インクカートリッジを交換する」 を参照してください。 注記: エラーメッセージからホーム画面に戻って、プリントヘッドの交換を開始することはできません。代わりに、 [デモの表示] をタッチしてください。
インクの詰め替え/残量なしを検出	カートリッジを確認してください。

表 22-1 テキスト メッセージ (続き)

メッセージ	推奨
取り付けられているカートリッジのインクが不足しているため、起動ルーチンを完了できません。表示されたカートリッジを交換します。	新しいインクカートリッジのセットを取り付けずに新しいプリントヘッドが挿入されました。新品と示されていないカートリッジを交換してください。 100 ページの「インクカートリッジを交換する」 を参照してください。
ファイルフォーマットが間違っています。	ファイル形式が間違っているか、サポートされていません。プリンタがジョブを処理できないため、破棄されます。 44 ページの「プリント中」 を参照してください。
メモリ不足です。	プリンタがジョブを完了できません。ドライバで 【ビットマップとしてジョブを送信】 を選択してジョブを再送信します。 【詳細】 タブに移動した後、 【ドキュメントオプション】-【プリンタ機能】 を選択します。
スキャナ用の紙詰まり	スキャナカバーを開いて用紙詰まりを取り除きます。
スキャナでほこりが検出されました	スキャナのクリーニングをお勧めします。
スキャナのメモリ不足	スキャンの解像度を下がるか、圧縮率を高めます。詳細については、ユーザーガイドを参照してください。

表 22-2 数値エラー コード

エラーコード	推奨
0001-0001	プリンタを再起動してください。
0081-0008	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
0001-0082	リアルタイムクロックのバッテリーが切れています。HP サポートへ問い合わせてください。 197 ページの「HP のサポートに問い合わせる」 を参照してください。
0021-0059、0021-0017	サービスステーションのエラーです。紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いて、プリンタを再起動してください。
0021-0161	サービスステーションのエラーです。プリンタを再起動してください。
0041-0017、0042-0117	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。
0079-0000	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、ファームウェアのアップデートを行ってください。
0085-XXXX	給紙に問題があります。プリンタを再起動してください。
0086-0008	紙またはカートリッジの詰まりが発生している可能性があります。用紙経路をチェックし、必要に応じて詰まった用紙を取り除いてください。カートリッジのエンコーダストリップもクリーニングしてください。
0009-XXXX	スキャナエラー。プリンタを再起動してください。

その他のエラーコードは、プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。

23 HP カスタマー・ケア


HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。

はじめに

サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。

HP Customer Care の詳細については、HP Web サイトにアクセスしてください

<http://www8.hp.com/us/en/large-format-printers/designjet-printers/support-services.html> またはお電話ください (197 ページの「HP のサポートに問い合わせる」を参照)。

 **ヒント**：ほんの数分間のご登録時間をいただければ、HP を使用した作業が改善され、より効果的なサポートを受けることができます。ご利用を開始するには HP Web サイト (<http://register.hp.com/>) を参照してください。製品の修正プログラムや機能強化を含む、DesignJet の最新情報を入手するには、HP Web サイトにアクセスしてください (<http://www.hp.com/go/alerts>)。

HP プロフェッショナルサービス

HP サポートセンター

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポートセンターの HP コミュニティにご登録ください。大判印刷に携わる方々のコミュニティでは以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード：プリンタの最新ファームウェア、ドライバ、ソフトウェアなど
- 技術サポート：オンラインのトラブルシューティング、HP カスタマー・ケアへのご連絡など
- 特定のソフトウェア アプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です
- 最新の製品情報：プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど

- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライ センター

HP サポート センターについては、HP Web サイト <http://www.hp.com/go/T730/support> または <http://www.hp.com/go/T830/support> を参照してください。

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモート サポートが含まれます。必要に応じてオンサイト サービスも提供されます。お客様のニーズに応じて、さまざまな手配をご利用いただけます。

HP Care Packs の詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/cpc>)。

インストールサービスとネットワークセットアップ

インストレーション サービスでは、プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続します。

これは、HP Care Pack サービスの一部です。詳細については、HP Web サイトを参照してください (<http://www8.hp.com/us/en/large-format-printers/designjet-printers/support-services.html>)。

カスタマーセルフリペア

HP のカスタマーセルフリペア プログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様 (エンド ユーザ) に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェア コンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

カスタマーセルフリペアの詳細については、HP の Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/selfrepair>)。HP Web サイトにある HP サービスメディア ライブラリーのビデオも参照してください (<http://www.hp.com/go/sml>)。

HP のサポートに問い合わせる

HP サポートは、バーチャル エージェントを通じてチャットで、または電話でご利用いただけます。

HP のバーチャル エージェントは、昼も夜もいつでも問題の解決に対応しておりますので、ご相談ください*。



バーチャルエージェントでチャットするには、HP Web サイトにアクセスしてください (<https://www.hp.com/go/DesignJetT830/VirtualAgent>)。



*HP バーチャルエージェントは、一部の国でご利用いただけます。

お問い合わせになる前に準備しておくこと

- 製品の機能仕様を確認してください。
- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェア ドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。
 - － お使いの製品の情報 (製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
 - － フロントパネルにエラー コードが表示される場合は、エラー コードをメモに取り、手順 [194 ページの「フロントパネルのエラーメッセージ」](#)
 - － お使いのコンピュータ
 - － お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェア ドライバなど)
 - － お使いのケーブル (製品番号) とケーブルの購入場所
 - － 製品でお使いのインタフェースの種類 (ネットワーク、Wi-Fi)
 - － 現在使用中のソフトウェアの名前とバージョン
 - － できましたら、下の項目を出力してください。設定、使用状況レポート、サービス情報の「上のページすべて」を、サポートセンターからこれらのページの FAX 送信をお願いする場合があります (詳細は、[15 ページの「レポート」](#)を参照)。

電話番号

必要に応じて、HP サポートに電話でお問い合わせいただくことができます。

HP サポートの電話番号は、HP Web サイトに掲載されています
(http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html)。

24 プリンタの仕様

機能の仕様

T730 および T830 プリンタには4つのインクカートリッジが使用されており、幅が279mmから610mmまたは914mmまでの用紙を処理できます。

表 24-1 HP No.728 インク サプライ品

項目	説明
HP 729 プリントヘッド	プリントヘッド1個
インクカートリッジ	40mlのインクが入っているカートリッジ: イエロー、マゼンタ、シアン 69mlのインクが入っているカートリッジ: ブラック 130mlのインクが入っているカートリッジ: イエロー、マゼンタ、シアン 300mlのインクが入っているカートリッジ: ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン

表 24-2 用紙の仕様

	最小	最大
ロール幅	279mm	610mm または 914mm
ロール紙の長さ		46m
ロールの直径		100 mm
610mm のロール紙の重さ		4.1kg
914mm のロール紙の重さ		6.2kg
カット紙の幅	210mm	610mm または 914mm
カット紙の長さ	279mm	1676 mm
用紙の厚さ		0.3 mm
用紙の重さ	60g/m ²	280 g/m ² (マルチシートトレイの場合は 220 g/m ²)
マルチシートトレイの積み重ね容量		高さ 5 mm

表 24-3 印刷解像度 (T730/T830)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質 (光沢紙*)	オン	1200 × 1200	2400 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200

表 24-3 印刷解像度 (T730/T830) (続き)

印刷品質	高精細	レンダリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高画質(その他の用紙)	オフ	600 × 600	1200 × 1200
標準	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速	オフ	600 × 600	1200 × 1200
高速エコノ	オフ	600 × 600	1200 × 1200

*サポートされている光沢紙については、[121 ページの「用紙の注文」](#)を参照してください。

表 24-4 余白

マージン	長さ
上左右のマージン	5 mm
下マージン(下端)	5 mm(ロール紙およびマルチシート トレイ) 17 mm(カット紙)

表 24-5 機構的な精度

説明
指定ベクトル長±0.1%0.1mmまたは±0.2mm(いずれか大きい方)、気温 23°C、相対湿度 50 ~ 60%、E/A0 サイズのプリント マテリアルに[高品質]または[標準]で HP 厚手コート紙フィードを使用してプリント。

表 24-6 サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
T730/T830	HP PCL3GUI、 CALS G4

モバイル印刷の仕様

HP モバイル プリントを使用すると、数回のクリックだけでモバイル デバイスからプリントでき、すばやく修正を加えることができます。

表 24-7 モバイル印刷

説明	情報
モバイル印刷	はい。AirPrint を使用して iOS から直接、および HP 印刷サービス プラグインを使用して Android から直接
HP モバイル印刷によりサポートされるモバイル デバイス	スマートフォンとタブレット

表 24-7 モバイル印刷 (続き)

説明	情報
サポートされるオペレーティングシステム	iOS、Android、Windows
OS バージョン	iOS 7.0 以降、Android 4.4 以降、すべての Windows
接続要件	プリンタとモバイル デバイスは、同じネットワークを使用する必要があります。
サポートされているファイル形式	PDF、JPEG

表 24-8 電子メール印刷

説明	情報
サポートされているモバイルデバイス	スマートフォン、タブレット、PC
サポートされるオペレーティングシステム	電子メールに対応しているものすべて
接続要件	クラウド接続
クラウド機能	電子メールを通じたりモート印刷
サポートされているファイル形式	PDF、JPEG、TIFF
最大ファイルサイズ	10 MB

表 24-9 HP Smart アプリ

説明	情報
印刷アプリケーション	HP Smart アプリ
サポートされているモバイルデバイス	スマートフォン、タブレット、PC
サポートされるオペレーティングシステム	iOS と Android
OS バージョン	iOS 7.0 以降と Android 4.4 以降
接続要件	プリンタとモバイル デバイスは、同じネットワークを使用する必要があります。
サポートされているファイル形式	PDF、JPEG。Web ページ、電子メールの添付ファイル、Microsoft Office ドキュメントも印刷できます。

物理的仕様

堅牢かつコンパクトでプロフェッショナルな T730 および T830 プリンタは、お客様のようなビジネスに最適で、日々の作業に役立ちます。

表 24-10 プリンタの物理的仕様

	HP DesignJet T730 プリンタ	HP DesignJet T830 24 インチ MFP	HP DesignJet T830 36 インチ MFP
重量	48 kg	51 kg	62.5 kg
幅	1402.5mm	1097.7 mm	1402.5mm
奥行き	最低要件 : 583.28 mm 最大 : 896 mm	最低要件 : 629.19 mm 最大 : 896 mm	最低要件 : 629.19 mm 最大 : 896 mm
高さ	最低要件 : 966 mm 最小(スタンドなし) : 306mm 最大 : 1155 mm (トレイが開いた状態)	最低要件 : 966 mm 最小(スタンドなし) : 306mm スキャナが開いた状態 : 1060 mm 最大 : 1155 mm (トレイが開いた状態)	最低要件 : 966 mm 最小(スタンドなし) : 306mm スキャナが開いた状態 : 1060 mm 最大 : 1155 mm (トレイが開いた状態)

メモリの仕様

T730 および T830 プリンタには、**1GB** のメモリが搭載されています。

電源の仕様

プリンタに付属の電源コードと規定の電源電圧を使用します。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。

表 24-11 プリンタの電源の仕様

入力電圧	100 ~ 240V AC ±10%、自動判別
周波数	50/60Hz
最大入力電流	1,200mA
典型的な電源	35 W

エコロジーに関する仕様

この製品は、WEEE Directive 2012/19/EU および RoHS Directive 2011/65/EU に準拠しています。

お使いの製品モデルの ENERGY STAR および EPEAT 登録ステータスを確認するには、HP Web サイトを参照してください (<http://www.hp.com/go/ecolabels>)。

動作環境の仕様

T730 および T830 の動作および保管に推奨される温度と湿度です。

表 24-12 プリンタの動作環境の仕様

動作温度	5 ~ 40°C
推奨動作温度	15 ~ 35°C (用紙の種類により変動)
保管温度	-25 ~ 55°C
推奨動作湿度	20 ~ 80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0 ~ 95% RH

動作音に関する仕様

T730 および T830 プリンタの定格騒音放射レベル。バイスタンダ位置での音圧レベルと騒音出力レベル。(ISO 9296 で規定)。

表 24-13 プリンタの動作音に関する仕様

アイドル状態の騒音出力レベル	< 3.4 B (A)
動作時の騒音出力レベル	6.5 B (A)
アイドル状態のバイスタンダ位置での音圧	< 16 dB (A)
動作時のバイスタンダ位置での音圧	48 dB (A)

ワイヤレス周波数帯

T730 および T830 プリンタは、2.4 GHz (802.11b/g/n) のワイヤレス周波数帯で動作する仕様になっています。

用語集

Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリアネットワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張り付けたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の 1 つは、静電気放電に敏感なデバイス(プリントヘッドまたはインクカートリッジなど)を扱う前に、プリンタの接地した箇所(主に金属部分)に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

HP-GL/2

HP Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトルグラフィック描画用の言語。

HP RTL

HP Raster Transfer Language : HP 社が定義するラスタ(ビットマップ)グラフィック描画用の言語。

I/O

入出力。デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラーコンソーシアムの略称です。

IPSec

ネットワーク上でノード間に送信される IP パケットを認証し、暗号化することによって、ネットワークセキュリティを提供する高度なメカニズム。各ネットワーク ノード(コンピュータまたはデバイス)には IPSec が設定されています。アプリケーションは通常、IPSec が使用されているか否かを認識しません。

IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進数字で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数字が含まれます。世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

IP アドレス

IPv4 アドレス(最も一般的)または IPv6 アドレスを指します。

LED

発光ダイオード。電気的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

MAC アドレス

メディア アクセス コントロール アドレス：ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

TCP/IP

伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル：インターネットのベースとなる通信プロトコル。

USB

ユニバーサル シリアル バス：コンピュータに接続するために設計された標準シリアルバスです。このプリンタは高速 USB をサポートしています (USB 2.0 と呼ばれる場合があります)。

USB デバイス ポート

USB デバイス上にある四角い USB ソケット。それを介してコンピュータがデバイスを制御することができます。コンピュータが USB 接続を使用してプリンタに印刷するには、コンピュータがプリンタの USB デバイスポートに接続されている必要があります。

USB ホスト ポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デバイスを制御できます。プリンタには 2 つの USB ホストポートがあり、アクセサリや USB フラッシュ デバイスを制御するために使用します。

Wi-Fi

この用語は、米国電子電気学会 (Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)) 802.11 規格に基づくすべてのワイヤレス ローカル エリア ネットワーク製品に使用されます。

イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラーモデル。多くの異なるカラースペースで同じカラーモデルを使用できます。例えば、通常、モニタはRGB カラーモデルを使用しますが、特定のRGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラースペースを持ちます。

カラーモデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを想定したシステム。

ギガビットイーサネット

最大1ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネットネットワーク。ファストイーサネットインターフェースは、より古いイーサネットデバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能です。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタコンポーネント。対応するインクカートリッジから1つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

高速USB

USBのバージョンの1つで、USB 2.0 と呼ばれる場合があります。元のUSBよりも40倍高速に実行できますが、元のUSBと互換性があります。ほとんどのパーソナルコンピュータは現在、高速USBを使用しています。

紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

色の精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

索引

A

Acrobat、からプリント 80
AutoCAD、からぷりんと 83

C

Customer Care 196

H

HP Care Pack 197
HP Customer Care 196
HP DesignJet モバイルプリン
ト 77
HP Smart アプリ 201
HP USB 3.0 - ギガビット アダプ
タ 121
HP Utility
アクセス 27
言語 27
HP インストール 197
HP サポート 197
HP サポート センター 196

I

IP アドレス 26
静的 183, 184
ホスト名の使用 183, 184

M

Microsoft Office、からのプリン
ト 91

P

Photoshop、からプリント 88

W

Web サービス
概要 13
セットアップ 25

Web サービスのトラブルシュー
ティング 188

あ

アクセサリ
注文 121
アクセス制御 24
アラート
エラー 192
オン/オフにする 22
警告 192
安全に関する注意事項 1

い

イメージの問題
下部の一部が印刷されな
い 152
クリップされたイメージ 153
不足しているオブジェク
ト 153

色

色あせ 152
正確でない 151
色の位置がずれる 145
インク
の経済的な使用 51
インクカートリッジ

交換 100
仕様 200
ステータス 100
ステータス メッセージ 180
挿入できない 180
注文 120
について 99
メモリチップ 99
インクカートリッジ; 使用状況に
関する情報 99
印刷 44
印刷速度が遅い 191

印刷品質

選択 47
印刷品質の問題
一般的 143
色の位置がずれる 145
インクが残る 149
傷 149
黒インクが擦れる 150
さまざまな色の縦方向の
線 151
擦り切れる 149
線の長さが不正確 147
線の太さ 144
段状の線 145
白色の点 151
端が段状になっているか鮮明
でない 150
端が予期したよりも暗い 151
バンディング 143
不連続の線 146
ぼやけた線 146
用紙が平らになっていな
い 148
横線 143
粒状感 147
印刷品質レポート 103
印刷を拡大縮小し直す 50
印刷を拡大縮小する 50

う

運搬用バッグ 121

え

エコロジーに関する仕様 203
エラー メッセージ
フロントパネル 194

か

カスタマーセルフリペア 197

- カッター
 - オン/オフ 42
- カット紙
 - 取り付け 38
 - 取り外し 39
 - マルチシートトレイの使用 40
- 下部の一部が印刷されない 152
- からのぷりんと
 - HP Click 46
 - USB フラッシュドライブ 44
 - プリンタドライバ 46
 - モバイルデバイス 46
- カラーの色あせ 152
- 環境設定、Windows ドライバ 24
- 乾燥時間
 - 変更 41
- カートリッジに保存された使用状況に関する情報 99

- き**
- 機構的な精度 200
- 傷がついた印刷物 149
- 機能の仕様 200
- キャリブレーション
 - スキャナ 118

- く**
- グラフィック言語 200
- クリップされたイメージ 153
- グレースケール 52
- グレーの影 52

- け**
- 言語 26

- こ**
- このガイドの使用方法 4
- コピー 74
- コピー設定 76
- コンピュータ通信
 - プリンタとコンピュータ間の通信の問題 183, 184

- さ**
- サポート サービス
 - HP Care Pack 197
 - HP Customer Care 196
 - HP サポート 197
 - HP サポート センター 196
 - プリンタ インストール 197
- 保証期間の延長 197

- し**
- 自動オフ 28
- 自動ファームウェアアップデート 22
- 仕様
 - HP Smart アプリ 201
 - インク サプライ品 200
 - エコロジーに関する 203
 - 環境 203
 - 機構的な精度 200
 - 機能 200
 - グラフィック言語 200
 - 電源 203
 - 電子メール プリント 201
 - 動作音 204
 - ハードディスク 203
 - 物理的 202
 - マージン 200
 - メモリ 203
 - モバイル 201
 - モバイル印刷 201
 - 用紙サイズ 200
 - ワイヤレス周波数 204
- 白黒 52

- す**
- スキャナ
 - キャリブレーション 118
 - 原稿が取り付け直される 155
 - 診断プロット 174
 - スキヤンが遅い 154
 - スキャンバーのクリーニング 115
 - ネットワークフォルダにアクセスできない 154
- スキャン 54
- スキャン品質の問題
 - 赤/緑の縦線 165
 - 明るい色の塗りつぶしがない 159
 - 色が正しくない 163
 - 色ぶち 163
 - エッジ検出 172
 - 完全に間違った色 170
 - 原稿が損傷する 169
 - 光沢原稿からのフレア 165
 - ゴースト 171
 - シャドウ/ハイライト部分のクリッピング 164
- 縮小 172
- しわや折れ 157
- 振動の影響 166
- スキャンバー間の色の差異 160
- スキャンバー間の縦線 161
- スキューが多すぎる 173
- 線が不連続 157
- 線の太さがまちまち 162
- 縦のゆがみ 171
- 塗りつぶし領域の粒状感 159
- 幅 30cm の縦方向の黒いバンディング 169
- ピンぼけ 166
- 不規則な縦線 156
- 用紙送り 168
- スピンドル 121
 - ロール紙の取り付け 33
- 擦り切れた印刷物 149
- スリープモードの待機時間 28

- せ**
- セキュリティ 24
- 設定
 - コピー 76
- 節約
 - インクに関する 51
 - 用紙上 51
- 線の太さ 144
- 前面図 6, 7

- そ**
- 測定単位
 - 変更 27
- ソフトウェア 12
- ソフトウェアアップデート 115

- た**
- 試し印刷 50
- 段状の線 145

- ち**
- 注意 3
- 注文
 - アクセサリ 121
 - インクカートリッジ 120
 - プリントヘッド 120
 - 用紙 121
- チューブ
 - 接続できない 181

つ

通信ポート 10

て

電源

- オン/オフ 14
- 電源の仕様 203
- 電子メール通知 22
- 電子メールでプリント 79
- 電子メールプリント 79, 201
 - 有効化 14
- 電話番号 199

と

統計

- インクカートリッジ 100
- 動作音に関する仕様 204
- 動作環境の仕様 203
- ドライバの環境設定 24

ね

- ネットワーク設定 29
- ネットワーク設定ページ 189
- ネットワークのトラブルシューティング、有線 184
- ネットワークのトラブルシューティング、ワイヤレス 185
- ネットワークフォルダ
 - アクセスできない 154
 - 設定 63

は

- 背面図 8, 9
- バンディングの問題 112
- ハードディスクの仕様 203

ひ

品質、高い 51

ふ

- ファームウェアアップデート 114
 - じどうせってい 22
- 物理的仕様 202
- プラテンのクリーニング 150
- プラテンをクリーニングする 150
- プリンタが起動しない 191
- プリンタステータス 103
- プリンタセキュリティ 31
- プリンタソフトウェア 12
 - Mac OS X のアンインストール 21
 - Windows のアンインストール 19
- プリンタの主な機能 6
- プリンタの主なコンポーネント 6
- プリンタのコンポーネント 6
- プリンタの取り扱い 103
- プリンタモデル 5
- プリンタレポート 15
- プリンタを移動する 113
- プリンタをクリーニングする 103
- プリンタを接続する
 - Mac OS X ネットワーク 19
 - Windows ネットワーク 18
 - 一般的 18
 - 方法を選択する 17
- プリンタを保管する 113
- プリンタの機能 6
- プリントできない 191
- プリントヘッド
 - クリーニング; パージ 105
 - 交換 106
 - 軸合わせ 106
 - 仕様 200
 - 挿入できない 180
 - 注文 120
 - について 102
- プリントヘッドクリーナー
 - 仕様 200
- フロントパネル 11
 - 明るさ 28
 - 言語 26
- フロントパネルオプション
 - I/O タイムアウトの選択 152
 - オートパワーオフ 28
 - カッターを有効にする 42
 - 画面の明るさ 28
 - 乾燥時間の選択 41
 - 言語の選択 26
 - 準備が完了した用紙のキャリブレーションをリセット 113
 - 診断イメージの印刷 103, 104
 - スリープ 28
 - 排紙 42
 - 排紙/カット 42
 - ファームウェアアップデート 114
- プリントヘッドのクリーニング 105
- プリントヘッドの軸合わせ 106
- プリントヘッドを交換する 106
- 用紙のキャリブレーション
 - キャリブレーション 112
 - ロール紙の取り外し 38
- フロントパネルの明るさ 28

- プリントヘッドのクリーニング 105
- プリントヘッドの軸合わせ 106
- プリントヘッドを交換する 106
- 用紙のキャリブレーション
 - キャリブレーション 112
 - ロール紙の取り外し 38
- フロントパネルの明るさ 28

へ

- ページサイズ 47
- ページの長さの精度 147

ほ

- 防塵・防滴ケース 121
- 保証期間の延長 197
- ぼやけた線 146
- ポート 10

ま

- マージン 49
- 仕様 200

め

- メモリの仕様 203
- メンテナンスキット 115

も

- モデル、プリンタ 5
- モニタ
 - キャリブレーション 179
- モバイル印刷 13, 201
- モバイルの仕様 201
- モバイルプリント 77
- モバイルプリントのトラブルシューティング 188

よ

用紙

- 一致しない 126
- 印刷後にカット 139
- カットされた帯による紙詰まり 138
- カット紙が詰まっている 134, 135
- サイズ 47
- サイズ(最大と最小) 200
- 種類の選択 49

- 情報の表示 41
 - スキャナに原稿をセットできない 140
 - スキャナの紙詰まり 140
 - 平らになっていない 148
 - 正しくカットされない 139
 - 取り付けのエラーメッセージ 124
 - 取り付けられている用紙への印刷 49,125
 - 取り付けられない 122
 - トレイが詰まっている 136
 - の経済的な使用 51
 - 排紙 42
 - 排紙/カット 42
 - 排出 42
 - 不正確な用紙切れ 139
 - プリンタにより保持 139
 - 間違った用紙に印刷 125
 - メンテナンス 41
 - 用紙送りのキャリブレーション 112
 - 用紙がドライバに含まれていない 124
 - 用紙スタッカでの出力の問題 139
 - ロール紙がスピンドルでたるむ 139
 - ロール紙が詰まっている 126, 130
 - 用紙がドライバに含まれていない 124
 - 用紙スタッカ
 - 出力の問題 139
 - 用紙の種類 121
 - 用紙の取り付け
 - 一般的なヒント 33
 - カット紙 38
 - カット紙がトレイから給紙されない 123
 - カット紙を取り付けられない 123
 - スピンドルにロール紙 33
 - 取り付けられない 122
 - プリンタにロール紙 35
 - マルチシートトレイ 40
 - 用紙がドライバに含まれていない 124
 - ロール紙を取り付けられない 122
 - 用紙の取り付けの問題 122
 - 用紙の取り外し
 - カット紙 39
 - ロール 38
 - 用紙を取り付けられない 122
- り**
- 粒状感 147
- ろ**
- ロール紙
 - スピンドルの取り付け 33
 - 取り付け 35
 - 取り外し 38
- わ**
- ワイヤレス周波数の仕様 204
- ん**
- 警告 3
 - 内蔵 Web サーバ
 - アクセス 26
 - アクセスできない 192
 - 言語 26